

会館棟								
K-E000	図面リスト	NS	K-E041	会館棟情報設備1F平面図(改修後)	A1:1/100	K-E082	仮設受変電設備単線結線図	NS
K-E001	電気設備特記仕様書1	NS	K-E042	会館棟情報設備2F平面図(改修後)	A1:1/100	K-E083	図書館棟仮設電源B1F平面図(改修後)	A1:1/150
K-E002	電気設備特記仕様書2	NS	K-E043	会館棟情報設備3F平面図(改修後)	A1:1/100	K-E084	多目的スタジオ1音響設備 機器構成表・システム系統図・機器姿図	NS
K-E003	案内配置図	-	K-E044	会館棟自動火災報知設備B1F平面図(改修後)	A1:1/100	K-E085	多目的スタジオ2音響設備 機器構成表・システム系統図・機器姿図	NS
K-E004	会館棟受変電設備単線結線図	NS	K-E045	会館棟自動火災報知設備1F平面図(改修後)	A1:1/100	K-E086	多目的スタジオ3音響設備 機器構成表・システム系統図・機器姿図	NS
K-E005	会館棟受変電設備B1F平面図(改修後)	A1:1/100	K-E046	会館棟自動火災報知設備2F平面図(改修後)	A1:1/100	K-E087	多目的スタジオ1配線図	A1:1/1
K-E006	会館棟動力盤図1	NS	K-E047	会館棟自動火災報知設備3F平面図(改修後)	A1:1/100	K-E088	多目的スタジオ2・3配線図	A1:1/1
K-E007	会館棟動力盤図2	NS	K-E048	会館棟機械警備B1F平面図(改修後)	A1:1/100			
K-E008	会館棟動力盤図3	NS	K-E049	会館棟機械警備1F平面図(改修後)	A1:1/100			
K-E009	会館棟電灯盤図1	NS	K-E050	会館棟機械警備2F平面図(改修後)	A1:1/100			
K-E010	会館棟電灯盤図2	NS	K-E051	会館棟機械警備3F平面図(改修後)	A1:1/100			
K-E011	会館棟電灯盤図3	NS	K-E052	会館棟動力設備B1F平面図(改修前)	A1:1/100			
K-E012	会館棟電灯盤図4	NS	K-E053	会館棟動力設備1F平面図(改修前)	A1:1/100			
K-E013	会館棟動力設備B1F平面図(改修後)	A1:1/100	K-E054	会館棟動力設備2F平面図(改修前)	A1:1/100			
K-E014	会館棟動力設備B1F平面図2(改修後)	A1:1/100	K-E055	会館棟動力設備3F平面図(改修前)	A1:1/100			
K-E015	会館棟動力設備1F平面図(改修後)	A1:1/100	K-E056	会館棟動力設備RF平面図(改修前)	A1:1/100			
K-E016	会館棟動力設備2F平面図(改修後)	A1:1/100	K-E057	会館棟電灯設備B1F平面図(改修前)	A1:1/100			
K-E017	会館棟動力設備3F平面図(改修後)	A1:1/100	K-E058	会館棟電灯設備1F平面図(改修前)	A1:1/100			
K-E018	会館棟動力設備RF平面図(改修後)	A1:1/100	K-E059	会館棟電灯設備2F平面図(改修前)	A1:1/100			
K-E019	照明器具姿図(改修後)	NS	K-E060	会館棟電灯設備3F平面図(改修前)	A1:1/100			
K-E020	既設照明器具リスト1	NS	K-E061	会館棟コンセント設備B1F平面図(改修前)	A1:1/100			
K-E021	既設照明器具リスト2	NS	K-E062	会館棟コンセント設備1F平面図(改修前)	A1:1/100			
K-E022	既設照明器具リスト3	NS	K-E063	会館棟コンセント設備2F平面図(改修前)	A1:1/100			
K-E023	会館棟電灯設備B1F平面図(改修後)	A1:1/100	K-E064	会館棟コンセント設備3F平面図(改修前)	A1:1/100			
K-E024	会館棟電灯設備1F平面図(改修後)	A1:1/100	K-E065	会館棟弱電設備B1F平面図(改修前)	A1:1/100			
K-E025	会館棟電灯設備2F平面図(改修後)	A1:1/100	K-E066	会館棟弱電設備1F平面図(改修前)	A1:1/100			
K-E026	会館棟電灯設備3F平面図(改修後)	A1:1/100	K-E067	会館棟弱電設備2F平面図(改修前)	A1:1/100			
K-E027	会館棟コンセント設備B1F平面図(改修後)	A1:1/100	K-E068	会館棟弱電設備3F平面図(改修前)	A1:1/100			
K-E028	会館棟コンセント設備1F平面図(改修後)	A1:1/100	K-E069	会館棟情報設備B1F平面図(改修前)	A1:1/100			
K-E029	会館棟コンセント設備2F平面図(改修後)	A1:1/100	K-E070	会館棟情報設備1F平面図(改修前)	A1:1/100			
K-E030	会館棟コンセント設備3F平面図(改修後)	A1:1/100	K-E071	会館棟情報設備2F平面図(改修前)	A1:1/100			
K-E031	トイレ平面詳細図	A1:1/50	K-E072	会館棟情報設備3F平面図(改修前)	A1:1/100			
K-E032	トイレ平面詳細図2	A1:1/50	K-E073	会館棟自動火災報知設備B1F平面図(改修前)	A1:1/100			
K-E033	会館棟換気電源1F平面図(改修後)	A1:1/100	K-E074	会館棟自動火災報知設備1F平面図(改修前)	A1:1/100			
K-E034	会館棟換気電源2F平面図(改修後)	A1:1/100	K-E075	会館棟自動火災報知設備2F平面図(改修前)	A1:1/100			
K-E035	会館棟換気電源3F平面図(改修後)	A1:1/100	K-E076	会館棟自動火災報知設備3F平面図(改修前)	A1:1/100			
K-E036	会館棟弱電設備B1F平面図(改修後)	A1:1/100	K-E077	会館棟機械警備B1F平面図(改修前)	A1:1/100			
K-E037	会館棟弱電設備1F平面図(改修後)	A1:1/100	K-E078	会館棟機械警備1F平面図(改修前)	A1:1/100			
K-E038	会館棟弱電設備2F平面図(改修後)	A1:1/100	K-E079	会館棟機械警備2F平面図(改修前)	A1:1/100			
K-E039	会館棟弱電設備3F平面図(改修後)	A1:1/100	K-E080	会館棟機械警備3F平面図(改修前)	A1:1/100			
K-E040	会館棟情報設備B1F平面図(改修後)	A1:1/100	K-E081	仮設電源配置図	A1:1/200			

備 考	工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士 楠田 和美
	図名	図面リスト	設計	RO8.02	一級建築士登録番号 200667号
	図面N.	K-E000	細尺		従事する建築士 甲斐 雅人
	株式会社 フケタ設計	代表取締役 三架 富男 一級建築士登録番号 89479号	承認		一級建築士登録番号 273244号
	本 社 栃木県宇都宮市大宮1丁目5番8号 TEL 028(622)8928	検 査			一級建築士登録番号

工事名称 文化センター大規模改修工事

フレックス工期契約制度
適用する 工事着手期限日 (年 月 日) 工期の終期日 (年 月 日)
留意事項
受注者は、工事着手日を明らかにするため、契約締結後7日以内に工事着手日通知書(第1号様式)を発注者に届け出なければならない。

猛暑による作業不能日数
○本工事は、猛暑による作業不能日数を次のとおり見込んでいる。
i) 作業不能日数: ◆日間 (工期の始期は令和◆年◆月◆日【着手期限】で算定)
ii) 上記 i) は、環境省が公表する関東地方 千葉県 ◆◆地点におけるWBGI値 (気温、湿度、日射・輻射を考慮した暑さ指数) 過去5年分 (2019年~2023年) について、本工事の工期に対応する期間 (行政機関の休日に関する法律(昭和63年法律第9号)に定める行政機関の休日及び夏季休暇 (3日) を除く。) において、8時から17時の間にWBGI値が3以上となった時間を算定し、日数に換算したものを5年分を平均したものと、

I. 工事概要

1. 工事場所 四街道市 大日 396番地

Table with 7 columns: 建物名称, 構造, 階数, 延べ面積(m2), 消防法施行令別表第一施設の分類, 備考. Includes 四街道市立文化センター (会館棟).

3. 工事項目 (● の印付いたものを適用し、○ の印付いたものは適用しない。)

Table with 7 columns: 建物別及び屋外, 工事種目, 会館棟, 一式, 一式, 一式, 一式, 屋外. Lists various equipment like LED lighting, power equipment, etc.

4. 指定部分 ○ 無 ○ 有 (対象部分)
指定部分工期 年 月 日

II. 工事仕様

1. 共通仕様
工事発注に関する説明事項書(質疑に対する回答書を含む)、本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事情)(最新版)」(以下、「標準仕様書」という。)

2. 提出様式
本工事で用いる提出書類の様式は、県発注・営繕工事関連提出書類一覧(下記URL)によるほか、監督職員の指示による。
https://www.pref.chiba.lg.jp/eizen/jigyousha/kenchiku/teishutsu.html

3. 特記仕様
業、項目及び特記事項共に、● の印付いたものを適用し、○ の印のものは適用しない。

章 項 目 特 記 事 項

Table with 2 columns: 項 目, 特 記 事 項. Includes items like 電気工作物の種類, 電気保安技術者, 施工従事者, 化学物質を放散させる建築材料等.

章 項 目 特 記 事 項

2) 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
3) 接着剤は、可塑剤(フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。
4) 1) の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを放散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。

○ 県内生産品
受注者は、「県内生産品使用状況調査票」を作成し、工事完成時に提出するとともに、完成検査後に以下の技術管理課メールアドレスに電子データで提出しなければならない。

○ ワンデーレスポンス
本工事は、ワンデーレスポンス対象工事である。
「ワンデーレスポンス」とは受注者からの質問、協議への回答は、基本的に、「その日のうち(24時間以内)」に回答するよう対応することである。

○ 適用区分
建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には、次の条件を用いる。

1) 受注者は、施工計画に基づいて適正な計画工程を作成し、工事の先々を予見しながら施工すること。
2) 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合及び計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じる恐れがある場合は、原因を究明するとともに速やかに文書にて監督職員へ報告すること。

○ 適用区分
建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には、次の条件を用いる。

○ 風圧力
風速 (Vo= m/s)
積雪相区分 (○Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ ○Ⅳ)
○ 積雪荷重
建設省告示第145号における区域 別表 ()

1. 本工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、予め監督職員の承認を受ける。
2. 下記の表に機材名が記載された製造業者等は、次の 1) から 6) までの全ての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承認を受ける。ただし、製造業者名等が記載されていないものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。

1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。
2) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。
3) 安定的な供給が可能であること。
4) 法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。
5) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
6) 販売、保守等の営業体制が整えられていること。

Table with 2 columns: 機 材 等, 機 材 等. Lists various materials and equipment like LED lighting, power equipment, etc.

(表記以外に品質等の確認が必要な機材がある場合は記載する。)

● 工 事 用 水
構内の既存施設 ○ 利用できない ● 利用できる (● 有償 ○ 無償)

● 工 事 用 電 力
構内の既存施設 ● 利用できない ○ 利用できる (○ 有償 ○ 無償)

● 監 督 職 員 事 務 所
● 設 け る ○ 設 け ない

● 工 事 用 仮 設 物
構内につくることが ● できる ○ できない

● 官 公 署 等 へ の 手 続
工事に必要な官公署への手続きは受注者が代行し、速やかに行う。

○ 別契約の関係受注者が定置したものは、無償で使用できる。
○ 機械設備工事 ○ 建築工事 ○ 設置する。
● 本工事で設置する。
「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2)の手すり据置き方式又は3)手すり先行専用足場方式により行う。

○ 内部足場等 (○ 種 ○ 種)
○ 外部足場等 (○ 種 ○ 種)

章 項 目 特 記 事 項

● 工 事 写 真
国土交通大臣官房官庁営繕部制定の「営繕工事写真撮影要領(最新版)」による。

● 設計図CADデータ
設計図CADデータ : ● 貸与する ○ 貸与しない
貸与する設計図CADデータを当該工事の施工図または完成図の作成以外の目的に使用してはならない。

● 電 子 納 品
1. 本工事は、電子納品の対象工事である。
電子納品は、「千葉県営繕事業に係る電子納品運用ガイドライン【営繕工事情】最新版(以下、「ガイドライン」という。))に基づいて行う。
2. 工事完成検査時には、(公財)千葉県建設技術センター(以下、「センター」という。)から発行される「千葉県電子媒体(副本)納品事前受付書」を携行すること。
3. 工事完成検査後は、速やかに電子媒体1部と「千葉県電子媒体(副本)納品事前受付書」をセンターに送付すること。その後、センターから発行される「千葉県電子媒体(副本)受領書」を監督職員に提出すること。なお、電子成果品は工事請負契約書第45条の対象とし、電子データに不備が確認された場合は、受注者は修正作業を行わなければならない。
4. 「ガイドライン」の解釈に疑義がある場合は、監督職員と協議の上で決定すること。

● 完成時の提出図書等
工事完成時の提出図書等は以下のものとする。

Table with 4 columns: 提出図書等, 仕 様, サイズ, 部数. Lists items like 完成図面, 工事関係図書, 完成写真, 安全に関する資料, 電子成果品.

● なし ○ あり ()
特別管理産業廃棄物 ○ なし ○ あり (PCB使用機器:)
PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引き渡す。

● 建設副産物の処理等

1. 共通事項
1) 「千葉県建設リサイクル推進計画2016ガイドライン」に基づき、本工事に係る「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を「建設副産物情報交換システム(COBRIS)」により作成し、施工計画書に含め各1部提出すること。
また、計画の実施状況(実績)については、「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」並びに「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」を同システムにより作成し、各1部提出するとともに、これらの記録を工事完成後一年間保存しておくこと。

◎作成対象工事
「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」は請負金額が、「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」並びに「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」は最終請負金額が100万円以上の全ての工事について建設資材の利用、建設副産物の発生・搬出の有無にかかわらず作成する。
2) 「建設副産物の処理基準及び再生資材の利用基準」に基づき、建設副産物の処理に先立ち、「建設副産物処理承認申請書」を作成し、監督職員の確認を受け、同申請書を1部提出すること。なお、建設廃棄物の処理を委託する場合は、収集運搬又は処分について許可業者と各々建設廃棄物処理契約を締結し、「建設廃棄物処理委託契約書」を監督職員に提示するとともに、同契約書の写しを同申請書に添付すること。
建設副産物の処理完了後速やかに、「建設副産物処理調査」を作成し、1部提出するとともに、実際に要した処理費等を証明する資料(受入伝票、写真等)を監督職員に提示し確認を受けること。

3) 建設副産物の処理に当たって、産業廃棄物管理票制度に基づく紙マニフェスト方式による場合は、原則として複写式伝票のD票及びE票を提示すること。
また、電子マニフェスト方式による場合は、原則として廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき指定された情報処理センターが発行する当該工事のマニフェスト情報を提示すること。

2. 建設発生土
1) 指定(A)(工事間利用)の場合
本工事により発生する建設発生土のうち、下記に示す建設発生土については、工事間利用を図るものとし、下記指定地に搬出すること。
ア 搬出先(相手先工事名、場所等) 工事 市 町地先
イ 土質及び処理量 第 種建設発生土 m³
ウ 搬出時期 年 月 ~ 年 月
なお、搬出手続き等は監督職員の指示によること。

2) 指定(A)(その他)の場合
建設発生土(m³)は、 地先に搬出するものとする。
なお、詳細については監督職員の指示によるものとする。

3) 指定(B)の場合
建設発生土(m³)は、片道運搬距離 kmに搬出するものとする。

3. 路盤廃材
本工事により発生する
路盤廃材(t)は 市 町地先、片道運搬距離 kmの に運搬し、処理するものとする。

4. 建設廃棄物
本工事により発生する
1) アスコン塊 (t) は 市 町地先、片道運搬距離 kmの に運搬し、処理するものとする。
2) コンクリート塊 (t) は 市 町地先、片道運搬距離 kmの に運搬し、処理するものとする。
3) 建設発生木材 (t) は 市 町地先、片道運搬距離 kmの に運搬し、処理するものとする。
4) 建設汚泥 (t) は 市 町地先、片道運搬距離 kmの に運搬し、処理するものとする。
5) () は 市 町地先、片道運搬距離 kmの に運搬し、処理するものとする。
6) () は 市 町地先、片道運搬距離 kmの に運搬し、処理するものとする。
7) () は 市 町地先、片道運搬距離 kmの に運搬し、処理するものとする。
なお、運搬に先立ち受け入れ条件等を確認し、監督職員に報告するものとする。
工事発注後、事情により上記の指定処理により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

章 項 目 特 記 事 項

5. 再生処理土
1) 指定(A)(工事間利用)の場合
本工事により再生処理した処理土のうち、下記に示す処理土については、工事間利用を図るものとし、下記指定地に搬出すること。
ア 搬出先(相手先工事名、場所等) 工事 市 町地先
イ 土質及び処理量 第 種建設発生土 m³
ウ 搬出時期 年 月 ~ 年 月
なお、搬出手続き等は監督職員の指示によること。また、建設泥の再生利用にあたっては、平成18年6月12日付国土交通事務次官通知「建設汚泥の再生利用に関するガイドライン」等に基づき、適正に処理すること。

留意事項
1. 利用先の確保
建設発生土情報交換システムを活用して、建設発生土と同様、積極的に工事間流用により利用先の確保に努める。

2. 中間処理施設の選定
中間処理施設の選定に当たっては、利用先の品質要件にあう発生処理土を確保するため、他の渣と混ざらないようにいかに再生処理できるかが大きな要素となる。このため、経済性を含めて総合的に判断する必要がある。
また、リサイクル原則化ルールに基づき、建設副産物情報交換システム(COBRIS)の登録処理業者を活用して、50km範囲で検索する。

3. 品質・安全性の確保
処理土の品質・安全性を確認するため、土質試験、土壌分析試験などを行う。

4. 一時保管
利用先との工程調整のため一時保管する場合には、廃棄物処理法等の手続きが必要となるので注意する。

○ 建設発生土の処理
○ 埋め戻し後の建設発生土は、監督職員が指示する構内の場所に敷きならしとする。

○ 環 境 へ の 配 慮
1. 千葉県で定める「環境配慮物品調達方針」に基づき環境に配慮した物品を優先的に使用する。

2. 「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」の特定調達品目の判断基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」(令和5年2月)による。
3. 環境物品等の調達の推進に関する基本方針における公共工事の配慮事項(「資材(材料及び機材を含む)の梱包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負荷低減に配慮されていること。)」に留意すること。

○ 環 境 対 策
建設機械は、排出ガス対策型、低騒音型の建設機械を使用すること。

○ 化学物質の濃度測定
○ 施工完了時に室内空気中の揮発性有機化合物の濃度を測定し、報告すること。
○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、ステレン
○ バラックロロベンゼン(用途が学校の場合、上記項目に追加する。)
測定はバッシュ型採集機器により行う。
着工前の測定 ○ 行わない ○ 行う
測定対象室 ○ 図示 ○ ()
測定箇所数 ○ 図示 ○ ()
測定値が厚生労働省指針値を超えた場合は、換気後再測定し報告書を出すこと。

● 保 険
本工事については、工事目的物及び工事材料を次に示す内容で火災保険、組立保険その他の保険に附すること。
1) 被保険者 発注者、受注者及びその全下請負人
2) 保険金額 請負代金全額
3) 保険期間 工事着手のときから工事引渡しまでの期間
なお、保険契約を締結したときは、その証券又はこれに代わるものを直ちに監督職員に提示すること。

● 工事実績情報の登録
本工事の最終請負代金(消費税込)が500万円以上となる場合には、工事実績情報システム(CORINS)に基づき、工事実績データを作成する。
また、作成した内容について監督職員の確認を受けた後、以下に示す期間内に(一財)日本建設情報総合センターに所定の手続により登録するとともに、登録内容確認書の写しを提出する。
1) 工事受注時 契約締結後10日以内
2) 登録内容の変更時 契約事項の確定日から10日以内
3) 工事完成時 契約完成後10日以内

● 工 事 現 場 管 理
受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。
1) 不法・違反無線局(不法パーソナル無線)を設置したトラック、ダンプカー等を工事現場に立ち入らせないこと。

● 過積載による違法
運行動の防止
受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。
1) 積載重量制限を超過して土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。
2) さし枠装着車、不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。
3) 過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受けるなど、過積載を助長することのないようにすること。
4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不状態を解消する措置を講ずること。
5) 建設発生土の処理及び骨材等の購入にあたって、下請事業者及び骨材等納入者の利益を不当に害することのないようにすること。
6) 以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。

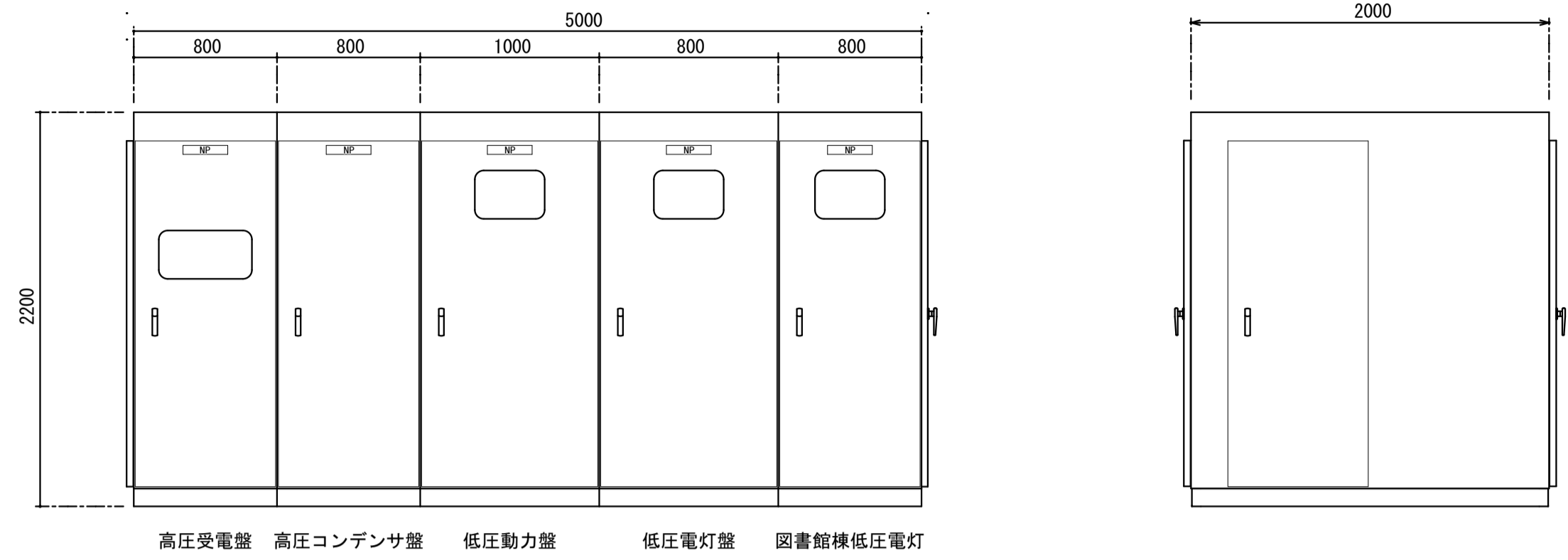
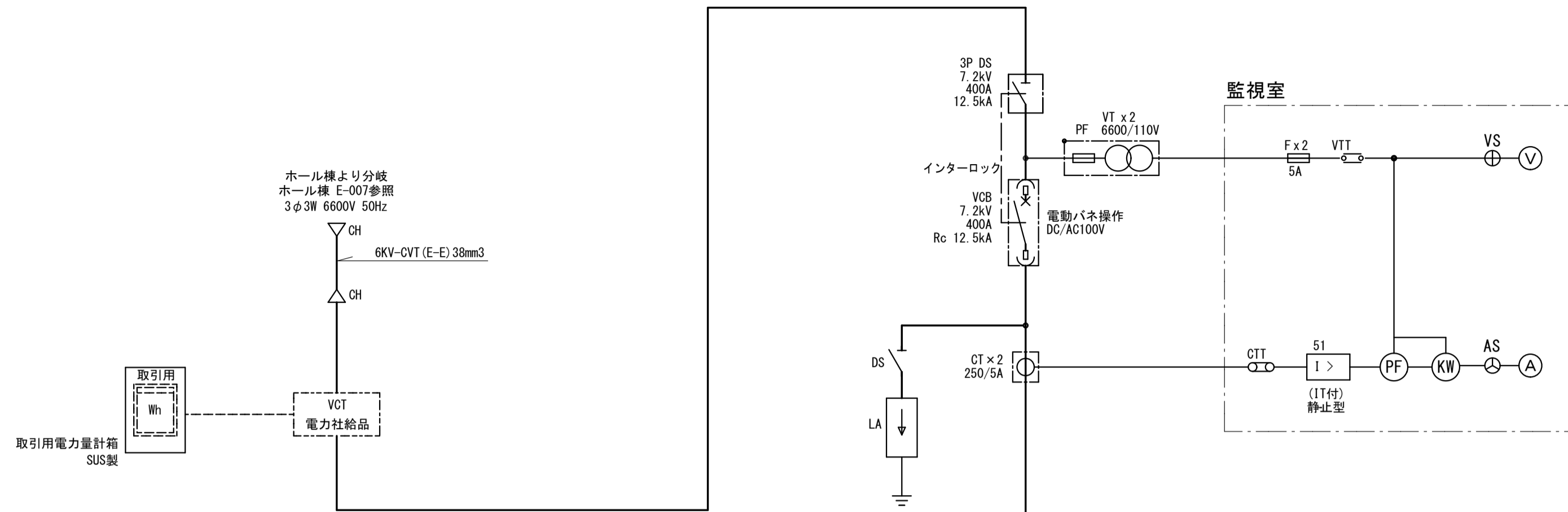
● 創意工夫等の実施
受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の書式により提出することができる。

● 安 全 対 策
受注者相互の緊密な連絡調整を図り、協力して工事を安全円滑に実施することを目的とする「工事関係者連絡会議」を設置すること。
発注者が組織する安全対策委員会が行う安全審査、施工条件検討、安全点検等に協力すること。

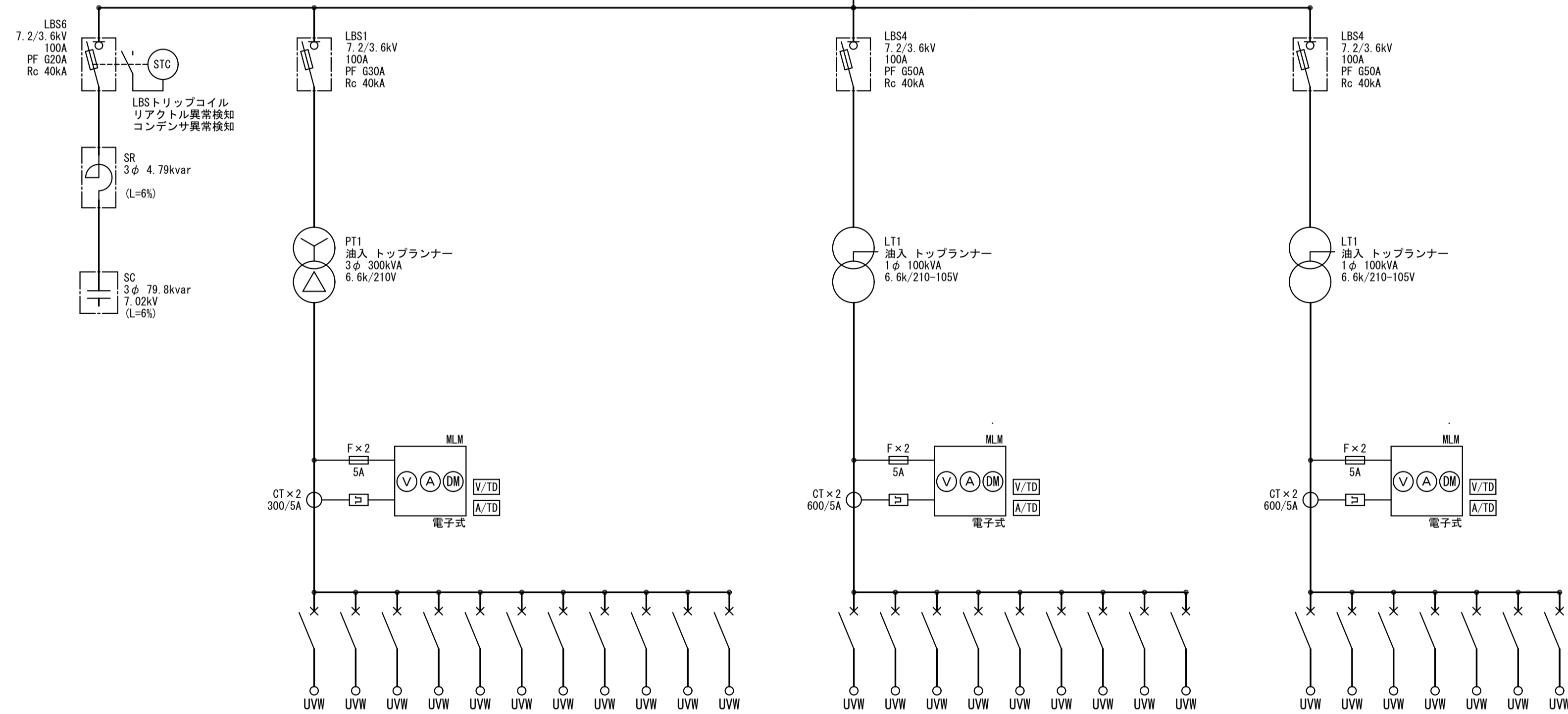
● 他工事との取合い
別表1による。

Table with 4 columns: 工事名, No., 管理建築士, 図 名, 設計, 概 算, 図面No., 代表取締役, 承認, 検 査, 承認, No. Includes 文化センター大規模改修工事, 電気設備特記仕様書1, 株式会社 フケタ設計.

章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項																																																																																																																																																																									
● 一 般 事 項	● 中 間 検 査 ● 中間検査を実施する。 (回数 回、実施時期 工事完了時) 中間検査の範囲、回数 (別紙仕様書の通り)	● 共 通 事 項	設計用標準水平震度 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設置場所</th> <th rowspan="2">機器種別</th> <th colspan="2">特定の施設</th> <th colspan="2">一般の施設</th> </tr> <tr> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">上階階、 屋上及び塔屋</td> <td>機器</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>防振支持の機器</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中 間 階</td> <td>機器</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>防振支持の機器</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">地 階・1階</td> <td>機器</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>水槽類</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>防振支持の機器</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td></td> <td>水槽類</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>【備考】・上階階とは2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階とする。 ・中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの ・水槽類に燃料小出槽を含む。</p> <p>重要機器は次のものを示す。 ○ 配電盤 ○ 発電装置 (防災用) ○ 直流電源装置 ○ 交流無停電電源装置 ○ 交換機 ● 自動火災報知受信機 ○ 中央監視装置 ● 受変電設備</p> <p>2)設計用鉛直地震力 設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。</p> <p>改修する回路の絶縁抵抗は、比較のため工事の前で測定すること。</p> <p>事前調査 ● 本工事 ○ 別途 調査項目 ● 既存資料調査 ○ 調査範囲 ○ 図示 ○ 調査方法 ○ 図示 ○</p> <p>○ はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。</p>	設置場所	機器種別	特定の施設		一般の施設		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上階階、 屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5	中 間 階	機器	2.0	1.5	1.5	1.0	防振支持の機器	1.5	1.0	1.0	0.6	地 階・1階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6	水槽類	1.0	0.6	0.6	0.4		防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6		水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6	● 接 地 極 別表1	接地極の材料は原則として下記による。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>接地の種類</th> <th>記号</th> <th>接地抵抗値</th> <th>接地極の規格・数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>● 共同接地</td> <td>E_共</td> <td>10Ω以下</td> <td>EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組</td> </tr> <tr> <td>○ 共同接地</td> <td>E_共△</td> <td>10Ω以下</td> <td>EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組</td> </tr> <tr> <td>○ A種接地</td> <td>E_A</td> <td>10Ω以下</td> <td>EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組</td> </tr> <tr> <td>● B種接地</td> <td>E_B</td> <td>150/10以下※</td> <td>EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組</td> </tr> <tr> <td>● C種接地</td> <td>E_C</td> <td>10Ω以下</td> <td>EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組</td> </tr> <tr> <td>○ D種接地</td> <td>E_D</td> <td>100Ω以下</td> <td>EB(D=10, L=1, 000又はW=30, L=900)×1</td> </tr> <tr> <td>○ D種接地</td> <td>E_D</td> <td>Ω以下</td> <td>EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組</td> </tr> <tr> <td>○ 高圧避雷器用</td> <td>E_H</td> <td>10Ω以下</td> <td>EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組</td> </tr> <tr> <td>○ 交換装置用</td> <td>E_E</td> <td>10Ω以下</td> <td>EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組</td> </tr> <tr> <td>○ 通信用(10Ω)</td> <td>E_{AL}</td> <td>10Ω以下</td> <td>EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組</td> </tr> <tr> <td>○ 通信用(100Ω)</td> <td>E_{BL}</td> <td>100Ω以下</td> <td>EB(D=10, L=1, 000又はW=30, L=900)×1</td> </tr> <tr> <td>○ 電話引込口の保安器用</td> <td>E_{LL}</td> <td>100Ω以下</td> <td>EB(D=10, L=1, 000又はW=30, L=900)×1</td> </tr> <tr> <td>● 測定用</td> <td>E_D</td> <td></td> <td>EB(D=10, L=1, 000又はW=30, L=900)×1</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 接地抵抗値は、電気事業者と協議のうえ決定すること。</p>	接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極の規格・数量	● 共同接地	E _共	10Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組	○ 共同接地	E _共 △	10Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組	○ A種接地	E _A	10Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組	● B種接地	E _B	150/10以下※	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組	● C種接地	E _C	10Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組	○ D種接地	E _D	100Ω以下	EB(D=10, L=1, 000又はW=30, L=900)×1	○ D種接地	E _D	Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組	○ 高圧避雷器用	E _H	10Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組	○ 交換装置用	E _E	10Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組	○ 通信用(10Ω)	E _{AL}	10Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組	○ 通信用(100Ω)	E _{BL}	100Ω以下	EB(D=10, L=1, 000又はW=30, L=900)×1	○ 電話引込口の保安器用	E _{LL}	100Ω以下	EB(D=10, L=1, 000又はW=30, L=900)×1	● 測定用	E _D		EB(D=10, L=1, 000又はW=30, L=900)×1	● 工 事 区 分 表 別表1(1)(ウ)(キ)	図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工事内容</th> <th colspan="2">施工区分</th> </tr> <tr> <th>建築電気機械</th> <th>電気設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">開口部</td> <td>はり、床、壁貫通部</td> <td>鉄筋補強 スリープ、型枠</td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス) 風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等</td> <td>鉄筋補強 スリープ、型枠</td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">基礎</td> <td>軽量鉄骨地下天井、壁ボード類の切り込み</td> <td>補強とも 補強のない場合</td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>スリープ穴埋め、型枠穴埋め 鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリープ入れ(工場加工)</td> <td></td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">床、天井、壁</td> <td>屋 内</td> <td>配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク</td> <td>躯体と一体のもの 上記以外</td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>屋 外</td> <td>配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消化水槽</td> <td>鉄筋基礎 無筋基礎</td> <td>○ ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>屋 上</td> <td>テレビアンテナ、避雷針 高業水槽、クーリングタワー、消火栓補給水槽</td> <td>躯体と一体のもの 上記以外</td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>点検口</td> <td>床、天井、壁</td> <td></td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">電気配線</td> <td>配線ビッド、トレンチビッド</td> <td></td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>機器付属の制御盤(接地共)</td> <td>一次側 二次側</td> <td>○ ● ○ ●</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他</td> <td>制御盤と動力盤の間(接地共)</td> <td>電源供給 操作 配管</td> <td>○ ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>天井吊り型FCU及び全熱交換機換気(接地共)</td> <td>電源供給 操作 配管 回路 配線()</td> <td>○ ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他</td> <td>煙感知器から運動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線</td> <td>電源供給 操作 配管 回路 配線()</td> <td>○ ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>防油堤 インサート、吊りボルト 換気扇枠 外部取り付けギャラリ (ダクト、チャンパー接続フランジを含む)</td> <td></td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> </tbody> </table> <p>● 施工図等の取扱い 施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。</p>	工事内容	施工区分		建築電気機械	電気設備	開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強 スリープ、型枠	● ○ ○ ●	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス) 風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等	鉄筋補強 スリープ、型枠	● ○ ○ ●	基礎	軽量鉄骨地下天井、壁ボード類の切り込み	補強とも 補強のない場合	● ○ ○ ●	スリープ穴埋め、型枠穴埋め 鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリープ入れ(工場加工)		● ○ ○ ●	床、天井、壁	屋 内	配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの 上記以外	● ○ ○ ●	屋 外	配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消化水槽	鉄筋基礎 無筋基礎	○ ○ ○ ●	屋 上	テレビアンテナ、避雷針 高業水槽、クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの 上記以外	● ○ ○ ●	点検口	床、天井、壁		● ○ ○ ●	電気配線	配線ビッド、トレンチビッド		● ○ ○ ●	機器付属の制御盤(接地共)	一次側 二次側	○ ● ○ ●	その他	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給 操作 配管	○ ○ ○ ●	天井吊り型FCU及び全熱交換機換気(接地共)	電源供給 操作 配管 回路 配線()	○ ○ ○ ●	その他	煙感知器から運動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線	電源供給 操作 配管 回路 配線()	○ ○ ○ ●	防油堤 インサート、吊りボルト 換気扇枠 外部取り付けギャラリ (ダクト、チャンパー接続フランジを含む)		● ○ ○ ●	
設置場所	機器種別	特定の施設				一般の施設																																																																																																																																																																										
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																																																																																																																																																											
上階階、 屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0																																																																																																																																																																											
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5																																																																																																																																																																											
中 間 階	機器	2.0	1.5	1.5	1.0																																																																																																																																																																											
	防振支持の機器	1.5	1.0	1.0	0.6																																																																																																																																																																											
地 階・1階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6																																																																																																																																																																											
	水槽類	1.0	0.6	0.6	0.4																																																																																																																																																																											
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6																																																																																																																																																																											
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6																																																																																																																																																																											
接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極の規格・数量																																																																																																																																																																													
● 共同接地	E _共	10Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組																																																																																																																																																																													
○ 共同接地	E _共 △	10Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組																																																																																																																																																																													
○ A種接地	E _A	10Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組																																																																																																																																																																													
● B種接地	E _B	150/10以下※	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組																																																																																																																																																																													
● C種接地	E _C	10Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組																																																																																																																																																																													
○ D種接地	E _D	100Ω以下	EB(D=10, L=1, 000又はW=30, L=900)×1																																																																																																																																																																													
○ D種接地	E _D	Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組																																																																																																																																																																													
○ 高圧避雷器用	E _H	10Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組																																																																																																																																																																													
○ 交換装置用	E _E	10Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組																																																																																																																																																																													
○ 通信用(10Ω)	E _{AL}	10Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組																																																																																																																																																																													
○ 通信用(100Ω)	E _{BL}	100Ω以下	EB(D=10, L=1, 000又はW=30, L=900)×1																																																																																																																																																																													
○ 電話引込口の保安器用	E _{LL}	100Ω以下	EB(D=10, L=1, 000又はW=30, L=900)×1																																																																																																																																																																													
● 測定用	E _D		EB(D=10, L=1, 000又はW=30, L=900)×1																																																																																																																																																																													
工事内容	施工区分																																																																																																																																																																															
	建築電気機械	電気設備																																																																																																																																																																														
開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強 スリープ、型枠	● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス) 風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等	鉄筋補強 スリープ、型枠	● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
基礎	軽量鉄骨地下天井、壁ボード類の切り込み	補強とも 補強のない場合	● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
	スリープ穴埋め、型枠穴埋め 鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリープ入れ(工場加工)		● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
床、天井、壁	屋 内	配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの 上記以外	● ○ ○ ●																																																																																																																																																																												
	屋 外	配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消化水槽	鉄筋基礎 無筋基礎	○ ○ ○ ●																																																																																																																																																																												
	屋 上	テレビアンテナ、避雷針 高業水槽、クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの 上記以外	● ○ ○ ●																																																																																																																																																																												
点検口	床、天井、壁		● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
電気配線	配線ビッド、トレンチビッド		● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
	機器付属の制御盤(接地共)	一次側 二次側	○ ● ○ ●																																																																																																																																																																													
その他	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給 操作 配管	○ ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
	天井吊り型FCU及び全熱交換機換気(接地共)	電源供給 操作 配管 回路 配線()	○ ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
その他	煙感知器から運動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線	電源供給 操作 配管 回路 配線()	○ ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
	防油堤 インサート、吊りボルト 換気扇枠 外部取り付けギャラリ (ダクト、チャンパー接続フランジを含む)		● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
● 共 通 事 項	● 金属製露出管路 (亜鉛メッキ面)の塗装 ● 厚鋼電線管及び同附属品 ● フロアプレート フロアカーパー ● フラッシュプレート ● 呼び線 ○ 保温・結露防止 ● 合成樹脂製可とう電線管 ● 屋外プルボックス ● は つ り ● 既存躯体への穿孔 ● 再 使 用 機 器 ● 耐 震 措 置	● 電 気 方 式 ● 受 変 電 設 備 ● 電 灯 設 備 ● 動力設備 ● 構内配電線路	● 電 気 方 式 ● 受 変 電 設 備 ● 電 灯 設 備 ● 動力設備 ● 構内配電線路	● 電 気 方 式 ● 受 変 電 設 備 ● 電 灯 設 備 ● 動力設備 ● 構内配電線路	● 接 地 極 別表1	● 工 事 区 分 表 別表1(1)(ウ)(キ)	図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事内容</th> <th colspan="2">施工区分</th> </tr> <tr> <th></th> <th>建築電気機械</th> <th>電気設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">開口部</td> <td>はり、床、壁貫通部</td> <td>鉄筋補強 スリープ、型枠</td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス) 風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等</td> <td>鉄筋補強 スリープ、型枠</td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">基礎</td> <td>軽量鉄骨地下天井、壁ボード類の切り込み</td> <td>補強とも 補強のない場合</td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>スリープ穴埋め、型枠穴埋め 鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリープ入れ(工場加工)</td> <td></td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">床、天井、壁</td> <td>屋 内</td> <td>配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク</td> <td>躯体と一体のもの 上記以外</td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>屋 外</td> <td>配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消化水槽</td> <td>鉄筋基礎 無筋基礎</td> <td>○ ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>屋 上</td> <td>テレビアンテナ、避雷針 高業水槽、クーリングタワー、消火栓補給水槽</td> <td>躯体と一体のもの 上記以外</td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>点検口</td> <td>床、天井、壁</td> <td></td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">電気配線</td> <td>配線ビッド、トレンチビッド</td> <td></td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>機器付属の制御盤(接地共)</td> <td>一次側 二次側</td> <td>○ ● ○ ●</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他</td> <td>制御盤と動力盤の間(接地共)</td> <td>電源供給 操作 配管</td> <td>○ ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>天井吊り型FCU及び全熱交換機換気(接地共)</td> <td>電源供給 操作 配管 回路 配線()</td> <td>○ ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他</td> <td>煙感知器から運動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線</td> <td>電源供給 操作 配管 回路 配線()</td> <td>○ ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>防油堤 インサート、吊りボルト 換気扇枠 外部取り付けギャラリ (ダクト、チャンパー接続フランジを含む)</td> <td></td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> </tbody> </table> <p>● 施工図等の取扱い 施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。</p>	工事内容	施工区分			建築電気機械	電気設備	開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強 スリープ、型枠	● ○ ○ ●	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス) 風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等	鉄筋補強 スリープ、型枠	● ○ ○ ●	基礎	軽量鉄骨地下天井、壁ボード類の切り込み	補強とも 補強のない場合	● ○ ○ ●	スリープ穴埋め、型枠穴埋め 鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリープ入れ(工場加工)		● ○ ○ ●	床、天井、壁	屋 内	配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの 上記以外	● ○ ○ ●	屋 外	配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消化水槽	鉄筋基礎 無筋基礎	○ ○ ○ ●	屋 上	テレビアンテナ、避雷針 高業水槽、クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの 上記以外	● ○ ○ ●	点検口	床、天井、壁		● ○ ○ ●	電気配線	配線ビッド、トレンチビッド		● ○ ○ ●	機器付属の制御盤(接地共)	一次側 二次側	○ ● ○ ●	その他	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給 操作 配管	○ ○ ○ ●	天井吊り型FCU及び全熱交換機換気(接地共)	電源供給 操作 配管 回路 配線()	○ ○ ○ ●	その他	煙感知器から運動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線	電源供給 操作 配管 回路 配線()	○ ○ ○ ●	防油堤 インサート、吊りボルト 換気扇枠 外部取り付けギャラリ (ダクト、チャンパー接続フランジを含む)		● ○ ○ ●																																																																																																															
工事内容	施工区分																																																																																																																																																																															
	建築電気機械	電気設備																																																																																																																																																																														
開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強 スリープ、型枠	● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス) 風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等	鉄筋補強 スリープ、型枠	● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
基礎	軽量鉄骨地下天井、壁ボード類の切り込み	補強とも 補強のない場合	● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
	スリープ穴埋め、型枠穴埋め 鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリープ入れ(工場加工)		● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
床、天井、壁	屋 内	配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの 上記以外	● ○ ○ ●																																																																																																																																																																												
	屋 外	配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消化水槽	鉄筋基礎 無筋基礎	○ ○ ○ ●																																																																																																																																																																												
	屋 上	テレビアンテナ、避雷針 高業水槽、クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの 上記以外	● ○ ○ ●																																																																																																																																																																												
点検口	床、天井、壁		● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
電気配線	配線ビッド、トレンチビッド		● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
	機器付属の制御盤(接地共)	一次側 二次側	○ ● ○ ●																																																																																																																																																																													
その他	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給 操作 配管	○ ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
	天井吊り型FCU及び全熱交換機換気(接地共)	電源供給 操作 配管 回路 配線()	○ ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
その他	煙感知器から運動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線	電源供給 操作 配管 回路 配線()	○ ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
	防油堤 インサート、吊りボルト 換気扇枠 外部取り付けギャラリ (ダクト、チャンパー接続フランジを含む)		● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
● 中 間 検 査	● 中間検査を実施する。 (回数 回、実施時期 工事完了時) 中間検査の範囲、回数 (別紙仕様書の通り)	● 共 通 事 項	設計用標準水平震度 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設置場所</th> <th rowspan="2">機器種別</th> <th colspan="2">特定の施設</th> <th colspan="2">一般の施設</th> </tr> <tr> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">上階階、 屋上及び塔屋</td> <td>機器</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>防振支持の機器</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中 間 階</td> <td>機器</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>防振支持の機器</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">地 階・1階</td> <td>機器</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>水槽類</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>防振支持の機器</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td></td> <td>水槽類</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>【備考】・上階階とは2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階とする。 ・中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの ・水槽類に燃料小出槽を含む。</p> <p>重要機器は次のものを示す。 ○ 配電盤 ○ 発電装置 (防災用) ○ 直流電源装置 ○ 交流無停電電源装置 ○ 交換機 ● 自動火災報知受信機 ○ 中央監視装置 ● 受変電設備</p> <p>2)設計用鉛直地震力 設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。</p> <p>改修する回路の絶縁抵抗は、比較のため工事の前で測定すること。</p> <p>事前調査 ● 本工事 ○ 別途 調査項目 ● 既存資料調査 ○ 調査範囲 ○ 図示 ○ 調査方法 ○ 図示 ○</p> <p>○ はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。</p>	設置場所	機器種別	特定の施設		一般の施設		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上階階、 屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5	中 間 階	機器	2.0	1.5	1.5	1.0	防振支持の機器	1.5	1.0	1.0	0.6	地 階・1階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6	水槽類	1.0	0.6	0.6	0.4		防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6		水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6	● 接 地 極 別表1	接地極の材料は原則として下記による。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>接地の種類</th> <th>記号</th> <th>接地抵抗値</th> <th>接地極の規格・数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>● 共同接地</td> <td>E_共</td> <td>10Ω以下</td> <td>EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組</td> </tr> <tr> <td>○ 共同接地</td> <td>E_共△</td> <td>10Ω以下</td> <td>EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組</td> </tr> <tr> <td>○ A種接地</td> <td>E_A</td> <td>10Ω以下</td> <td>EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組</td> </tr> <tr> <td>● B種接地</td> <td>E_B</td> <td>150/10以下※</td> <td>EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組</td> </tr> <tr> <td>● C種接地</td> <td>E_C</td> <td>10Ω以下</td> <td>EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組</td> </tr> <tr> <td>○ D種接地</td> <td>E_D</td> <td>100Ω以下</td> <td>EB(D=10, L=1, 000又はW=30, L=900)×1</td> </tr> <tr> <td>○ D種接地</td> <td>E_D</td> <td>Ω以下</td> <td>EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組</td> </tr> <tr> <td>○ 高圧避雷器用</td> <td>E_H</td> <td>10Ω以下</td> <td>EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組</td> </tr> <tr> <td>○ 交換装置用</td> <td>E_E</td> <td>10Ω以下</td> <td>EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組</td> </tr> <tr> <td>○ 通信用(10Ω)</td> <td>E_{AL}</td> <td>10Ω以下</td> <td>EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組</td> </tr> <tr> <td>○ 通信用(100Ω)</td> <td>E_{BL}</td> <td>100Ω以下</td> <td>EB(D=10, L=1, 000又はW=30, L=900)×1</td> </tr> <tr> <td>○ 電話引込口の保安器用</td> <td>E_{LL}</td> <td>100Ω以下</td> <td>EB(D=10, L=1, 000又はW=30, L=900)×1</td> </tr> <tr> <td>● 測定用</td> <td>E_D</td> <td></td> <td>EB(D=10, L=1, 000又はW=30, L=900)×1</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 接地抵抗値は、電気事業者と協議のうえ決定すること。</p>	接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極の規格・数量	● 共同接地	E _共	10Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組	○ 共同接地	E _共 △	10Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組	○ A種接地	E _A	10Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組	● B種接地	E _B	150/10以下※	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組	● C種接地	E _C	10Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組	○ D種接地	E _D	100Ω以下	EB(D=10, L=1, 000又はW=30, L=900)×1	○ D種接地	E _D	Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組	○ 高圧避雷器用	E _H	10Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組	○ 交換装置用	E _E	10Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組	○ 通信用(10Ω)	E _{AL}	10Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組	○ 通信用(100Ω)	E _{BL}	100Ω以下	EB(D=10, L=1, 000又はW=30, L=900)×1	○ 電話引込口の保安器用	E _{LL}	100Ω以下	EB(D=10, L=1, 000又はW=30, L=900)×1	● 測定用	E _D		EB(D=10, L=1, 000又はW=30, L=900)×1	● 工 事 区 分 表 別表1(1)(ウ)(キ)	図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事内容</th> <th colspan="2">施工区分</th> </tr> <tr> <th></th> <th>建築電気機械</th> <th>電気設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">開口部</td> <td>はり、床、壁貫通部</td> <td>鉄筋補強 スリープ、型枠</td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス) 風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等</td> <td>鉄筋補強 スリープ、型枠</td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">基礎</td> <td>軽量鉄骨地下天井、壁ボード類の切り込み</td> <td>補強とも 補強のない場合</td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>スリープ穴埋め、型枠穴埋め 鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリープ入れ(工場加工)</td> <td></td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">床、天井、壁</td> <td>屋 内</td> <td>配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク</td> <td>躯体と一体のもの 上記以外</td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>屋 外</td> <td>配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消化水槽</td> <td>鉄筋基礎 無筋基礎</td> <td>○ ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>屋 上</td> <td>テレビアンテナ、避雷針 高業水槽、クーリングタワー、消火栓補給水槽</td> <td>躯体と一体のもの 上記以外</td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>点検口</td> <td>床、天井、壁</td> <td></td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">電気配線</td> <td>配線ビッド、トレンチビッド</td> <td></td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>機器付属の制御盤(接地共)</td> <td>一次側 二次側</td> <td>○ ● ○ ●</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他</td> <td>制御盤と動力盤の間(接地共)</td> <td>電源供給 操作 配管</td> <td>○ ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>天井吊り型FCU及び全熱交換機換気(接地共)</td> <td>電源供給 操作 配管 回路 配線()</td> <td>○ ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他</td> <td>煙感知器から運動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線</td> <td>電源供給 操作 配管 回路 配線()</td> <td>○ ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>防油堤 インサート、吊りボルト 換気扇枠 外部取り付けギャラリ (ダクト、チャンパー接続フランジを含む)</td> <td></td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> </tbody> </table> <p>● 施工図等の取扱い 施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。</p>	工事内容	施工区分			建築電気機械	電気設備	開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強 スリープ、型枠	● ○ ○ ●	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス) 風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等	鉄筋補強 スリープ、型枠	● ○ ○ ●	基礎	軽量鉄骨地下天井、壁ボード類の切り込み	補強とも 補強のない場合	● ○ ○ ●	スリープ穴埋め、型枠穴埋め 鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリープ入れ(工場加工)		● ○ ○ ●	床、天井、壁	屋 内	配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの 上記以外	● ○ ○ ●	屋 外	配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消化水槽	鉄筋基礎 無筋基礎	○ ○ ○ ●	屋 上	テレビアンテナ、避雷針 高業水槽、クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの 上記以外	● ○ ○ ●	点検口	床、天井、壁		● ○ ○ ●	電気配線	配線ビッド、トレンチビッド		● ○ ○ ●	機器付属の制御盤(接地共)	一次側 二次側	○ ● ○ ●	その他	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給 操作 配管	○ ○ ○ ●	天井吊り型FCU及び全熱交換機換気(接地共)	電源供給 操作 配管 回路 配線()	○ ○ ○ ●	その他	煙感知器から運動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線	電源供給 操作 配管 回路 配線()	○ ○ ○ ●	防油堤 インサート、吊りボルト 換気扇枠 外部取り付けギャラリ (ダクト、チャンパー接続フランジを含む)		● ○ ○ ●
設置場所	機器種別	特定の施設				一般の施設																																																																																																																																																																										
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																																																																																																																																																											
上階階、 屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0																																																																																																																																																																											
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5																																																																																																																																																																											
中 間 階	機器	2.0	1.5	1.5	1.0																																																																																																																																																																											
	防振支持の機器	1.5	1.0	1.0	0.6																																																																																																																																																																											
地 階・1階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6																																																																																																																																																																											
	水槽類	1.0	0.6	0.6	0.4																																																																																																																																																																											
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6																																																																																																																																																																											
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6																																																																																																																																																																											
接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極の規格・数量																																																																																																																																																																													
● 共同接地	E _共	10Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組																																																																																																																																																																													
○ 共同接地	E _共 △	10Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組																																																																																																																																																																													
○ A種接地	E _A	10Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組																																																																																																																																																																													
● B種接地	E _B	150/10以下※	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組																																																																																																																																																																													
● C種接地	E _C	10Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組																																																																																																																																																																													
○ D種接地	E _D	100Ω以下	EB(D=10, L=1, 000又はW=30, L=900)×1																																																																																																																																																																													
○ D種接地	E _D	Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組																																																																																																																																																																													
○ 高圧避雷器用	E _H	10Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組																																																																																																																																																																													
○ 交換装置用	E _E	10Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組																																																																																																																																																																													
○ 通信用(10Ω)	E _{AL}	10Ω以下	EB(D=14, L=1, 500又はW=40, L=1, 200)×3連一組																																																																																																																																																																													
○ 通信用(100Ω)	E _{BL}	100Ω以下	EB(D=10, L=1, 000又はW=30, L=900)×1																																																																																																																																																																													
○ 電話引込口の保安器用	E _{LL}	100Ω以下	EB(D=10, L=1, 000又はW=30, L=900)×1																																																																																																																																																																													
● 測定用	E _D		EB(D=10, L=1, 000又はW=30, L=900)×1																																																																																																																																																																													
工事内容	施工区分																																																																																																																																																																															
	建築電気機械	電気設備																																																																																																																																																																														
開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強 スリープ、型枠	● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス) 風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等	鉄筋補強 スリープ、型枠	● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
基礎	軽量鉄骨地下天井、壁ボード類の切り込み	補強とも 補強のない場合	● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
	スリープ穴埋め、型枠穴埋め 鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリープ入れ(工場加工)		● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
床、天井、壁	屋 内	配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの 上記以外	● ○ ○ ●																																																																																																																																																																												
	屋 外	配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消化水槽	鉄筋基礎 無筋基礎	○ ○ ○ ●																																																																																																																																																																												
	屋 上	テレビアンテナ、避雷針 高業水槽、クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの 上記以外	● ○ ○ ●																																																																																																																																																																												
点検口	床、天井、壁		● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
電気配線	配線ビッド、トレンチビッド		● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
	機器付属の制御盤(接地共)	一次側 二次側	○ ● ○ ●																																																																																																																																																																													
その他	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給 操作 配管	○ ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
	天井吊り型FCU及び全熱交換機換気(接地共)	電源供給 操作 配管 回路 配線()	○ ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
その他	煙感知器から運動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線	電源供給 操作 配管 回路 配線()	○ ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
	防油堤 インサート、吊りボルト 換気扇枠 外部取り付けギャラリ (ダクト、チャンパー接続フランジを含む)		● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
● 金 属 製 露 出 管 路 (亜鉛メッキ面)の塗装	○すべて下地処理の後、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。 ●配線室以外の管路は、すべて下地処理の後、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。 ○ 電線管外面の仕上げは、 ● 溶融亜鉛メッキ ○ 製造者標準 とする。 電線管内面の仕上げは、 ○ 溶融亜鉛メッキ ● 製造者標準 とする。 電線管付属品は、 ○ 上記と同等の防食性能を有する防水形 ○ 標準品 とする。 特記あるもの及び特殊なものを除き ○ 砲金製 ● アルミ合金製 ○ ステンレス製 " ○ 水平高低調整式(空転防止リング付) OA用インナーコンセント ● 樹脂製 ○ アルミ合金製 特記あるもの及び特殊なものを除き ○ 樹脂製 ● アルミ合金製 ○ ステンレス製 長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニール被覆鉄線を挿入する。 建築工事にてFP板(スタイロホーム等)打ち込みの箇所に取付ける位置ボックス等は、保温、結露防止処理を行う。 合成樹脂製可とう電線管(PF)は、一重管とする。	● 電 気 方 式 ● 受 変 電 設 備 ● 電 灯 設 備 ● 動力設備 ● 構内配電線路	● 電 気 方 式 ● 受 変 電 設 備 ● 電 灯 設 備 ● 動力設備 ● 構内配電線路	● 電 気 方 式 ● 受 変 電 設 備 ● 電 灯 設 備 ● 動力設備 ● 構内配電線路	● 接 地 極 別表1	● 工 事 区 分 表 別表1(1)(ウ)(キ)	図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事内容</th> <th colspan="2">施工区分</th> </tr> <tr> <th></th> <th>建築電気機械</th> <th>電気設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">開口部</td> <td>はり、床、壁貫通部</td> <td>鉄筋補強 スリープ、型枠</td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス) 風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等</td> <td>鉄筋補強 スリープ、型枠</td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">基礎</td> <td>軽量鉄骨地下天井、壁ボード類の切り込み</td> <td>補強とも 補強のない場合</td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>スリープ穴埋め、型枠穴埋め 鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリープ入れ(工場加工)</td> <td></td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">床、天井、壁</td> <td>屋 内</td> <td>配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク</td> <td>躯体と一体のもの 上記以外</td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>屋 外</td> <td>配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消化水槽</td> <td>鉄筋基礎 無筋基礎</td> <td>○ ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>屋 上</td> <td>テレビアンテナ、避雷針 高業水槽、クーリングタワー、消火栓補給水槽</td> <td>躯体と一体のもの 上記以外</td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>点検口</td> <td>床、天井、壁</td> <td></td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">電気配線</td> <td>配線ビッド、トレンチビッド</td> <td></td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>機器付属の制御盤(接地共)</td> <td>一次側 二次側</td> <td>○ ● ○ ●</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他</td> <td>制御盤と動力盤の間(接地共)</td> <td>電源供給 操作 配管</td> <td>○ ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>天井吊り型FCU及び全熱交換機換気(接地共)</td> <td>電源供給 操作 配管 回路 配線()</td> <td>○ ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他</td> <td>煙感知器から運動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線</td> <td>電源供給 操作 配管 回路 配線()</td> <td>○ ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>防油堤 インサート、吊りボルト 換気扇枠 外部取り付けギャラリ (ダクト、チャンパー接続フランジを含む)</td> <td></td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> </tbody> </table> <p>● 施工図等の取扱い 施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。</p>	工事内容	施工区分			建築電気機械	電気設備	開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強 スリープ、型枠	● ○ ○ ●	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス) 風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等	鉄筋補強 スリープ、型枠	● ○ ○ ●	基礎	軽量鉄骨地下天井、壁ボード類の切り込み	補強とも 補強のない場合	● ○ ○ ●	スリープ穴埋め、型枠穴埋め 鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリープ入れ(工場加工)		● ○ ○ ●	床、天井、壁	屋 内	配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの 上記以外	● ○ ○ ●	屋 外	配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消化水槽	鉄筋基礎 無筋基礎	○ ○ ○ ●	屋 上	テレビアンテナ、避雷針 高業水槽、クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの 上記以外	● ○ ○ ●	点検口	床、天井、壁		● ○ ○ ●	電気配線	配線ビッド、トレンチビッド		● ○ ○ ●	機器付属の制御盤(接地共)	一次側 二次側	○ ● ○ ●	その他	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給 操作 配管	○ ○ ○ ●	天井吊り型FCU及び全熱交換機換気(接地共)	電源供給 操作 配管 回路 配線()	○ ○ ○ ●	その他	煙感知器から運動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線	電源供給 操作 配管 回路 配線()	○ ○ ○ ●	防油堤 インサート、吊りボルト 換気扇枠 外部取り付けギャラリ (ダクト、チャンパー接続フランジを含む)		● ○ ○ ●																																																																																																															
工事内容	施工区分																																																																																																																																																																															
	建築電気機械	電気設備																																																																																																																																																																														
開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強 スリープ、型枠	● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス) 風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等	鉄筋補強 スリープ、型枠	● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
基礎	軽量鉄骨地下天井、壁ボード類の切り込み	補強とも 補強のない場合	● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
	スリープ穴埋め、型枠穴埋め 鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリープ入れ(工場加工)		● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
床、天井、壁	屋 内	配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの 上記以外	● ○ ○ ●																																																																																																																																																																												
	屋 外	配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消化水槽	鉄筋基礎 無筋基礎	○ ○ ○ ●																																																																																																																																																																												
	屋 上	テレビアンテナ、避雷針 高業水槽、クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの 上記以外	● ○ ○ ●																																																																																																																																																																												
点検口	床、天井、壁		● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
電気配線	配線ビッド、トレンチビッド		● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
	機器付属の制御盤(接地共)	一次側 二次側	○ ● ○ ●																																																																																																																																																																													
その他	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給 操作 配管	○ ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
	天井吊り型FCU及び全熱交換機換気(接地共)	電源供給 操作 配管 回路 配線()	○ ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
その他	煙感知器から運動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線	電源供給 操作 配管 回路 配線()	○ ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
	防油堤 インサート、吊りボルト 換気扇枠 外部取り付けギャラリ (ダクト、チャンパー接続フランジを含む)		● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
● 厚鋼電線管及び同附属品	○すべて下地処理の後、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。 ●配線室以外の管路は、すべて下地処理の後、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。 ○ 電線管外面の仕上げは、 ● 溶融亜鉛メッキ ○ 製造者標準 とする。 電線管内面の仕上げは、 ○ 溶融亜鉛メッキ ● 製造者標準 とする。 電線管付属品は、 ○ 上記と同等の防食性能を有する防水形 ○ 標準品 とする。 特記あるもの及び特殊なものを除き ○ 砲金製 ● アルミ合金製 ○ ステンレス製 " ○ 水平高低調整式(空転防止リング付) OA用インナーコンセント ● 樹脂製 ○ アルミ合金製 特記あるもの及び特殊なものを除き ○ 樹脂製 ● アルミ合金製 ○ ステンレス製 長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニール被覆鉄線を挿入する。 建築工事にてFP板(スタイロホーム等)打ち込みの箇所に取付ける位置ボックス等は、保温、結露防止処理を行う。 合成樹脂製可とう電線管(PF)は、一重管とする。	● 電 気 方 式 ● 受 変 電 設 備 ● 電 灯 設 備 ● 動力設備 ● 構内配電線路	● 電 気 方 式 ● 受 変 電 設 備 ● 電 灯 設 備 ● 動力設備 ● 構内配電線路	● 電 気 方 式 ● 受 変 電 設 備 ● 電 灯 設 備 ● 動力設備 ● 構内配電線路	● 接 地 極 別表1	● 工 事 区 分 表 別表1(1)(ウ)(キ)	図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事内容</th> <th colspan="2">施工区分</th> </tr> <tr> <th></th> <th>建築電気機械</th> <th>電気設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">開口部</td> <td>はり、床、壁貫通部</td> <td>鉄筋補強 スリープ、型枠</td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス) 風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等</td> <td>鉄筋補強 スリープ、型枠</td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">基礎</td> <td>軽量鉄骨地下天井、壁ボード類の切り込み</td> <td>補強とも 補強のない場合</td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>スリープ穴埋め、型枠穴埋め 鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリープ入れ(工場加工)</td> <td></td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">床、天井、壁</td> <td>屋 内</td> <td>配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク</td> <td>躯体と一体のもの 上記以外</td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>屋 外</td> <td>配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消化水槽</td> <td>鉄筋基礎 無筋基礎</td> <td>○ ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>屋 上</td> <td>テレビアンテナ、避雷針 高業水槽、クーリングタワー、消火栓補給水槽</td> <td>躯体と一体のもの 上記以外</td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>点検口</td> <td>床、天井、壁</td> <td></td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">電気配線</td> <td>配線ビッド、トレンチビッド</td> <td></td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>機器付属の制御盤(接地共)</td> <td>一次側 二次側</td> <td>○ ● ○ ●</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他</td> <td>制御盤と動力盤の間(接地共)</td> <td>電源供給 操作 配管</td> <td>○ ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>天井吊り型FCU及び全熱交換機換気(接地共)</td> <td>電源供給 操作 配管 回路 配線()</td> <td>○ ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他</td> <td>煙感知器から運動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線</td> <td>電源供給 操作 配管 回路 配線()</td> <td>○ ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>防油堤 インサート、吊りボルト 換気扇枠 外部取り付けギャラリ (ダクト、チャンパー接続フランジを含む)</td> <td></td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> </tbody> </table> <p>● 施工図等の取扱い 施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。</p>	工事内容	施工区分			建築電気機械	電気設備	開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強 スリープ、型枠	● ○ ○ ●	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス) 風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等	鉄筋補強 スリープ、型枠	● ○ ○ ●	基礎	軽量鉄骨地下天井、壁ボード類の切り込み	補強とも 補強のない場合	● ○ ○ ●	スリープ穴埋め、型枠穴埋め 鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリープ入れ(工場加工)		● ○ ○ ●	床、天井、壁	屋 内	配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの 上記以外	● ○ ○ ●	屋 外	配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消化水槽	鉄筋基礎 無筋基礎	○ ○ ○ ●	屋 上	テレビアンテナ、避雷針 高業水槽、クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの 上記以外	● ○ ○ ●	点検口	床、天井、壁		● ○ ○ ●	電気配線	配線ビッド、トレンチビッド		● ○ ○ ●	機器付属の制御盤(接地共)	一次側 二次側	○ ● ○ ●	その他	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給 操作 配管	○ ○ ○ ●	天井吊り型FCU及び全熱交換機換気(接地共)	電源供給 操作 配管 回路 配線()	○ ○ ○ ●	その他	煙感知器から運動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線	電源供給 操作 配管 回路 配線()	○ ○ ○ ●	防油堤 インサート、吊りボルト 換気扇枠 外部取り付けギャラリ (ダクト、チャンパー接続フランジを含む)		● ○ ○ ●																																																																																																															
工事内容	施工区分																																																																																																																																																																															
	建築電気機械	電気設備																																																																																																																																																																														
開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強 スリープ、型枠	● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス) 風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等	鉄筋補強 スリープ、型枠	● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
基礎	軽量鉄骨地下天井、壁ボード類の切り込み	補強とも 補強のない場合	● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
	スリープ穴埋め、型枠穴埋め 鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリープ入れ(工場加工)		● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
床、天井、壁	屋 内	配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの 上記以外	● ○ ○ ●																																																																																																																																																																												
	屋 外	配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消化水槽	鉄筋基礎 無筋基礎	○ ○ ○ ●																																																																																																																																																																												
	屋 上	テレビアンテナ、避雷針 高業水槽、クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの 上記以外	● ○ ○ ●																																																																																																																																																																												
点検口	床、天井、壁		● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
電気配線	配線ビッド、トレンチビッド		● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
	機器付属の制御盤(接地共)	一次側 二次側	○ ● ○ ●																																																																																																																																																																													
その他	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給 操作 配管	○ ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
	天井吊り型FCU及び全熱交換機換気(接地共)	電源供給 操作 配管 回路 配線()	○ ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
その他	煙感知器から運動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線	電源供給 操作 配管 回路 配線()	○ ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
	防油堤 インサート、吊りボルト 換気扇枠 外部取り付けギャラリ (ダクト、チャンパー接続フランジを含む)		● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
● フロアプレート フロアカーパー	○すべて下地処理の後、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。 ●配線室以外の管路は、すべて下地処理の後、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。 ○ 電線管外面の仕上げは、 ● 溶融亜鉛メッキ ○ 製造者標準 とする。 電線管内面の仕上げは、 ○ 溶融亜鉛メッキ ● 製造者標準 とする。 電線管付属品は、 ○ 上記と同等の防食性能を有する防水形 ○ 標準品 とする。 特記あるもの及び特殊なものを除き ○ 砲金製 ● アルミ合金製 ○ ステンレス製 " ○ 水平高低調整式(空転防止リング付) OA用インナーコンセント ● 樹脂製 ○ アルミ合金製 特記あるもの及び特殊なものを除き ○ 樹脂製 ● アルミ合金製 ○ ステンレス製 長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニール被覆鉄線を挿入する。 建築工事にてFP板(スタイロホーム等)打ち込みの箇所に取付ける位置ボックス等は、保温、結露防止処理を行う。 合成樹脂製可とう電線管(PF)は、一重管とする。	● 電 気 方 式 ● 受 変 電 設 備 ● 電 灯 設 備 ● 動力設備 ● 構内配電線路	● 電 気 方 式 ● 受 変 電 設 備 ● 電 灯 設 備 ● 動力設備 ● 構内配電線路	● 電 気 方 式 ● 受 変 電 設 備 ● 電 灯 設 備 ● 動力設備 ● 構内配電線路	● 接 地 極 別表1	● 工 事 区 分 表 別表1(1)(ウ)(キ)	図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事内容</th> <th colspan="2">施工区分</th> </tr> <tr> <th></th> <th>建築電気機械</th> <th>電気設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">開口部</td> <td>はり、床、壁貫通部</td> <td>鉄筋補強 スリープ、型枠</td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス) 風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等</td> <td>鉄筋補強 スリープ、型枠</td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">基礎</td> <td>軽量鉄骨地下天井、壁ボード類の切り込み</td> <td>補強とも 補強のない場合</td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>スリープ穴埋め、型枠穴埋め 鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリープ入れ(工場加工)</td> <td></td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">床、天井、壁</td> <td>屋 内</td> <td>配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク</td> <td>躯体と一体のもの 上記以外</td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>屋 外</td> <td>配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消化水槽</td> <td>鉄筋基礎 無筋基礎</td> <td>○ ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>屋 上</td> <td>テレビアンテナ、避雷針 高業水槽、クーリングタワー、消火栓補給水槽</td> <td>躯体と一体のもの 上記以外</td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>点検口</td> <td>床、天井、壁</td> <td></td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">電気配線</td> <td>配線ビッド、トレンチビッド</td> <td></td> <td>● ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>機器付属の制御盤(接地共)</td> <td>一次側 二次側</td> <td>○ ● ○ ●</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他</td> <td>制御盤と動力盤の間(接地共)</td> <td>電源供給 操作 配管</td> <td>○ ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td>天井吊り型FCU及び全熱交換機換気(接地共)</td> <td>電源供給 操作 配管 回路 配線()</td> <td>○ ○ ○ ●</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他</td> <td>煙感知器から運動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線</td></tr></tbody></table>	工事内容	施工区分			建築電気機械	電気設備	開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強 スリープ、型枠	● ○ ○ ●	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス) 風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等	鉄筋補強 スリープ、型枠	● ○ ○ ●	基礎	軽量鉄骨地下天井、壁ボード類の切り込み	補強とも 補強のない場合	● ○ ○ ●	スリープ穴埋め、型枠穴埋め 鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリープ入れ(工場加工)		● ○ ○ ●	床、天井、壁	屋 内	配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの 上記以外	● ○ ○ ●	屋 外	配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消化水槽	鉄筋基礎 無筋基礎	○ ○ ○ ●	屋 上	テレビアンテナ、避雷針 高業水槽、クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの 上記以外	● ○ ○ ●	点検口	床、天井、壁		● ○ ○ ●	電気配線	配線ビッド、トレンチビッド		● ○ ○ ●	機器付属の制御盤(接地共)	一次側 二次側	○ ● ○ ●	その他	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給 操作 配管	○ ○ ○ ●	天井吊り型FCU及び全熱交換機換気(接地共)	電源供給 操作 配管 回路 配線()	○ ○ ○ ●	その他	煙感知器から運動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線																																																																																																																				
工事内容	施工区分																																																																																																																																																																															
	建築電気機械	電気設備																																																																																																																																																																														
開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強 スリープ、型枠	● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス) 風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等	鉄筋補強 スリープ、型枠	● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
基礎	軽量鉄骨地下天井、壁ボード類の切り込み	補強とも 補強のない場合	● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
	スリープ穴埋め、型枠穴埋め 鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリープ入れ(工場加工)		● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
床、天井、壁	屋 内	配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの 上記以外	● ○ ○ ●																																																																																																																																																																												
	屋 外	配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消化水槽	鉄筋基礎 無筋基礎	○ ○ ○ ●																																																																																																																																																																												
	屋 上	テレビアンテナ、避雷針 高業水槽、クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの 上記以外	● ○ ○ ●																																																																																																																																																																												
点検口	床、天井、壁		● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
電気配線	配線ビッド、トレンチビッド		● ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
	機器付属の制御盤(接地共)	一次側 二次側	○ ● ○ ●																																																																																																																																																																													
その他	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給 操作 配管	○ ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
	天井吊り型FCU及び全熱交換機換気(接地共)	電源供給 操作 配管 回路 配線()	○ ○ ○ ●																																																																																																																																																																													
その他	煙感知器から運動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線																																																																																																																																																																															



キュービクル参考寸法 屋内電気室設置 全分割型



幹線記号	1P1	1P2	1P3	1P4	1P5	1P6	1P7	2P1	2P2	2P3	2P4
開閉器 No.	MCCB 101	MCCB 102	MCCB 103	MCCB 104	MCCB 105	MCCB 106	MCCB 107	MCCB 201	MCCB 202	MCCB 203	MCCB 204
極数	3P	3P	3P	3P	3P	3P	3P	3P	3P	3P	3P
フレーム	225AF	225AF	225AF	100AF	50AF	225AF	225AF	100AF	225AF	100AF	100AF
定格電流	150A	200A	150A	100A	50A	150A	225A	100AF	225A	100AF	
負荷名称	B1P-1	B1P-1	1P-1~3P-2	3P-3	ダムウェイター	バックageジ1F	エレベーター	1P-2 3P-4	図書館エレベーター	1P-2 3P-4	予備SP

低圧動力

幹線記号	2L1	2L2	2L3	2L4	2L5	2L6	2L1	2L2	2L3
開閉器 No.	MCCB 601	MCCB 602	MCCB 603	MCCB 604	MCCB 605	MCCB 606	MCCB 601	MCCB 602	MCCB 603
極数	3P	3P	3P	3P	3P	3P	3P	3P	3P
フレーム	225AF	225AF	225AF	225AF	225AF	100AF	100AF	100AF	100AF
定格電流	125A	150A	175A	175A	175A	100A	50A	75A	75A
負荷名称	B1L-1	1L-1	2L-1 3L-1	1L-1 2L-2	3L-2 3L-3	直流電源盤	予備SP	予備SP	予備SP

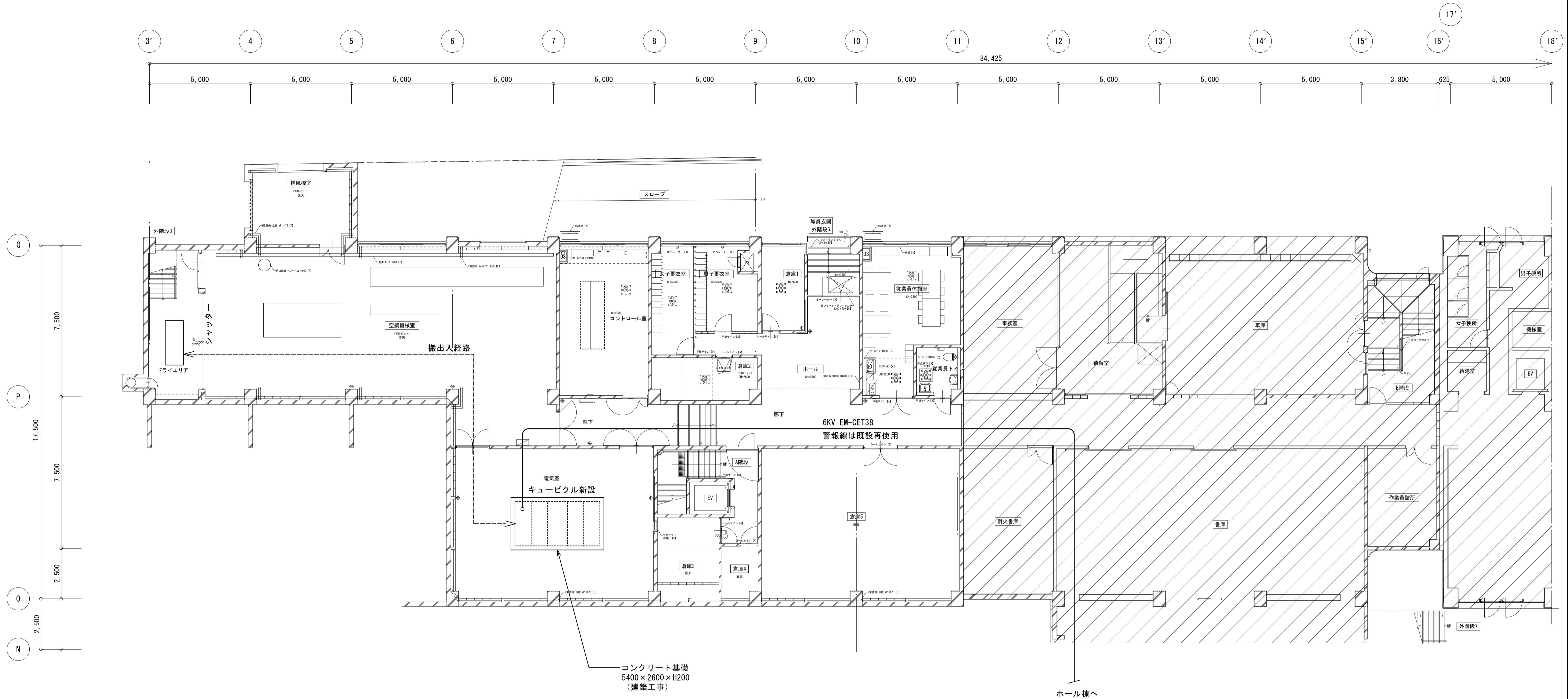
低圧電灯

幹線記号	2L1	2L2	2L3	2L4	2L5	2L6	2L1	2L2	2L3
開閉器 No.	MCCB 601	MCCB 602	MCCB 603	MCCB 604	MCCB 605	MCCB 606	MCCB 601	MCCB 602	MCCB 603
極数	3P	3P	3P	3P	3P	3P	3P	3P	3P
フレーム	225AF	225AF	100AF	225AF	225AF	100AF	100AF	100AF	100AF
定格電流	200A	150A	75A	175A	175A	100A	50A	100A	50A
負荷名称	B1L-1	2L-1 3L-1	コンピューター	非常照明	予備SP	予備SP	予備SP		

図書館棟低圧電灯

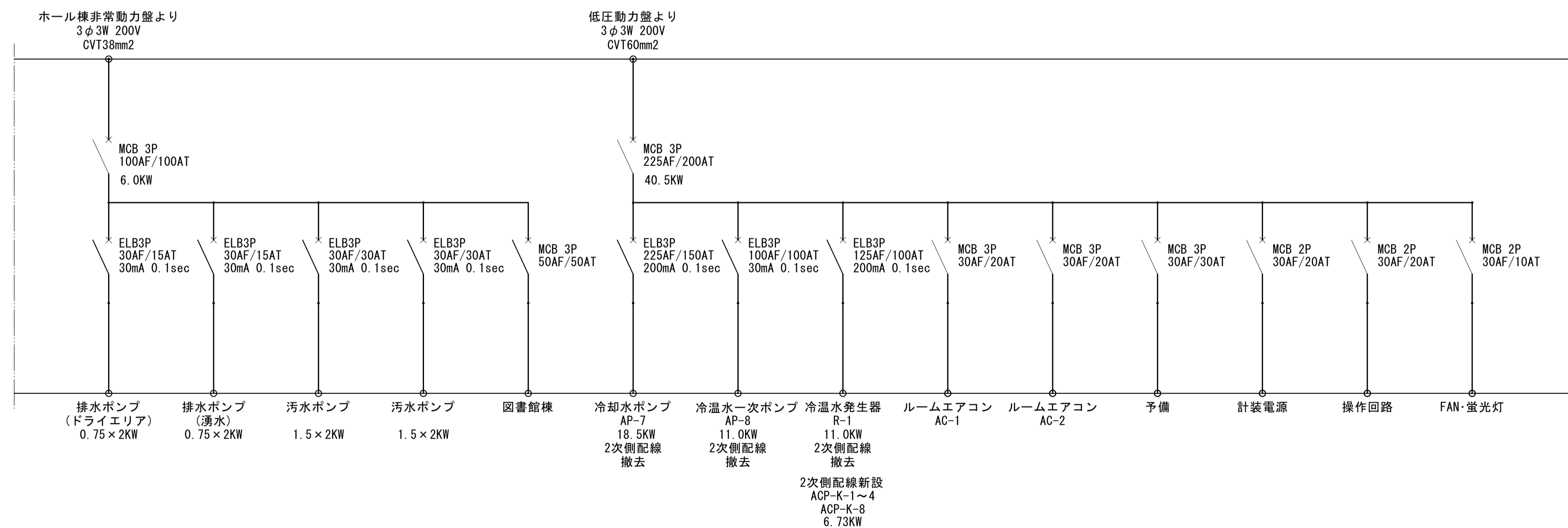
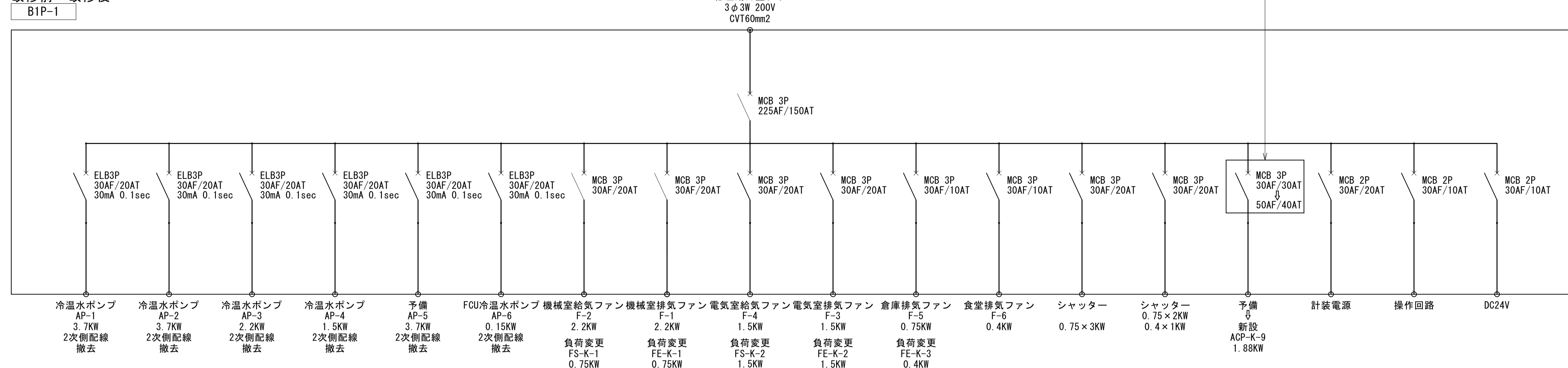
受電設備単線結線図

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟受変電設備単線結線図	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
設計者	株式会社 フケタ設計	図面N.	K-E004	従事する建築士	甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	一級建築士登録番号	273244号
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士	
承認		承認		一級建築士登録番号	

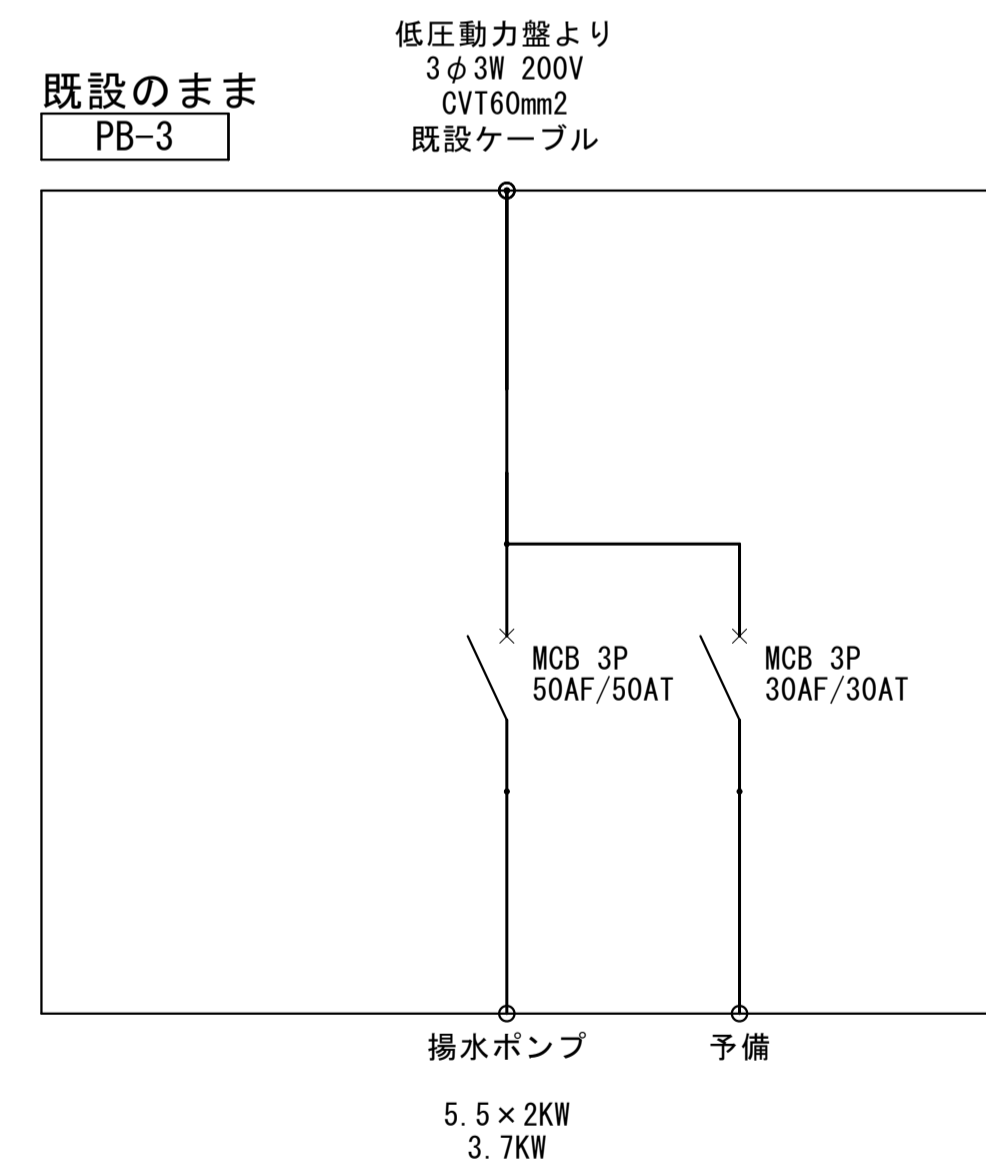
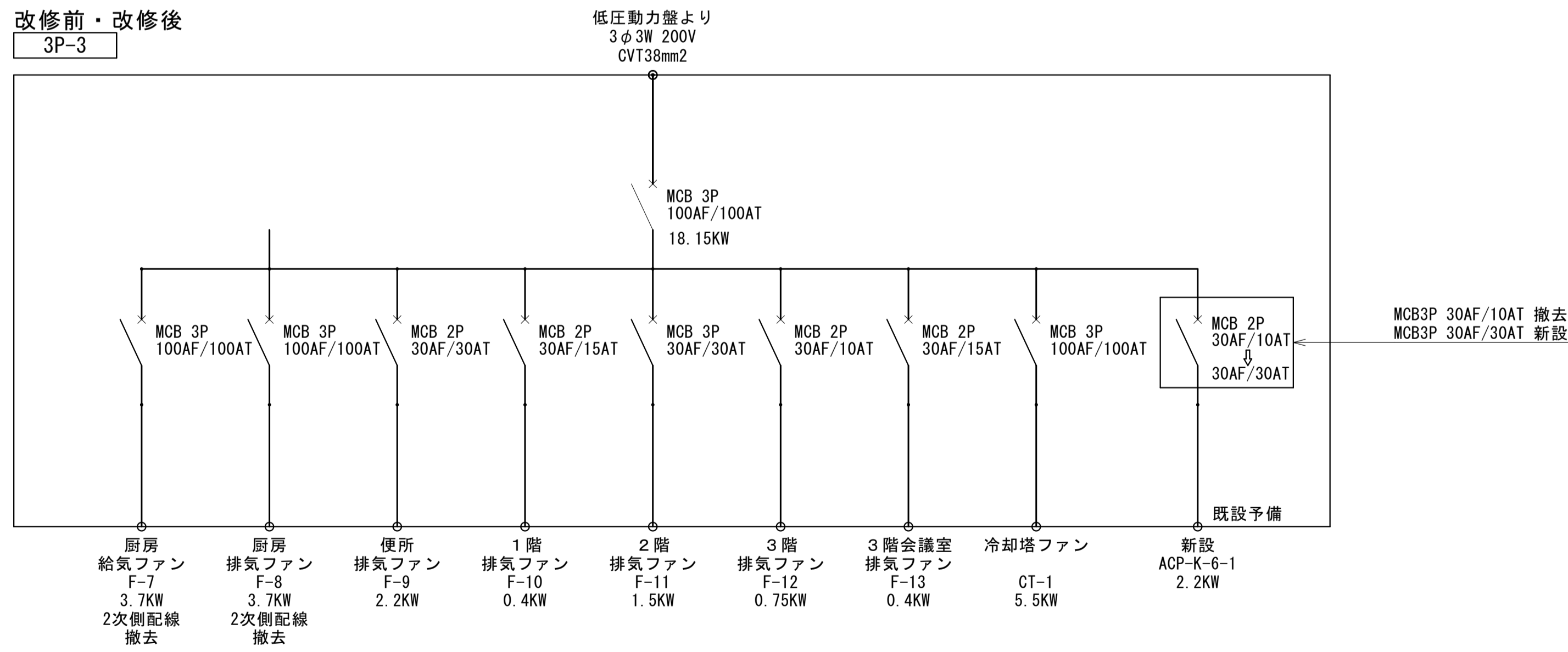
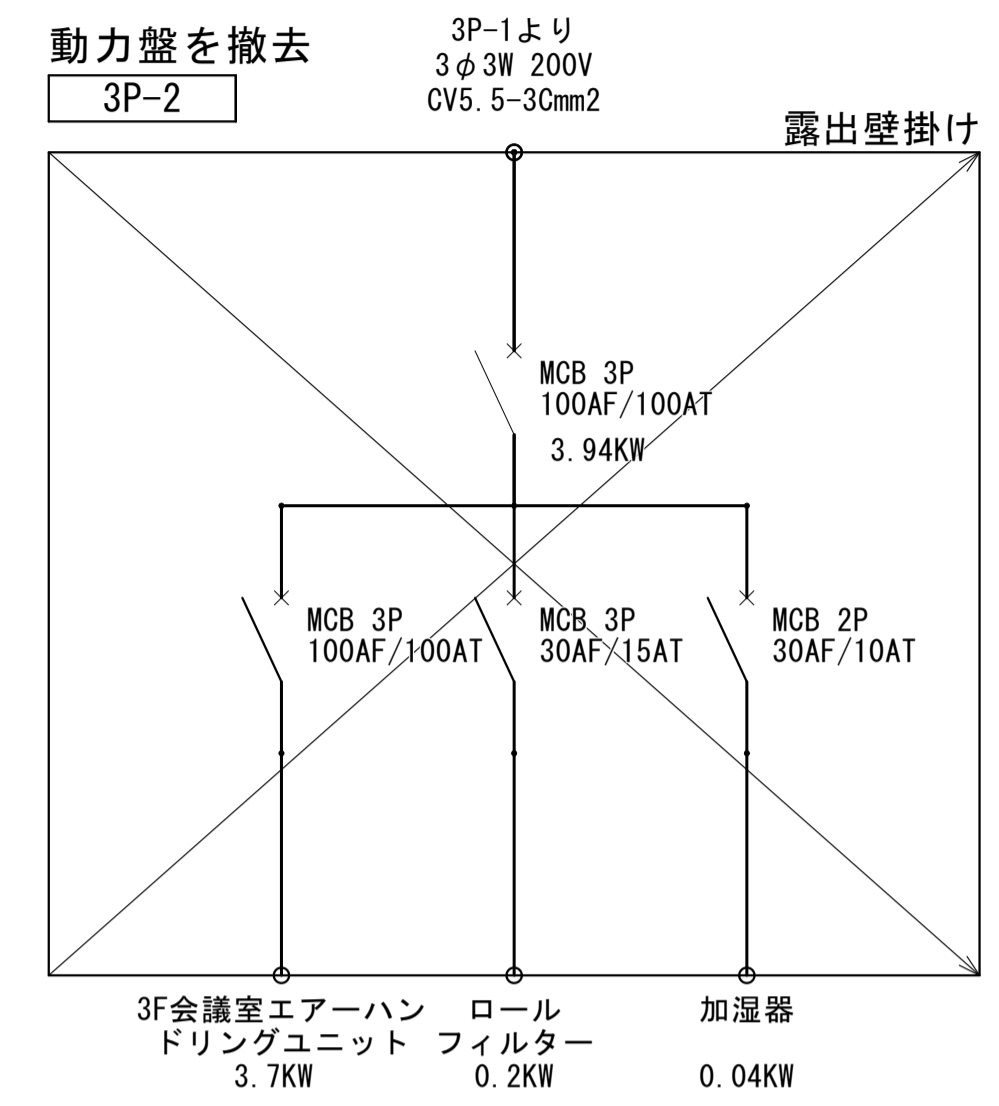
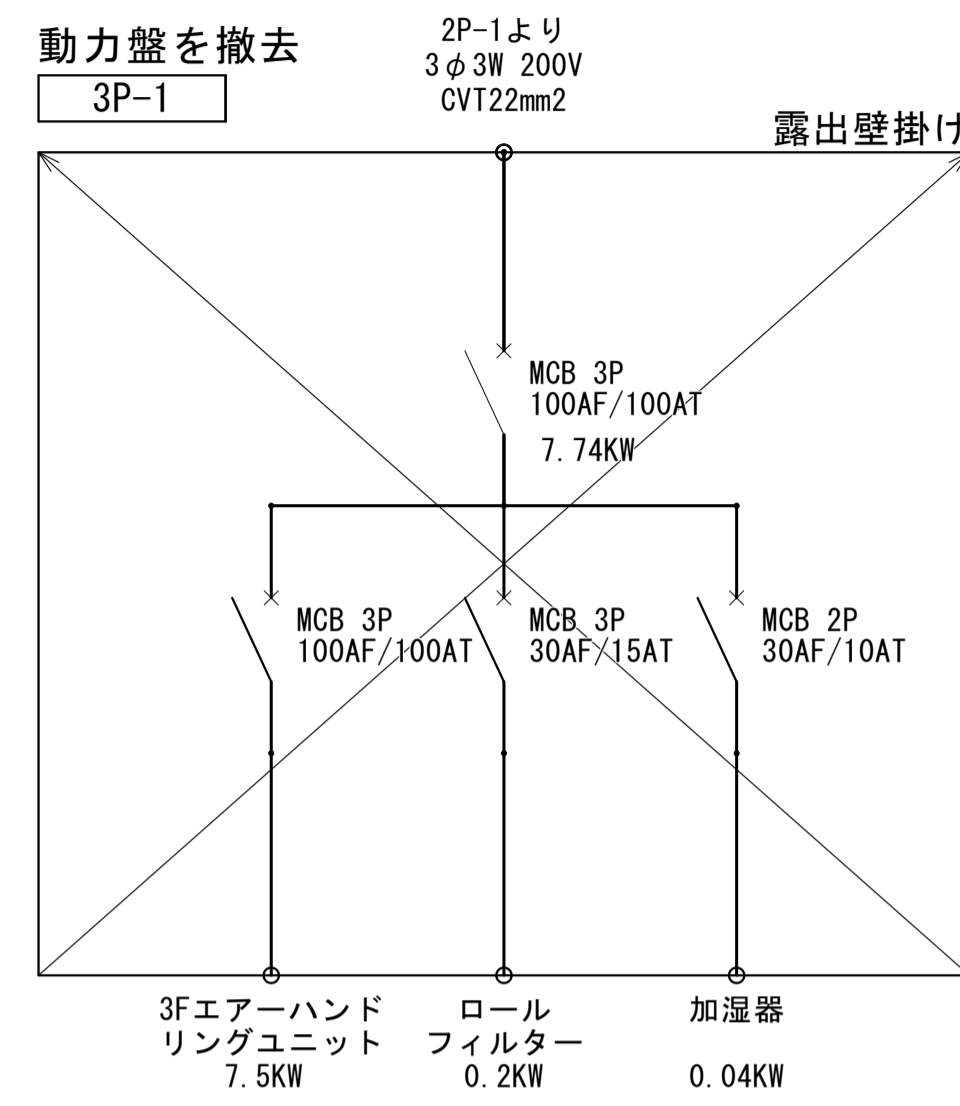
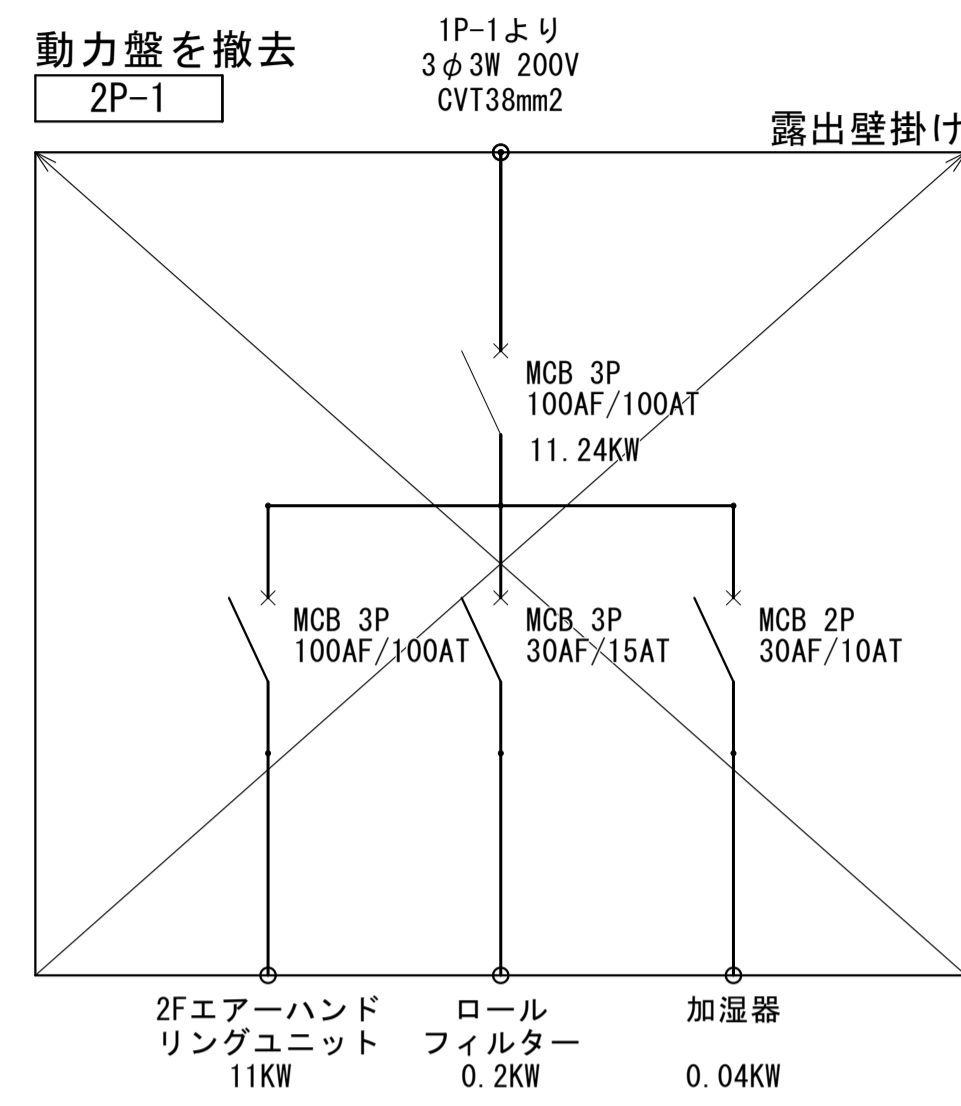
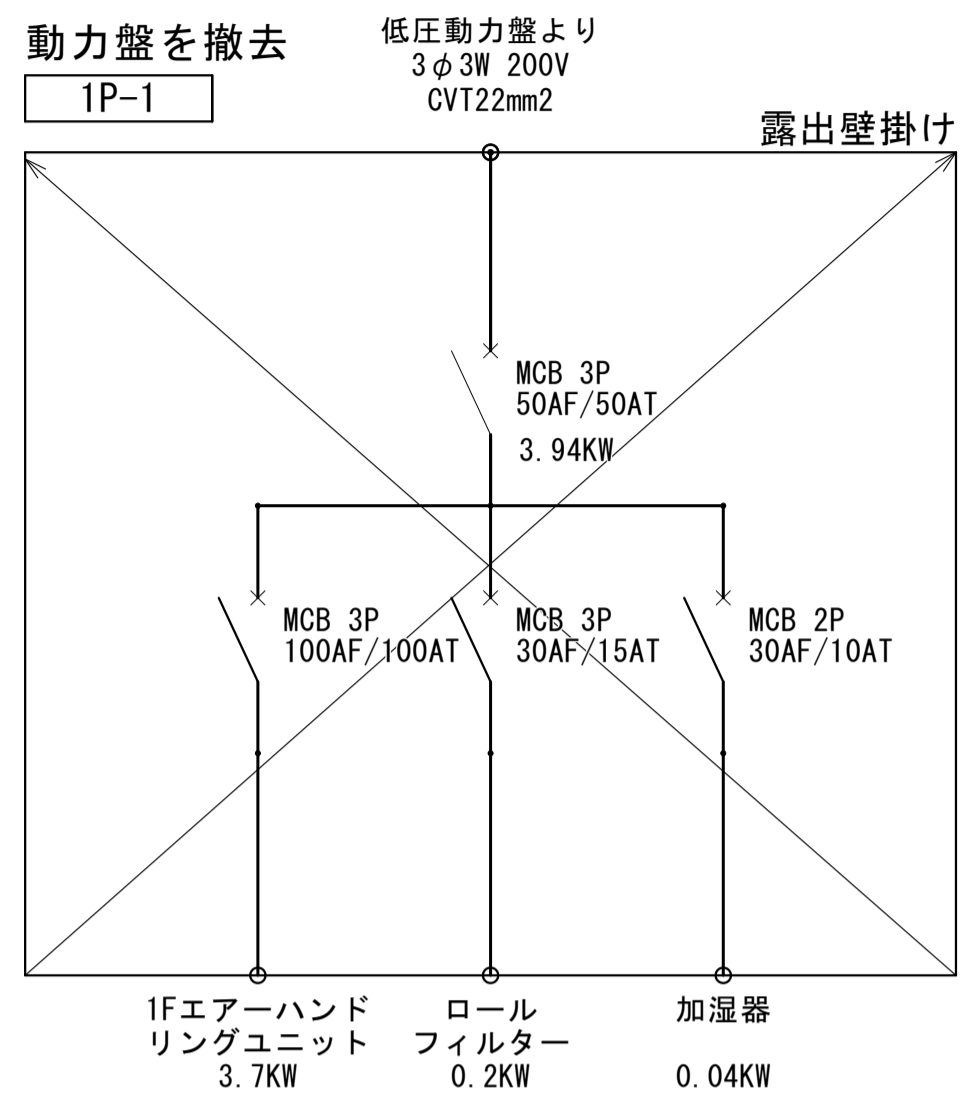


工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟受変電設備B1F平面図(改修後)	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
設計者	株式会社 フケタ設計	図面N.	K-E005	従事する建築士	甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	一級建築士登録番号	273244号
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士	
承認		承認		一級建築士登録番号	

改修前・改修後

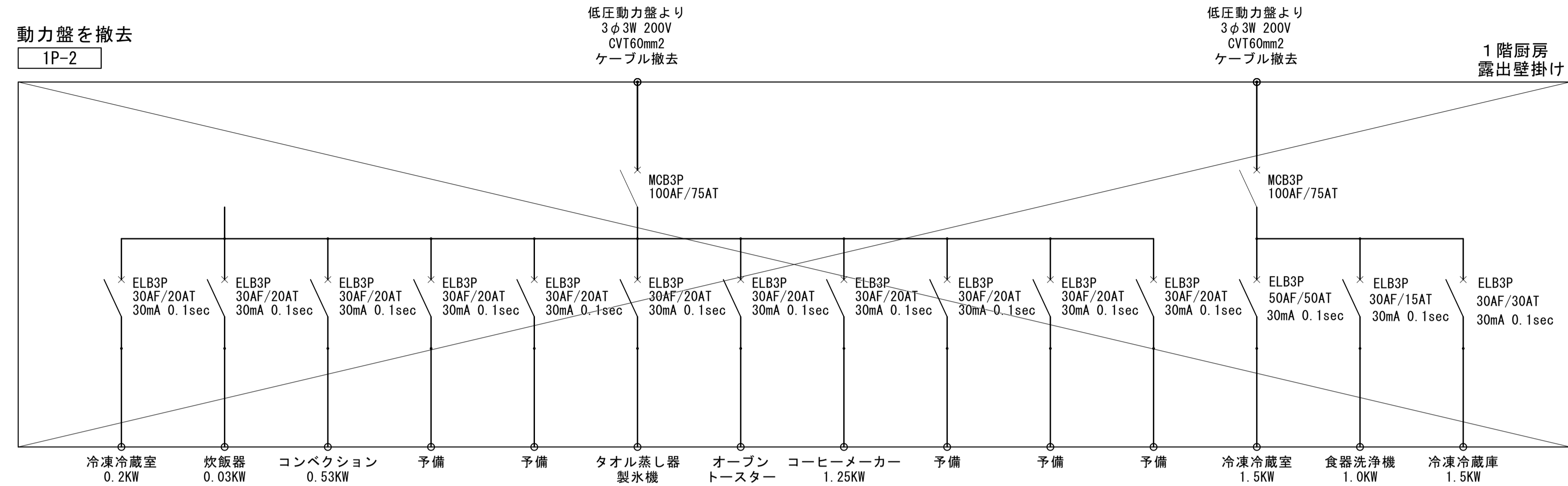


工事名	文化センター大規模改修工事	No.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟動力盤図1	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
株式会社 フケタ設計		図面No.	K-E006	従事する建築士	甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	従事する建築士	
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	一級建築士登録番号	

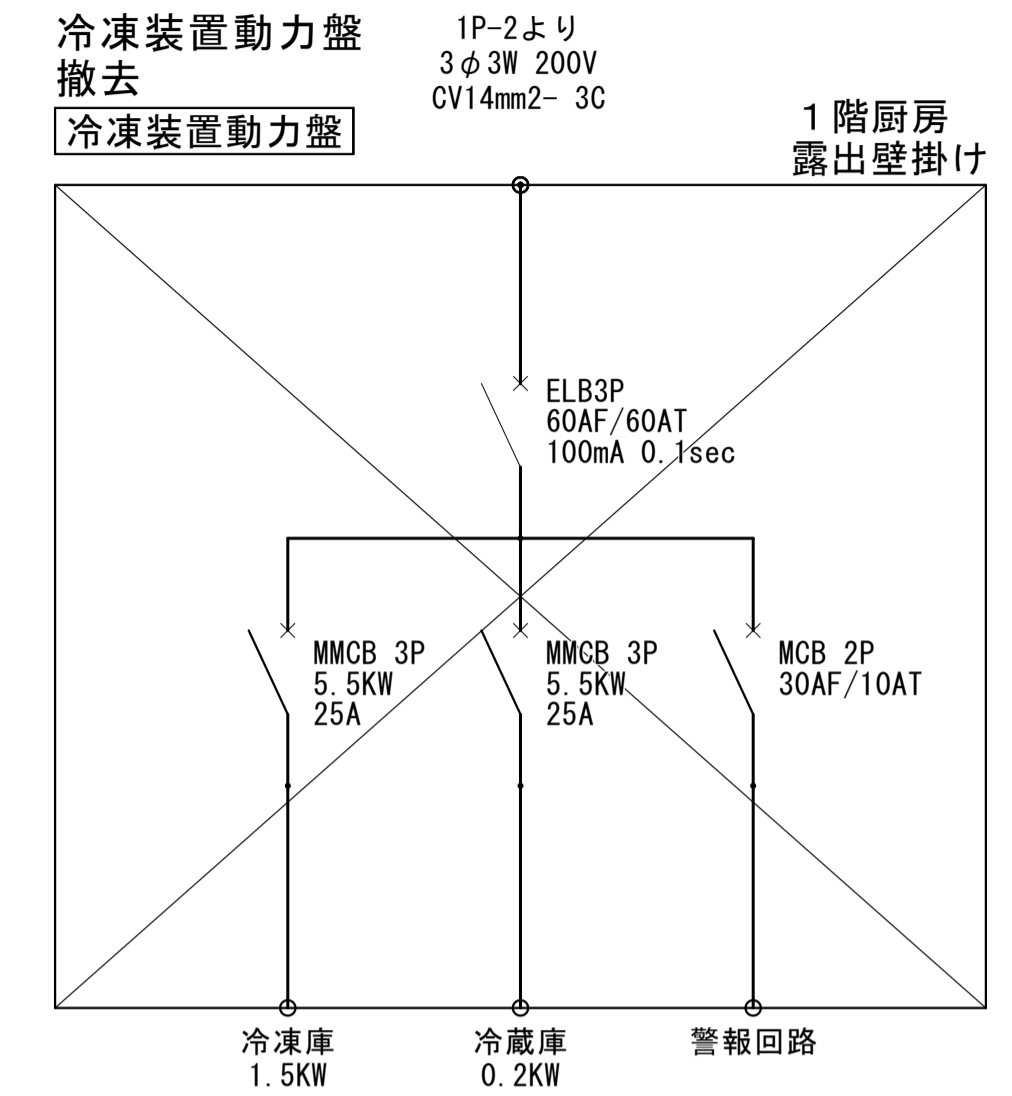


工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟動力盤図2	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
株式会社 フケタ設計		図面N.	K-E007	従事する建築士	甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	従事する建築士	一級建築士登録番号 273244号
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	一級建築士登録番号	号

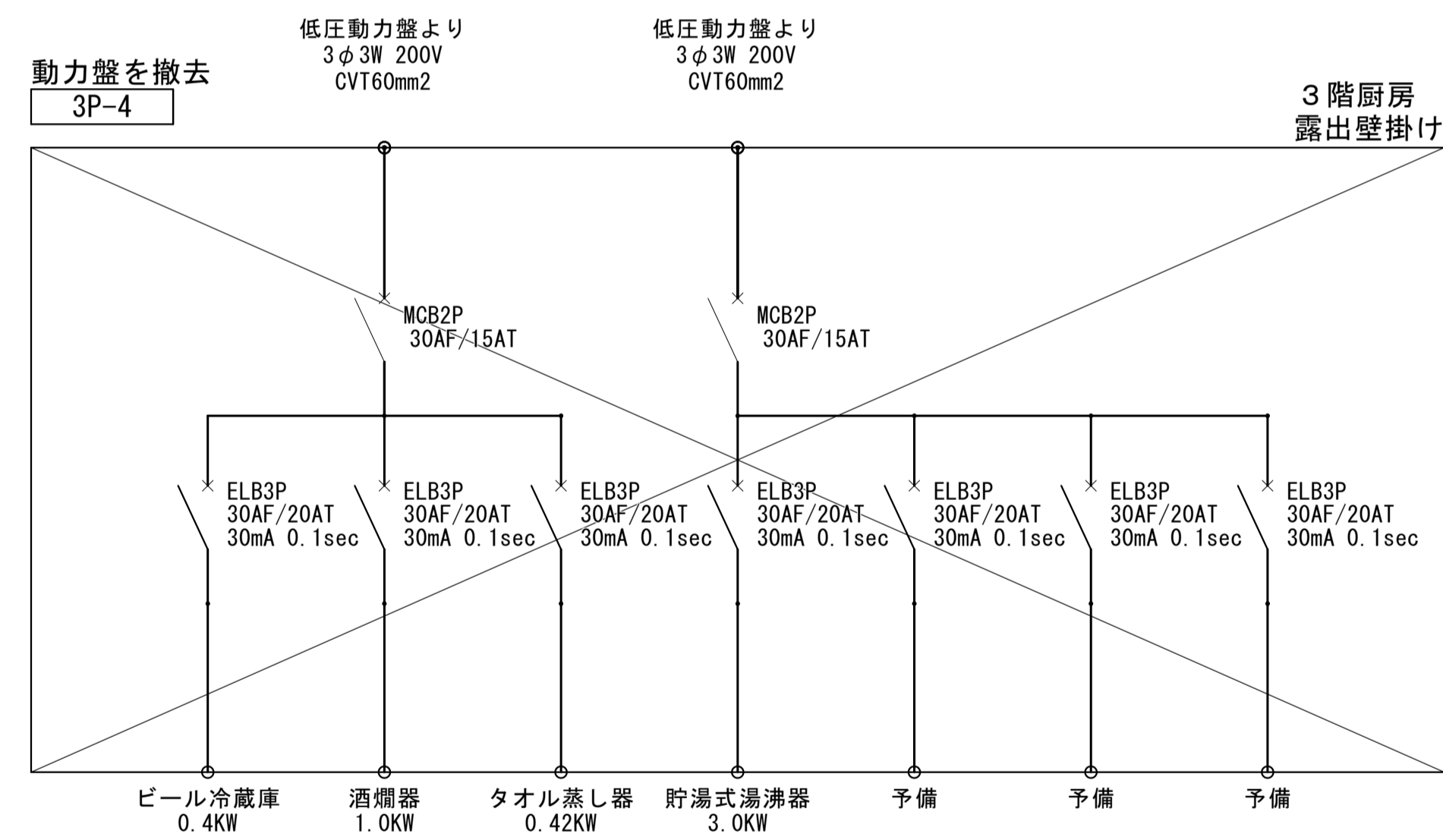
動力盤を撤去
1P-2



冷凍装置動力盤
撤去
冷凍装置動力盤

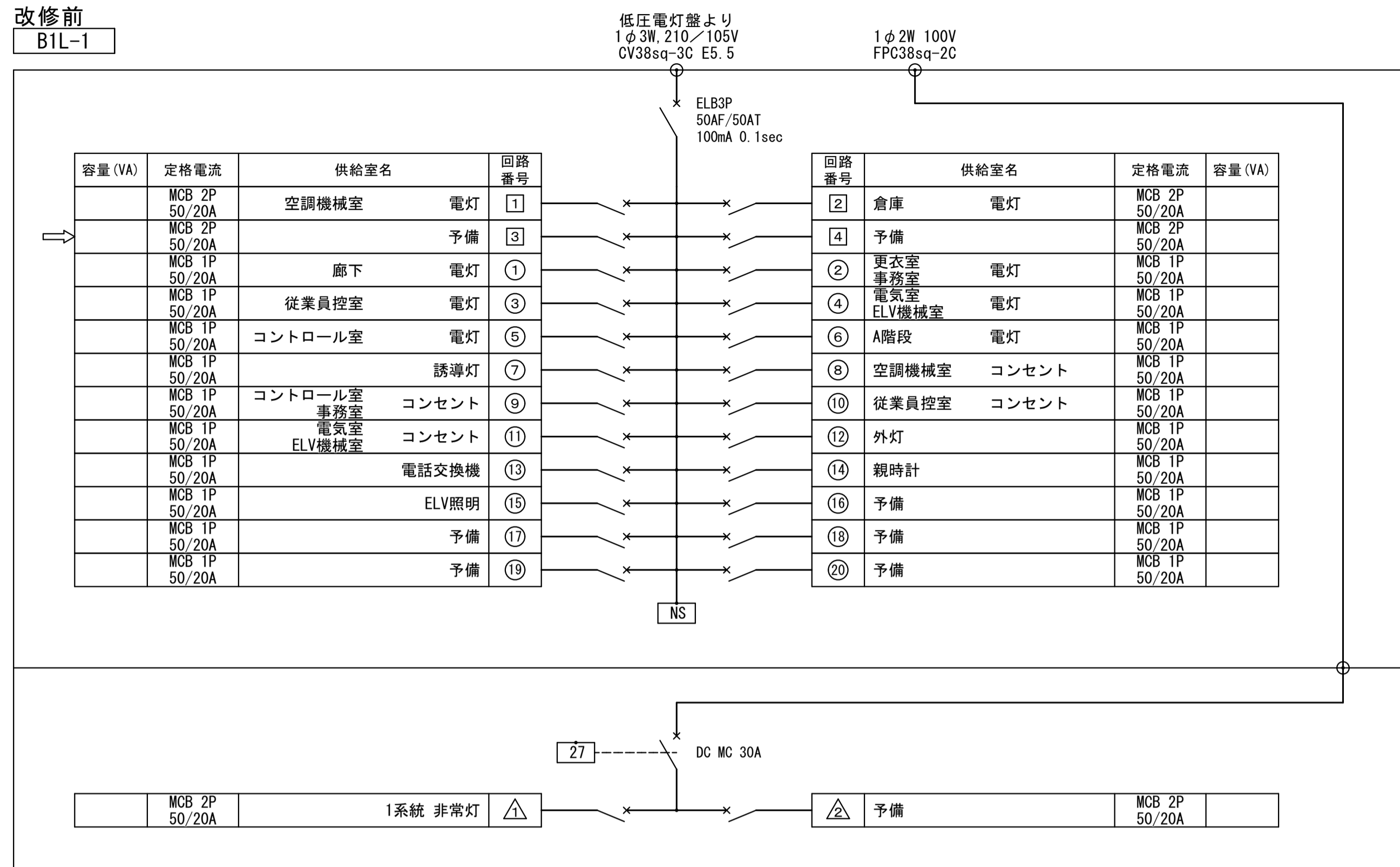


動力盤を撤去
3P-4

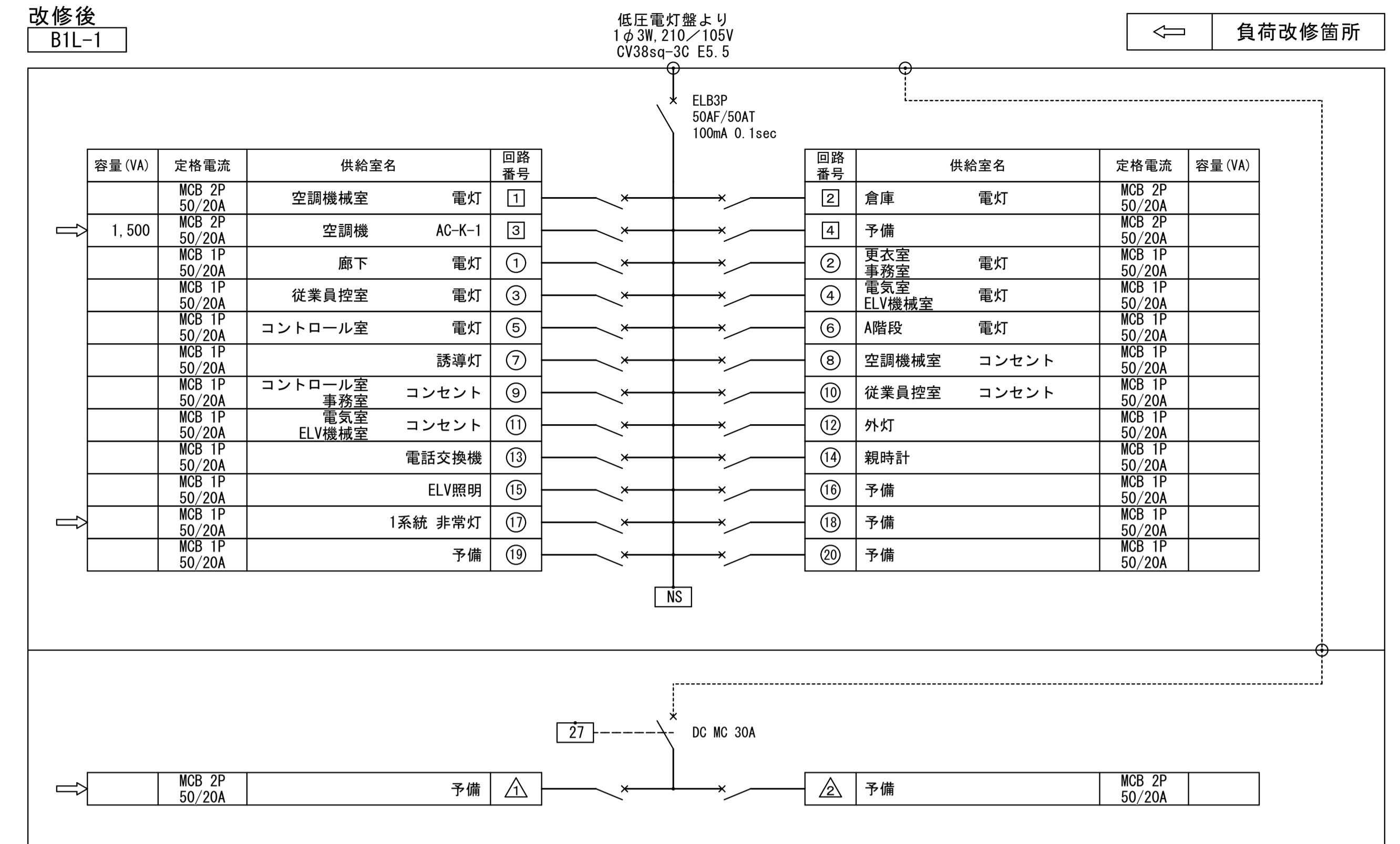


工事名 文化センター大規模改修工事	N. 06047	管理建築士 楠田 和美
図名 会館棟動力盤図3	設計 R08.02	一級建築士登録番号 200667号
株式会社 フケタ設計 代表取締役 三架 富男 一級建築士登録番号 89479号 本社 栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号 TEL 028(622)8928	図面N. K-E008	従事する建築士 甲斐 雅人 一級建築士登録番号 273244号
	承認 図	従事する建築士 一級建築士登録番号

改修前
B1L-1

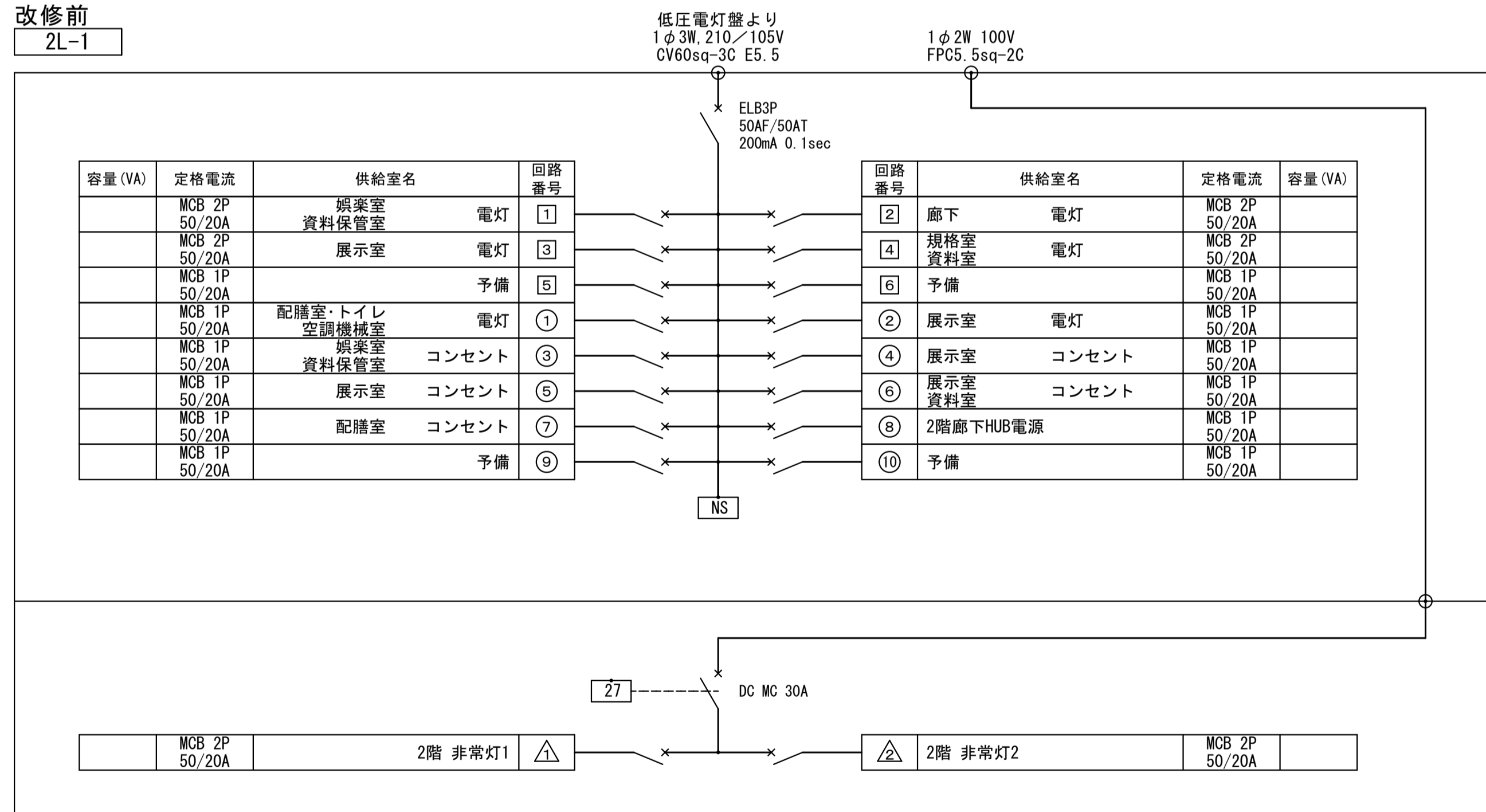


改修後
B1L-1

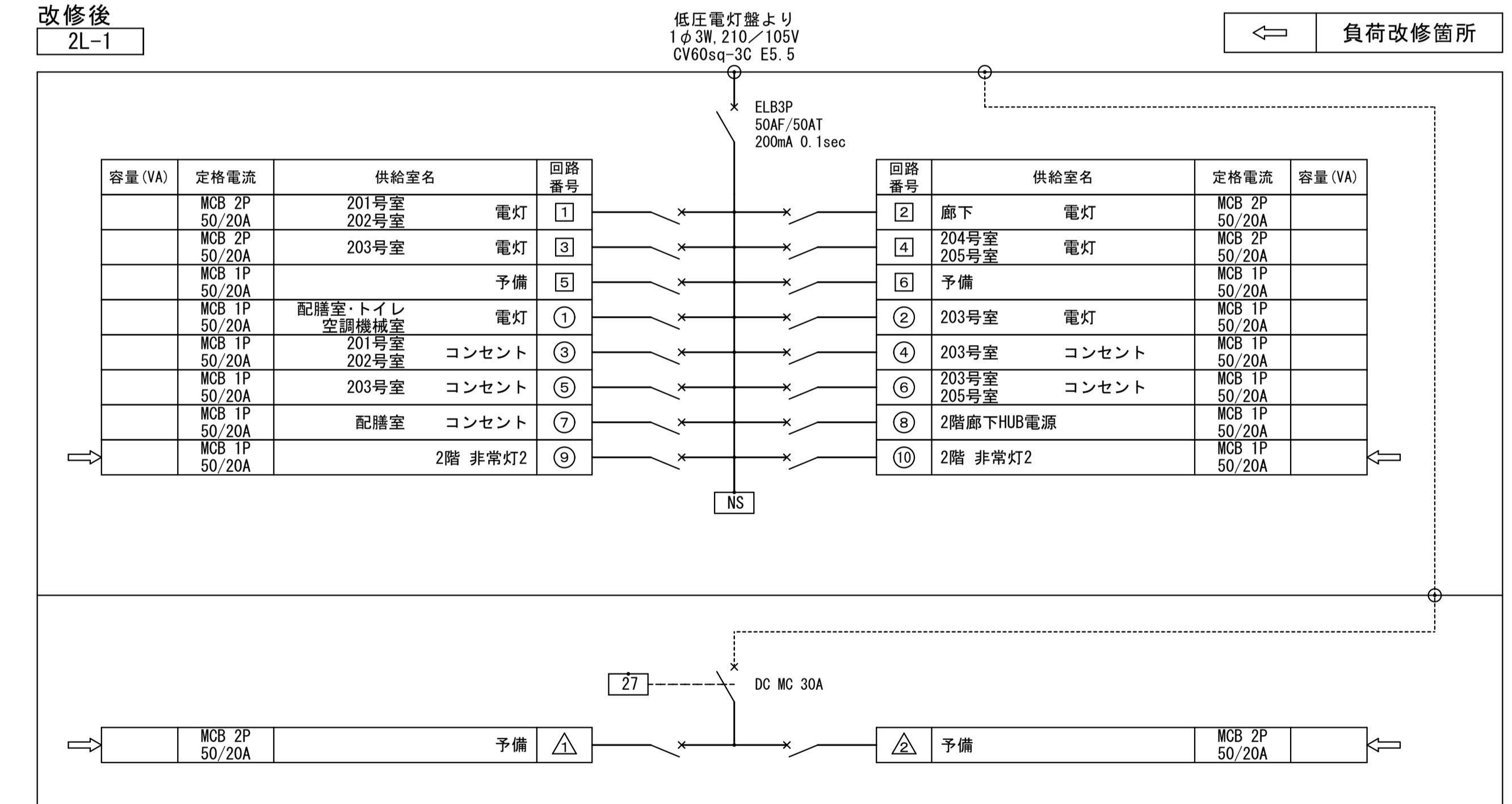


改修

改修前
2L-1



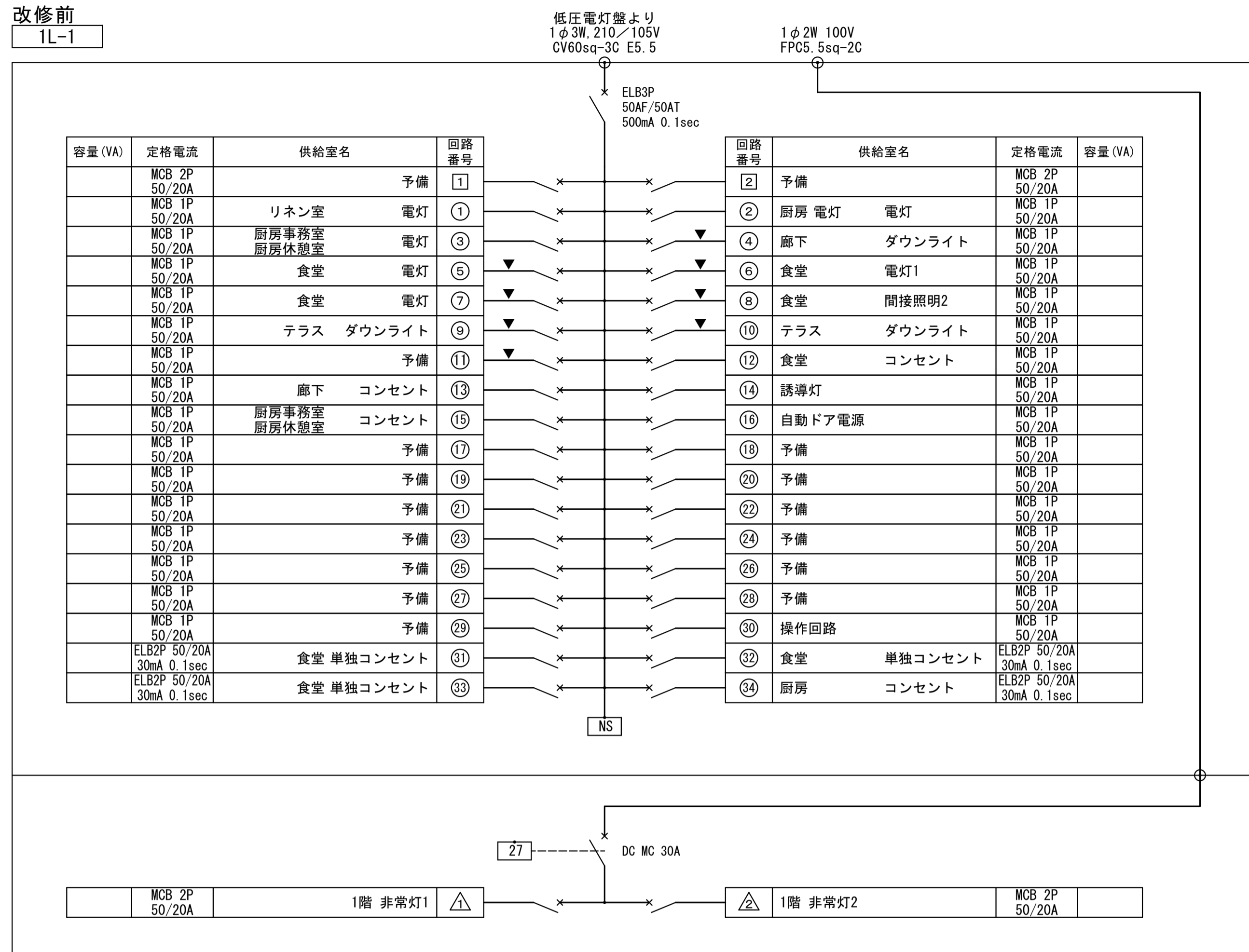
改修後
2L-1



改修

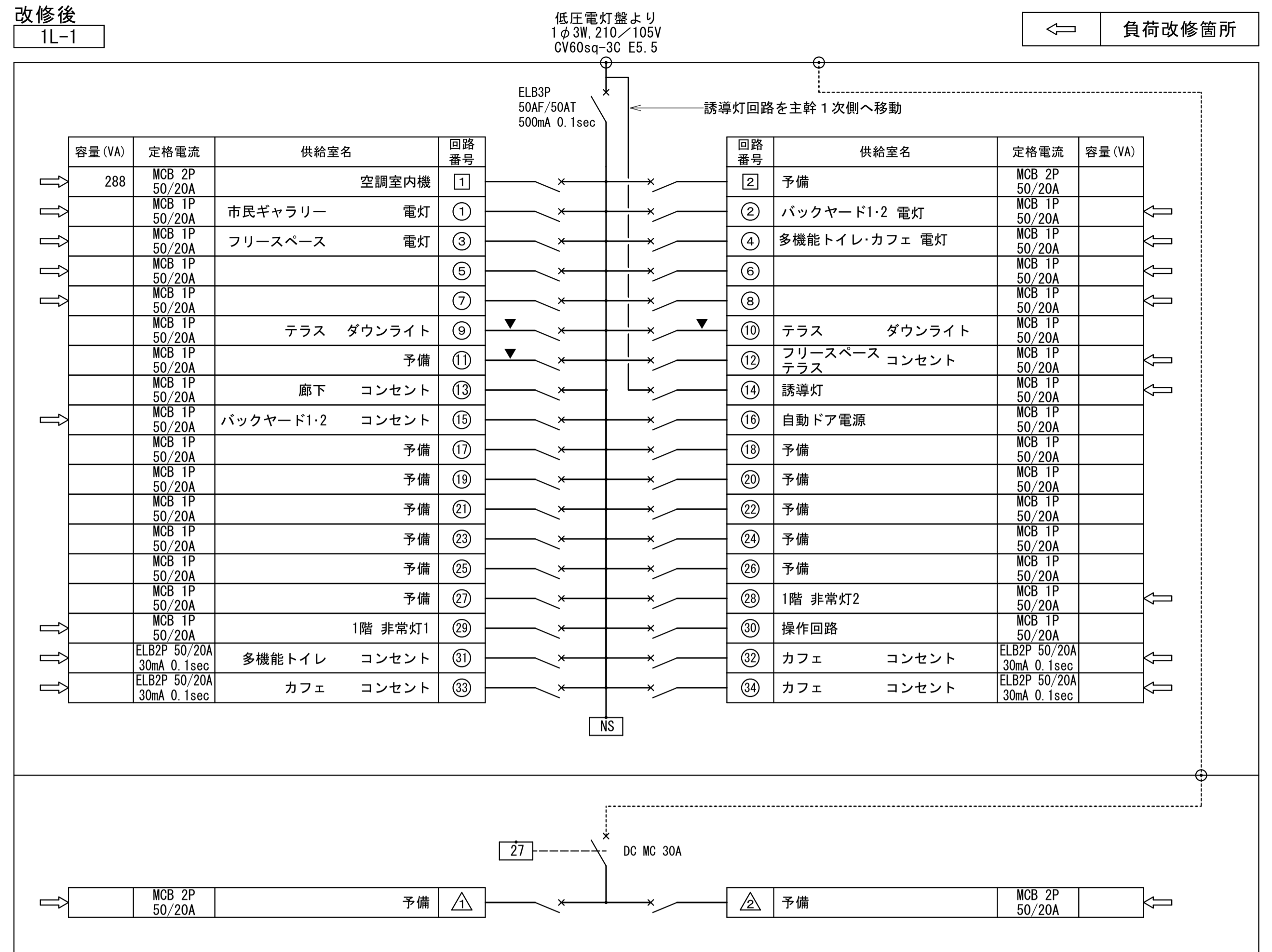
工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟電灯盤図1	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
株式会社 フケタ設計		図面N.	K-E009	従事する建築士	甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	一級建築士登録番号	273244号
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士	
承認		検		一級建築士登録番号	

改修前
1L-1



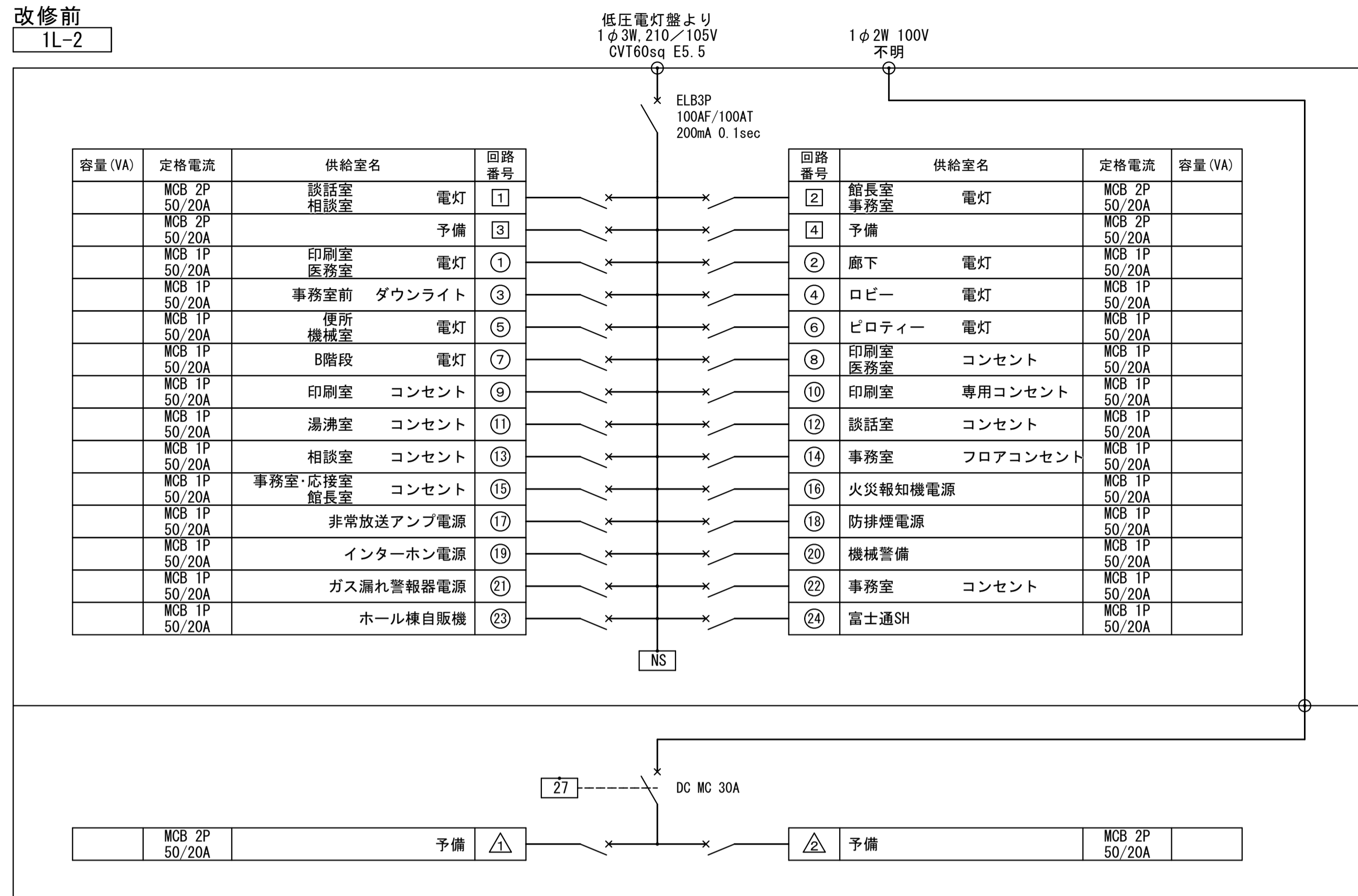
改修

改修後
1L-1

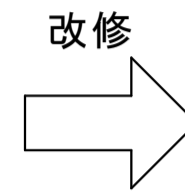
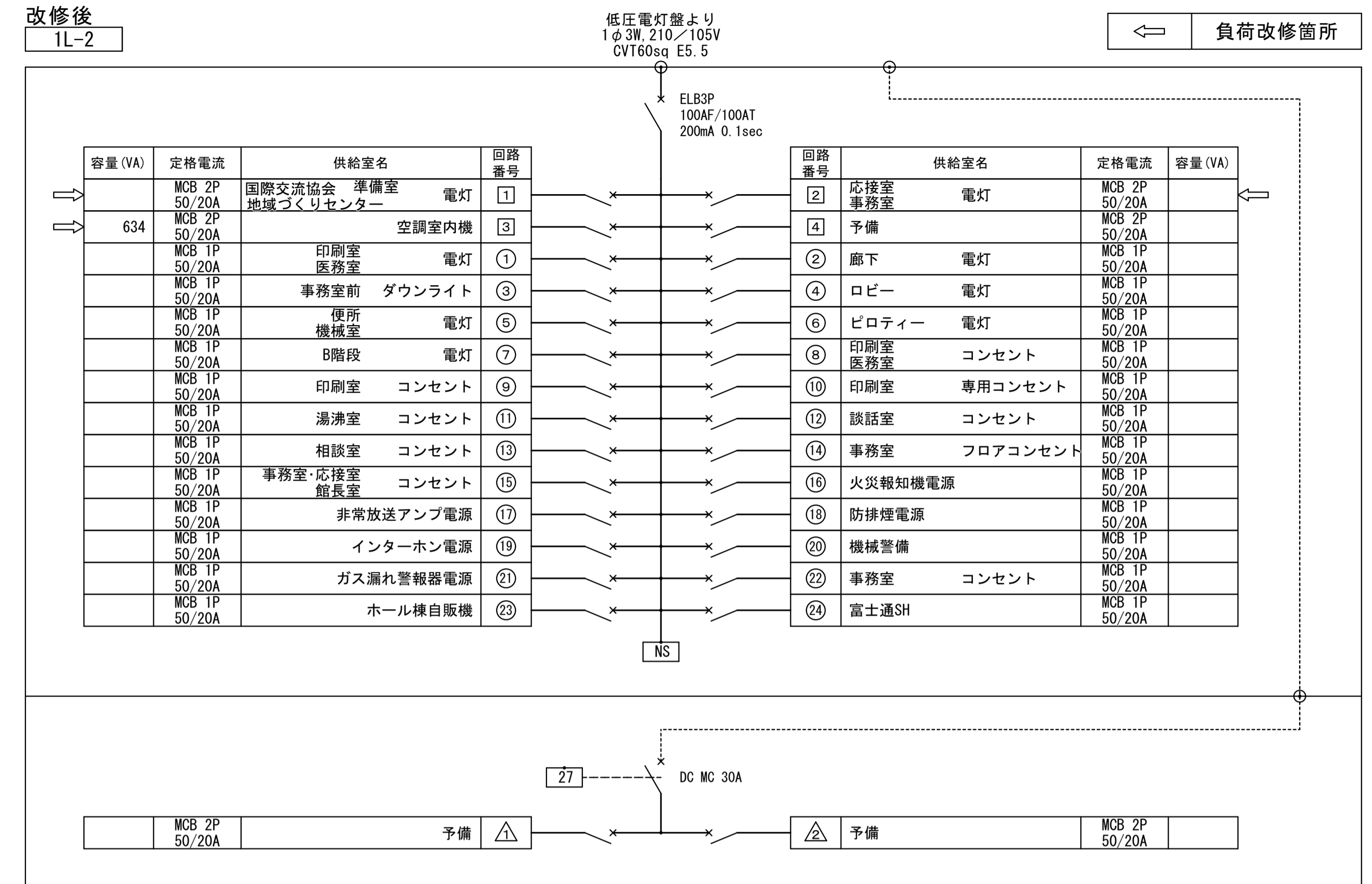


工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟電灯盤図2	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
株式会社 フケタ設計		図面No.	K-E010	従事する建築士	甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男 一級建築士登録番号 89479号	承認		従事する建築士	一級建築士登録番号 273244号
本社	栃木県宇都宮市大宮1丁目5番8号 TEL 028(622)8928	検		一級建築士登録番号	

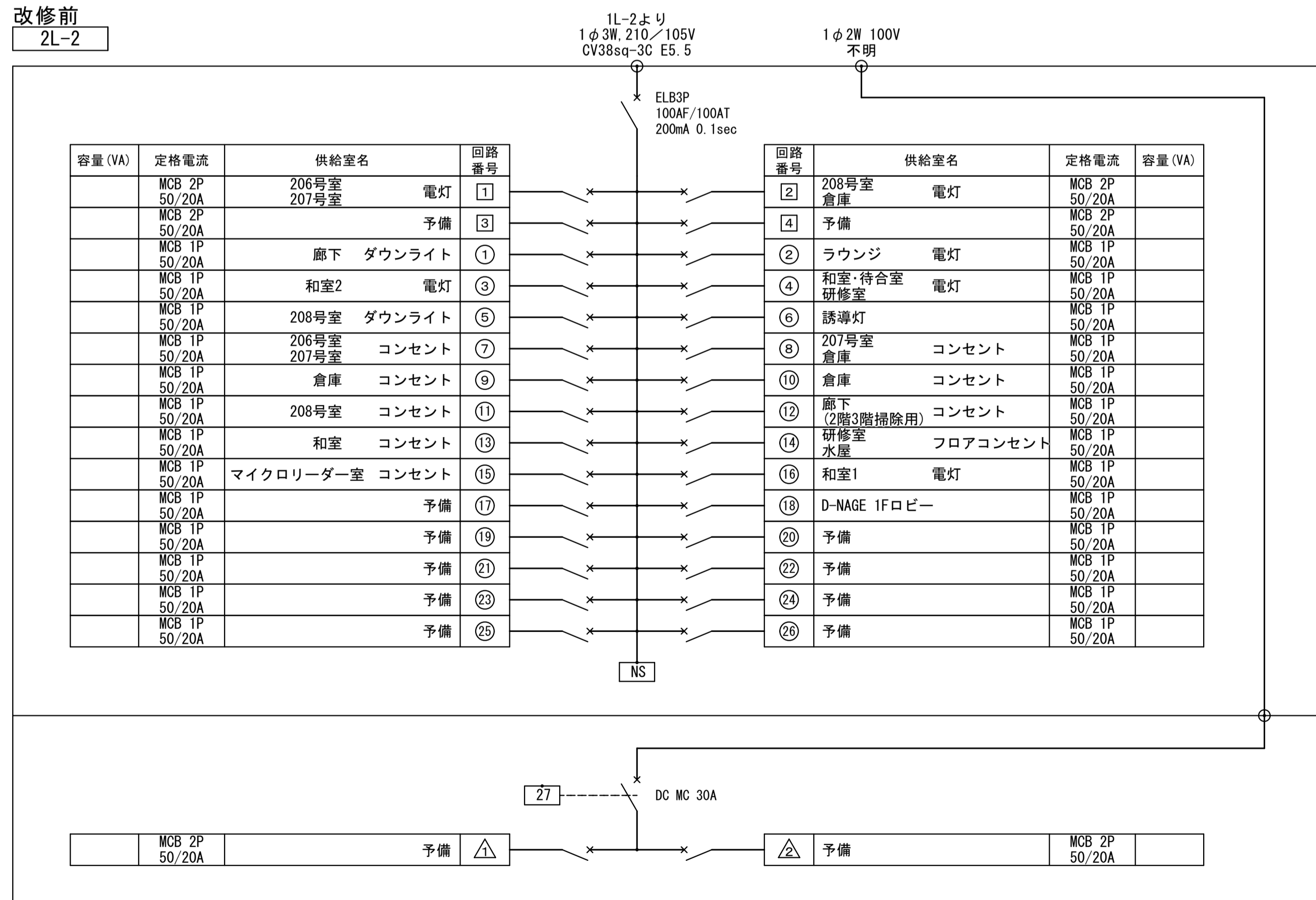
改修前
1L-2



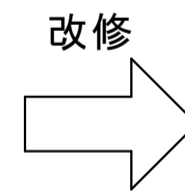
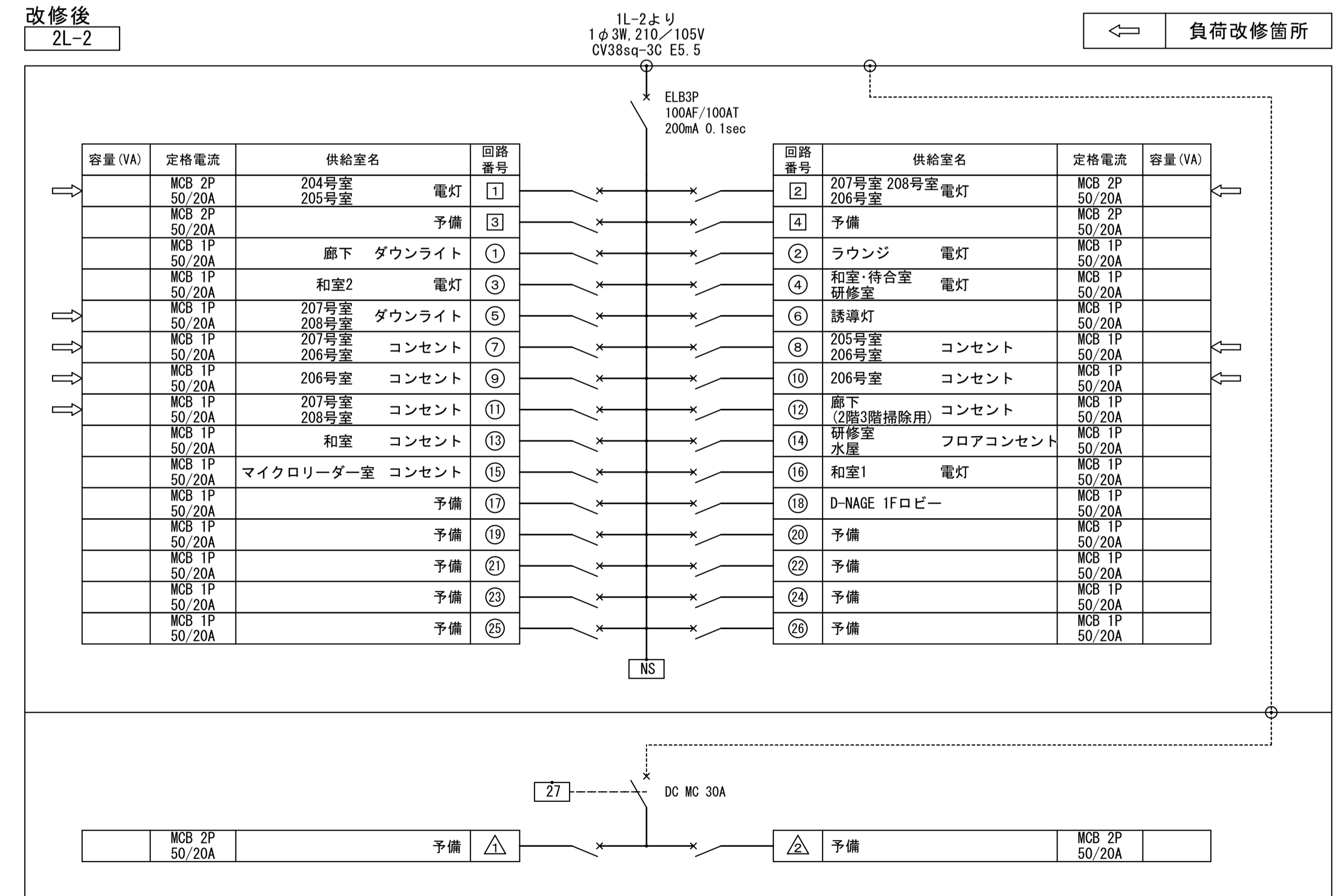
改修後
1L-2



改修前
2L-2

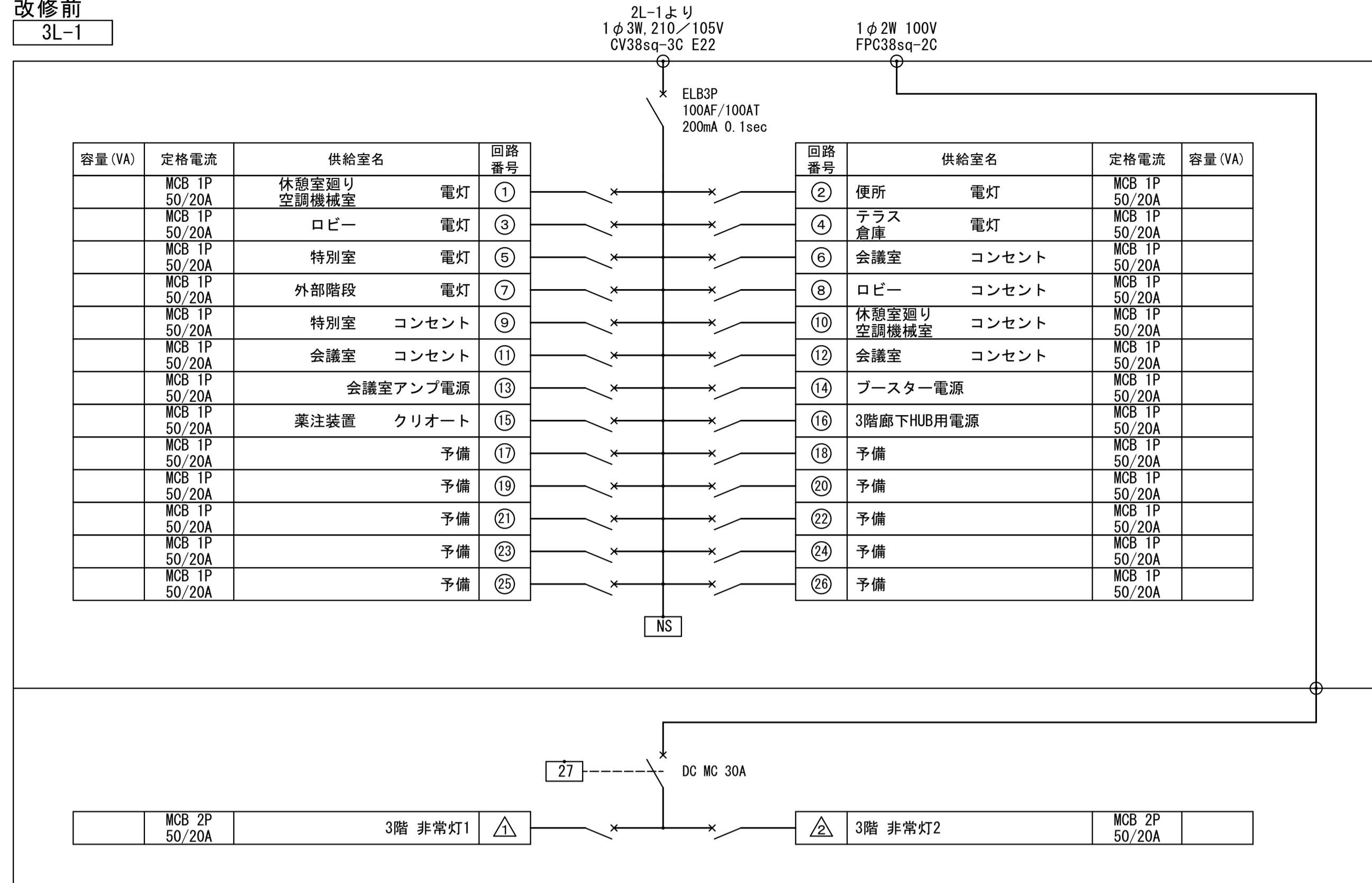


改修後
2L-2



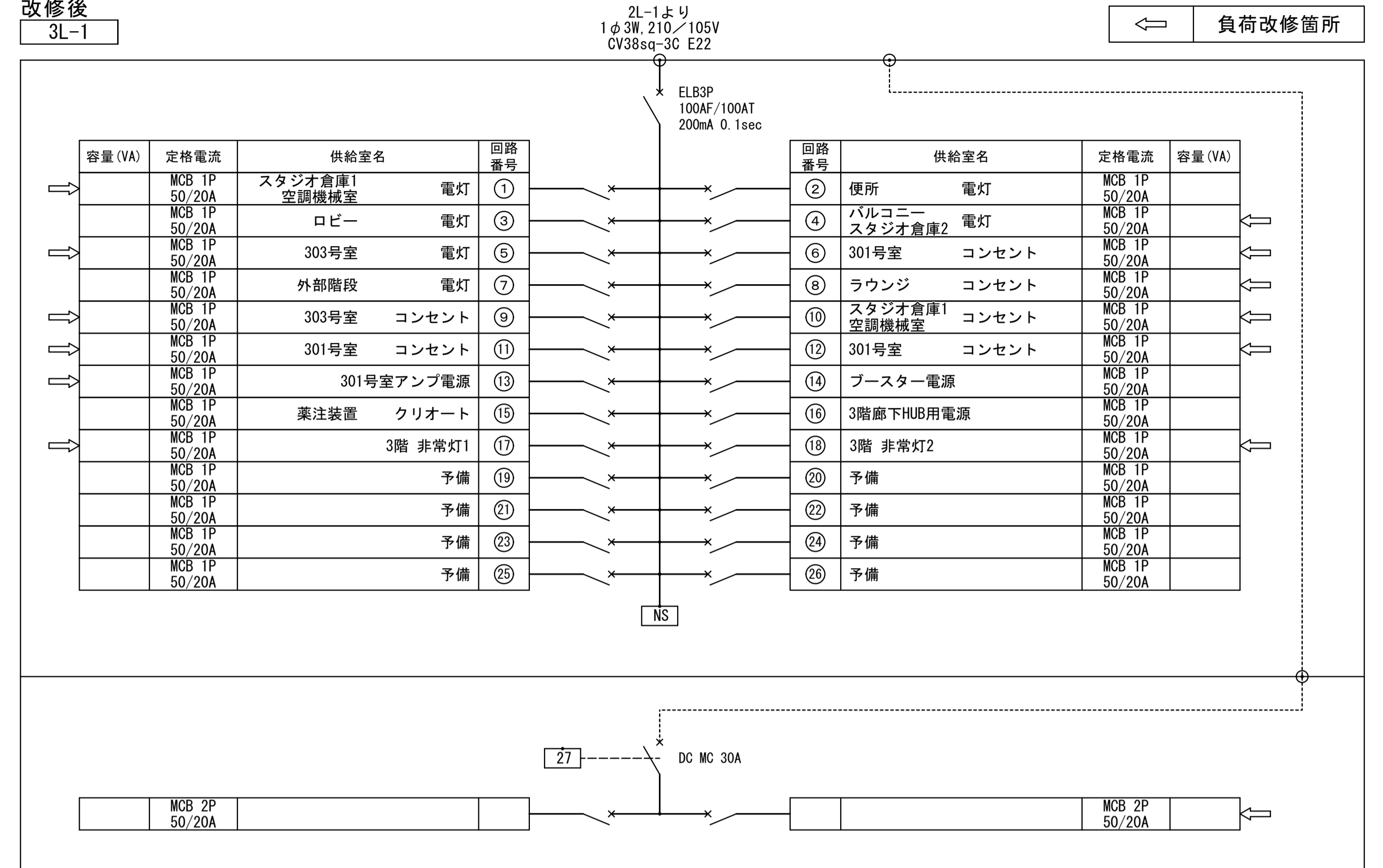
工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟電灯盤図3	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
		図面N.	K-E011	従事する建築士	甲斐 雅人
		代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号
		本社	栃木県宇都宮市大宮1丁目5番8号	TEL	028(622)8928
		承認		一級建築士登録番号	

改修前
3L-1

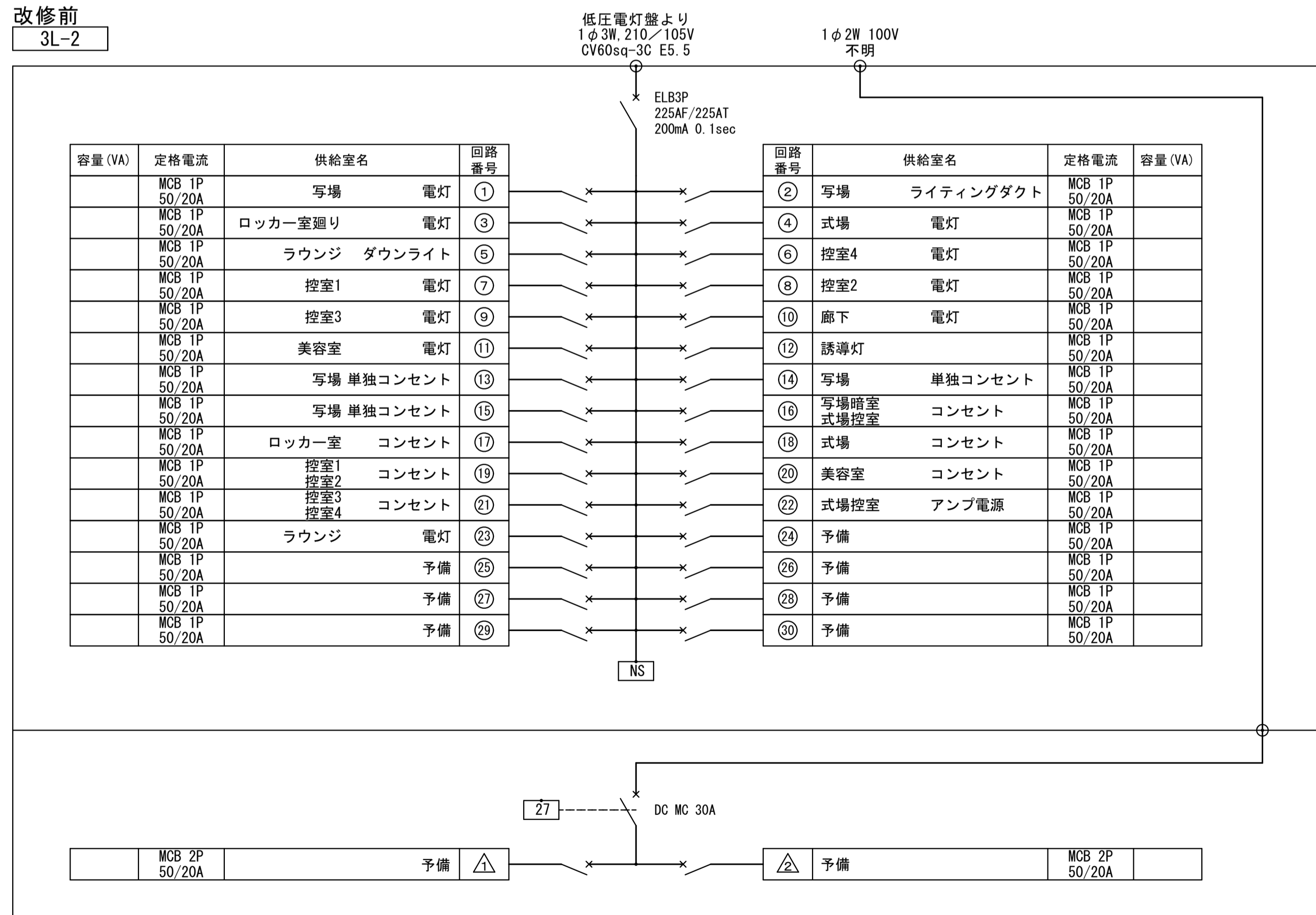


改修

改修後
3L-1

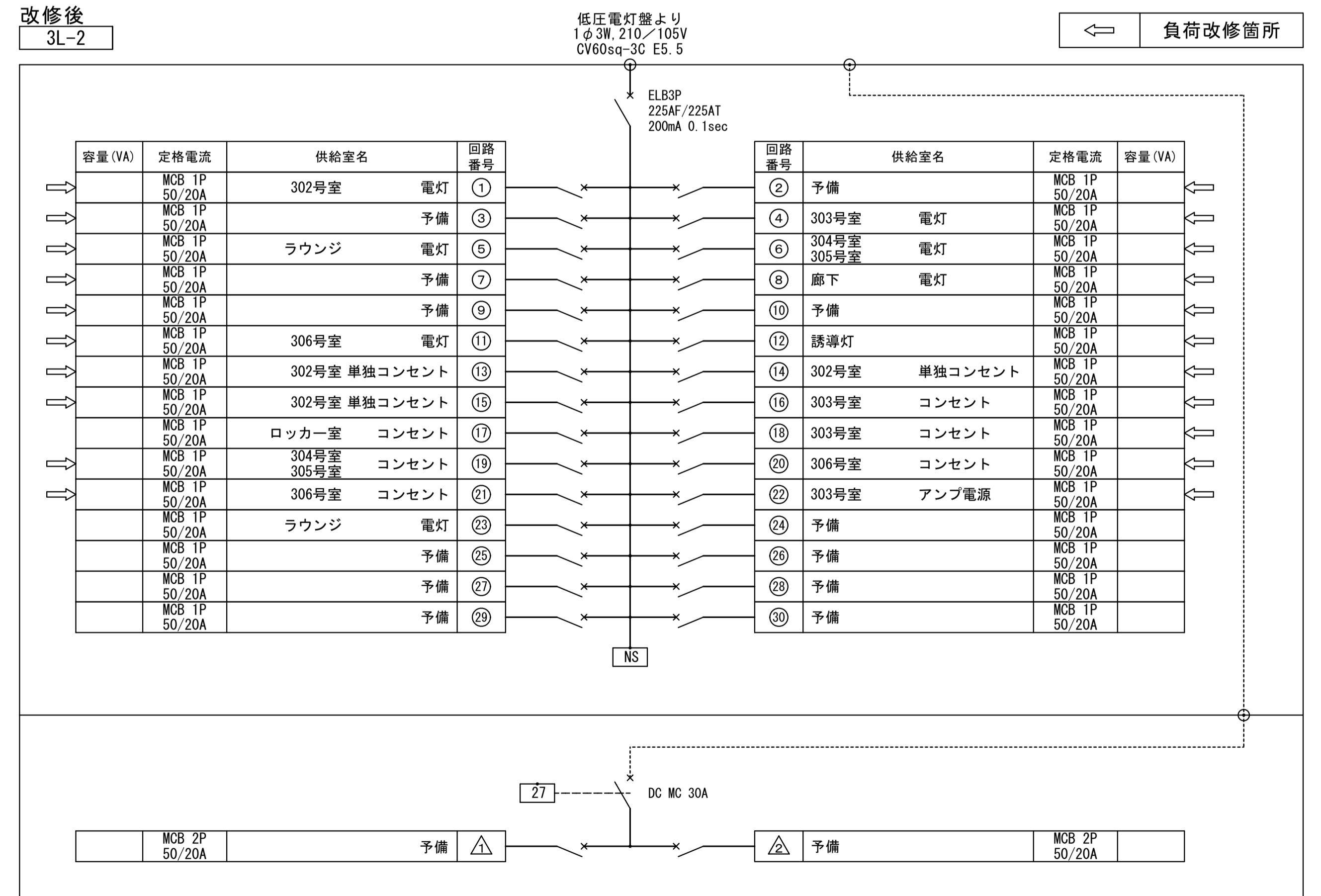


改修前
3L-2

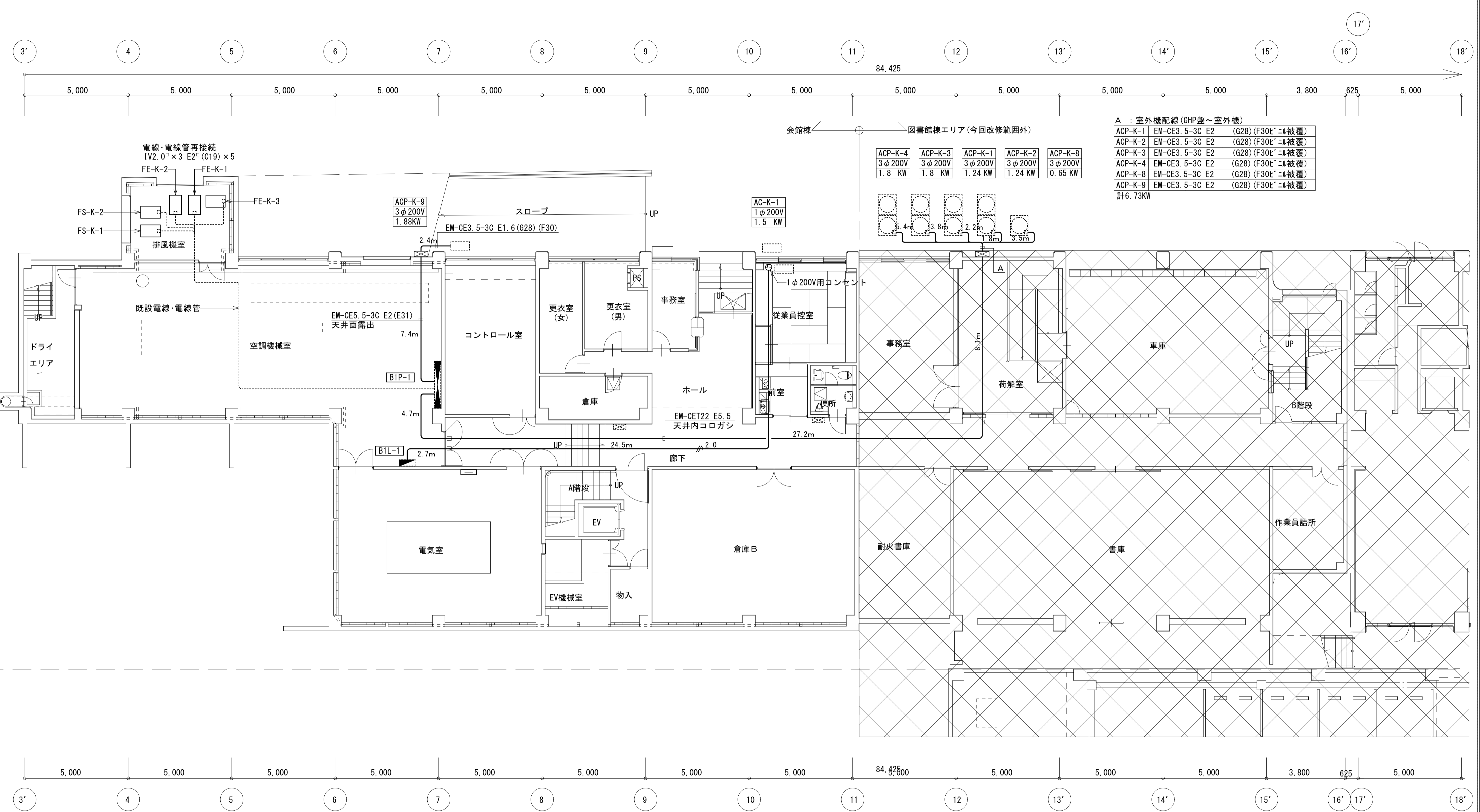


改修

改修後
3L-2



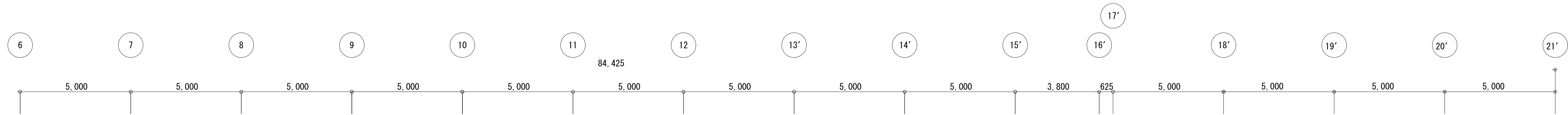
工事名 文化センター大規模改修工事	N. No. 06047	管理建築士 楠田 和美
図名 会館棟電灯盤図4	設計 R08.02	一級建築士登録番号 200667号
株式会社 フケタ設計	図面No. K-E012	従事する建築士 甲斐 雅人
代表取締役 三架 富男 一級建築士登録番号 89479号	承認	一級建築士登録番号 273244号
本社 栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号 TEL 028(622)8928	検	従事する建築士
	図	一級建築士登録番号



会館棟

ホール棟

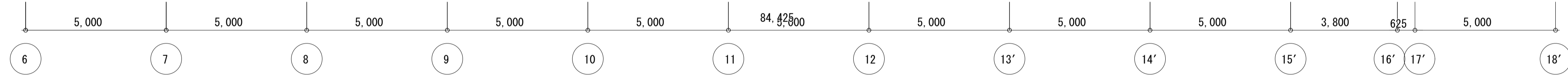
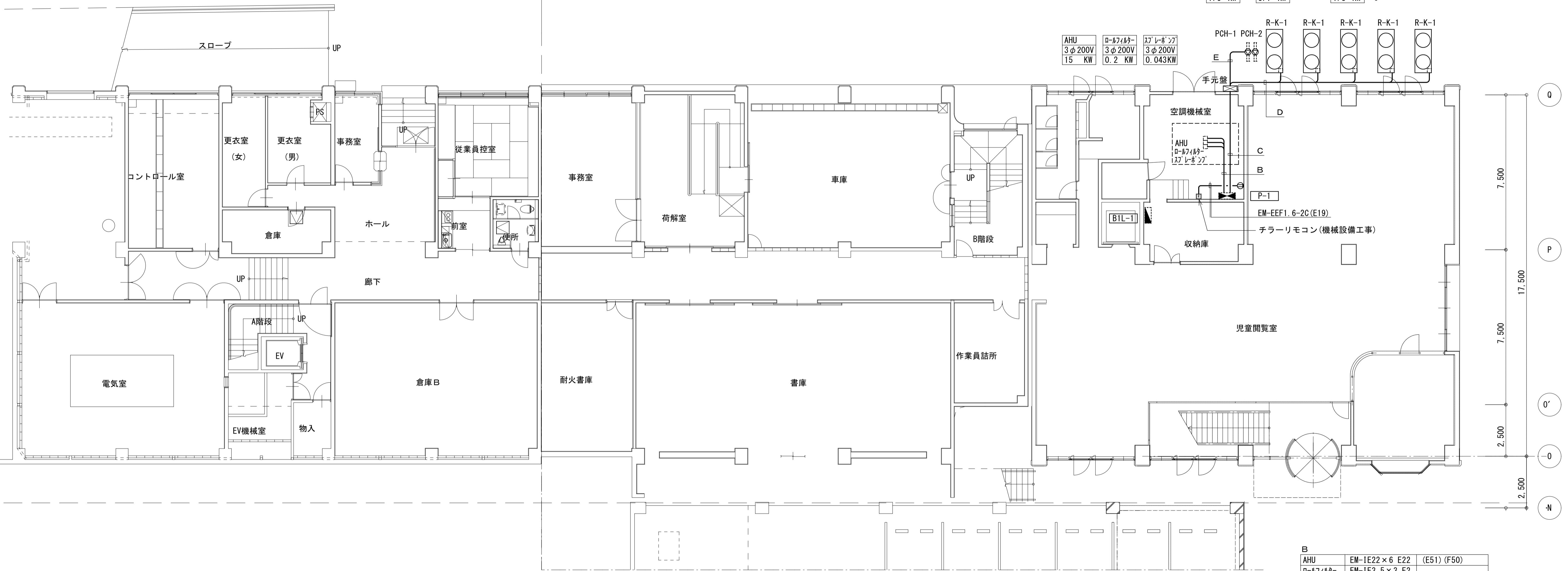
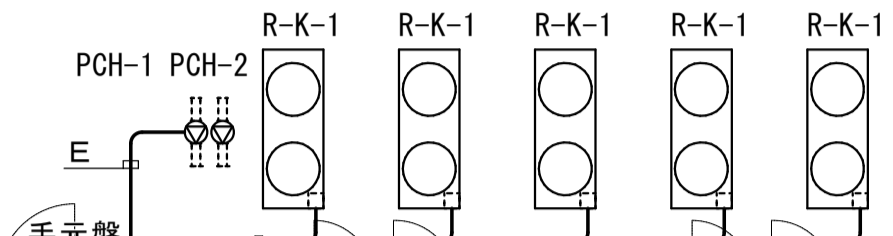
工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟動力設備B1F平面図(改修後)	設計	R08.02	一般建築士登録番号	200667号
株式会社 フケタ設計		図面No.	K-E013	従事する建築士	甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男 一般建築士登録番号 89479号	承認		一般建築士登録番号	273244号
本社	栃木県宇都宮市大宮1丁目5番8号 TEL 028(622)8928	検		従事する建築士	
		図		一般建築士登録番号	



会館棟 ← 図書館棟エリア(今回改修範囲外)

冷水ポンプ	冷水ポンプ	ヒートポンプ
PCH-1	PCH-2	R-K-1
3φ200V	3φ200V	3φ200V
7.5 KW	3.7 KW	1.8 KW × 5

AHU	ローリフト	スロープ
3φ200V	3φ200V	3φ200V
15 KW	0.2 KW	0.043KW



B

AHU	EM-1E22 × 6 E22	(E51) (F50)
ローリフト	EM-1E3.5 × 3 E2	(E31) (F24)
スロープ	EM-1E3.5 × 3 E2	(E31) (F24)

C

手元盤	EM-CET38 E14	(E63) 屋内
	EM-CET38 E14	(G54) 外壁

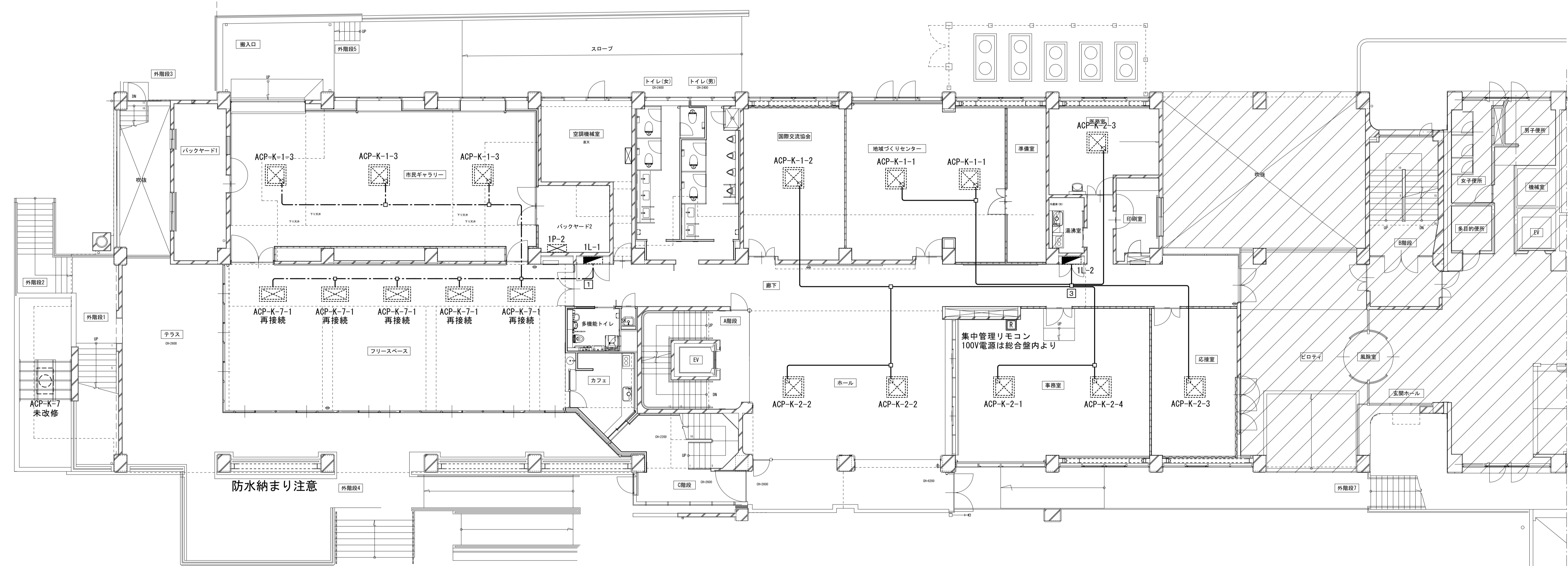
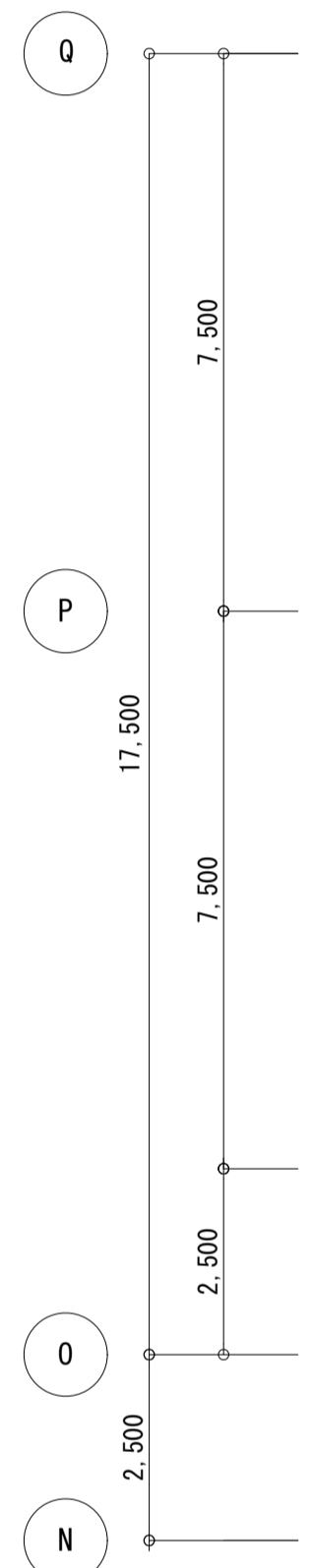
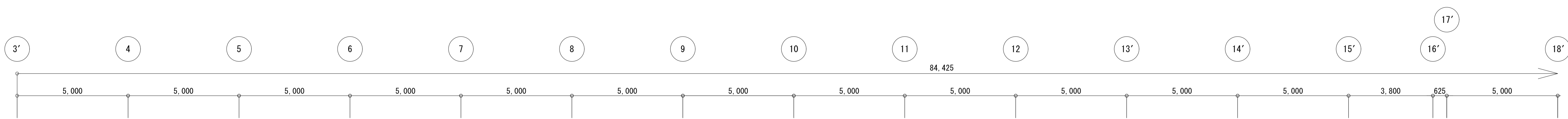
D

R-K-1	EM-CE3.5-3C E2 (G28)	(F30) ニル被覆
R-K-1	EM-CE3.5-3C E2 (G28)	(F30) ニル被覆
R-K-1	EM-CE3.5-3C E2 (G28)	(F30) ニル被覆
R-K-1	EM-CE3.5-3C E2 (G28)	(F30) ニル被覆
R-K-1	EM-CE3.5-3C E2 (G28)	(F30) ニル被覆

E

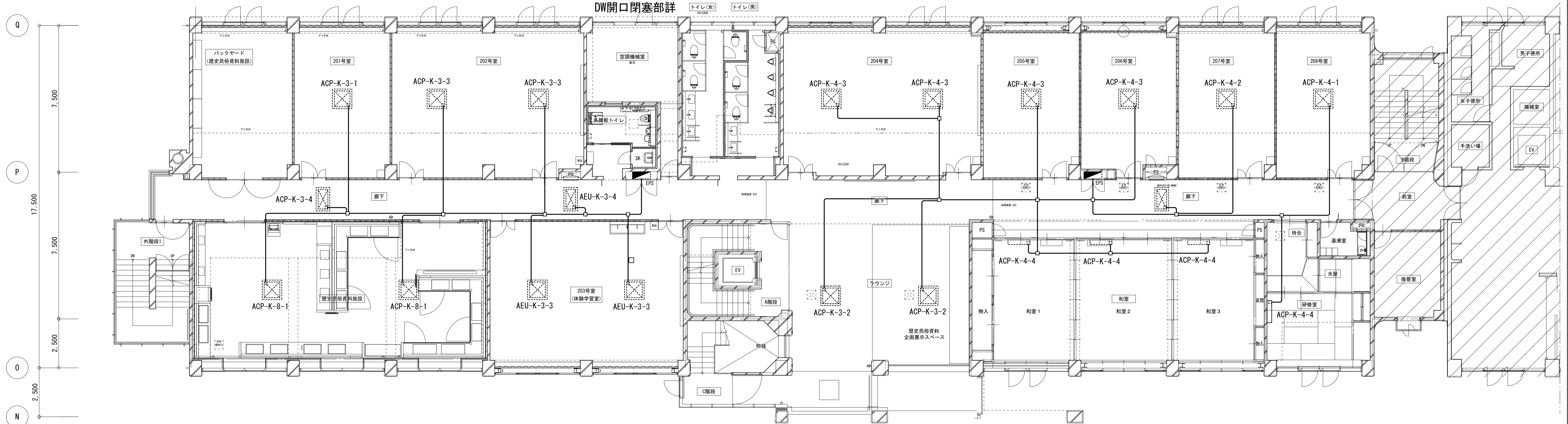
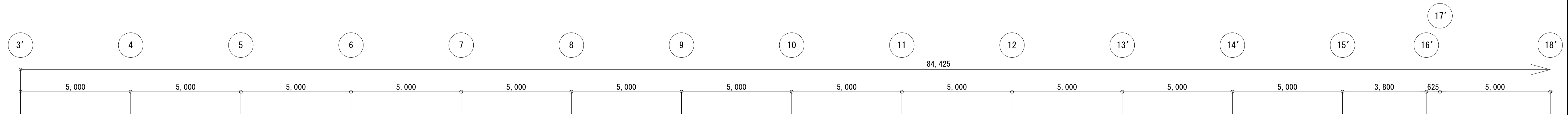
PCH-1	EM-CE8-3C E5.5 (G36)	(F30) ニル被覆
PCH-2	EM-CE5.5-3C E2 (G28)	(F30) ニル被覆

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟動力設備B1F平面図2(改修後)	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
株式会社 フケタ設計		図面N.	K-E014	従事する建築士	甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	一級建築士登録番号	273244号
本社	栃木県宇都宮市大宮1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士	
		承認		一級建築士登録番号	



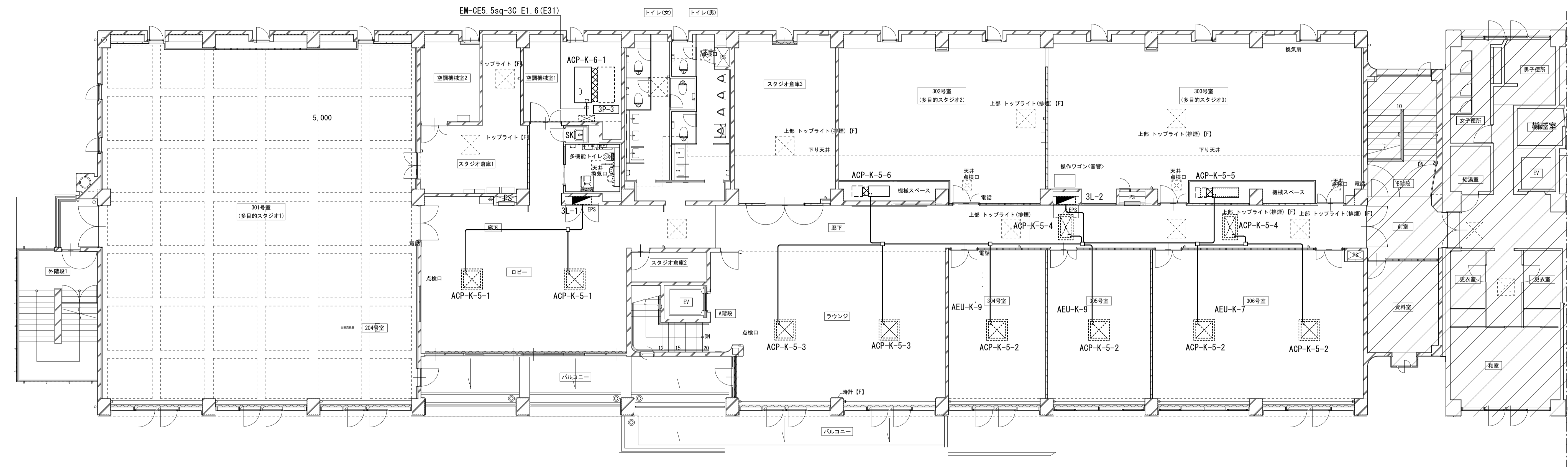
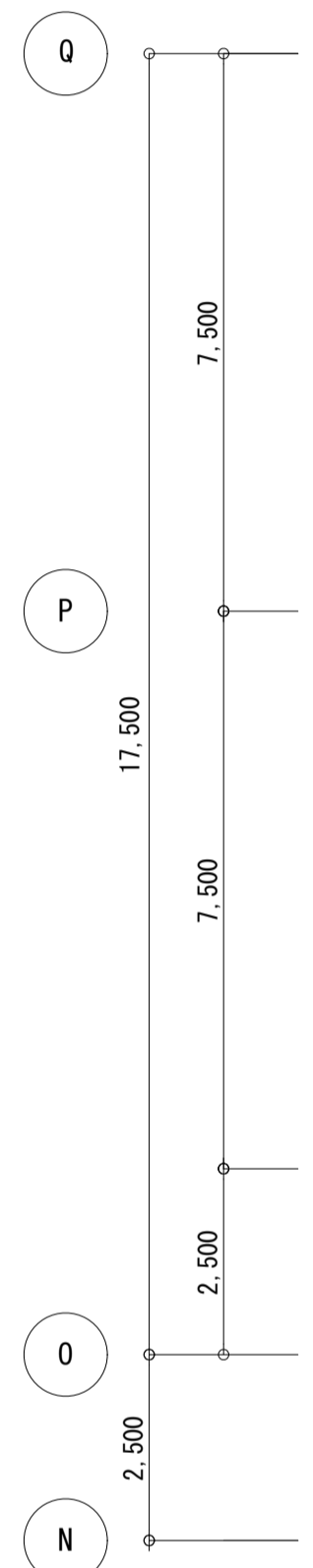
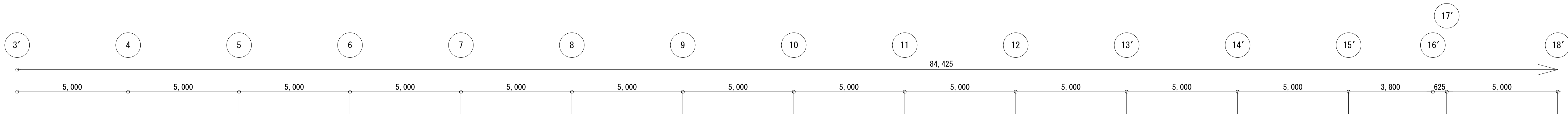
—	EM-EEF2.0-3C(1C-E)
□	アウトレットボックス 樹脂製D44

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士 楠田 和美
図名	会館棟動力設備1F平面図(改修後)	設計	R08.02	一級建築士登録番号 200667号
株式会社 フケタ設計		図面N.	K-E015	従事する建築士 甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	一級建築士登録番号 273244号
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士
承認		校		一級建築士登録番号
図		図		号



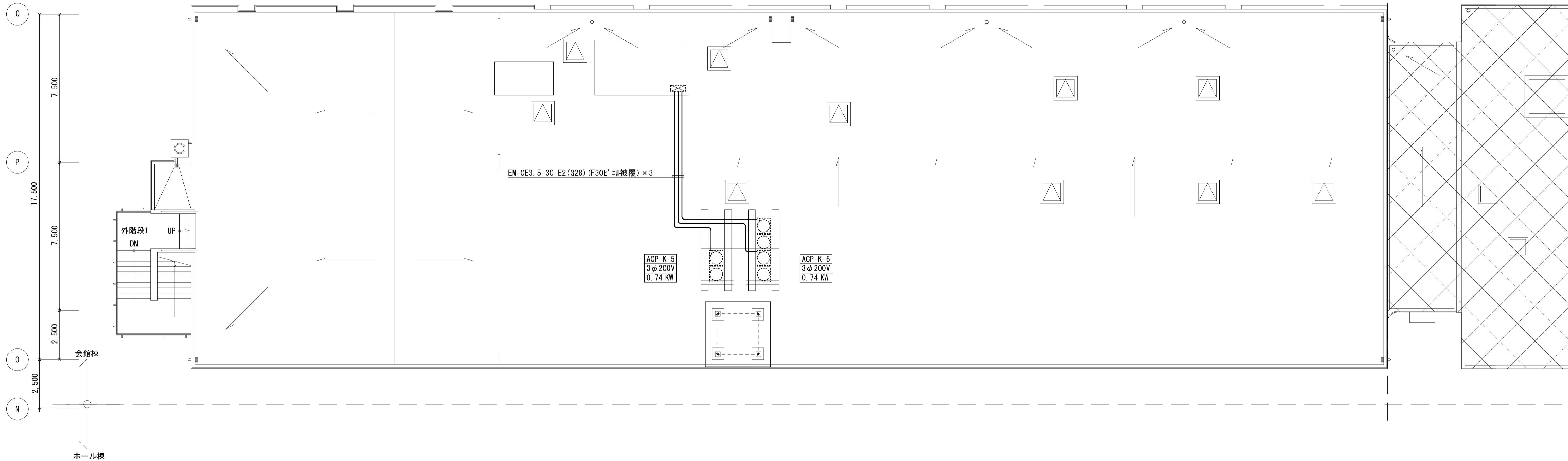
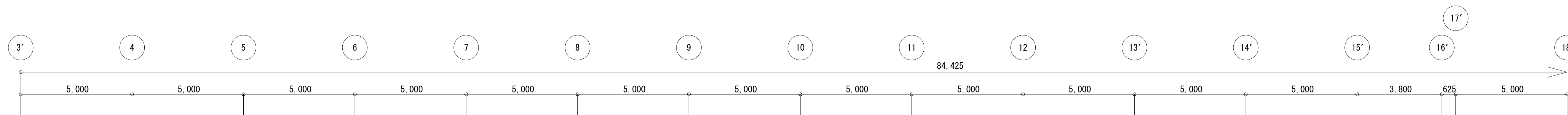
—	EM-EEF2.0-3C(10=E)
□	アウトレットボックス 樹脂製D44

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟動力設備2F平面図(改修後)	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
縮尺		図面N.	K-E016	従事する建築士	甲斐 雅人
株式会社	フケタ設計	代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士	
承認		承認		一級建築士登録番号	



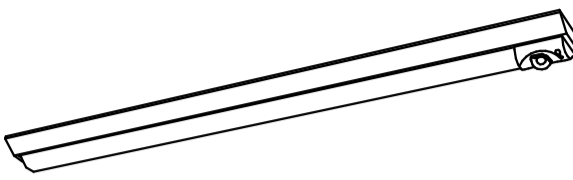

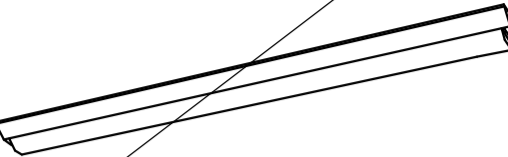



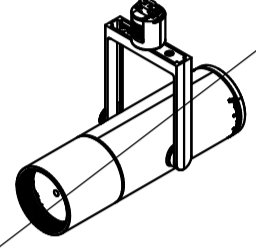
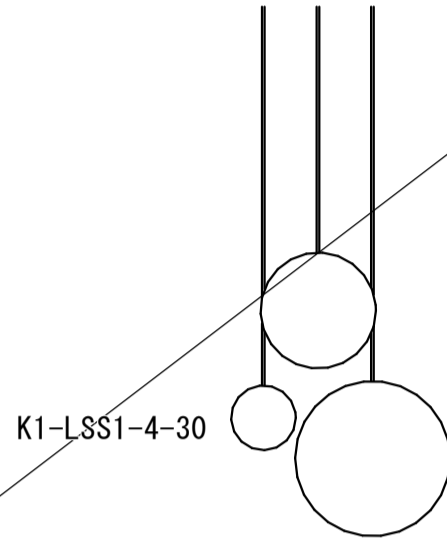
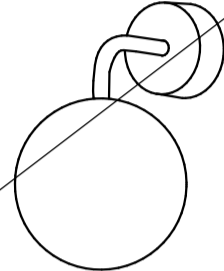

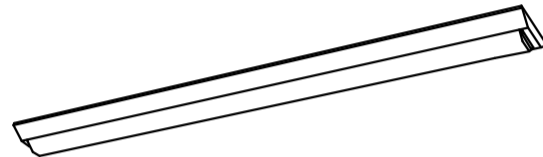
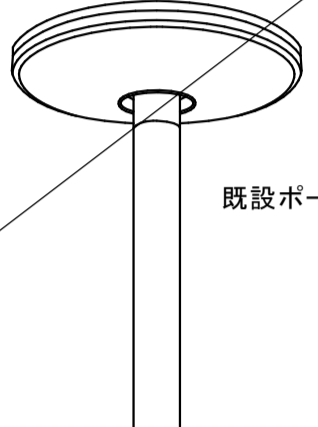
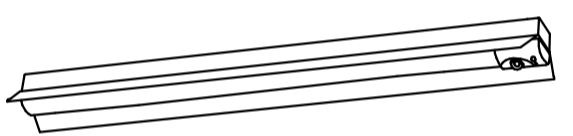
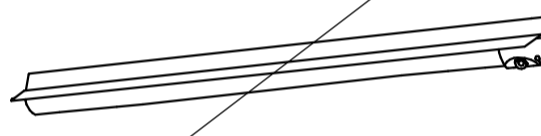

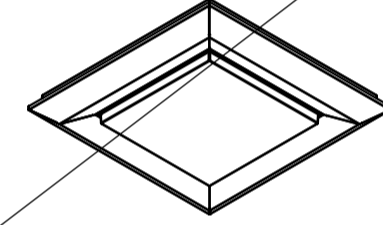
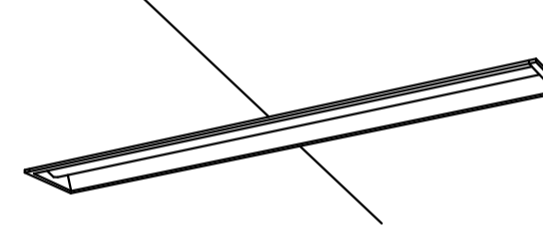
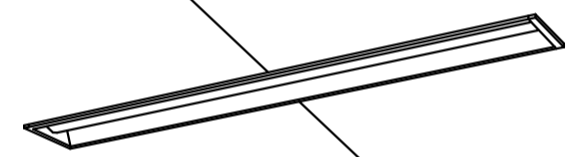
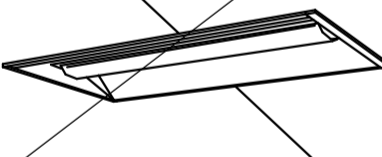

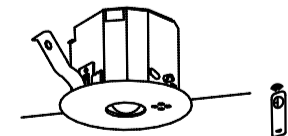
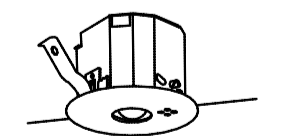
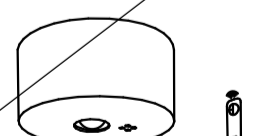
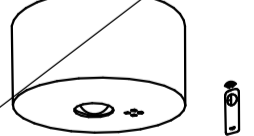
—	EM-EEF2.0-3C (IC=E)
□	アウトレットボックス 樹脂製D44

工事名	文化センター大規模改修工事	N.º	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟動力設備3F平面図(改修後)	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
株式会社 フケタ設計			図面N.º	K-E017	従事する建築士
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	甲斐 雅人	一級建築士登録番号
本社	栃木県宇都宮市大宮1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士	273244号
承認		検		一級建築士登録番号	



Q 7,500
P 17,500
7,500
2,500
O 会館棟
2,500
N ホール棟

工事名 文化センター大規模改修工事	N. No. 06047	管理建築士 楠田 和美 一級建築士登録番号 200667号
図名 会館棟動力設備RF平面図(改修後)	設計 R08.02	従事する建築士 甲斐 雅人 一級建築士登録番号 273244号
株式会社 フケタ設計 代表取締役 三架 富男 一級建築士登録番号 89479号 本社 栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号 TEL. 028(622)8928	図面No. K-E018	従事する建築士 一級建築士登録番号
承認	検	号

A 富士型器具(非常照明兼用) A1 K1-LSS9-4-65 A2 K1-LSS9-4-48 A3 K1-LSS9-4-37 A5 K1-LSS9-2-30 		B ウォールライト 20形 B1 LBF3MP/RP-2-06 		C 富士型器具 C1W LSS9MP/RP-4-30 		D ブラケット 20形直管蛍光灯1灯器具相当 D1 参考 LGB85039KLE1 		E ダウンライト E1 LRS1-05 E2 LRS1-08 E3 LRS1-13 E4 LRS1-17 		F 笠なし器具 F1 LSS1-2-30 F2 LSS1-4-37 																																																																	
G スポットライト G1 参考 NNG32071BKLE1 パナソニック 848 Lm 4000K 消費電力14.0W  <p>100V配線ダクト用 個別調光ボリューム付 調光範囲：0%、約0.5~100%</p>		H 天井吊下型、直付器具 H1 参考 SLB19371B パナソニック 2,555 Lm 2700K Ra90 消費電力 27.2 W  <p>K1-LSS1-4-30</p>		I ブラケット 25形電球1灯相当 I1 参考 SLB81531B パナソニック 369 Lm 2700K Ra90 消費電力 5 W 		J 富士型器具 J1 LSS9-2-30 		K 富士型器具 K1 LSS9-4-65 K2 LSS9-4-48 K3 LSS9-4-37 K4 LSS9-4-30 		L LED街路灯 水銀灯250形相当 L1 参考 NNY22197ZLF9 パナソニック 5,460 Lm 5000K Ra70 消費電力 62 W 防雨型 内蔵タイマーにて段調光(50%、30%、0%) 落下防止ワイヤー付  <p>既設ポールに取付</p>																																																																	
M 反射笠付器具(非常照明兼用) M1 XDL431KGN LE9 パナソニック 3,140 Lm 消費電力 21.4 W 蓄電池：ニッケル水素電池 常時：ライトバー点灯 非常時：本体組込LED(一般出力型)点灯  <p>吊具アダプタ FK41000K/パナソニック</p>		N 片反射笠付器具(非常照明兼用) N1 K1-LSS1-4-30 片反射笠 3,200 Lm 消費電力 21.4 W 蓄電池：ニッケル水素電池 常時：ライトバー点灯 非常時：本体組込LED(一般出力型)点灯  <p>参考片反射笠アダプタ FSK41020/パナソニック</p>		O 片反射笠付器具 O1 LSS1-4-30 片反射笠 3,200 Lm 消費電力 21.4 W  <p>参考片反射笠アダプタ FSK41020/パナソニック</p>		P LEDスクエアベースライト P1 LSS15-4-80 8,000 Lm 消費電力 49.7 W 		Q 下面開放型器具 Q1 LRS3-4-65 Q2 LRS3-4-48 Q3 LRS3-4-37 		R 下面開放型器具(非常照明兼用) R1 LEKT415403N-LS9+LEMM-150N 東芝 R2 R3 																																																																	
S 下面開放型器具(非常照明兼用) S1 XFX219VENLE9+K1-LRS11-2 パナソニック 		T 下面開放型器具(リニューアル用) T1 LRS20-4-65 T2 LRS20-4-48 T3 LRS20-4-37 																																																																									
a LED非常灯 a1 K1-LRS11-2 埋込型 消費電力1.0W 埋込型 低天井用(～3m) 評定番号：L A L E-004 蓄電池：ニッケル水素電池  <table border="1"> <tr><td>器具取付高(m)</td><td>2.5</td><td>2.7</td><td>3.3</td></tr> <tr><td>単体配置 A1(m)</td><td>4.7</td><td>4.8</td><td>4.9</td></tr> <tr><td>直線配置 A2(m)</td><td>10.6</td><td>11.1</td><td>12.6</td></tr> <tr><td>四角配置 A4(m)</td><td>8.4</td><td>8.9</td><td>10.3</td></tr> </table>		器具取付高(m)	2.5	2.7	3.3	単体配置 A1(m)	4.7	4.8	4.9	直線配置 A2(m)	10.6	11.1	12.6	四角配置 A4(m)	8.4	8.9	10.3	a LED非常灯 a2 K1-LRS11-1 埋込型 消費電力0.9W 埋込型 小空間用(～3m) 評定番号：L A L E-004 蓄電池：ニッケル水素電池  <table border="1"> <tr><td>器具取付高(m)</td><td>2.5</td><td>2.7</td></tr> <tr><td>単体配置 A1(m)</td><td>4.0</td><td>3.6</td></tr> <tr><td>直線配置 A2(m)</td><td>9.6</td><td>10.1</td></tr> <tr><td>四角配置 A4(m)</td><td>7.8</td><td>8.3</td></tr> </table>		器具取付高(m)	2.5	2.7	単体配置 A1(m)	4.0	3.6	直線配置 A2(m)	9.6	10.1	四角配置 A4(m)	7.8	8.3	a LED非常灯 a3 K1-LSS11-2 直付型 消費電力1.0W 埋込型 低天井用(～3m) 非常灯評定番号：L A L E-004 蓄電池：ニッケル水素電池  <table border="1"> <tr><td>器具取付高(m)</td><td>2.4</td><td>2.6</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>単体配置 A1(m)</td><td>4.6</td><td>4.7</td><td>4.9</td></tr> <tr><td>直線配置 A2(m)</td><td>10.2</td><td>10.8</td><td>11.9</td></tr> <tr><td>四角配置 A4(m)</td><td>8.2</td><td>8.7</td><td>9.6</td></tr> </table>		器具取付高(m)	2.4	2.6	3.0	単体配置 A1(m)	4.6	4.7	4.9	直線配置 A2(m)	10.2	10.8	11.9	四角配置 A4(m)	8.2	8.7	9.6	a LED非常灯 a4 K1-LSS11-3 直付型 消費電力1.3W 直付中天井(～6m) 非常灯評定番号：L A L E-006 蓄電池：ニッケル水素電池  <table border="1"> <tr><td>器具取付高(m)</td><td>2.7</td><td>3.0</td><td>3.5</td><td>4.0</td></tr> <tr><td>単体配置 A1(m)</td><td>6.4</td><td>6.9</td><td>7.4</td><td>7.9</td></tr> <tr><td>直線配置 A2(m)</td><td>14.0</td><td>15.2</td><td>17.3</td><td>18.6</td></tr> <tr><td>四角配置 A4(m)</td><td>10.6</td><td>11.6</td><td>13.2</td><td>14.6</td></tr> </table>		器具取付高(m)	2.7	3.0	3.5	4.0	単体配置 A1(m)	6.4	6.9	7.4	7.9	直線配置 A2(m)	14.0	15.2	17.3	18.6	四角配置 A4(m)	10.6	11.6	13.2	14.6				
器具取付高(m)	2.5	2.7	3.3																																																																								
単体配置 A1(m)	4.7	4.8	4.9																																																																								
直線配置 A2(m)	10.6	11.1	12.6																																																																								
四角配置 A4(m)	8.4	8.9	10.3																																																																								
器具取付高(m)	2.5	2.7																																																																									
単体配置 A1(m)	4.0	3.6																																																																									
直線配置 A2(m)	9.6	10.1																																																																									
四角配置 A4(m)	7.8	8.3																																																																									
器具取付高(m)	2.4	2.6	3.0																																																																								
単体配置 A1(m)	4.6	4.7	4.9																																																																								
直線配置 A2(m)	10.2	10.8	11.9																																																																								
四角配置 A4(m)	8.2	8.7	9.6																																																																								
器具取付高(m)	2.7	3.0	3.5	4.0																																																																							
単体配置 A1(m)	6.4	6.9	7.4	7.9																																																																							
直線配置 A2(m)	14.0	15.2	17.3	18.6																																																																							
四角配置 A4(m)	10.6	11.6	13.2	14.6																																																																							

工事名	文化センター大規模改修工事	No.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	照明器具姿図(改修後)	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
株式会社 フケタ設計		図面No.	K-E019	従事する建築士	甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	一級建築士登録番号	273244号
本社	栃木県宇都宮市大宮1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士	
承認		検		一級建築士登録番号	

建物名	階数	部屋名	器具記号	製品仕様	型番
会館棟	B1F	排風機室	KT3	片反射40形/2000lm	LEKT416203N-LS9
会館棟	B1F	空調機械室	W2	ウォールライト20形	LEDB83911+LDM20SS・N/10/10-01
会館棟	B1F	空調機械室	TR7	トラフ40形/2000lm	LEKT407203N-LS9
会館棟	B1F	空調機械室	K3	笠付40形/4000lm+電源別置非常灯	LEKT415403N-LS9+LEMM-150N
会館棟	B1F	空調機械室	K11	笠付40形/4000lmLEKT415403N-LS9	
会館棟	B1F	電気室	K11	笠付40形/4000lmLEKT415403N-LS9	
会館棟	B1F	電気室	K3	笠付40形/4000lm+電源別置非常灯	LEKT415403N-LS9+LEMM-150N
会館棟	B1F	倉庫3	V5	逆富士40形/5200lm	XLX450DENPLE9
会館棟	B1F	物入	V34	逆富士20形/800lm	XLX200DENCLE9
会館棟	B1F	廊下	U7	埋込20形W300/1600lm+電源内蔵非常灯	XLX219VENLE9+NNFB91605C
会館棟	B1F	廊下	LED		
会館棟	B1F	コントロール室	J14	直付下面開放40形/5200lm	XLX450SENTLE9
会館棟	B1F	コントロール室	J14	直付下面開放40形/5200lm	XLX450SENTLE9
会館棟	B1F	ホール	PD21	ダウンライトφ150/100形XND1069WNLE9	
会館棟	B1F	ホール	LED		
会館棟	B1F	ホール	U21	埋込20形W190/800lm	XLX200RENJLE9
会館棟	B1F	更衣室(女)	V1	逆富士40形/2000lm	XLX410DENPLE9
会館棟	B1F	更衣室(男)	V1	逆富士40形/2000lm	XLX410DENPLE9
会館棟	B1F	脱衣室	BK4	LED丸型ブラケット/FCL20形	LEDG85902(K)N+LDF10NH53/C20/1200
会館棟	B1F	脱衣室	KC15	LEDキッチンライト/15形/ブルスイッチ付/棚下・壁兼用	LGB85041LE1
会館棟	B1F	浴室	BK4	LED丸型ブラケット/FCL20形	LEDG85902(K)N+LDF10NH53/C20/1200
会館棟	B1F	事務室	U37	埋込40形W300/5200lm	XLX450VENTLE9
会館棟	B1F	事務室	U37BT	埋込40形W300/5200lm+非常灯	XLX450VENTLE9+NNFB91605C
会館棟	B1F	玄関	PD31	ダウンライトφ150/150形XND1569WNLE9	
会館棟	B1F	倉庫1	K8	笠付40形/4000lm/バイブ	LEKT415403N-LS9+PW-435K+C-900M
会館棟	B1F	従業員前室	PD8	ダウンライトφ200⇒150/100形	XND1069WNLE9+NNN80006K
会館棟	B1F	従業員前室	KC20P	LEDキッチンライト/20形/ブルスイッチ付/棚下・壁兼用	LGB52095LE1
会館棟	B1F	従業員前室	U36	埋込40形W300/4000lm	XLX440VENPLE9
会館棟	B1F	従業員前室	U36BT-	埋込40形W300/4000lm+非常灯	XLX440VENPLE9+NNFB84605
会館棟	B1F	従業員便所	V34	逆富士20形/800lm	XLX200DENCLE9
会館棟	B1F	従業員便所	KC15	LEDキッチンライト/15形/ブルスイッチ付/棚下・壁兼用	LGB85041LE1
会館棟	B1F	従業員便所	PD8	ダウンライトφ200⇒150/100形	XND1069WNLE9+NNN80006K
会館棟	B1F	外壁	LED		
会館棟	B1F	外壁	BK4	LED丸型ブラケット/FCL20形	LEDG85902(K)N+LDF10NH53/C20/1200
会館棟	1F	テラス	PD21	ダウンライトφ150/100形XND1069WNLE9	
会館棟	1F	食堂	TR7	トラフ40形/2000lm	LEKT407203N-LS9
会館棟	1F	食堂	TR5	トラフ20形/800lmLEKT207084N-LS9	
会館棟	1F	食堂	SQ18	スクエアライト○450/埋込?3500lm+RNPφ600	LEKR645351FN-LD9+RNPφ600
会館棟	1F	食堂	PD13	ダウンライトφ150/60形XND0669WNLE9	
会館棟	1F	食堂	TR7	トラフ40形/2000lm	LEKT407203N-LS9
会館棟	1F	食堂	TR5	トラフ20形/800lmLEKT207084N-LS9	
会館棟	1F	食堂	SQ18	スクエアライト○450/埋込?3500lm+RNPφ600	LEKR645351FN-LD9+RNPφ600
会館棟	1F	食堂	PD13	ダウンライトφ150/60形XND0669WNLE9	
会館棟	1F	食堂	TR7	トラフ40形/2000lm	LEKT407203N-LS9
会館棟	1F	食堂	TR5	トラフ20形/800lmLEKT207084N-LS9	
会館棟	1F	食堂	SQ18	スクエアライト○450/埋込 3500lm+RNPφ600	LEKR645351FN-LD9+RNPφ600
会館棟	1F	食堂	PD13	ダウンライトφ150/60形XND0669WNLE9	
会館棟	1F	食堂	PD13	ダウンライトφ150/60形XND0669WNLE9	
会館棟	1F	食堂	LED		
会館棟	1F	厨房	V33	逆富士20形/1600lm/+電源内蔵非常灯	XLX210DENCLE9+NNFB91605C
会館棟	1F	厨房	V11	逆富士40形/4000lm/IP/SUS	XLW443DENZLE9
会館棟	1F	厨房	V5	逆富士40形/5200lm	XLX450DENPLE9

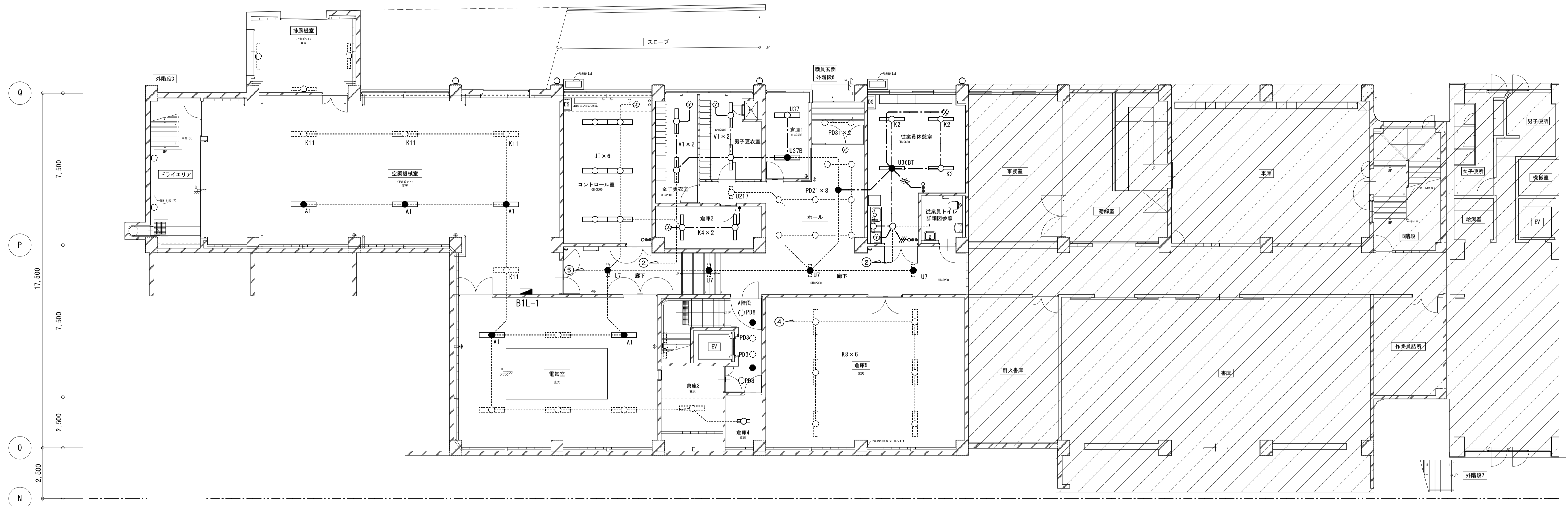
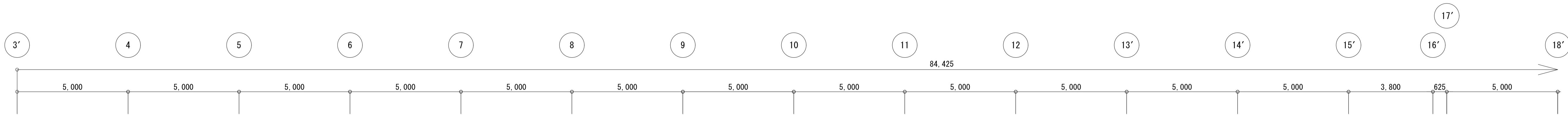
建物名	階数	部屋名	器具記号	製品仕様	型番
会館棟	1F	下洗室	V33	逆富士20形/1600lm/+電源内蔵非常灯	XLX210DENCLE9+NNFB91605C
会館棟	1F	厨房事務室	U36	埋込40形W300/4000lm	XLX440VENPLE9
会館棟	1F	厨房事務室	U8	埋込40形W300/4000lm+電源内蔵非常灯	XLX440VENPLE9+NNFB91605C
会館棟	1F	廊下	V35	逆富士20形/1600lm	XLX210DENCLE9
会館棟	1F	廊下	V33	逆富士20形/1600lm/+電源内蔵非常灯	XLX210DENCLE9+NNFB91605C
会館棟	1F	廊下	Y9	B級BL誘導灯/片面/直付/RNPF20312CLE1+FK21747C	
会館棟	1F	WC	V35	逆富士20形/1600lm	XLX210DENCLE9
会館棟	1F	食品庫	V5	逆富士40形/5200lm	XLX450DENPLE9
会館棟	1F	食品庫	----		
会館棟	1F	休憩室	PID1	逆富士40形/5200lm/ウィズリモ	XLX450DENPRC9
会館棟	1F	空調機械室	KT3	片反射40形/2000lm	LEKT416203N-LS9
会館棟	1F	廊下	PD13	ダウンライトφ150/60形XND0669WNLE9	
会館棟	1F	廊下	---		
会館棟	1F	廊下	Y24R	B級BH誘導灯/片面/直付+リニューアル(天井)	FA40312CLE1+FK21727C
会館棟	1F	廊下	Y22	C級誘導灯/片面/直付/壁RNPF10312CLE1+FK11747C	
会館棟	1F	廊下	Y21	C級誘導灯/片面/壁埋込/壁埋込RNPF10303CLE1+FK11724C	
会館棟	1F	廊下	PID13NT	トラフ40形/3200lm/NT	XLX430NNPLE9
会館棟	1F	廊下	LED		
会館棟	1F	WC前室	PID2NT	逆富士40形/3200lm/NT	XLX430DNPLE9
会館棟	1F	WC前室	1L60	LED電球 60W E26 LDA7N-G/60W/2	
会館棟	1F	WVC	LED		
会館棟	1F	MVC	LED		
会館棟	1F	HVC	LED		
会館棟	1F	ロビー	PD8	ダウンライトφ200⇒150/100形	XND1069WNLE9+NNN80006K
会館棟	1F	ロビー	PD13	ダウンライトφ150/60形XND0669WNLE9	
会館棟	1F	ロビー	LED		
会館棟	1F	テラス	PD8	ダウンライトφ200⇒150/100形	XND1069WNLE9+NNN80006K
会館棟	1F	テラス	LED		
会館棟	1F	事務室1	PID3L	埋込40形W300/5200lm/ウィズリモ 左用	NNLK42733J+NNL4500ENTRC9
会館棟	1F	事務室1	PID3NB	埋込40形W300/5200lm/ウィズリモ 中用+電源内蔵非常灯	NNLK42731J+NNL4500ENTRC9+NNFB91605C
会館棟	1F	事務室1	PID3R	埋込40形W300/5200lm/ウィズリモ 右用	NNLK42732J+NNL4500ENTRC9
会館棟	1F	事務室1	PID3R	埋込40形W300/5200lm/ウィズリモ 右用	NNLK42732J+NNL4500ENTRC9
会館棟	1F	事務室1	PID3R	埋込40形W300/5200lm/ウィズリモ 右用	NNLK42732J+NNL4500ENTRC9
会館棟	1F	事務室2	PID32	埋込40形W300/6900lm/ウィズリモ	XLX460VENTRC9
会館棟	1F	応接室	PID3	埋込40形W300/5200lm/ウィズリモ	XLX450VENTRC9
会館棟	1F	談話室	PID3L	埋込40形W300/5200lm/ウィズリモ 左用	NNLK42733J+NNL4500ENTRC9
会館棟	1F	談話室	PID3R	埋込40形W300/5200lm/ウィズリモ 右用	NNLK42732J+NNL4500ENTRC9
会館棟	1F	談話室	PID3LB	埋込40形W300/5200lm/ウィズリモ 左用+電源内蔵非常灯	NNLK42733J+NNL4500ENTRC9+NNFB91605C
会館棟	1F	談話室	FL40	直管ランプ 2000lmタイプLDG32T・N/13/20/16SP/C	
会館棟	1F	談話室	FL40	直管ランプ?2000lmタイプLDG32T・N/13/20/16SP/C	
会館棟	1F	予備室1	PID3L	埋込40形W300/5200lm/ウィズリモ 左用	NNLK42733J+NNL4500ENTRC9
会館棟	1F	予備室1	PID3R	埋込40形W300/5200lm/ウィズリモ 右用	NNLK42732J+NNL4500ENTRC9
会館棟	1F	予備室1	FL40	直管ランプ 2000lmタイプLDG32T・N/13/20/16SP/C	
会館棟	1F	予備室1	FL40	直管ランプ 2000lmタイプLDG32T・N/13/20/16SP/C	
会館棟	1F	予備室1	PID3LB	埋込40形W300/5200lm/ウィズリモ 左用+電源内蔵非常灯	NNLK42733J+NNL4500ENTRC9+NNFB91605C
会館棟	1F	予備室1	PID3R	埋込40形W300/5200lm/ウィズリモ 右用	NNLK42732J+NNL4500ENTRC9
会館棟	1F	予備室1	FL40	直管ランプ?2000lmタイプLDG32T・N/13/20/16SP/C	
会館棟	1F	予備室2	----		
会館棟	1F	予備室2	----		
会館棟	1F	予備室2	----		
会館棟	1F	予備室2	----		
会館棟	1F	予備室2	----		
会館棟	1F	医務室前室	PID9NT	埋込40形W190/5200lm/NT	XLX450RNTLE9
会館棟	1F	湯沸室	U7	埋込20形W300/1600lm+電源内蔵非常灯	XLX219VENLE9+NNFB91605C
会館棟	1F	湯沸室	KC20P	LEDキッチンライト/20形/ブルスイッチ付/棚下・壁兼用	LGB52095LE1
会館棟	1F	印刷室	V5	逆富士40形/5200lm	XLX450DENPLE9
会館棟	1F	医務室	PID3	埋込40形W300/5200lm/ウィズリモ	XLX450VENTRC9
会館棟	1F	医務室	PID3B	埋込40形W300/5200lm/ウィズリモ+電源内蔵非常灯	XLX450VENTRC9+NNFB91605C
会館棟	1F	吹抜	W4	ウォールライト40形LEDB-40940N-LS9	

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士 楠田 和美
図名	会館棟既設照明器具リスト1(改修前)	設計	RO8.02	一級建築士登録番号 200667号
		細尺		従事する建築士 甲斐 雅人
		図面No.	K-E020	一級建築士登録番号 273244号
	株式会社 フケタ設計 代表取締役 三架 富男 一級建築士登録番号 89479号 本 社 栃木県宇都宮市大宮1丁目5番8号 TEL.028(622)8928	承認		従事する建築士
		検		一級建築士登録番号
		図		号

建物名	階数	部屋名	器具記号	製品仕様	型番
会館棟	1F	吹抜	SP9	スポットライト60形?センサー付L6WC40380LE1	
会館棟	1F	ピロティ	PD20	ダウンライトφ150/100形?軒下XNW1063WNLE9	
会館棟	1F	外壁	LED		
会館棟	2F	風除室	PD13	ダウンライトφ150/60形XND0669WNLE9	
会館棟	2F	廊下	PID3NT	埋込40形W300/5200lm/NT	XLX450VNTLE9
会館棟	2F	廊下	PID3BN T	埋込40形/5200lm/NT+電源内蔵非常灯	XLX450VNTLE9+NNFB91605C
会館棟	2F	廊下	TD14	ダウンライトφ150/100形	LEKD103025N-LS9
会館棟	2F	廊下	BK3	LED丸型ブラケット/FCL30形LEDG85903+LDF13NH53/C20/1700	
会館棟	2F	廊下	BK3	LED丸型ブラケット/FCL30形LEDG85903+LDF13NH53/C20/1700	
会館棟	2F	廊下	---		
会館棟	2F	廊下	LED		
会館棟	2F	廊下	Y21	C級誘導灯/片面/壁埋込/壁埋込RNPFA10303CLE1+FK11724C	
会館棟	2F	廊下	Y21	C級誘導灯/片面/壁埋込/壁埋込RNPFA10303CLE1+FK11724C	
会館棟	2F	廊下	LED		
会館棟	2F	廊下	Y22	C級誘導灯/片面/直付/壁RNPFA10312CLE1+FK11747C	
会館棟	2F	廊下	LED		
会館棟	2F	廊下	Y6A	B級BL誘導灯/片面/直付+天付リニューアル	FA20312CLE1+FK21727C
会館棟	2F	廊下	PD13	ダウンライトφ150/60形XND0669WNLE9	
会館棟	2F	201	PID3	埋込40形W300/5200lm/ウィズリモ	XLX450VENTRC9
会館棟	2F	201	PID3B	埋込40形W300/5200lm/ウィズリモ+電源内蔵非常灯	XLX450VENTRC9+NNFB91605C
会館棟	2F	201	FL40	直管ランプ?2000lmタイプLDG32T・N/13/20/16SP/C	
会館棟	2F	201	FL40	直管ランプ?2000lmタイプLDG32T・N/13/20/16SP/C	
会館棟	2F	202	PID3	埋込40形W300/5200lm/ウィズリモ	XLX450VENTRC9
会館棟	2F	202	PID3B	埋込40形W300/5200lm/ウィズリモ+電源内蔵非常灯	XLX450VENTRC9+NNFB91605C
会館棟	2F	202	FL40	直管ランプ?2000lmタイプLDG32T・N/13/20/16SP/C	
会館棟	2F	202	FL40	直管ランプ?2000lmタイプLDG32T・N/13/20/16SP/C	
会館棟	2F	203	PID3	埋込40形W300/5200lm/ウィズリモ	XLX450VENTRC9
会館棟	2F	203	PID3B	埋込40形W300/5200lm/ウィズリモ+電源内蔵非常灯	XLX450VENTRC9+NNFB91605C
会館棟	2F	203	PD8	ダウンライトφ200⇒150/100形	XND1069WNLE9+NNN80006K
会館棟	2F	204	PID3	埋込40形W300/5200lm/ウィズリモ	XLX450VENTRC9
会館棟	2F	204	PID3B	埋込40形W300/5200lm/ウィズリモ+電源内蔵非常灯	XLX450VENTRC9+NNFB91605C
会館棟	2F	205	PID3	埋込40形W300/5200lm/ウィズリモ	XLX450VENTRC9
会館棟	2F	205	PID3B	埋込40形W300/5200lm/ウィズリモ+電源内蔵非常灯	XLX450VENTRC9+NNFB91605C
会館棟	2F	配膳室	FL20	直管ランプ 20形 1500lmタイプ ロ金GX16-5	LDL20T・N/9/15
会館棟	2F	リネン室	V33	逆富士20形/1600lm+電源内蔵非常灯	XLX210DENCLE9+NNFB91605C
会館棟	2F	空調機械室	KT3	片反射40形/2000lm	LEKT416203N-LS9
会館棟	2F	空調機械室	KT1	片反射20形/800lmLEKT216084N-LS9	
会館棟	2F	WC前室	PID2NT	逆富士40形/3200lm/NT	XLX430DNPLE9
会館棟	2F	WC前室	IL60	LED電球 60W E26 LDA7N-G/60W/2	
会館棟	2F	WVC	LED		
会館棟	2F	MVC	LED		
会館棟	2F	HVC	LED		
会館棟	2F	206	PID3	埋込40形W300/5200lm/ウィズリモ	XLX450VENTRC9
会館棟	2F	206	PID3B	埋込40形W300/5200lm/ウィズリモ+電源内蔵非常灯	XLX450VENTRC9+NNFB91605C
会館棟	2F	206	FL40	直管ランプ?2000lmタイプLDG32T・N/13/20/16SP/C	
会館棟	2F	206	FL40	直管ランプ?2000lmタイプLDG32T・N/13/20/16SP/C	
会館棟	2F	206	KOK3RP	黒板灯40形/埋込W220/2000lm+RNP	LEKR414203N-LS9+RNP東芝22
会館棟	2F	207	PID3	埋込40形W300/5200lm/ウィズリモ	XLX450VENTRC9+パナソニック55
会館棟	2F	207	PID3B	埋込40形W300/5200lm/ウィズリモ+電源内蔵非常灯	XLX450VENTRC9+NNFB91605C パナソニック11
会館棟	2F	207	FL40	直管ランプ?2000lmタイプLDG32T・N/13/20/16SP/C	
会館棟	2F	207	FL40	直管ランプ?2000lmタイプLDG32T・N/13/20/16SP/C	
会館棟	2F	207	KOK3RP	黒板灯40形/埋込W220/2000lm+RNP	LEKR414203N-LS9+RNP東芝22
会館棟	2F	美術準備室	LED		
会館棟	2F	208	PID3	埋込40形W300/5200lm/ウィズリモ	XLX450VENTRC9+パナソニック66
会館棟	2F	208	PID3B	埋込40形W300/5200lm/ウィズリモ+電源内蔵非常灯	XLX450VENTRC9+NNFB91605C パナソニック22
会館棟	2F	208	FL40	直管ランプ?2000lmタイプLDG32T・N/13/20/16SP/C	
会館棟	2F	208	FL40	直管ランプ?2000lmタイプLDG32T・N/13/20/16SP/C	

建物名	階数	部屋名	器具記号	製品仕様	型番
会館棟	2F	208	PD13	ダウンライトφ150/60形XND0669WNLE9	
会館棟	2F	208	KOK3RP	黒板灯40形/埋込W220/2000lm+RNP	LEKR414203N-LS9+RNP
会館棟	2F	視聴覚準備室	LED		
会館棟	2F	ラウンジ	PD13	ダウンライトφ150/60形XND0669WNLE9	
会館棟	2F	ラウンジ	IL40	LED電球?40W?E17LDA4N-G-E17/S/40W2	
会館棟	2F	テラス	PD13	ダウンライトφ150/60形XND0669WNLE9	
会館棟	2F	テラス	LED		
会館棟	2F	和室(1)	WAP1	LEDペンダントライト?和風3500lm?LGB12622LE1	
会館棟	2F	和室(1)	PID13	【一体型iDシリーズ】 トラフ40形/3200lm/ウィズリモ	XLX430ENPRC9
会館棟	2F	和室(2)	WAP1	LEDペンダントライト 和風3500lm LGB12622LE1	
会館棟	2F	和室(3)	WAP1	LEDペンダントライト 和風3500lm LGB12622LE1	
会館棟	2F	和室(3)	TR5	トラフ20形/800lmLEKT207084N-LS9	
会館棟	2F	待合	TD2	ダウンライト口150/100形/和風	LEKD1036420N-LS9
会館棟	2F	研修室	WAP1	LEDペンダントライト 和風3500lm LGB12622LE1	
会館棟	2F	研修室	TR5	トラフ20形/800lmLEKT207084N-LS9	
会館棟	2F	研修室	TR7	トラフ40形/2000lm	LEKT407203N-LS9
会館棟	2F	研修室	PD25	ダウンライト口150/60形XND0690SNLE9	
会館棟	2F	水屋	FL10	直管ランプ?10形?グロー式LDG10T・N・4/6V2	
会館棟	2F	水屋	IL100	LED電球?100W?E26?電球色LDA12L-G/100W/2	
会館棟	2F	湯沸室	U7	埋込20形W300/1600lm+電源内蔵非常灯	XLX219VENLE9+NNFB91605C
会館棟	3F	風除室	PD21	ダウンライトφ150/100形XND1069WNLE9	
会館棟	3F	301	IL60C	60形?調光電球?L色LDA7DGDSK6	
会館棟	3F	301	IL60C	60形?調光電球?L色LDA7DGDSK6	
会館棟	3F	301	IL60C	60形?調光電球?L色LDA7DGDSK6	
会館棟	3F	301	IL60C	60形?調光電球?L色LDA7DGDSK6	
会館棟	3F	301	IL60C	60形?調光電球?L色LDA7DGDSK6	
会館棟	3F	301	IL60C	60形?調光電球?L色LDA7DGDSK6	
会館棟	3F	301	LED		
会館棟	3F	301	Y6B	B級BL誘導灯/片面/直付+吊具FA20312CLE1+FP22350C	
会館棟	3F	302	IL60C	60形?調光電球?L色LDA7DGDSK6	
会館棟	3F	302	IL60C	60形?調光電球?L色LDA7DGDSK6	
会館棟	3F	302	IL60C	60形?調光電球?L色LDA7DGDSK6	
会館棟	3F	302	IL60C	60形?調光電球?L色LDA7DGDSK6	
会館棟	3F	302	IL60C	60形?調光電球?L色LDA7DGDSK6	
会館棟	3F	302	IL60C	60形?調光電球?L色LDA7DGDSK6	
会館棟	3F	302	IL60C	60形?調光電球?L色LDA7DGDSK6	
会館棟	3F	302	Y9	B級BL誘導灯/片面/直付/RNPFA20312CLE1+FK21747C	
会館棟	3F	廊下	BK3	LED丸型ブラケット/FCL30形LEDG85903+LDF13NH53/C20/1700	
会館棟	3F	廊下	IL40L	LED電球?40W?E17?電球色LDA4L-G-E17/S/40W2	
会館棟	3F	廊下	PD32	ダウンライトφ100/60形XND0639WNLE9	
会館棟	3F	廊下	Y8	B級BL誘導灯/両面/直付/RNPFA20322CLE1+FK21727C	
会館棟	3F	廊下	LED		
会館棟	3F	廊下	Y21	C級誘導灯/片面/壁埋込/壁埋込RNPFA10303CLE1+FK11724C	
会館棟	3F	廊下	LED		
会館棟	3F	配膳室	FL40	直管ランプ?2000lmタイプLDG32T・N/13/20/16SP/C	
会館棟	3F	配膳室	PID6	直付下面開放40形/5200lm/ウィズリモ	XLX450SETRC9
会館棟	3F	空調機械室1	KT1	片反射20形/800lmLEKT216084N-LS9	
会館棟	3F	休憩室	U28	埋込20形W300/1600lm	XLX219VENLE9
会館棟	3F	休憩室	U7	埋込20形W300/1600lm+電源内蔵非常灯	XLX219VENLE9+NNFB91605C
会館棟	3F	空調機械室2	KT3	片反射40形/2000lm	LEKT416203N-LS9
会館棟	3F	リネン室	V115BT	逆富士40形/2000lm+電源内蔵非常灯	XLX410AENPLE9+NNFB91605C
会館棟	3F	WC前室	FL40	直管ランプ?2000lmタイプLDG32T・N/13/20/16SP/C	
会館棟	3F	WC前室	IL60L	LED電球?60W?E26 ?電球色LDA8L-G/60W/2	
会館棟	3F	WVC	LED		
会館棟	3F	MVC	LED		
会館棟	3F	HVC	LED		
会館棟	3F	ロビー	PD13	ダウンライトφ150/60形XND0669WNLE9	
会館棟	3F	ロビー	IL60L	LED電球?60W?E26 ?電球色LDA8L-G/60W/2	

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士 楠田 和美
図名	会館棟既設照明器具リスト2(改修前)	設計	RO8.02	一級建築士登録番号 200667号
		縮尺		従事する建築士 甲斐 雅人
		図面No.	K-E021	一級建築士登録番号 273244号
		承認		従事する建築士
		検		一級建築士登録番号
		図		号
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	
本 社	栃木県宇都宮市大宮1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	



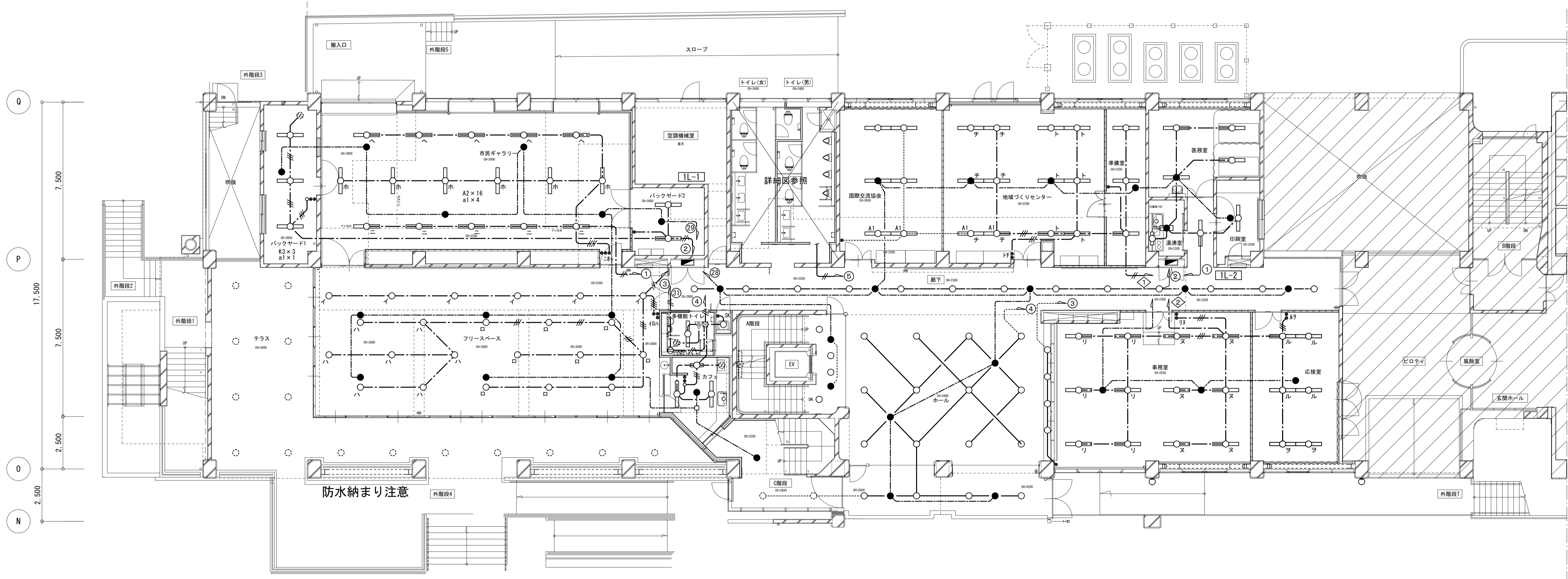
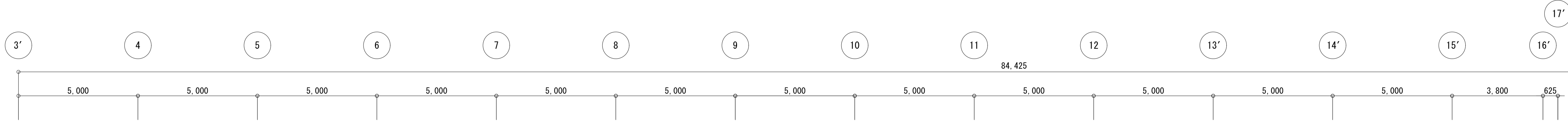
照明器具

空調機械室	A1	× 3	新設
電気室	A1	× 2	新設
コントロール室	J1	× 6	再取付
更衣室(女)	V1	× 2	再取付
更衣室(男)	V1	× 2	再取付
倉庫2	K4	× 2	新設
倉庫1	U37	× 1	再取付
	U37B	× 1	再取付
ポーチ	PD31	× 2	再取付
ホール	PD21	× 8	再取付
	U217	× 1	再取付
	U36BT	× 1	再取付
従業員控室	K2	× 3	新設
	U36BT	× 1	取外し
前室	KC20P	× 1	再取付
	PD8	× 1	再取付
廊下	U7	× 4	再取付
A階段	PD8	× 2	再取付
	PD3	× 2	再取付
	a1	× 2	新設
倉庫4	J1	× 1	新設

—————	EM-EEF1.6-3C(E19)	新設
-----	EM-EEF1.6-3Cコロガシ	新設
.....	既設配線	

分電盤から第一器具又はボックスまでを2.0mmとする

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟電灯設備B1F平面図(改修後)	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
		縮尺		従事する建築士	甲斐 雅人
		図面N.	K-E023	一級建築士登録番号	273244号
		代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号
		本 社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928
		承認		一級建築士登録番号	



照明器具

バックヤード1	K3	×3	新設
	a1	×1	新設
市民ギャラリー	K2	×16	新設
	a1	×4	新設
バックヤード2	A4	×2	新設
	a2	×1	新設
フリースペース	E3	×6	新設
	E4	×16	新設
	a1	×6	新設
多機能トイレ	A3	×1	詳細図参照
	E1	×1	詳細図参照
カフェ	A2	×2	新設
	J1	×1	新設
	a2	×1	新設
女子便所			詳細図参照
男子便所			詳細図参照
A階段	PD8	×2	再取付
	PD13	×2	再取付
	a1	×2	新設
C階段	a1	×1	新設
廊下	PD13	×13	再取付
	PID2NT	×1	再取付
	PID9NT	×1	再取付
	a1	×5	新設

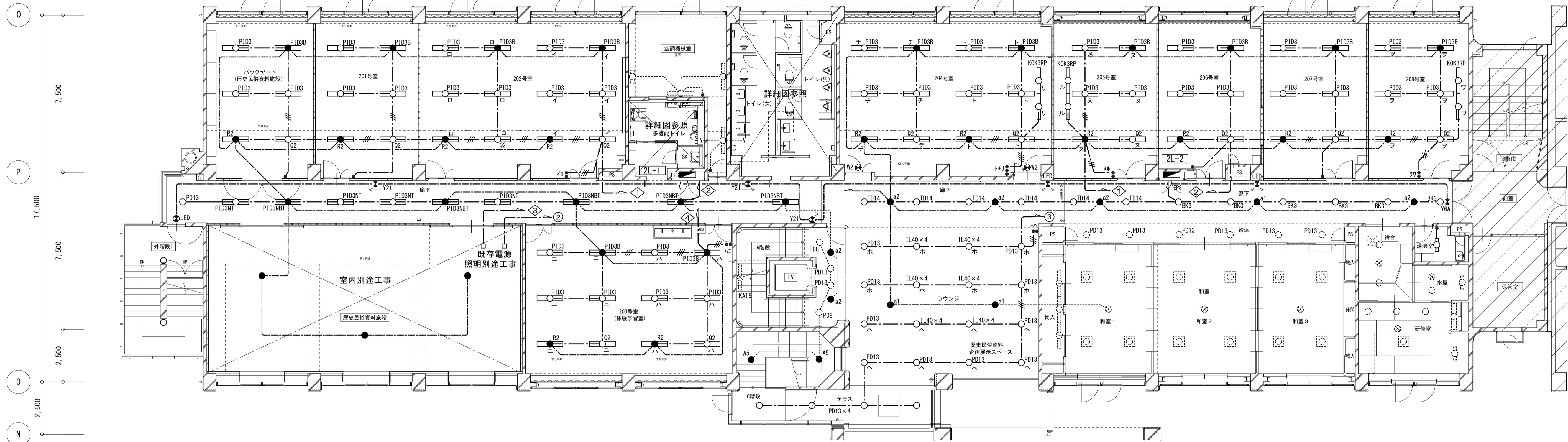
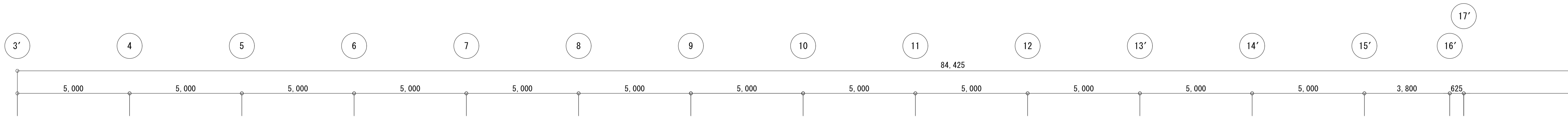
国際交流協会	PD3R	×3	再取付
	PID3LB	×1	再取付
	K1	×2	新設
地域づくりセンター	PD3R-L	×6	再取付
	PID3LB	×2	再取付
	K1	×4	新設
準備室	K3	×3	新設
	a1	×1	新設
医務室	PID3	×3	再取付
	PID3B	×1	再取付
湯沸室	U7	×1	再取付
	KC20P	×1	再取付
印刷室	V5	×1	再取付
	a2	×1	新設
ホール	PD8	×12	再取付
	a1	×2	新設
テラス	PD8	×4	再取付
	a2	×2	新設
事務室	K1	×12	新設
	a1	×2	新設
応接室	PID3L	×3	再取付
	PID3R	×3	再取付
	a1	×1	新設

図示の器具を新設及び再取付とする

—————	EM-EEF1.6-3C(E19)	新設
-----	EM-EEF1.6-3Cコログシ	新設
.....	既設配線	

分電盤から第一器具又はボックスまでを2.0mmとする

工事名	文化センター大規模改修工事	N.0	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟電灯設備1F平面図(改修後)	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
株式会社 フケタ設計		図面N.0	K-E024	従事する建築士	甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	一級建築士登録番号	273244号
本社	栃木県宇都宮市大宮1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士	
				一級建築士登録番号	



照明器具

廊下	PD13	× 1	再取付
	PID3NT	× 4	再取付
	PID3BNT	× 5	再取付
	TD14	× 6	再取付
	BK3	× 6	再取付
	Y21	× 1	再取付 誘導灯
	Y6A	× 1	再取付 誘導灯
	避難口誘導灯	× 1	再取付
	a1	× 1	新設
	a2	× 4	新設
踏込(廊下和室前)	PD13	× 6	再取付
	バックヤード(歴史民俗資料施設)	PD13	× 3 再取付
	PID3B	× 2 再取付	
	Q2	× 1 新設	
	R2	× 1 新設	
201号室	PID3	× 3 再取付	
	PID3B	× 2 再取付	
	Q2	× 1 新設	
	R2	× 1 新設	
202号室	PID3	× 6 再取付	
	PID3B	× 4 再取付	
	PD8	× 2 再取付	
	Q2	× 2 新設	
	R2	× 2 新設	
歴史民俗資料施設	a1	× 3 新設	

203号室	PID3	× 8 再取付
	PID3B	× 4 再取付
	Q2	× 2 新設
204号室	R2	× 2 新設
	PID3	× 6 再取付
	PID3B	× 2 再取付
	KOK3RP	× 2 再取付
	Q2	× 2 新設
	R2	× 2 新設
205号室	PID3	× 3 再取付
	PID3B	× 1 再取付
	KOK3RP	× 2 再取付
	Q2	× 1 新設
	R2	× 1 新設
206号室	PID3	× 3 再取付
	PID3B	× 1 再取付
	Q2	× 1 新設
	R2	× 1 新設
207号室	PID3	× 3 再取付
	PID3B	× 1 再取付
	Q2	× 1 新設
	R2	× 1 新設

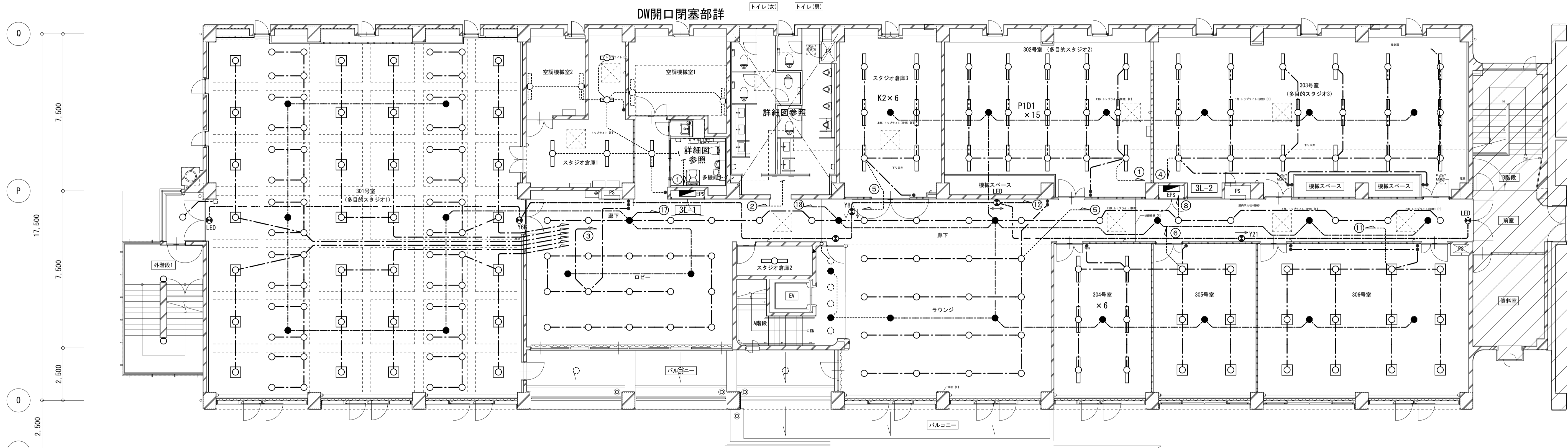
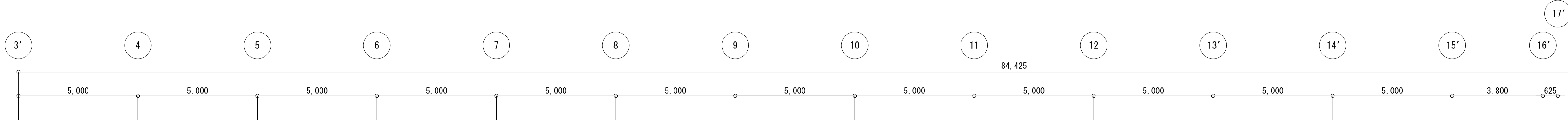
208号室	PID3	× 3 再取付
	PID3B	× 1 再取付
	KOK3RP	× 2 再取付
	Q2	× 1 新設
	R1	× 1 新設
湯沸室	U7	× 1 再取付
ラウンジ	PD13	× 10 再取付
	IL40 × 4	× 6 再取付
	a1	× 2 新設
	PD13	× 3 再取付
	PD8	× 2 再取付
	PID3	× 2 再取付
	a2	× 2 新設
	A5	× 2 新設
テラス	PD13 × 4	
A階段		
C階段		

図示の器具を新設及び再取付とする

—————	EM-EEF1.6-3C(E19)	新設
-----	EM-EEF1.6-3Cコロガシ	新設
.....	既設配線	

分電盤から第一器具又はボックスまでを2.0mmとする

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟電灯設備2F平面図(改修後)	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
株式会社 フケタ設計		図面N.	K-E025	従事する建築士	甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	一級建築士登録番号	273244号
本社	栃木県宇都宮市大宮1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士	
				一級建築士登録番号	



DW開口閉塞部詳

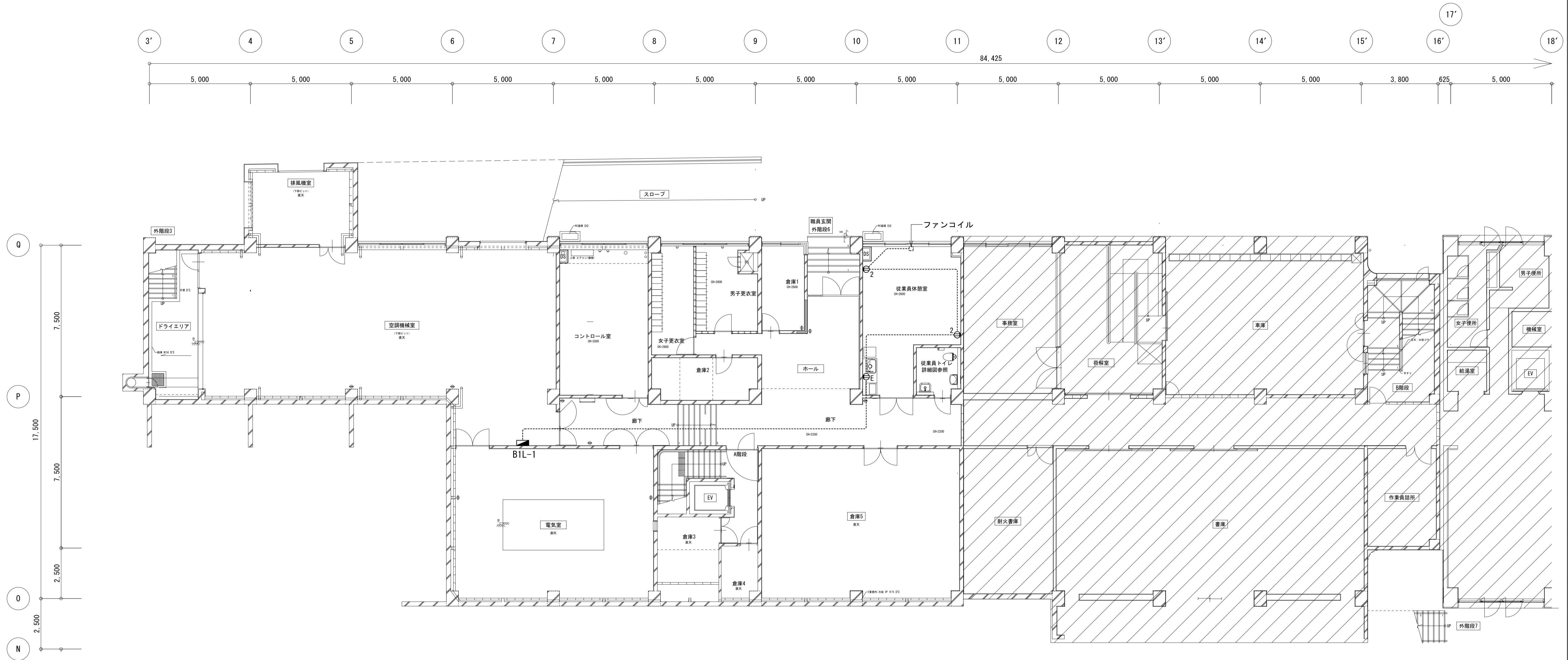
照明器具

風除室	PD21	×1	再取付
301号室	IL60C*9	×14	再取付
	IL60C*4	×14	再取付
	IL60C*1	×56	再取付
廊下	a1	×6	新設
	E2	×8	新設
	a1	×5	新設
スタジオ倉庫1	PD32	×1	再取付
	M1	×2	新設
	PID6	×1	再取付
ロビー	a1	×1	新設
	U28	×1	再取付
	U7	×1	再取付
	PD13	×13	再取付
バルコニー	E3	×7	新設
	a1	×2	新設
	PD20	×3	再取付
スタジオ倉庫2	V1	×1	再取付
スタジオ倉庫3	A3	×6	新設
	a1	×1	新設
302号室	PID1	×12	再取付
	M1	×3	新設
	a1	×2	新設

303号室	PID1	×12	再取付
ラウンジ	M1	×6	新設
	a1	×3	新設
304号室	TD14	×16	再取付
	E2	×5	新設
305号室	a1	×2	新設
	A1	×6	新設
306号室	a1	×1	新設
	SQ2	×6	再取付
外階段1	a1	×1	新設
	SQ2	×12	再取付
外階段1	a1	×2	新設
	B	×2	新設

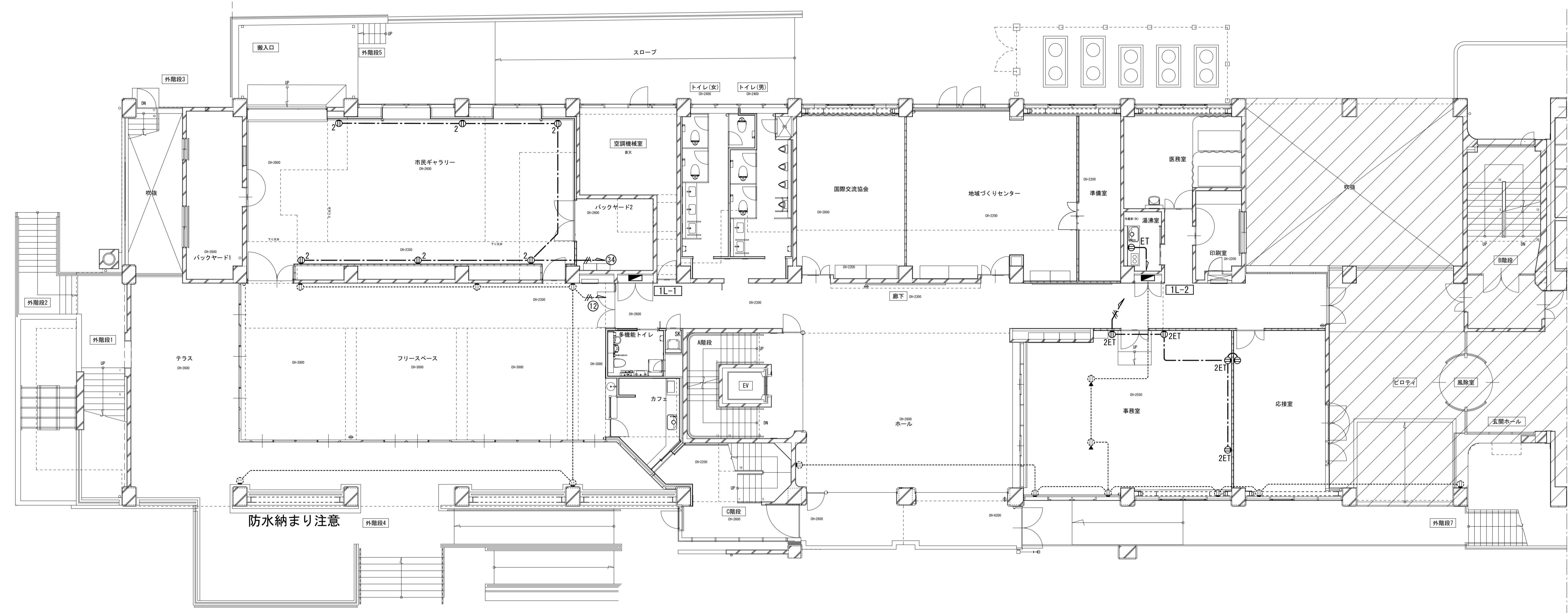
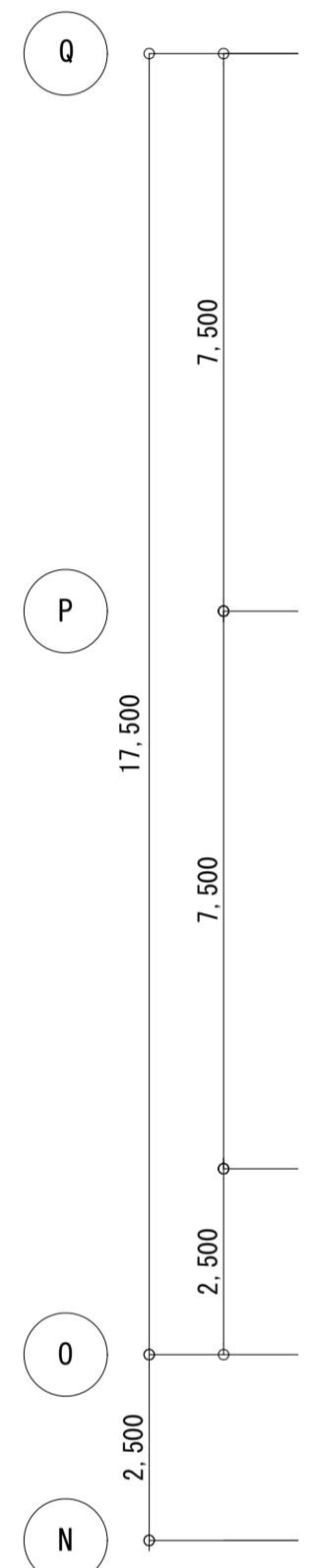
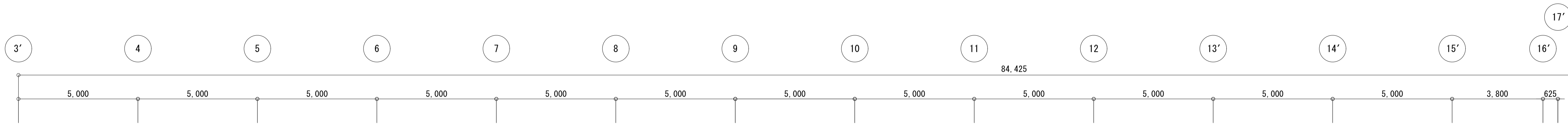
工事名	文化センター大規模改修工事	N. No.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟電灯設備3F平面図(改修後)	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
株式会社 フケタ設計		図面No.	K-E026	従事する建築士	甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	一級建築士登録番号	273244号
本社	栃木県宇都宮市大宮1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士	
承認		承認		一級建築士登録番号	

△出力可能範囲(1/100系~1/10系) (作図はこの中で行って下さい)



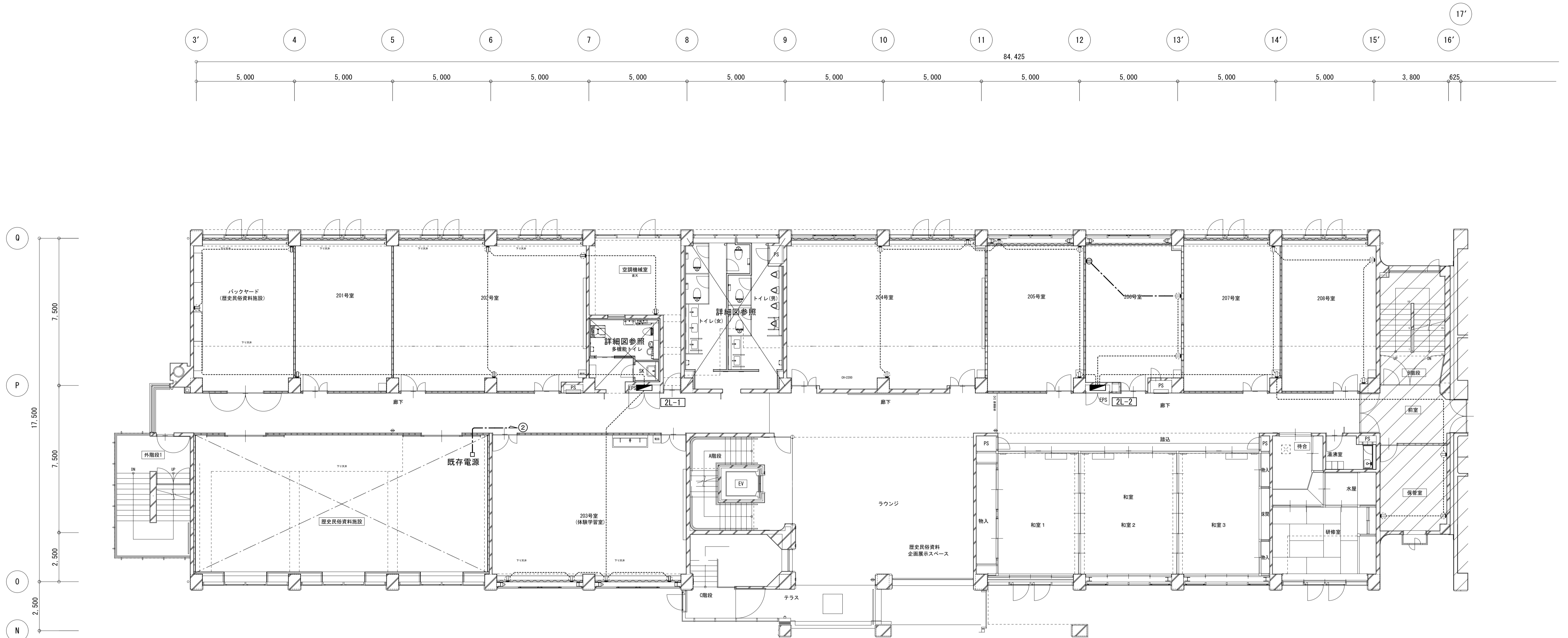
図示のコンセント及び配線を新設する
 EM-EEF2. 0-3C (PF22) 隠蔽部は電線管にて保護

工事名 文化センター大規模改修工事	N. 06047	管理建築士 楠田 和美
図名 会館棟コンセント設備B1F平面図(改修後)	設計 R08.02	一級建築士登録番号 200667号
株式会社 フケタ設計 代表取締役 三架 富男 一級建築士登録番号 89479号 本社 栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号 TEL 028(622)8928	図面N° K-E027	従事する建築士 甲斐 雅人 一級建築士登録番号 273244号 従事する建築士
承認	検	一級建築士登録番号



図示のコンセント及び配線を新設する
 EM-EEF2. 0-3C (PF22) 隠蔽部は電線管にて保護

工事名 文化センター大規模改修工事	N. No. 06047	管理建築士 楠田 和美 一級建築士登録番号 200667号
図名 会館棟コンセント設備1F平面図(改修後)	設計 細尺	従事する建築士 甲斐 雅人 一級建築士登録番号 273244号
株式会社 フケタ設計 代表取締役 三架 富男 一級建築士登録番号 89479号 本社 栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号 TEL 028(622)8928	図面N. No.	従事する建築士 一級建築士登録番号



図示のコンセント及び配線を新設する
 EM-EEF2.0-3C (PF22) 隠蔽部は電線管にて保護

工事名 文化センター大規模改修工事	N. No. 06047	管理建築士 楠田 和美
図名 会館棟コンセント設備2F平面図(改修後)	設計 R08.02	一級建築士登録番号 200667号
株式会社 フケタ設計	図面 No. K-E029	従事する建築士 甲斐 雅人
代表取締役 三架 富男 一級建築士登録番号 89479号	承認	一級建築士登録番号 273244号
本社 栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号 TEL 028(622)8928	検	従事する建築士
	図	一級建築士登録番号

出力可能範囲(1/100) [1/100] (作業はこれで行なって下さい)

特記無き配管配線は下記による

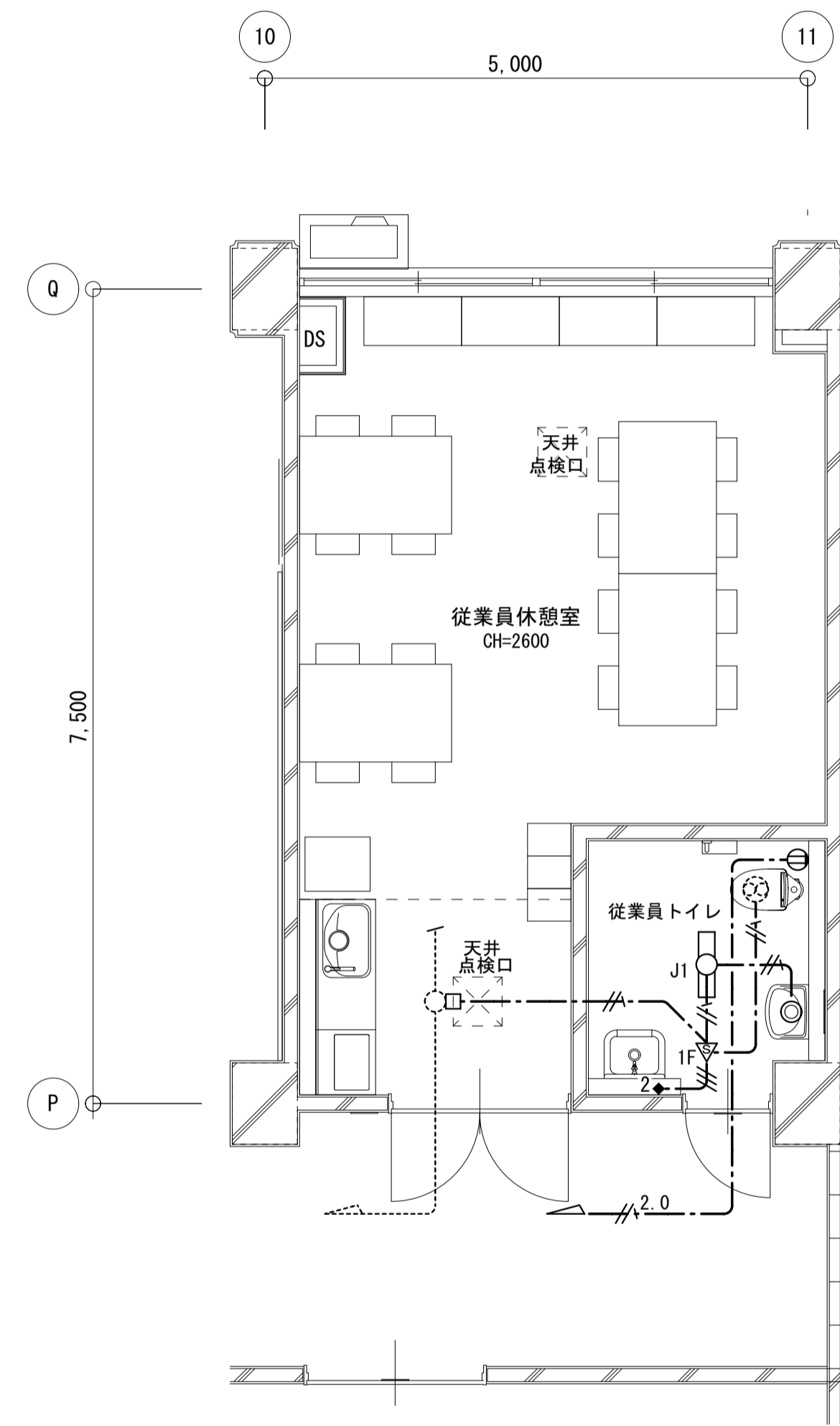
----	隠蔽(天井内)コログシ配線
PF	隠蔽部管内配線
MMA(B)	露出部管内配線

MMA: 1種金属線び(メタルモール)A型及び付属品
 MMB: 1種金属線び(メタルモール)B型及び付属品
 PF: 合成樹脂可とう電線管

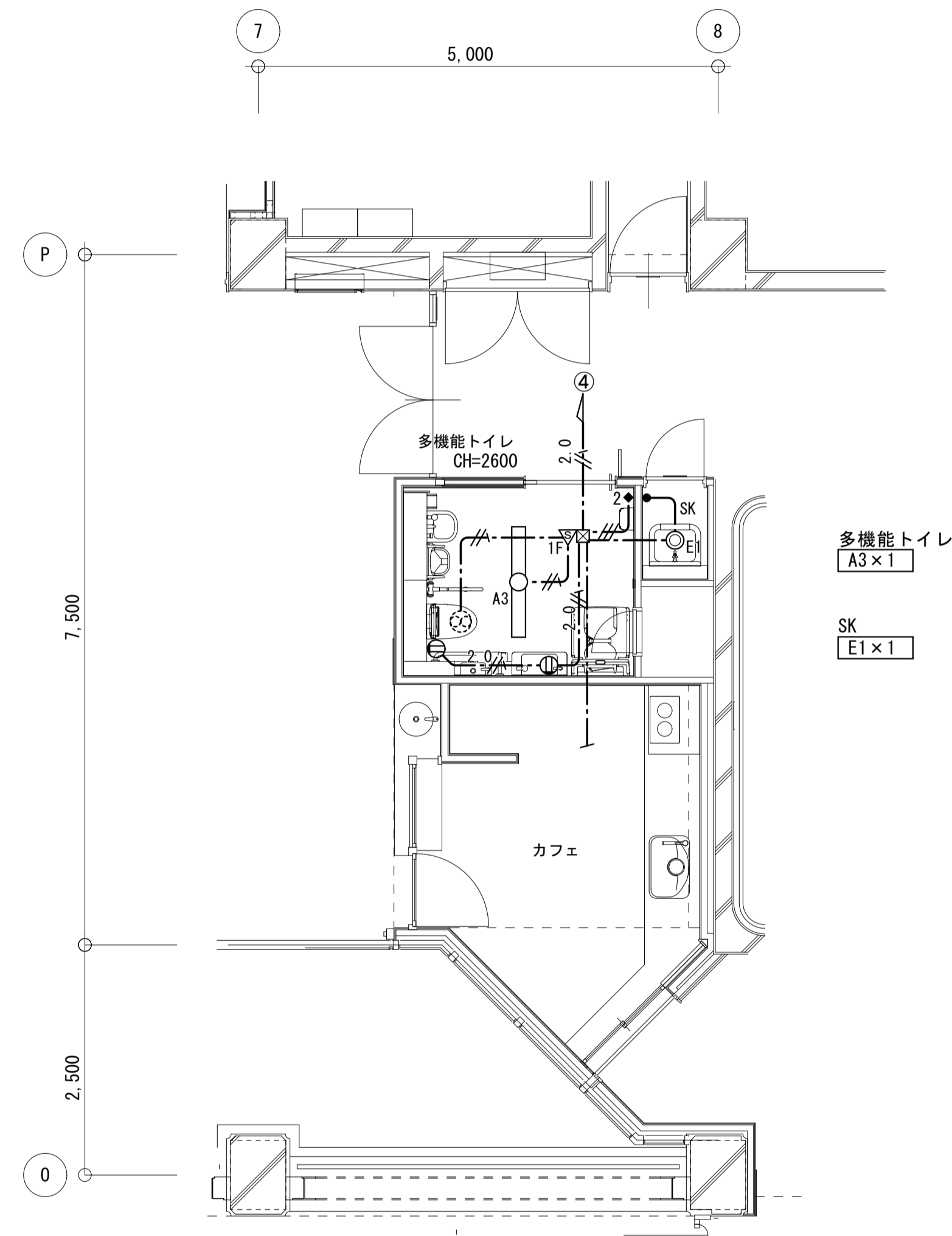
配管・配線 凡例

----	EM-EEF1.6-2C	壁内 (PF16)
----	EM-EEF1.6-3C (1C=E)	壁内 (PF22)
----	EM-EEF1.6-3C	壁内 (PF28)
----	EM-EEF2.0-3C (1C=E)	壁内 (PF22)

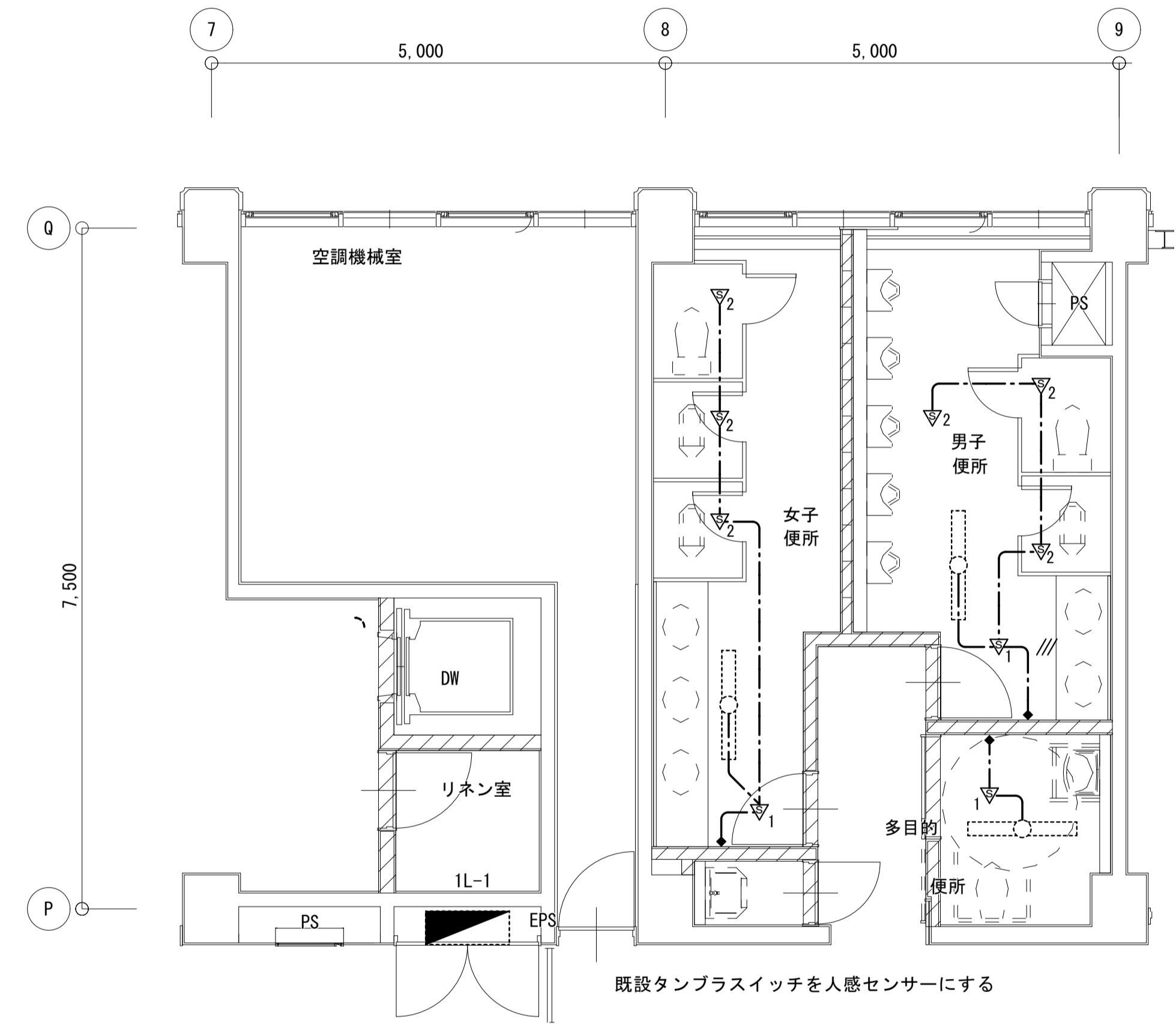
○	LED照明器具(直付)40型
◎	LED照明器具(ダウンライト)
▽ 1F	人感センサー(換気扇連動親機)
◆ 2	人感センサー操作ユニット 取付高FL+1800 (連続入・自動・切)照明は入切ネームスイッチ
⊖	コンセント1口(接地端子付)
□	アウトレットボックス(樹脂製 D44)
⊠	プルボックス 樹脂製150×150×150



B1階 従業員トイレ



1階 多機能トイレ



2階 トイレ(男) トイレ(女) 多機能トイレ

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士	榎田 和美
図名	トイレ平面詳細図	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
株式会社 フケタ設計		図面N.	K-E031	従事する建築士	甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男 一級建築士登録番号 89479号	承認		従事する建築士	一級建築士登録番号 273244号
本社	栃木県宇都宮市大宮1丁目5番8号 TEL.028(622)8928	検		一級建築士登録番号	

特記無き配管配線は下記による

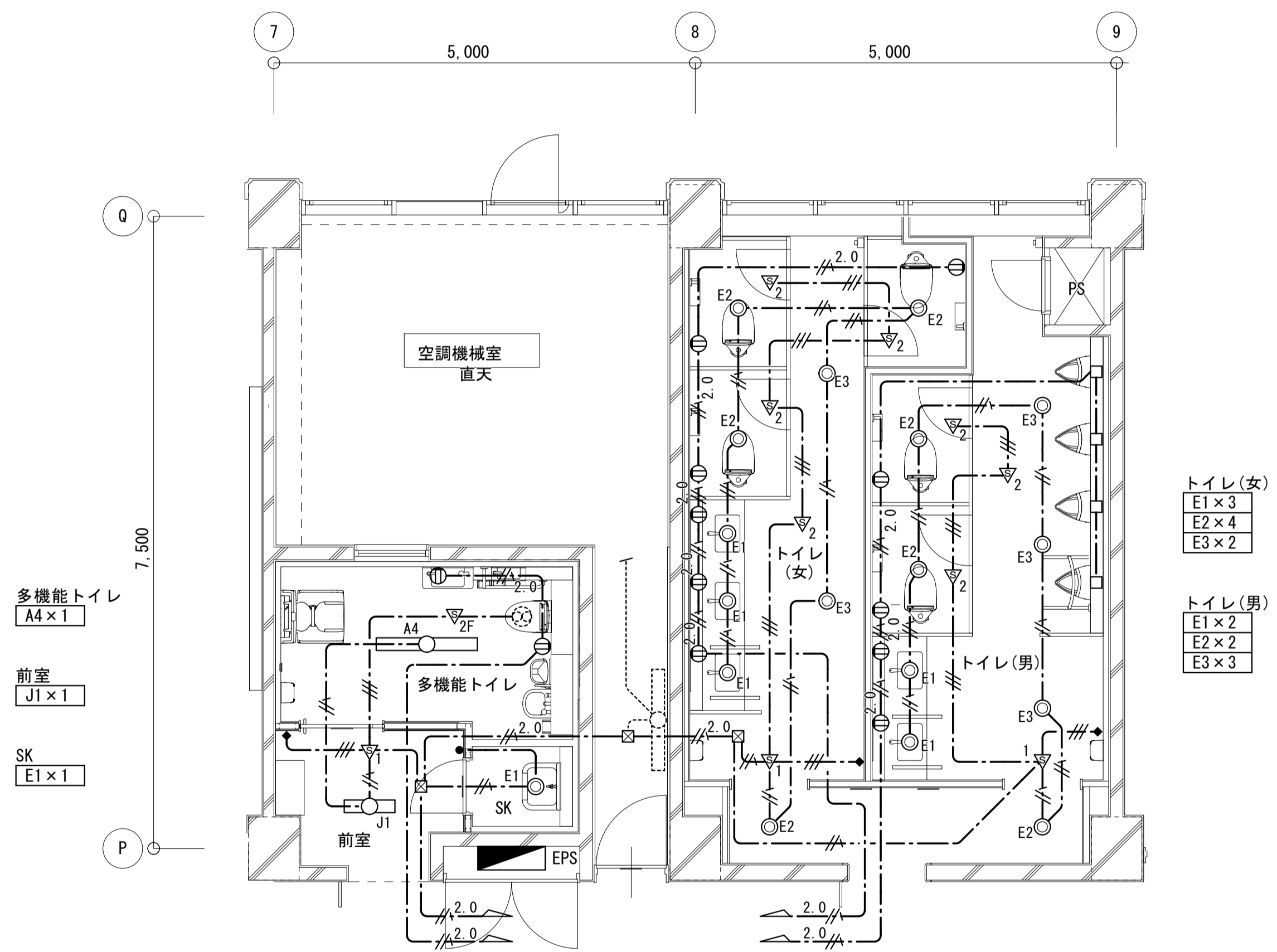
----	隠蔽(天井内)コロガシ配線
PF	隠蔽部管内配線
MMA(B)	露出部管内配線

MMA: 1種金属線び(メタルモール)A型及び付属品
 MMB: 1種金属線び(メタルモール)B型及び付属品
 PF: 合成樹脂と電線管

配管・配線 凡例

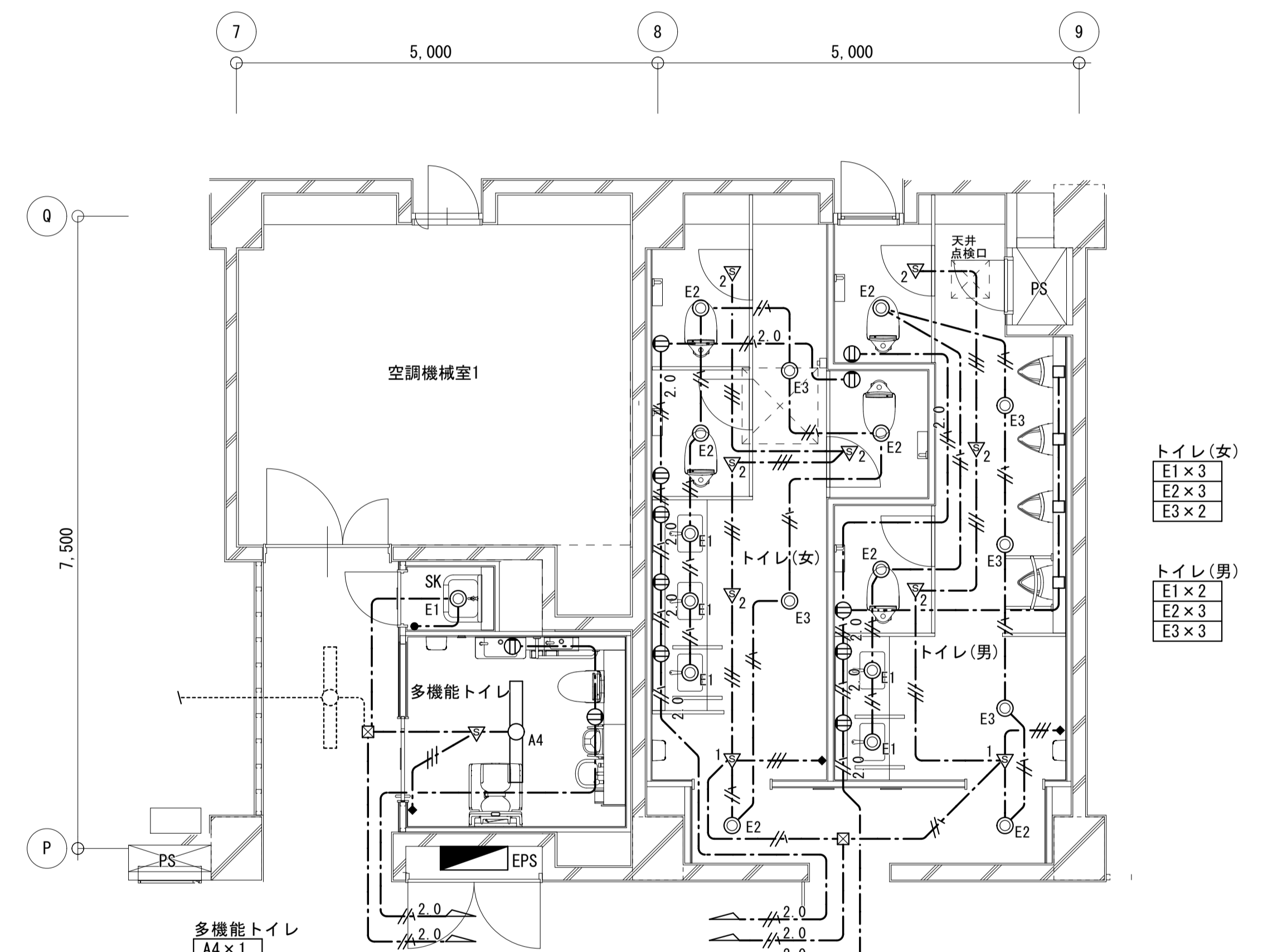
----	EM-EEF1.6-2C	壁内(PF16)
----	EM-EEF1.6-3C(1C=E)	壁内(PF22)
----	EM-EEF1.6-3C	壁内(PF28)
----	EM-EEF2.0-3C(1C=E)	壁内(PF22)

○	LED照明器具(直付)40型
◎	LED照明器具(ダウンライト)
▽ ₁	人感センサー(親機)
▽ ₂	人感センサー(子機)
▽ _{1F}	人感センサー(換気扇連動子親機)
◆	人感センサー操作ユニット (連続入・自動・切)照明は入切ネームスイッチ
⊖	コンセント1口(接地端子付)
□	アウトレットボックス(樹脂製 D44)
⊠	フルボックス 樹脂製150×150×150



2階 トイレ(男) トイレ(女) 多機能トイレ

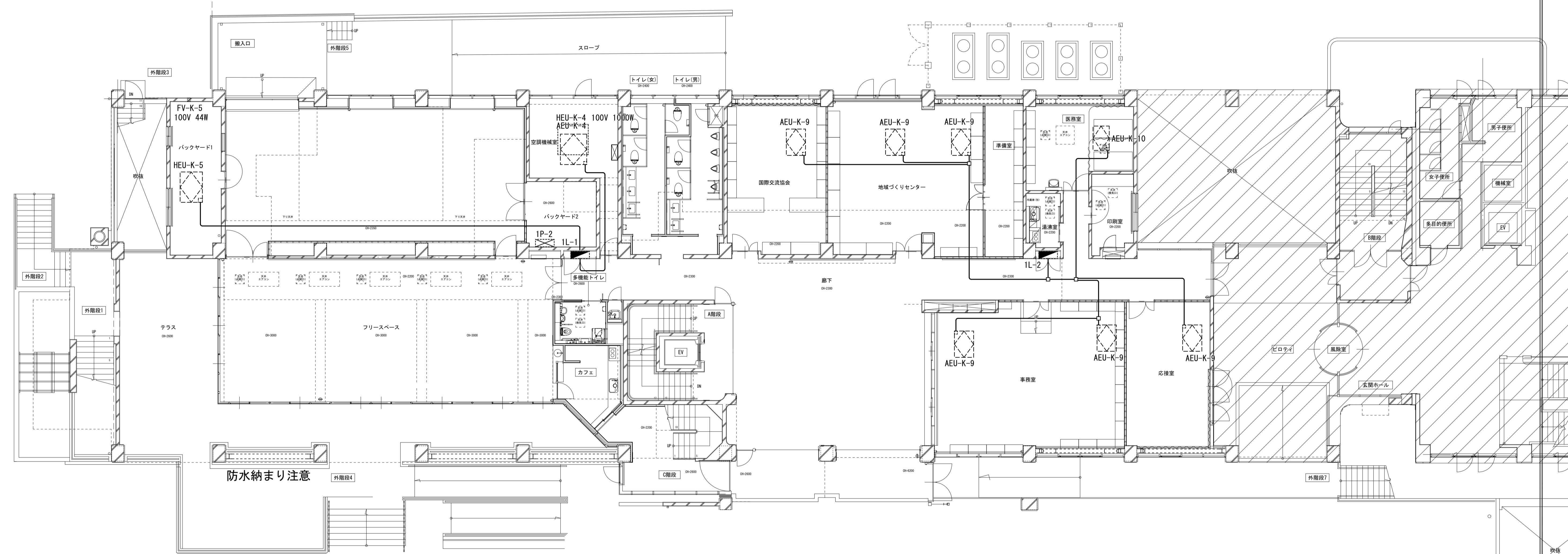
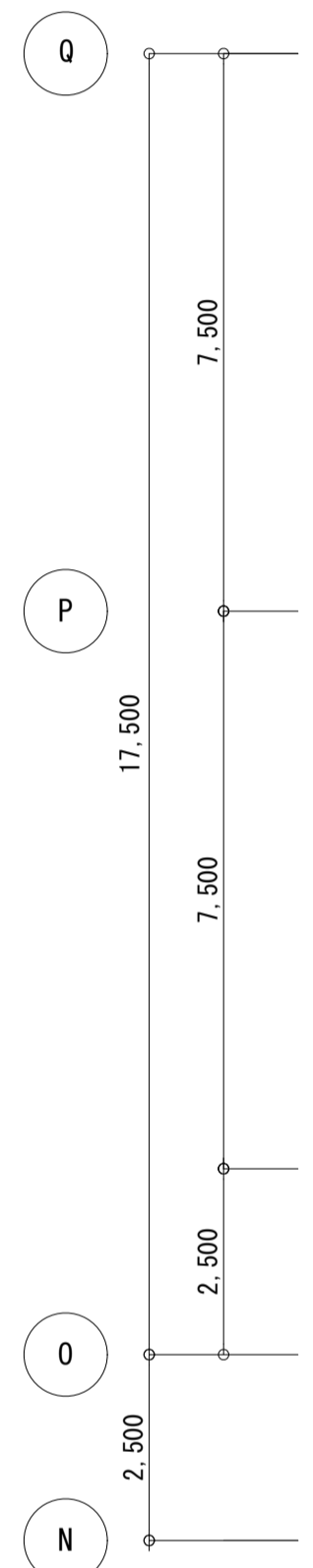
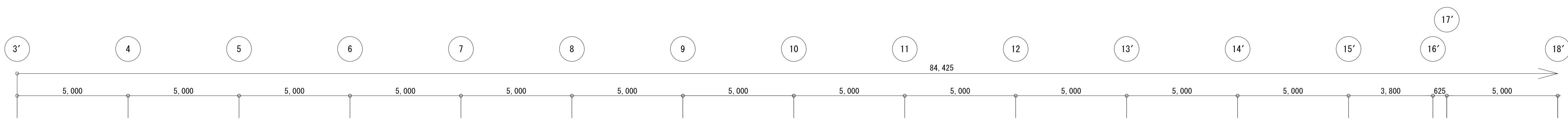
- トイレ(女)
E1×3
E2×4
E3×2
- トイレ(男)
E1×2
E2×2
E3×3



3階 トイレ(男) トイレ(女) 多機能トイレ

- トイレ(女)
E1×3
E2×3
E3×2
- トイレ(男)
E1×2
E2×3
E3×3

備 考	工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士 楠田 和美
	図名	トイレ平面詳細図	設計	R08.02	一級建築士登録番号 200667号
	設計者	株式会社 フケタ設計	図面N.	K-E032	従事する建築士 甲斐 雅人
	代表取締役	三架 富男 一級建築士登録番号 89479号	承認		一級建築士登録番号 273244号
	本社	栃木県宇都宮市大宮1丁目5番8号 TEL 028(622)8928	検 図		従事する建築士 一級建築士登録番号

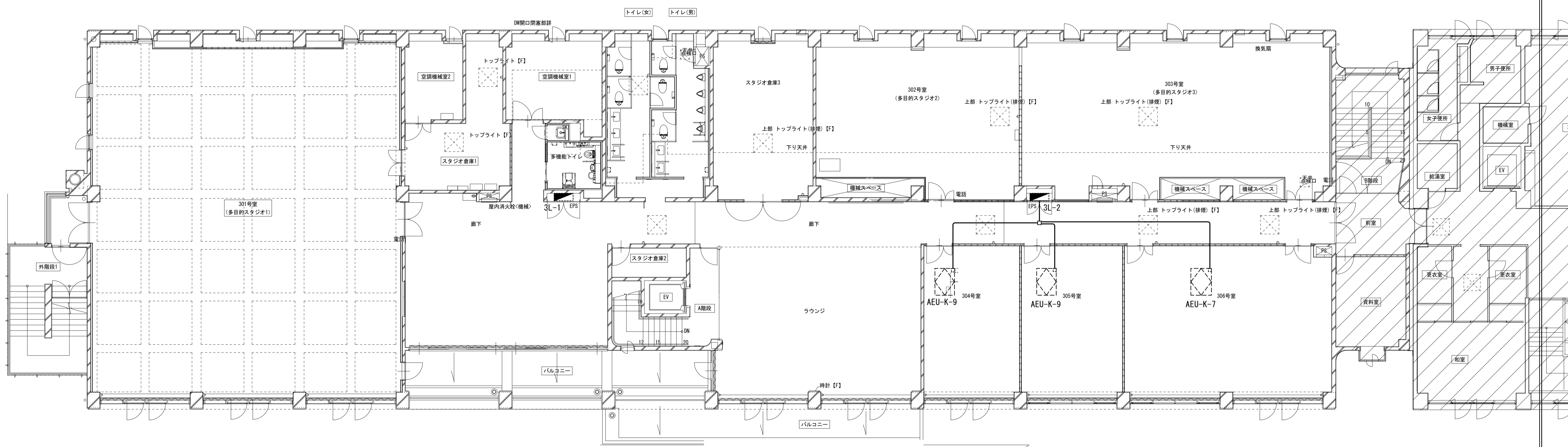
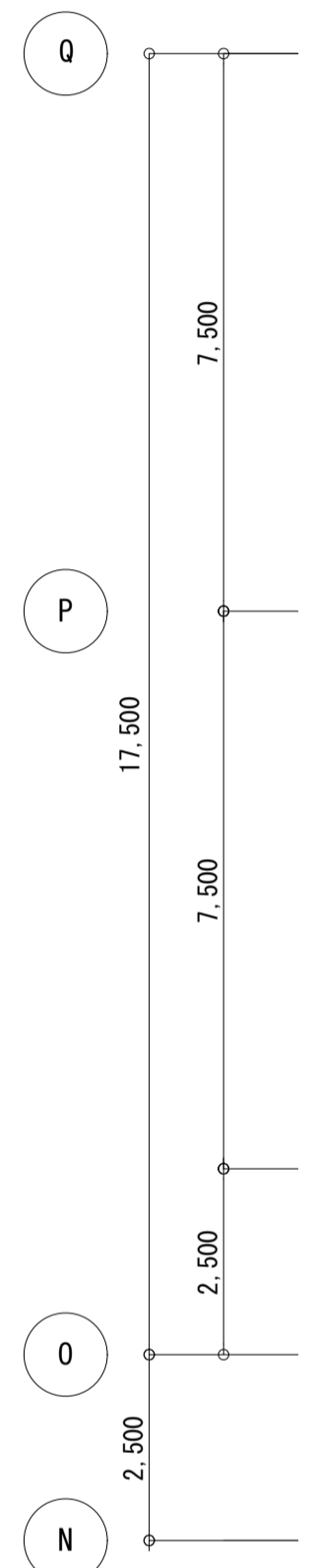
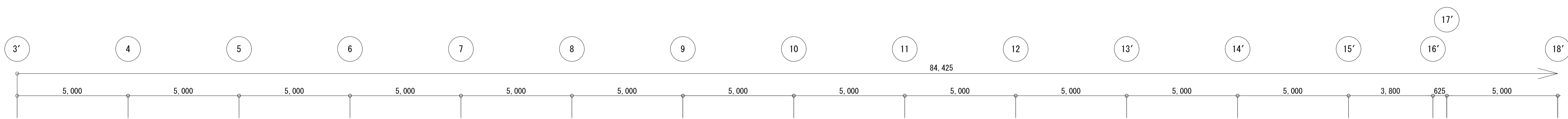


—	EM-EEF2. 0-3C (1C=E)
□	アウトレットボックス 樹脂製D44

備考

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟換気電源1F平面図(改修後)	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
設計者	株式会社 フケタ設計	図面N.	K-E033	従事する建築士	甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	一級建築士登録番号	273244号
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士	
承認		検		一級建築士登録番号	

△出力可能範囲(1P100系 | 1P140系合算) (作業はこれで行なって下さい)

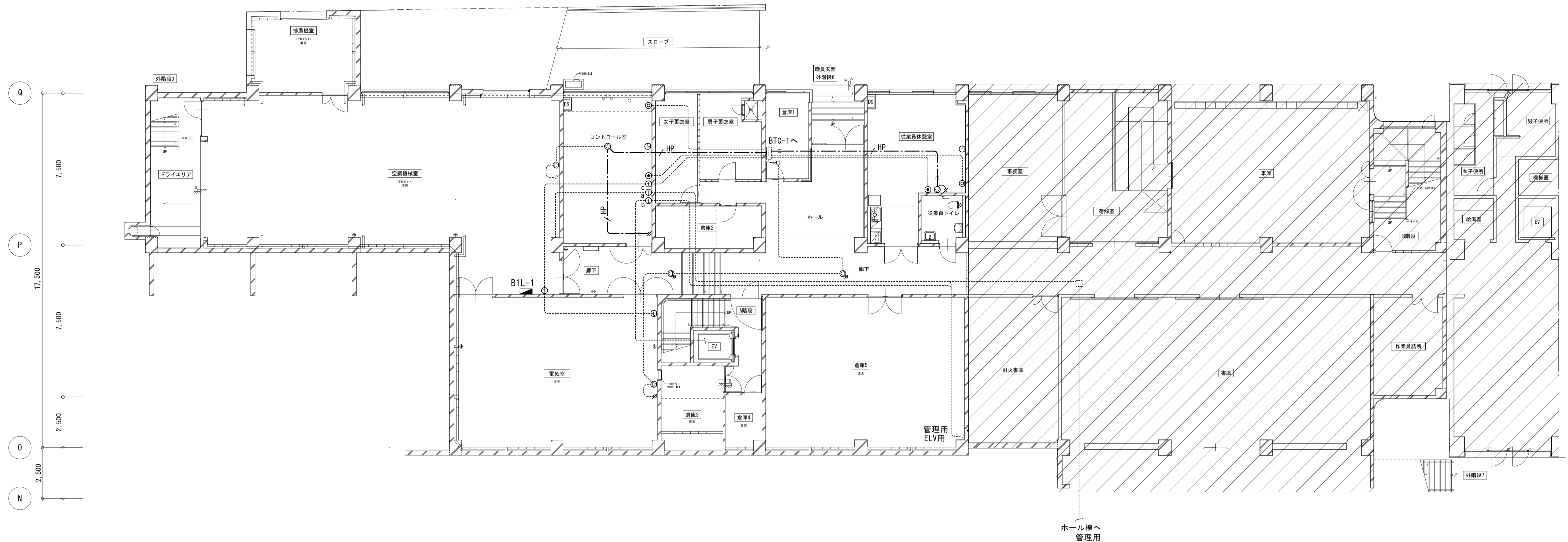
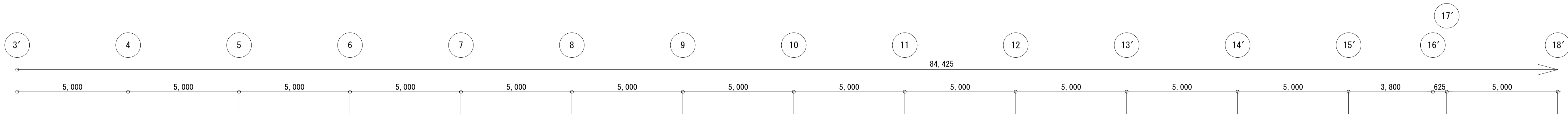


—	EM-EEF2.0-3C(1C=E)
□	アウトレットボックス 樹脂製D44

備考

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟換気電源3F平面図(改修後)	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
設計者	株式会社 フケタ設計	縮尺		従事する建築士	甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	図面N.	K-E035	一級建築士登録番号	273244号
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	承認		従事する建築士	
TEL	028(622)8928	検		一級建築士登録番号	
		図			

△出力可能範囲(1/50案「1/50案」1/50案) (作図はこれで行なっています)

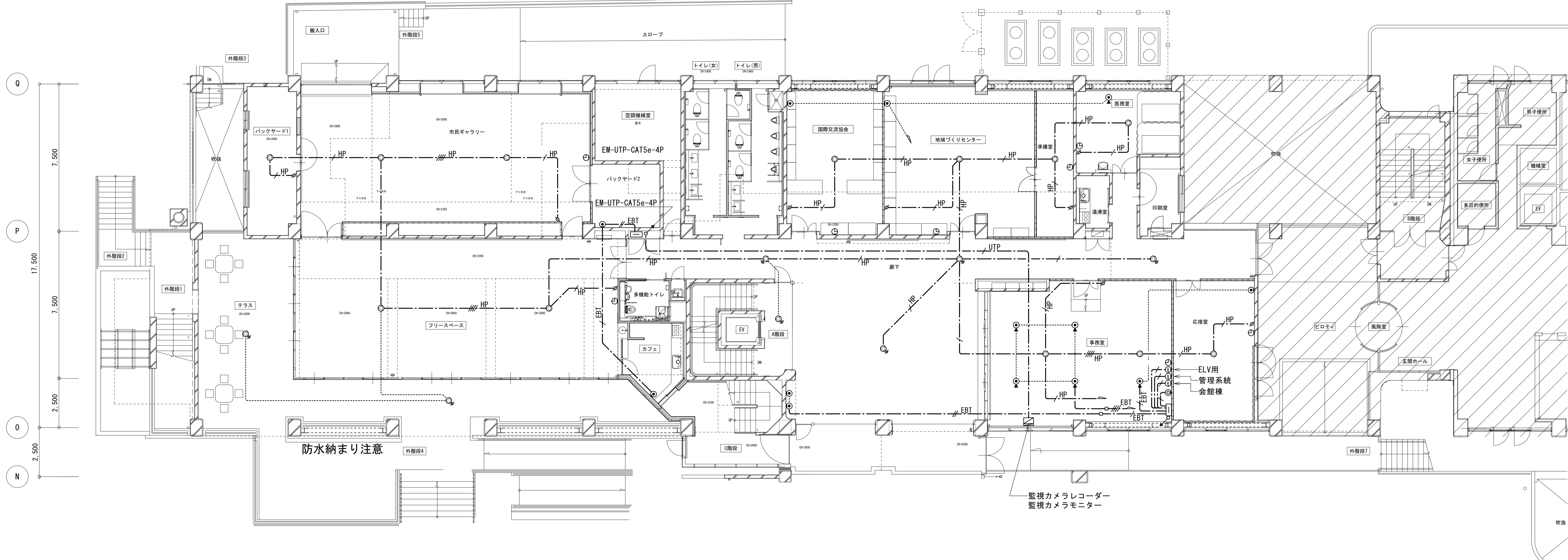
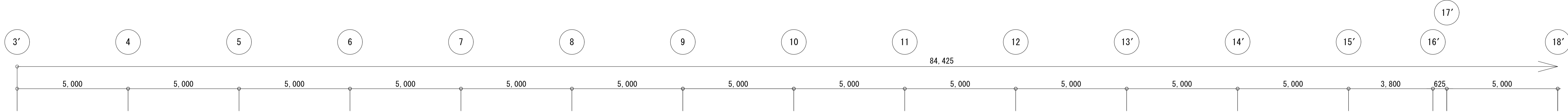


⊙	アッテネーター無し壁面取付スピーカー	再取付
⊙	アッテネーター付き壁面取付スピーカー	再取付
⊙	アッテネーター無し天井埋込スピーカー	再取付
⊙	アッテネーター付き天井埋込スピーカー	再取付
⊙	アッテネーター	再取付
⊙	壁面取付時計(電波時計)	新設
⊙a	インターホン 管理系統用	再取付
⊙b	インターホン ELV用	再取付
⊙c	インターホン メンテナンス用	再取付
⊙	電話端子	再取付
⊙	TV端子	再取付
⊙	情報コンセント	再取付
⋯	既設機器・器具	

—/—/—	CPEE	EM-CPEE1.2-20P	インターホン
—/—/—	5C	EM-5CFB	TV
—/—/—	EBT	EM-EBT0.4-2P	電話
—/—/—	EBT	EM-EBT0.4-2P×4	電話
—/—/—	HP	EM-HP1.2-3C	放送
—/—/—	HP	EM-HP1.2-4C	放送
—/—/—	HP	EM-HP1.2-6C	放送
—/—/—	HP	EM-HP1.2-7C	放送
—/—/—	HP	EM-HP1.2-5P	放送

—	新設配線 露出
—	新設配線 床埋込
—	新設配線 天井内コロガシ
—	新設配線 配管配線
—	新設配線 壁内又は露出部配管配線
—	既設配線

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士	榎田 和美
図名	会館棟弱電設備B1F平面図(改修後)	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
設計者	株式会社 フケタ設計	図面No.	K-E036	従事する建築士	甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	一級建築士登録番号	273244号
本社	栃木県宇都宮市大宮1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士	
承認		承認		一級建築士登録番号	

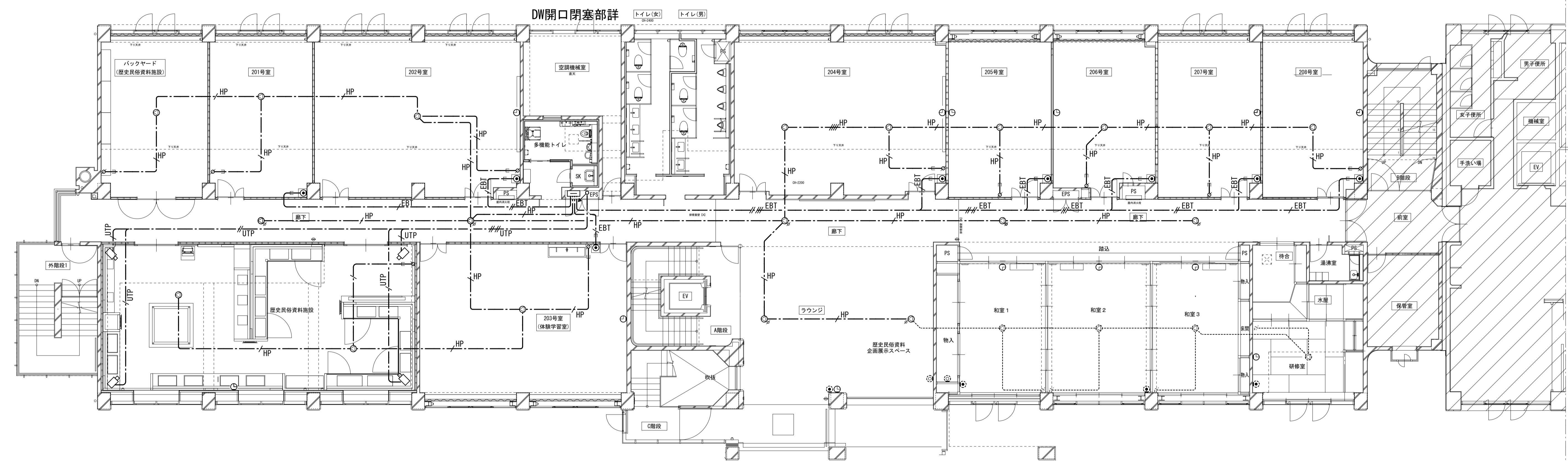
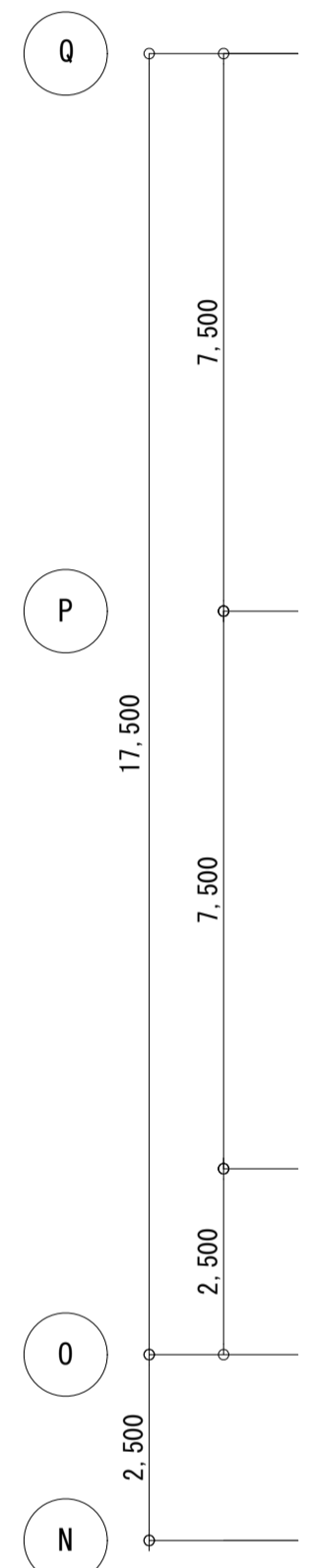
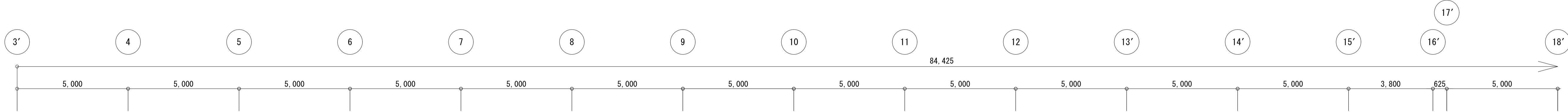


⊙	アッテネーター無し壁面取付スピーカー	再取付
⊙	アッテネーター付き壁面取付スピーカー	再取付
⊙	アッテネーター無し天井埋込スピーカー	再取付
⊙	アッテネーター付き天井埋込スピーカー	再取付
⊙	アッテネーター	再取付
⊙	壁面取付時計(電波時計)	新設
⊙ _a	インターホン 管理用	再取付
⊙ _b	インターホン ELV用	再取付
⊙ _c	インターホン メンテナンス用	再取付
⊙	電話端子	再取付
⊙	T V 端子	再取付
⊙	情報コンセント	再取付
⋯	既設機器・器具	

—/—	CPEE	EM-CPEE1. 2-20P	インターホン
—/—	5C	EM-5CFB	T V
—/—	EBT	EM-EBT0. 4-2P	電話
—/—	EBT	EM-EBT0. 4-2P×2	電話
—/—	EBT	EM-EBT0. 4-2P×4	電話
—/—	HP	EM-HP1. 2-3C	放送
—/—	HP	EM-HP1. 2-4C	放送
—/—	HP	EM-HP1. 2-6C	放送
—/—	HP	EM-HP1. 2-7C	放送
—/—	HP	EM-HP1. 2-5P	放送
—/—	UTP	EM-UTP-CAT5e-4P	監視カメラ

—/—	新設配線	露出
—/—	新設配線	床埋込
—/—	新設配線	天井内コロガシ
—/—	新設配線	配管配線
—/—	新設配線	壁内又は露出部配管配線
—/—	既設配線	

工事名	文化センター大規模改修工事	N. O.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟弱電設備1F平面図(改修後)	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
		縮尺		従事する建築士	甲斐 雅人
		図面N. O.	K-E037	一級建築士登録番号	273244号
		株式会社	フケタ設計	従事する建築士	
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	一級建築士登録番号	
本社	栃木県宇都宮市大宮1丁目5番8号	TEL	028(622)8928		

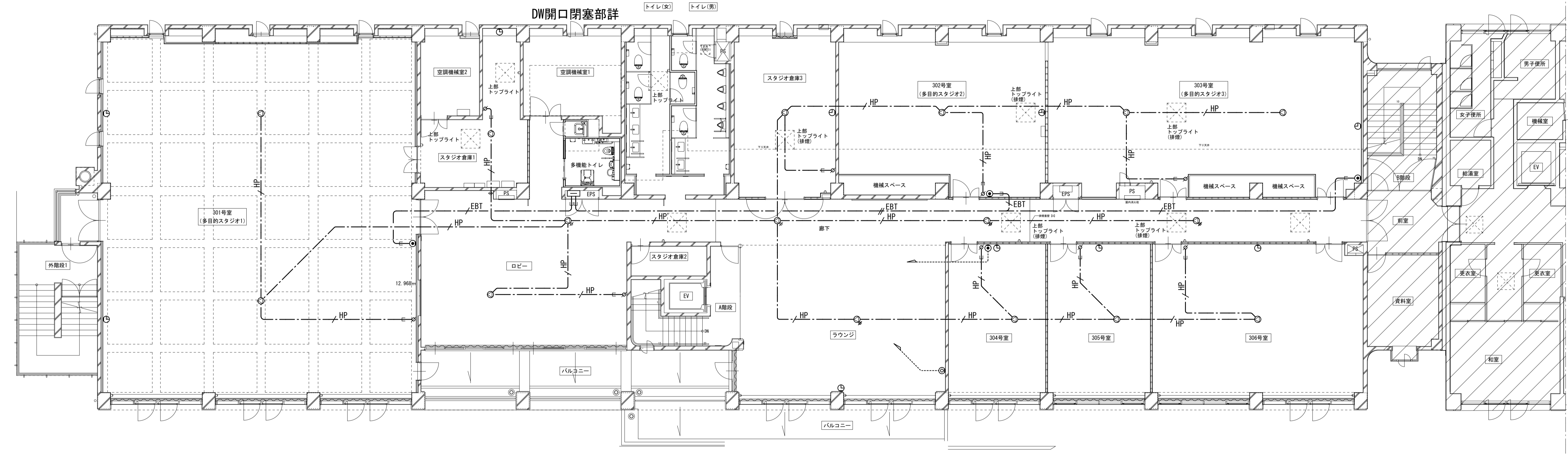
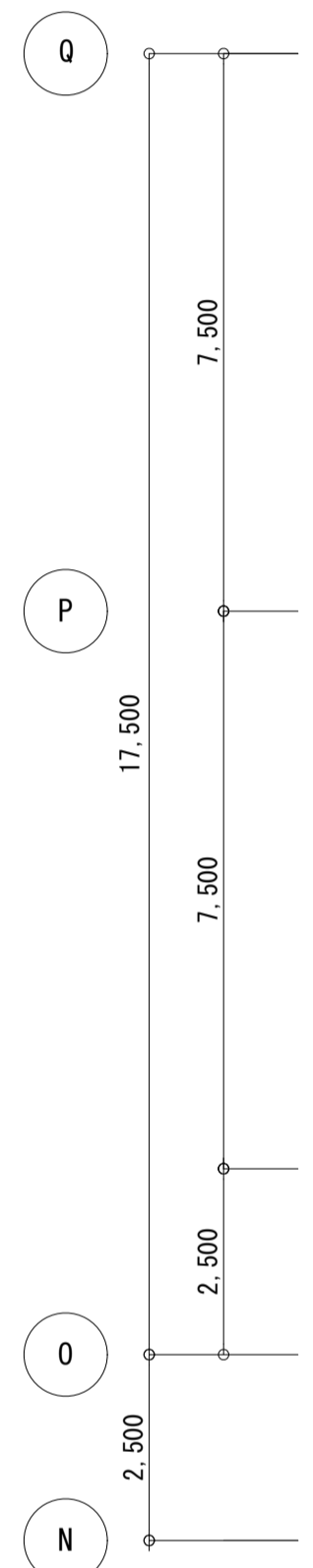
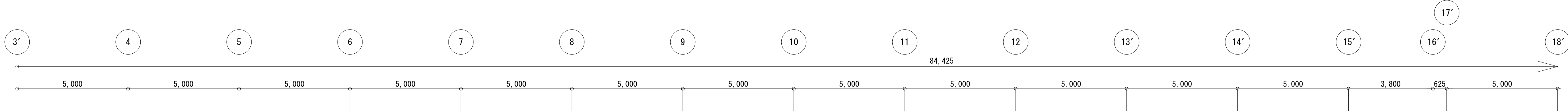


○	アッテネーター無し壁面取付スピーカー	再取付
○	アッテネーター付き壁面取付スピーカー	再取付
○	アッテネーター無し天井埋込スピーカー	再取付
○	アッテネーター付き天井埋込スピーカー	再取付
○	アッテネーター	再取付
○	壁面取付時計(電波時計)	新設
○ _a	インターホン 管理用	再取付
○ _b	インターホン ELV用	再取付
○ _c	インターホン メンテナンス用	再取付
○	電話端子	再取付
○	TV端子	再取付
○	情報コンセント	
-----	既設機器・器具	

---CPEE	EM-CPEE1.2-20P	インターホン
---5C	EM-5CFB	TV
---EBT	EM-EBT0.4-2P	電話
---EBT	EM-EBT0.4-2P×2	電話
---EBT	EM-EBT0.4-2P×3	電話
---EBT	EM-EBT0.4-2P×4	電話
---EBT	EM-EBT0.4-2P×5	電話
---HP	EM-HP1.2-3C	放送
---HP	EM-HP1.2-4C	放送
---HP	EM-HP1.2-6C	放送
---HP	EM-HP1.2-7C	放送
---HP	EM-HP1.2-5P	放送
---UTP	EM-UTP-CAT5e-4P	監視カメラ

---	新設配線 露出
---	新設配線 床埋込
---	新設配線 天井内コログシ
---	新設配線 配管配線
---	新設配線 壁内又は露出部配管配線
---	既設配線

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟弱電設備2F平面図(改修後)	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
株式会社 フケタ設計		図面N.	K-E038	従事する建築士	甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	一級建築士登録番号	273244号
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士	
承認		検		一級建築士登録番号	

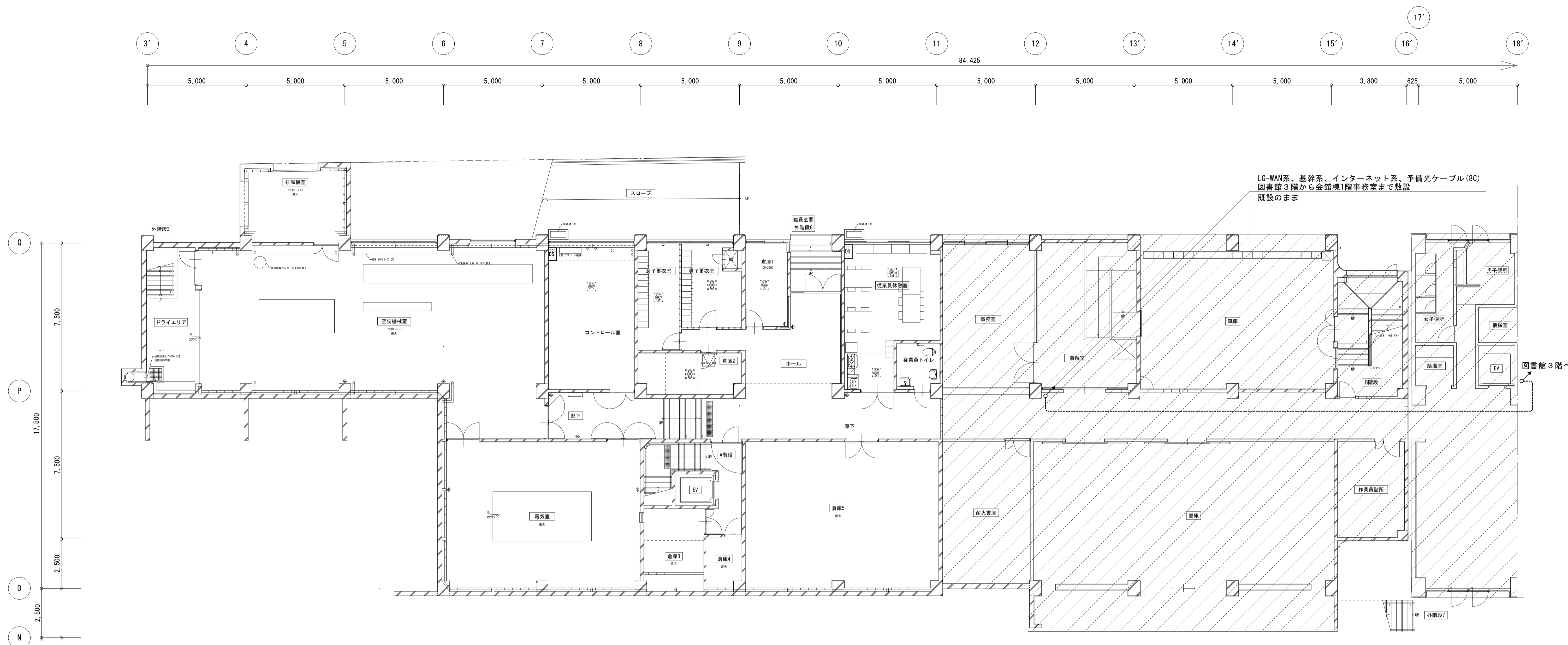


⊙	アッテネーター無し壁面取付スピーカー	再取付
⊙	アッテネーター付き壁面取付スピーカー	再取付
⊙	アッテネーター無し天井埋込スピーカー	再取付
⊙	アッテネーター付き天井埋込スピーカー	再取付
⊙	アッテネーター	再取付
⊙	壁面取付時計(電波時計)	新設
⊙a	インターホン 管理用	再取付
⊙b	インターホン ELV用	再取付
⊙c	インターホン メンテナンス用	再取付
⊙	電話端子	再取付
⊙	T V 端子	再取付
⊙	情報コンセント	
.....	既設機器・器具	

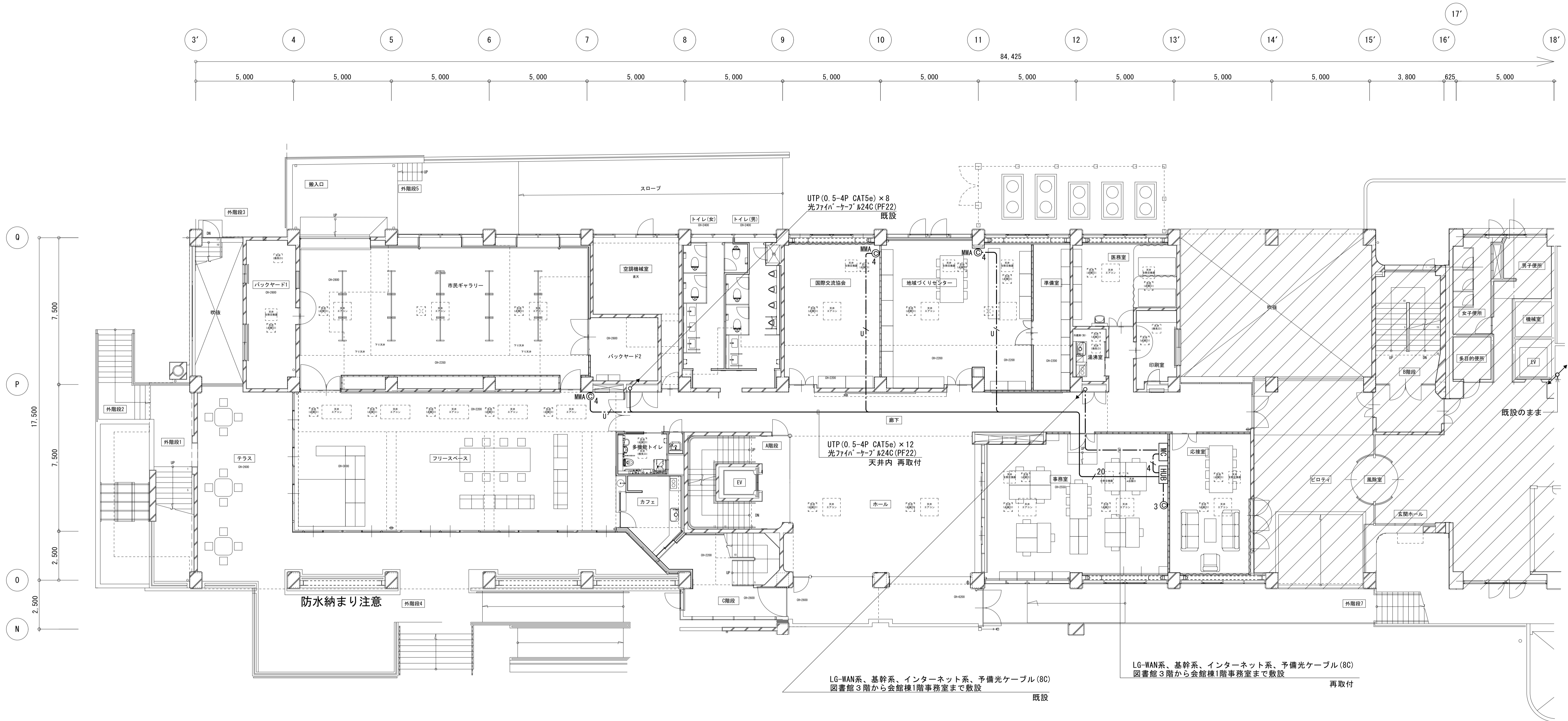
---CPEE	EM-CPEE1. 2-20P	インターホン
---5C	EM-5CFB	T V
---EBT	EM-EBT0. 4-2P	電話
---EBT	EM-EBT0. 4-2P x 2	電話
---EBT	EM-EBT0. 4-2P x 3	電話
---EBT	EM-EBT0. 4-2P x 4	電話
---EBT	EM-EBT0. 4-2P x 5	電話
---HP	EM-HP1. 2-3C	放送
---HP	EM-HP1. 2-4C	放送
---HP	EM-HP1. 2-6C	放送
---HP	EM-HP1. 2-7C	放送
---HP	EM-HP1. 2-5P	放送
---UTP	EM-UTP-CAT5e-4P	監視カメラ

---	新設配線 露出
---	新設配線 床埋込
---	新設配線 天井内コロガシ
---	新設配線 配管配線
---	新設配線 壁内又は露出部配管配線
---	既設配線

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟弱電設備3F平面図(改修後)	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
設計	株式会社 フケタ設計	図面N.	K-E039	従事する建築士	甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	一級建築士登録番号	273244号
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士	
承認		検		一級建築士登録番号	



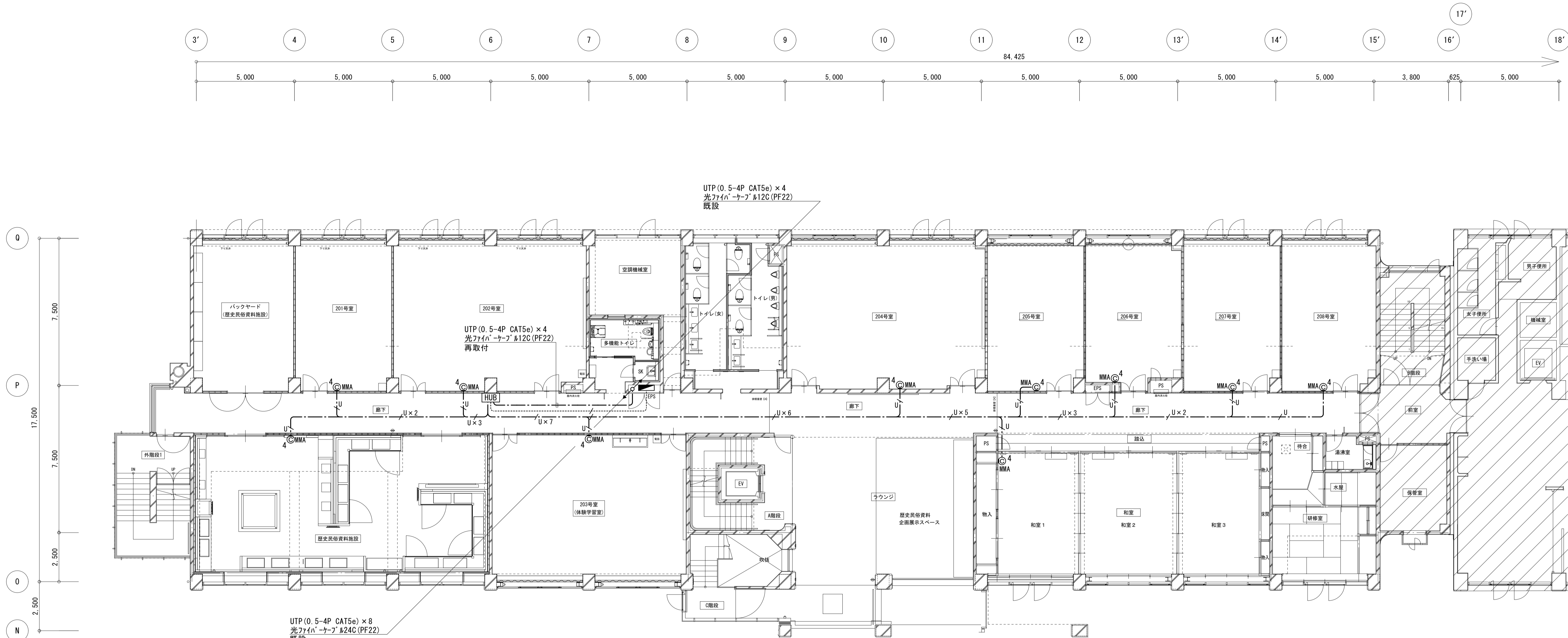
工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟情報設備B1F平面図(改修後)	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
株式会社 フケタ設計		図面N.	K-E040	従事する建築士	甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男 一級建築士登録番号 89479号	承認		一級建築士登録番号	273244号
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号 TEL 028(622)8928	検		従事する建築士	
		図		一級建築士登録番号	



◎4	情報コンセント 4口	再取付
◎3	情報コンセント 3口	再取付
MC	メディアコンバーター	再取付
HUB	HUB	再取付
U	EM-UTP-CAT5e-4P	新設
U x n	EM-UTP-CAT5e-4P x n	新設

—	配管配線	
- - -	天井内コログシ配線	
MMA	メタルモールA型	

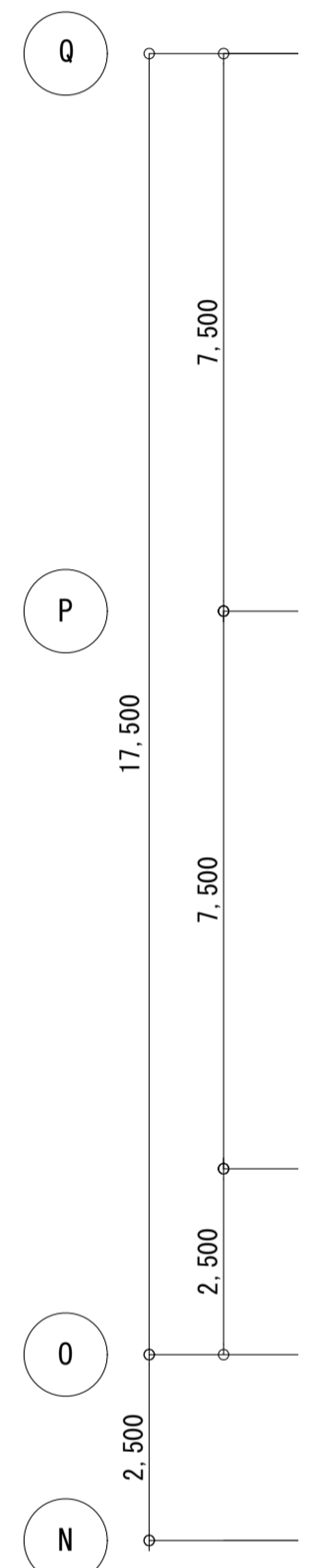
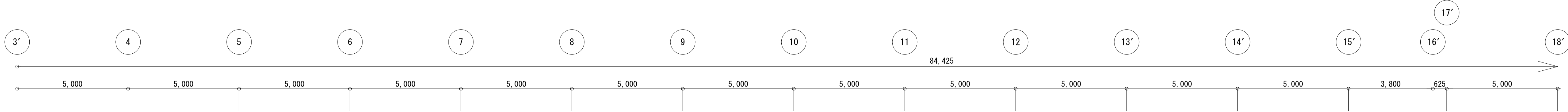
工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟情報設備1F平面図(改修後)	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
	株式会社 フケタ設計	図面N.	K-E041	従事する建築士	甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	一級建築士登録番号	273244号
本社	栃木県宇都宮市大宮1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士	
		承認		一級建築士登録番号	



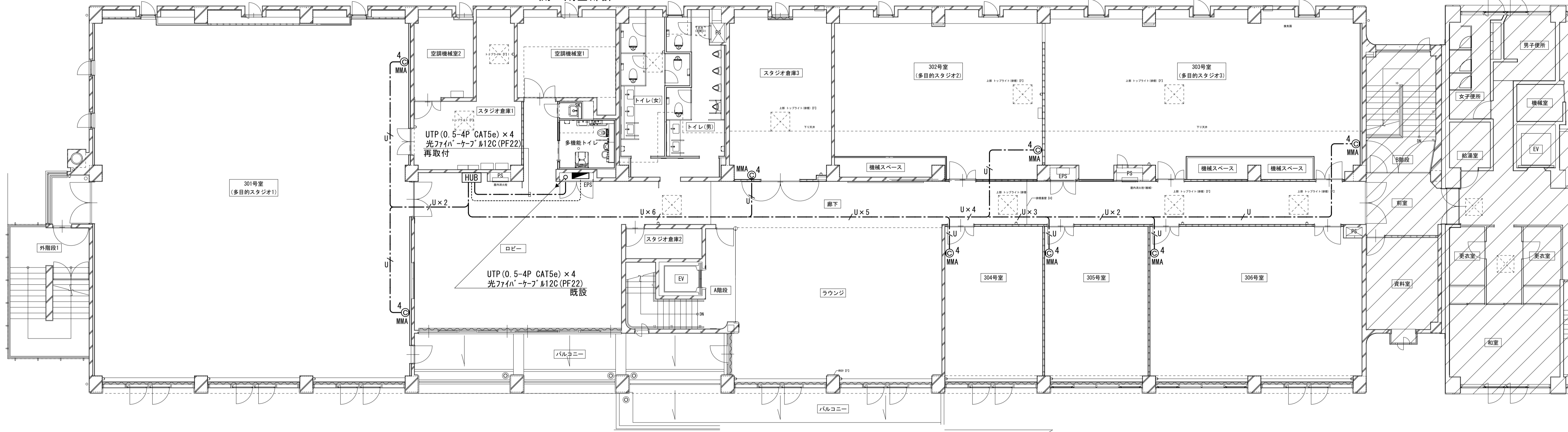
◎4	情報コンセント 4口	再取付
◎3	情報コンセント 3口	再取付
MC	メディアコンバーター	再取付
HUB	HUB	再取付
U	EM-UTP-CAT5e-4P	新設
Ux n	EM-UTP-CAT5e-4P x n	新設

—	配管配線	
- - -	天井内コログシ配線	
MMA	メタルモールA型	

工事名	文化センター大規模改修工事	N. No.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟情報設備2F平面図(改修後)	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
設計者	株式会社 フケタ設計	図面No.	K-E042	従事する建築士	甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	従事する建築士	一級建築士登録番号
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	一級建築士登録番号	



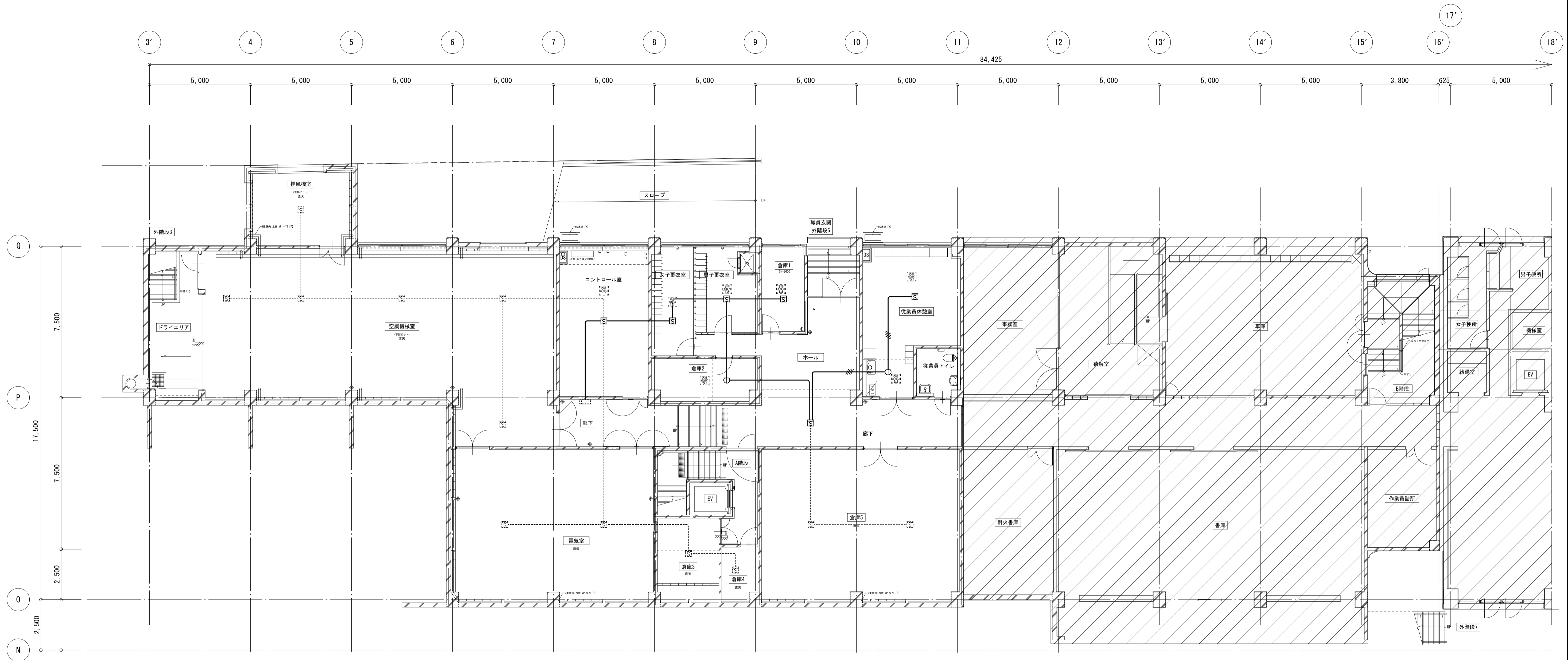
DW開口閉塞部詳



◎ ₄	情報コンセント 4口	再取付
◎ ₃	情報コンセント 3口	再取付
MC	メディアコンバーター	再取付
HUB	HUB	再取付
U	EM-UTP-CAT5e-4P	新設
U×n	EM-UTP-CAT5e-4P × n	新設

—	配管配線	
---	天井内コロガシ配線	
MMA	メタルモールA型	

工事名	文化センター大規模改修工事	N. No.	06047	管理建築士	榎田 和美
図名	会館棟情報設備3F平面図(改修後)	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
株式会社 フケタ設計		図面No.	K-E043	従事する建築士	甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	従事する建築士	一級建築士登録番号
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928		

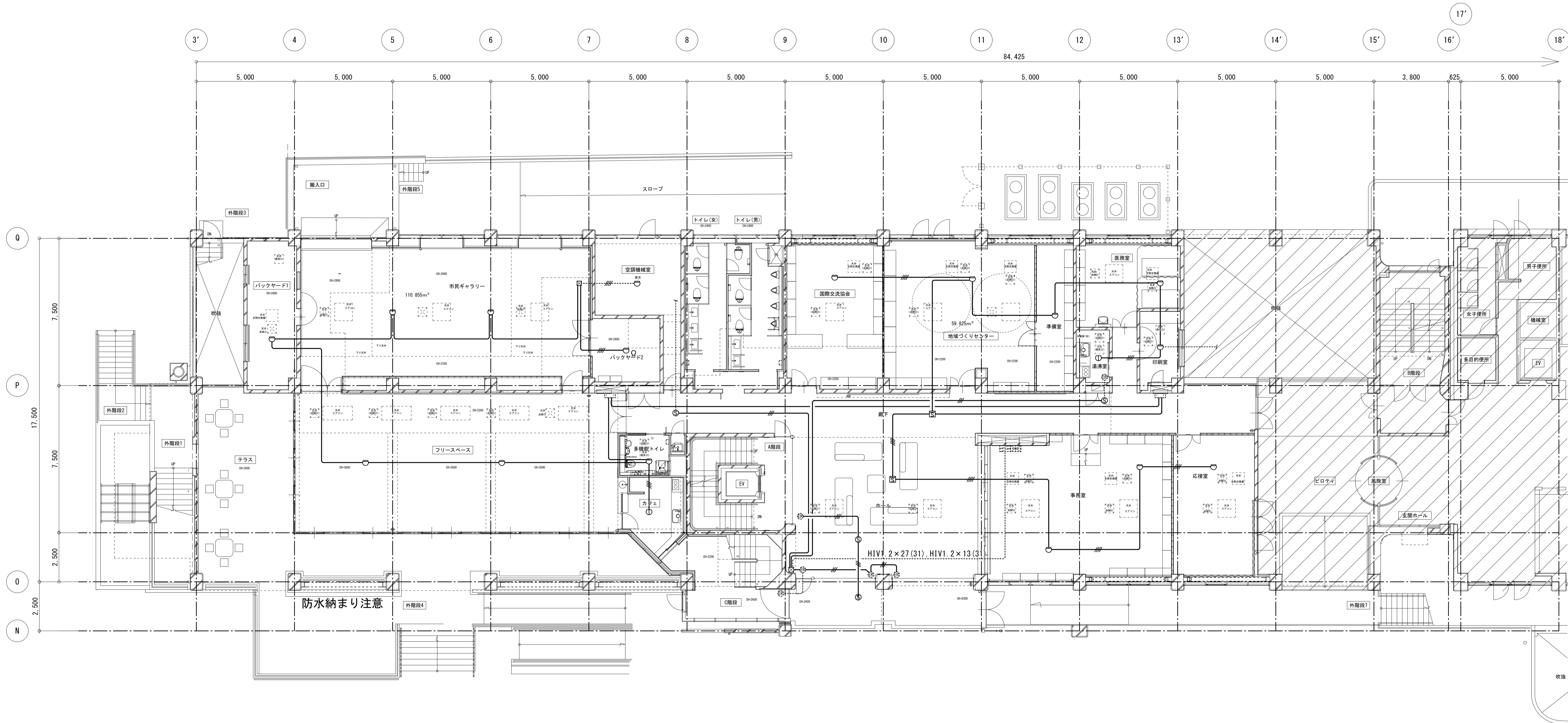


□	光電式非蓄積型煙感知器2種 新設
○	差動式スポット型熱感知器2種 新設
⊖	定温式スポット型熱感知器1種防水 新設
□	機器収容函(既設のまま)
○	差動式スポット型熱感知器2種(既設のまま)
⊖	定温式スポット型熱感知器1種防水(既設のまま)

— 新設機器・器具
 — 新設配線 EM-AE1.2-2C(コカシ) 壁貫通部は(E19)
 — 新設配線 EM-AE1.2-4C(コカシ) 壁貫通部は(E19)
 - - - 既設機器・器具・既設配線

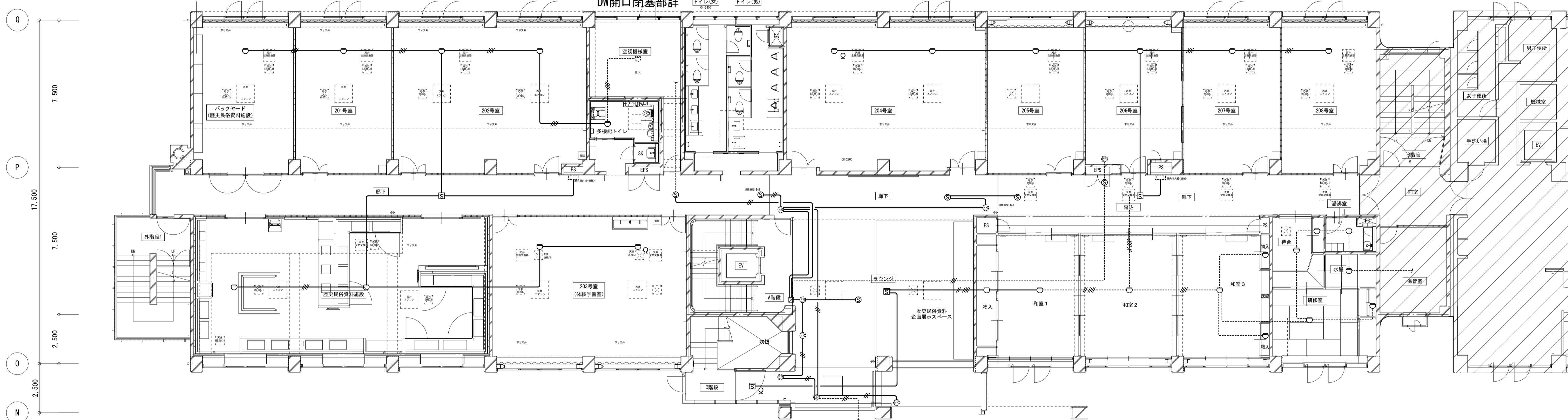
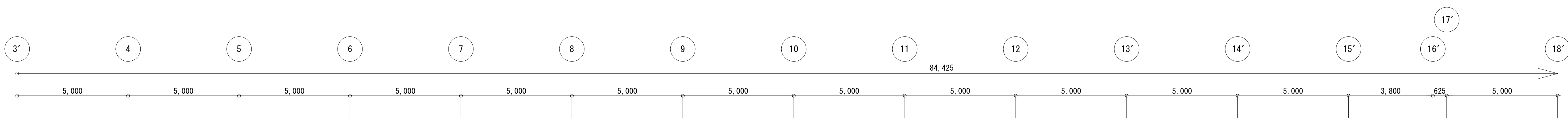
備考

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士 楠田 和美
図名	会館棟自動火災報知設備B1F平面図(改修後)	設計	R08.02	一級建築士登録番号 200667号
縮尺		図面N.	K-E044	従事する建築士 甲斐 雅人
株式会社 フケタ設計		承認		一級建築士登録番号 273244号
代表取締役 三架 富男	一級建築士登録番号 89479号	検		従事する建築士
本社 栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL 028(622)8928	図		一級建築士登録番号



☒	光電式非蓄積型煙感知器2種 新設
○	差動式スポット型熱感知器2種 新設
⊖	定温式スポット型熱感知器1種防水 新設
□	機器収容函(既設のまま)
⊕	差動式スポット型熱感知器2種(既設のまま)
⊖	定温式スポット型熱感知器1種防水(既設のまま)
新設機器・器具 新設配線 EM-AE1.2-2C(ｺｺｶﾞｼ) 壁貫通部は(E19) 新設配線 EM-AE1.2-4C(ｺｺｶﾞｼ) 壁貫通部は(E19) 既設機器・器具・既設配線	

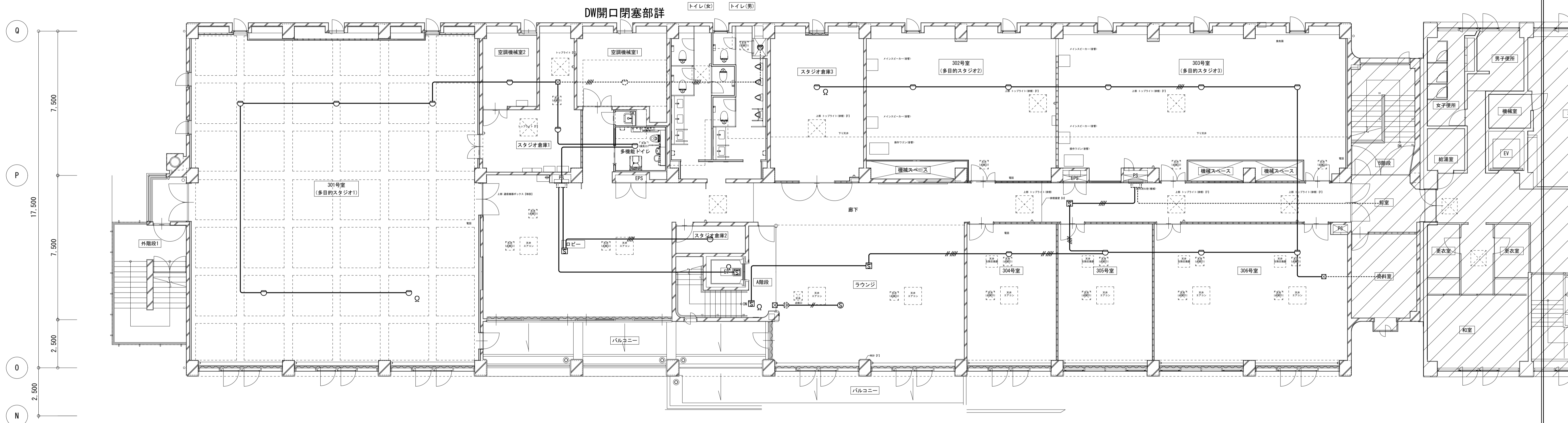
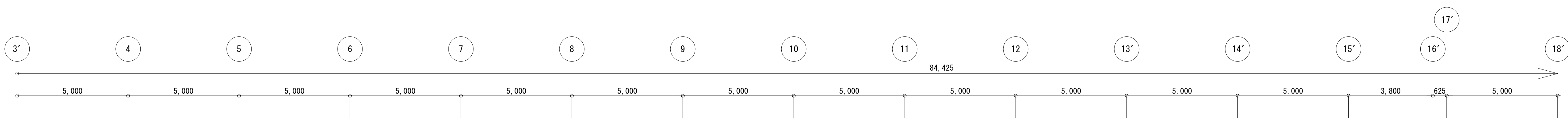
備 考	工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士 楠田 和美
	図名	会館棟自動火災報知設備1F平面図(改修後)	設計	R08.02	一級建築士登録番号 200667号
		株式会社 フケタ設計	図面N.	K-E045	従事する建築士 甲斐 雅人
		代表取締役 三架 富男 一級建築士登録番号 89479号 本社 栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号 TEL 028(622)8928	承認		従事する建築士 一級建築士登録番号



☒	光電式非蓄積型煙感知器2種 新設
○	差動式スポット型熱感知器2種 新設
⊖	定温式スポット型熱感知器1種防水 新設
⊞	機器収容函(既設のまま)
⊞	差動式スポット型熱感知器2種(既設のまま)
⊞	定温式スポット型熱感知器1種防水(既設のまま)
—	新設機器・器具
—	新設配線 EM-AE1.2-2C(コカシ) 壁貫通部は(E19)
—	新設配線 EM-AE1.2-4C(コカシ) 壁貫通部は(E19)
---	既設機器・器具・既設配線

備考欄

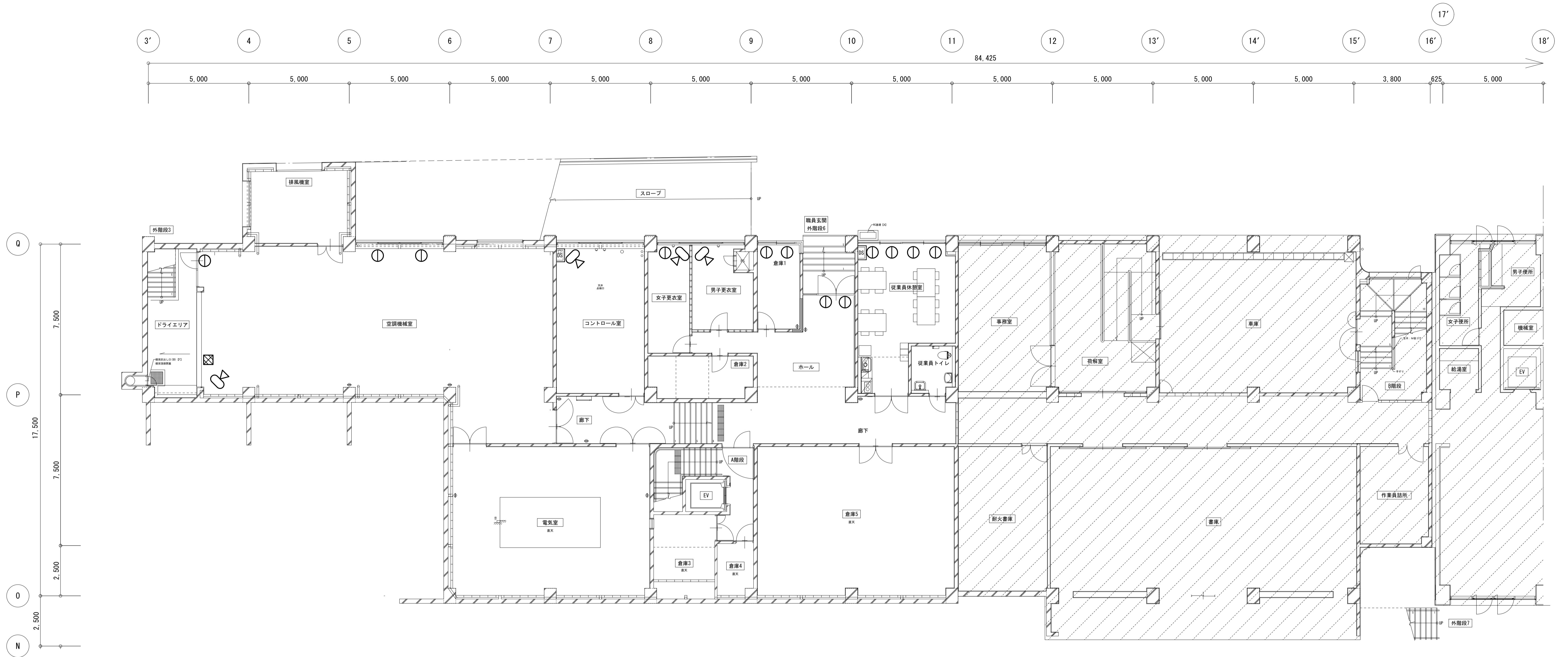
工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士 楠田 和美
図名	会館棟自動火災報知設備2F平面図(改修後)	設計	R08.02	一級建築士登録番号 200667号
株式会社 フケタ設計	代表取締役 三架 富男 一級建築士登録番号 89479号	図面N.	K-E046	従事する建築士 甲斐 雅人 一級建築士登録番号 273244号
本社 栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号 TEL 028(622)8928	承認	承認	承認	従事する建築士 一級建築士登録番号



備考

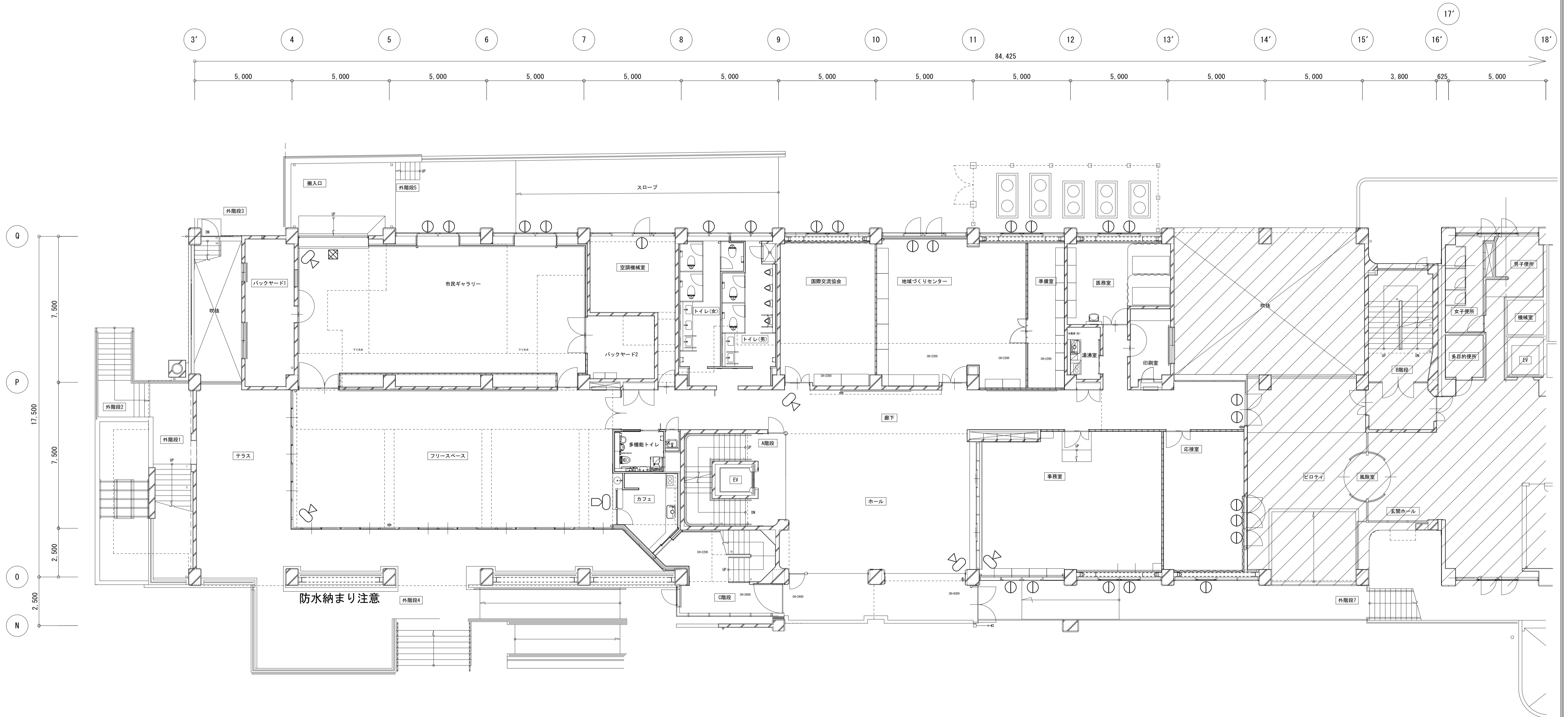
工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟自動火災報知設備3F平面図(改修後)	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
株式会社 フケタ設計		図面No.	K-E047	従事する建築士	甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	一級建築士登録番号	273244号
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士	
承認		承認		一級建築士登録番号	

出力可能範囲(1/500) [1/500] (作業はこれで行なって下さい)



⊙	マグネットセンサー	12
◐	インフラレッドセンサー	4
◑	インフラレッドセンサー	-
⊠	シャッターセンサー	1
⇄	赤外線ボーダーセンサー	-

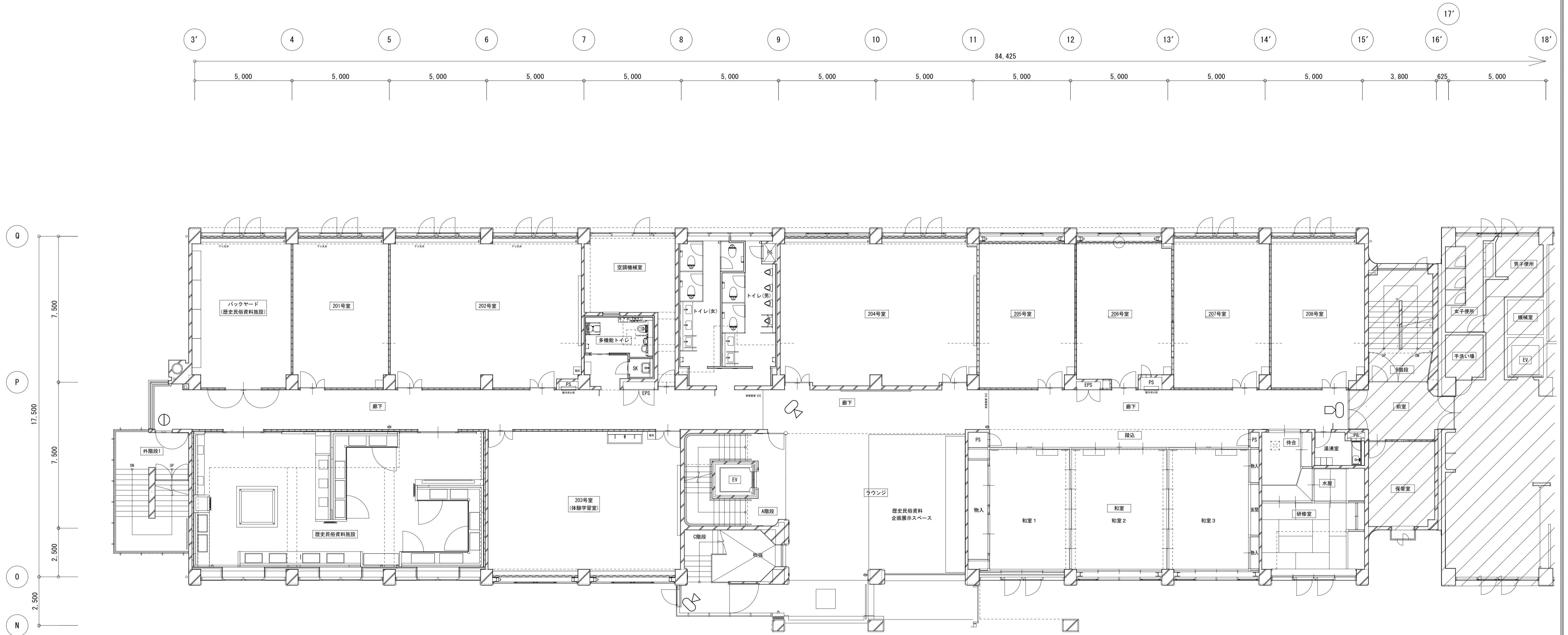
工事名	文化センター大規模改修工事	N. No.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟機械警備B1F平面図(改修後)	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
縮尺		図面N. No.	K-E048	従事する建築士	甲斐 雅人
株式会社	フケタ設計	代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士	
承認		承認		一級建築士登録番号	



	改修前	改修後
⊙	29	25
◐	5	5
◑	1	1
⊠	-	1
⊞	-	-

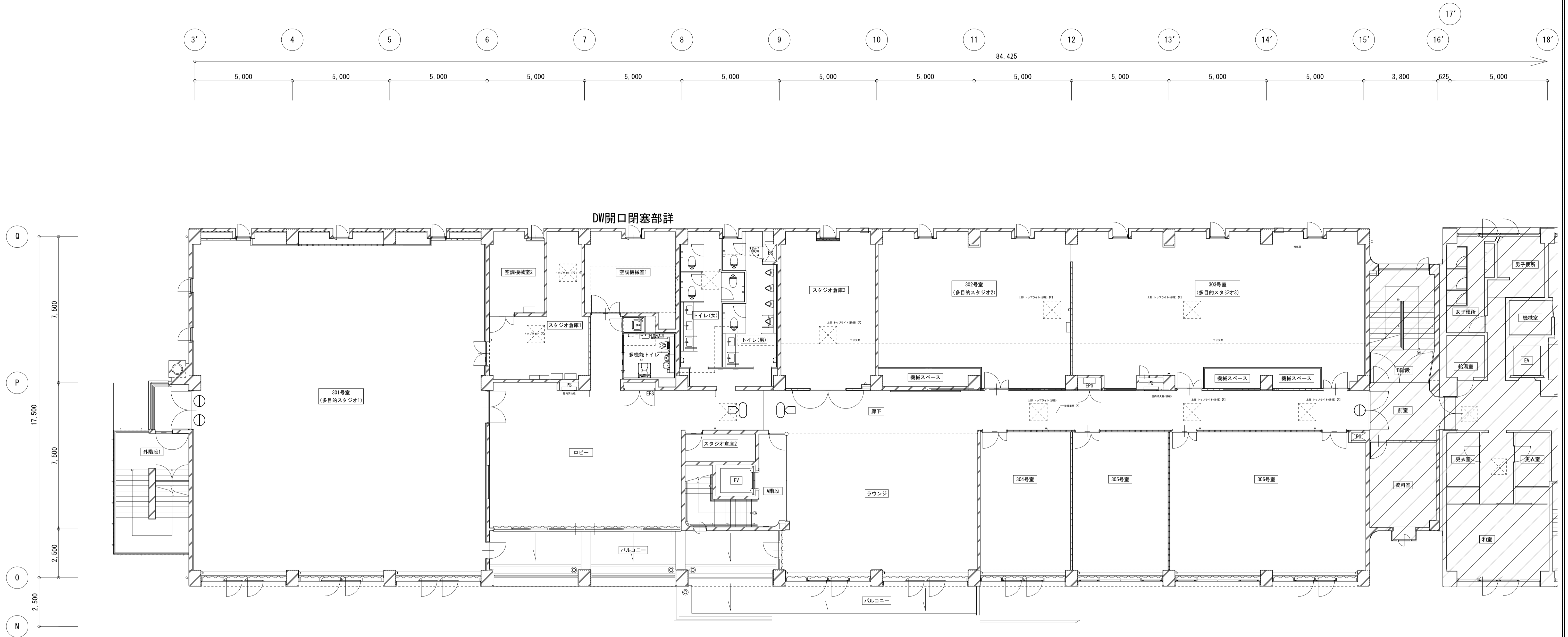
工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士 楠田 和美
図名	会館棟情報設備1F平面図(改修後)	設計	R08.02	一級建築士登録番号 200667号
設計	株式会社 フケタ設計	図面N.	K-E049	従事する建築士 甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	一級建築士登録番号 273244号
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士
承認		検		一級建築士登録番号
承認		図		

改修後



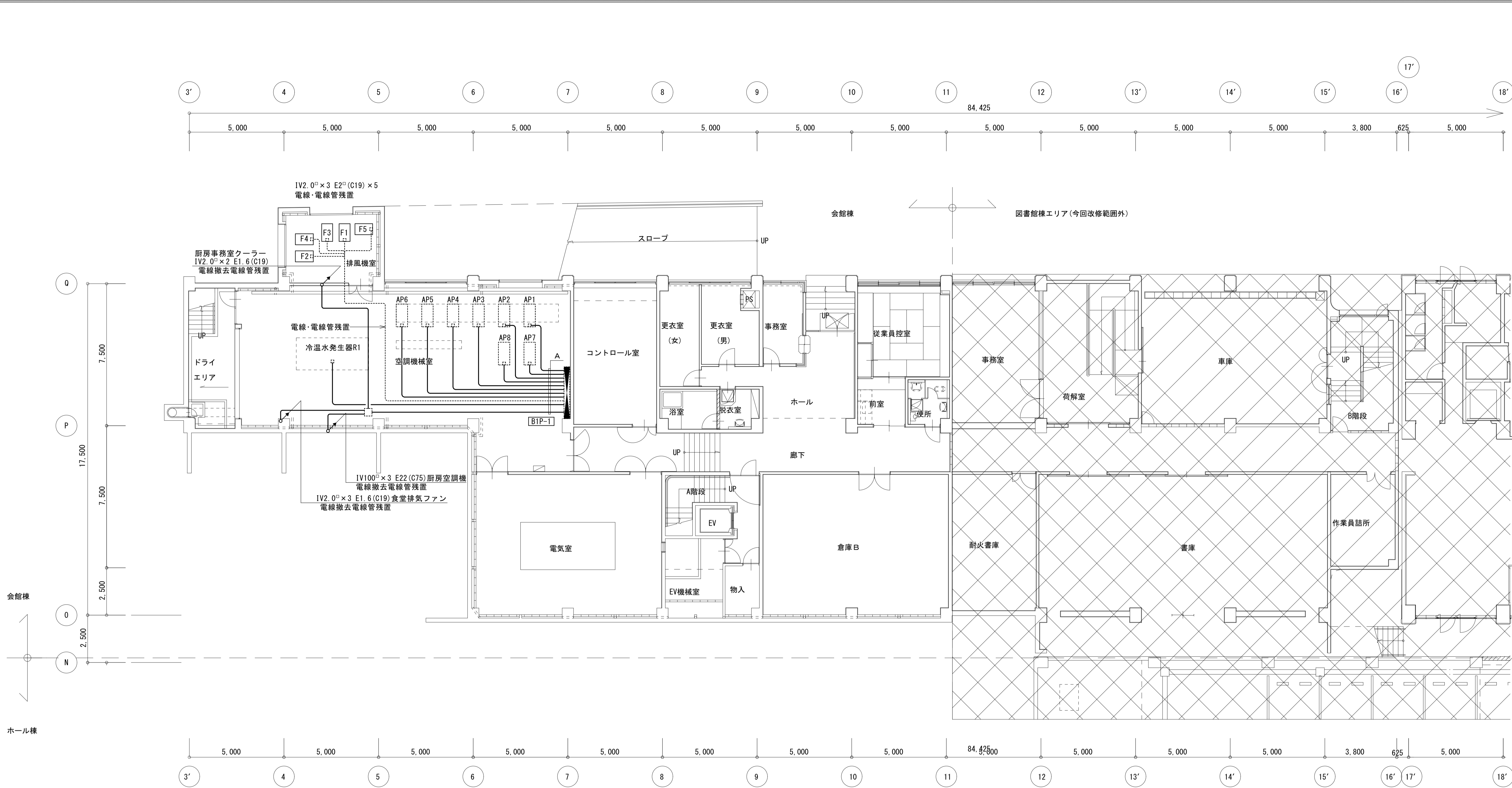
	改修前	改修後
⊕	-	1
◁	2	2
◻	1	1
⊠	-	-
⇒	-	-

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士 楠田 和美
図名	会館棟機械警備2F平面図(改修後)	設計	R08.02	一級建築士登録番号 200667号
縮尺		図面N.	K-E050	従事する建築士 甲斐 雅人
株式会社 フケタ設計		承		一級建築士登録番号 273244号
代表取締役 三架 富男	一級建築士登録番号 89479号	検		従事する建築士
本社 栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL 028(622)8928	図		一級建築士登録番号



		改修前	改修後
⊙	マグネットセンサー	3	3
◐	インフラレッドセンサー	-	-
◑	インフラレッドセンサー	2	2
⊠	シャッターセンサー	-	-
⊞	赤外線ボーダーセンサー	-	-

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士 楠田 和美
図名	会館棟機械警備3F平面図(改修後)	設計	R08.02	一級建築士登録番号 200667号
設計者	株式会社 フケタ設計	縮尺		従事する建築士 甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	図面N.	K-E051	一級建築士登録番号 273244号
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	承認		従事する建築士
TEL	028(622)8928	検		一級建築士登録番号
		図		号

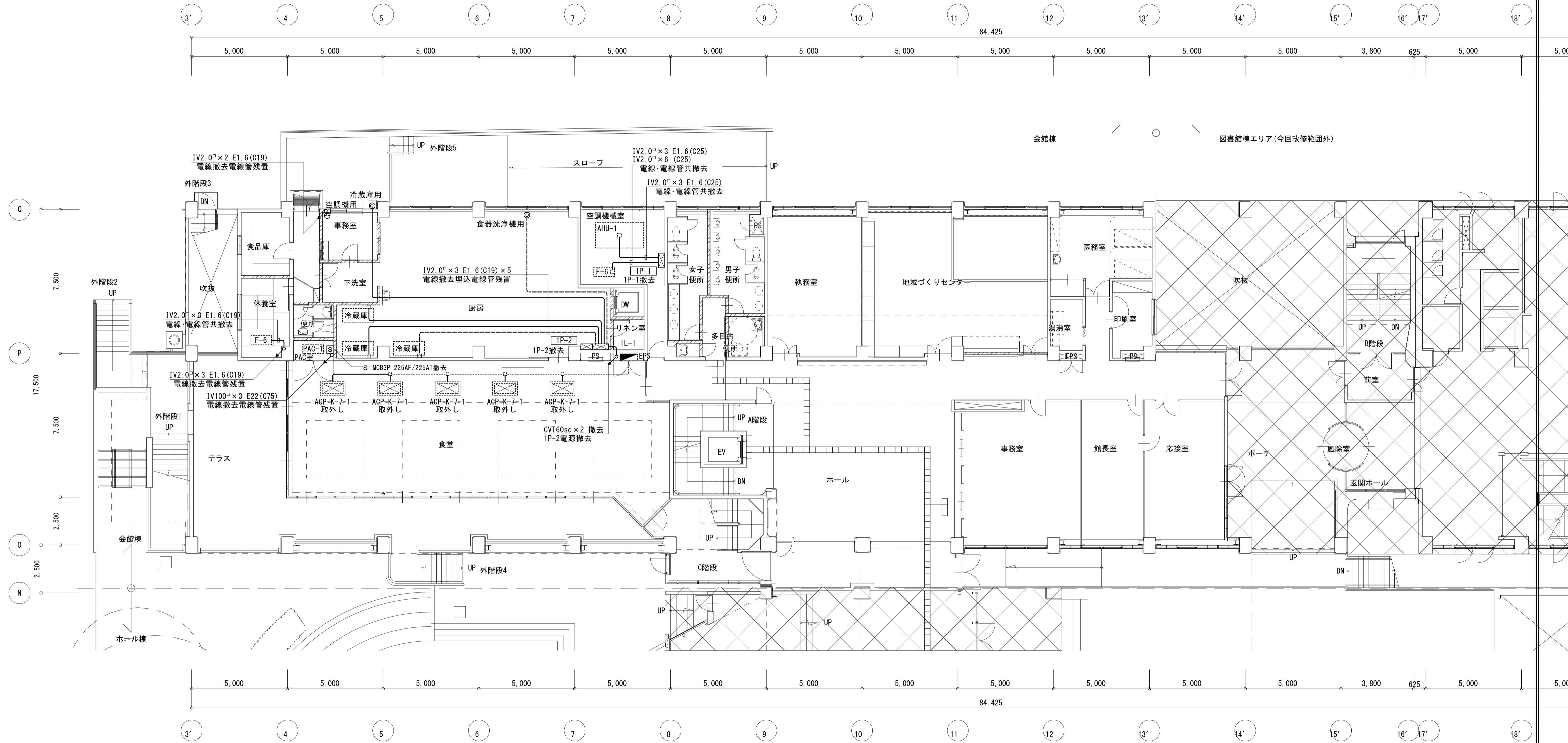


A : 室外機配線 (GHP盤~室外機)

AP-1	冷水ポンプ	IV30 [□] ×6 E22 (C63)	撤去
AP-7	冷却水ポンプ	IV2 [□] ×4 (C19)	撤去
AP-2	冷水ポンプ	IV2 [□] ×4 (C19)	撤去
AP-8	冷水一次ポンプ	IV14 [□] ×6 E14 (C51)	撤去
AP-3	冷水ポンプ	IV2 [□] ×4 (C19)	撤去
AP-4	冷水ポンプ	IV2 [□] ×4 (C19)	撤去
AP-5	冷水ポンプ	IV2 [□] ×4 (C19)	撤去
AP-6	冷水ポンプ	IV2 [□] ×4 (C19)	撤去
R-1	冷水発生器	IV5.5 [□] ×3 E5.5 (C31)	撤去
厨房事務室クーラー	IV2.0 [□] ×2 E1.6 (C19)	撤去	
PAC-1	厨房空調機	IV100 [□] ×3 E22 (C75)	撤去
F-6	食堂排気ファン	IV2.0 [□] ×2 E1.6 (C19)	撤去

備 考	工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士 楠田 和美
	図名	会館棟動力設備B1F平面図(改修前)	設計	R08.02	一級建築士登録番号 200667号
	株式会社 フケタ設計	図面No	K-E052	従事する建築士 甲斐 雅人	一級建築士登録番号 273244号
	代表取締役 三架 富男 一級建築士登録番号 89479号 本 社 栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号 TEL 028(622)8928	承認	承認	承認	従事する建築士 一級建築士登録番号

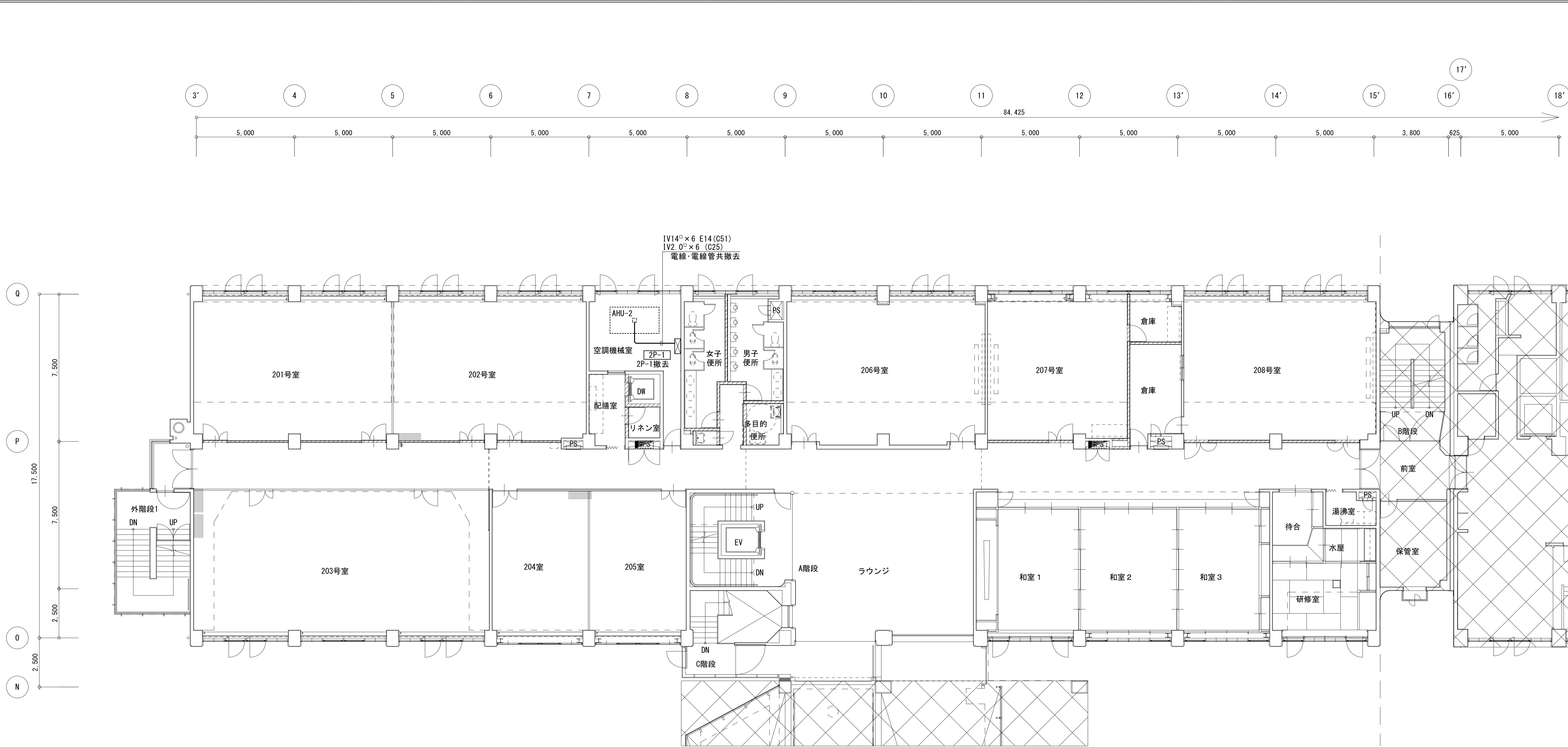
△出力可能範囲(100A・100V・100V) (作業はこれで行なって下さい)



備考

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士 楠田 和美
図名	会館棟動力設備1F平面図(改修前)	設計	R08.02	一級建築士登録番号 200667号
株式会社 フケタ設計		図面N.	K-E053	従事する建築士 甲斐 雅人
代表取締役 三架 富男	一級建築士登録番号 89479号	承認		一級建築士登録番号 273244号
本社 栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL 028(622)8928	検		従事する建築士
		図		一級建築士登録番号

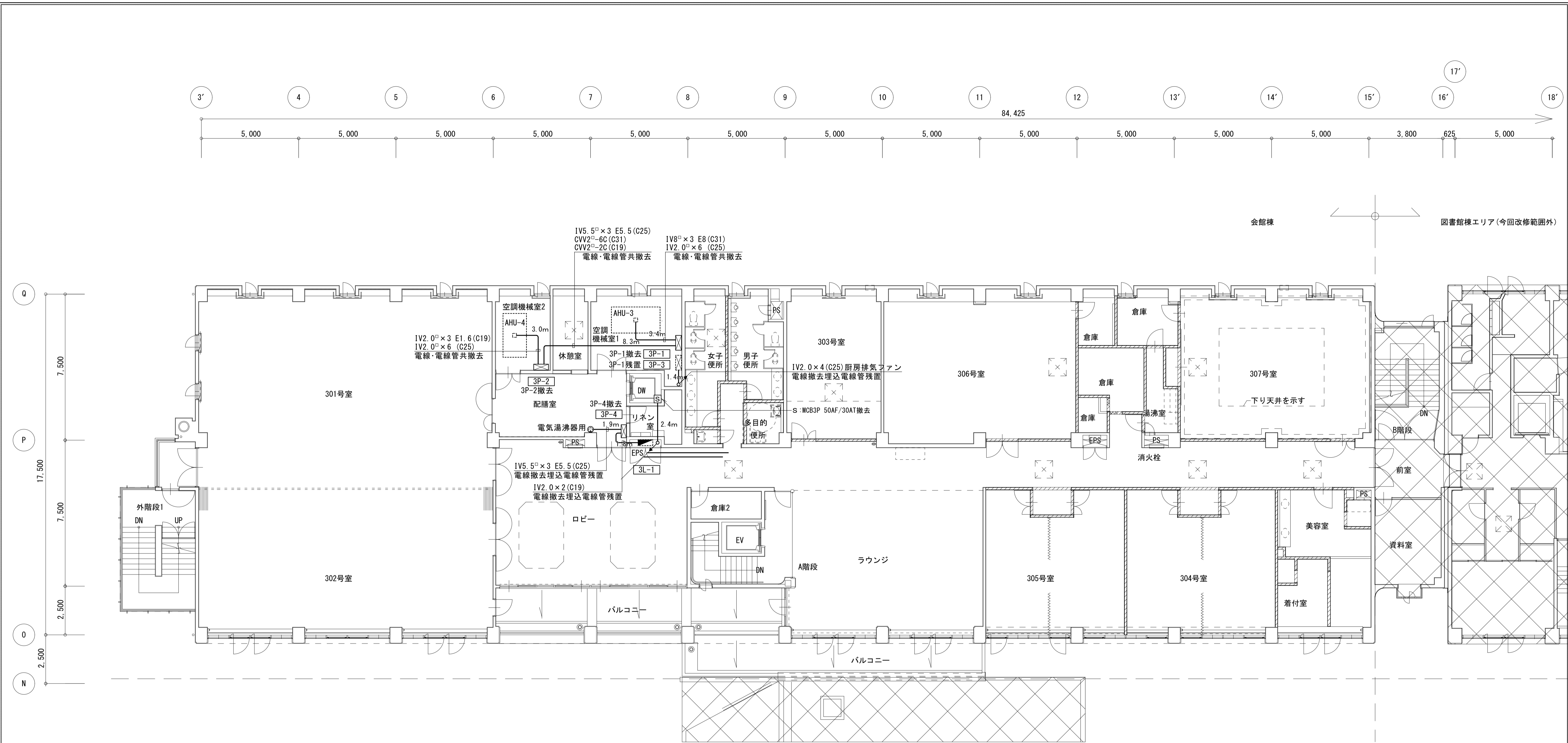
△出力可能範囲(1/100系) [1/100系各図] (作図はこれで行なって下さい)



備考

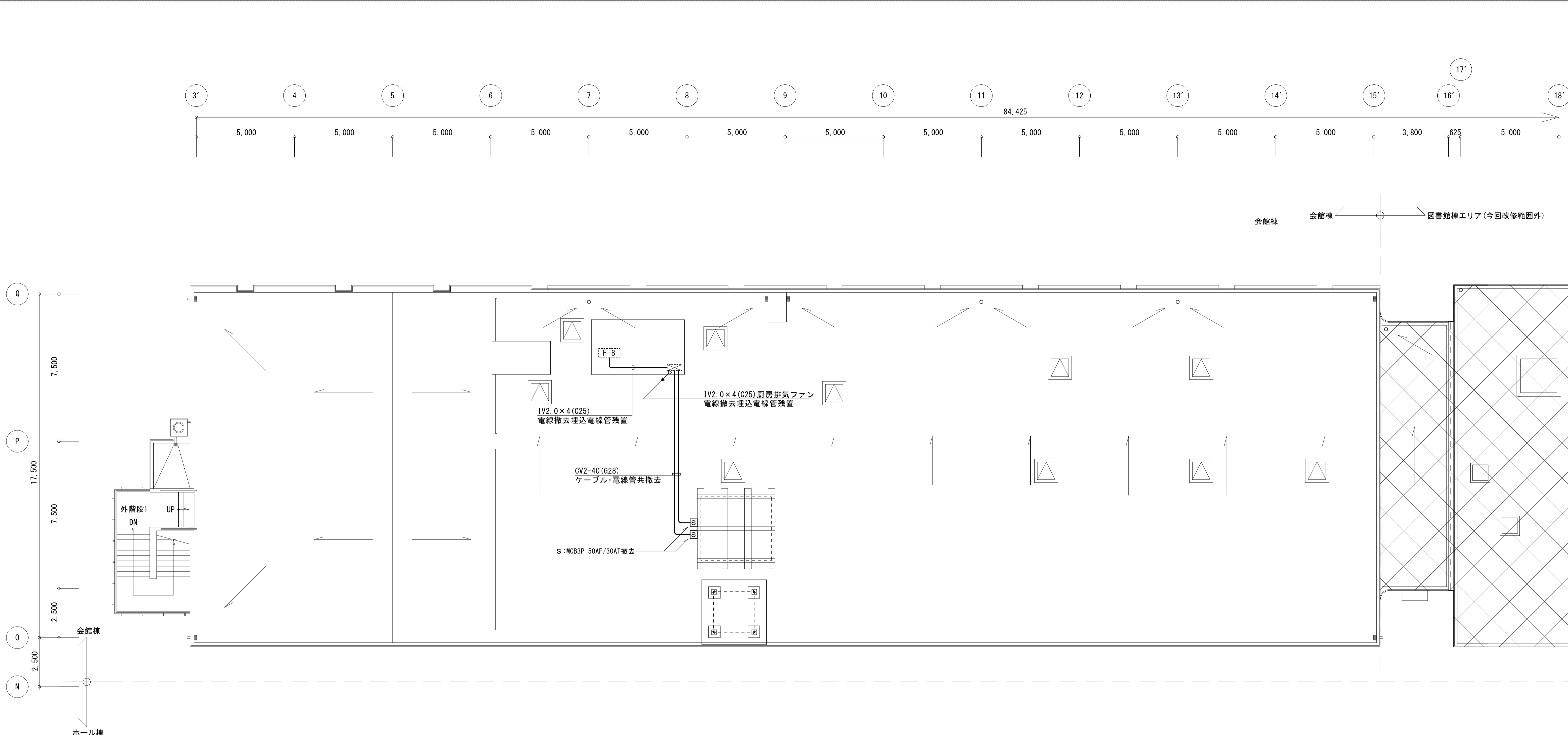
工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士 楠田 和美
図名	会館棟動力設備2F平面図(改修前)	設計	R08.02	一級建築士登録番号 200667号
設計者	株式会社 フケタ設計	図面N.	K-E054	従事する建築士 甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	一級建築士登録番号 273244号
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士
承認		検		一級建築士登録番号
承認		図		号

△出力可能範囲(1/500系~1/100系) (作図はこれで行なっています)



備 考	

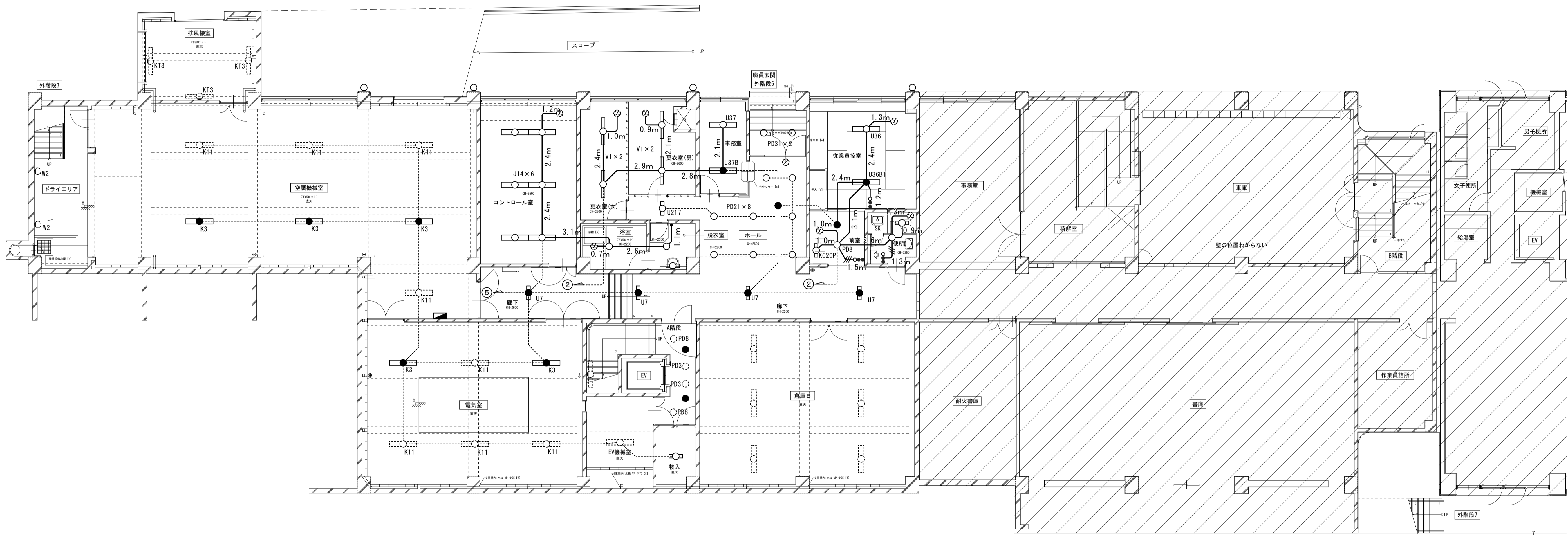
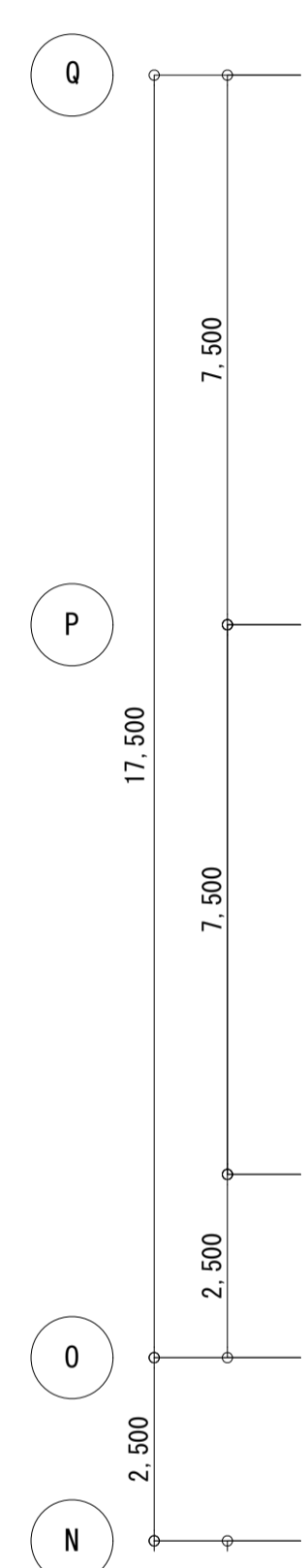
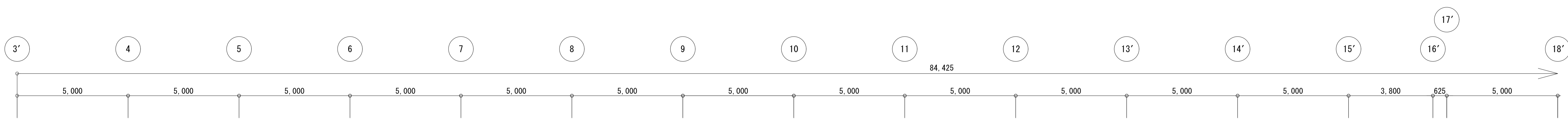
工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟動力設備3F平面図(改修前)	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
株式会社	フケタ設計	図面N.	K-E055	従事する建築士	甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	一級建築士登録番号	273244号
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士	
		承認		一級建築士登録番号	



備
考

工事名	文化センター大規模改修工事	N°	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟動力設備RF平面図(改修前)	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
株式会社	フケタ設計	図面N°	K-E056	従事する建築士	甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	一級建築士登録番号	273244号
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士	
承認		検		一級建築士登録番号	

出力可能範囲(印10案「10P140案各頁」(作図はこれで行なって下さい))



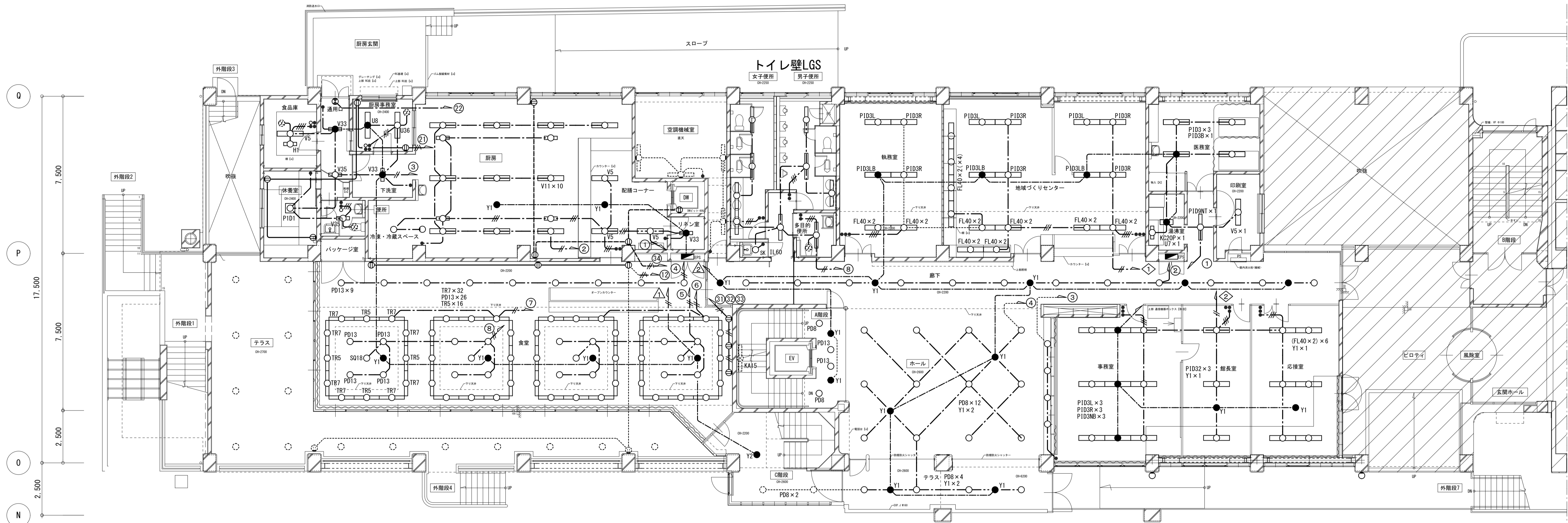
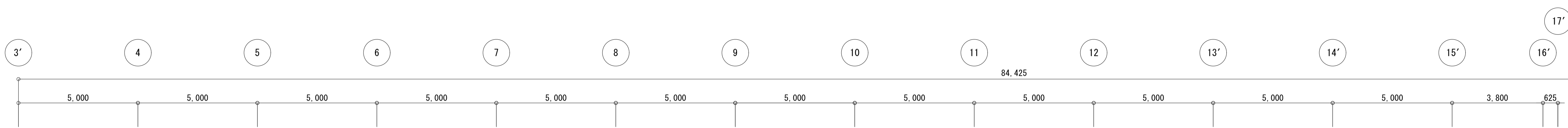
照明器具

排風機室	KT3	×3	既設のまま
ドライエリア	W2	×2	既設のまま
空調機械室	K3	×3	撤去
	K11	×4	既設のまま
電気室	K3	×2	撤去
	K11	×4	既設のまま
コントロール室	J1	×6	取外し
更衣室(女)	V1	×2	取外し
更衣室(男)	V1	×2	取外し
浴室	BK4	×1	撤去
脱衣室	BK4	×1	撤去
	KC15	×1	撤去
事務室	U37	×1	取外し
	U37B	×1	取外し
ホール	PD31	×2	取外し
ホール	PD21	×8	取外し
	U217	×1	取外し
従業員控室	U36BT	×1	取外し
	U36	×1	取外し
	U36BT	×1	取外し
前室	KC20P	×1	取外し
	PD8	×1	取外し
従業員便所	V34	×1	取外し
	PD8	×1	取外し
	KC15	×1	取外し
廊下	U7	×4	取外し
A階段	PD8	×2	取外し
	PD3	×2	取外し
倉庫B	K8	×6	既設のまま

図示の器具を撤去及び取外しする

	IV2.0×2(E19)	撤去
	IV1.6×4(E19)	撤去
	IV1.6×3(E19)	撤去
	IV1.6×2(E19)	撤去
	VWF1.6-3Cコログシ	撤去
	既設配線のまま	

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士	榎田 和美
図名	会館棟電灯設備B1F平面図(改修前)	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
		縮尺		従事する建築士	甲斐 雅人
		図面N.	K-E057	一級建築士登録番号	273244号
		株式会社	フケタ設計	従事する建築士	
		代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号
		本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928
				一級建築士登録番号	



照明器具

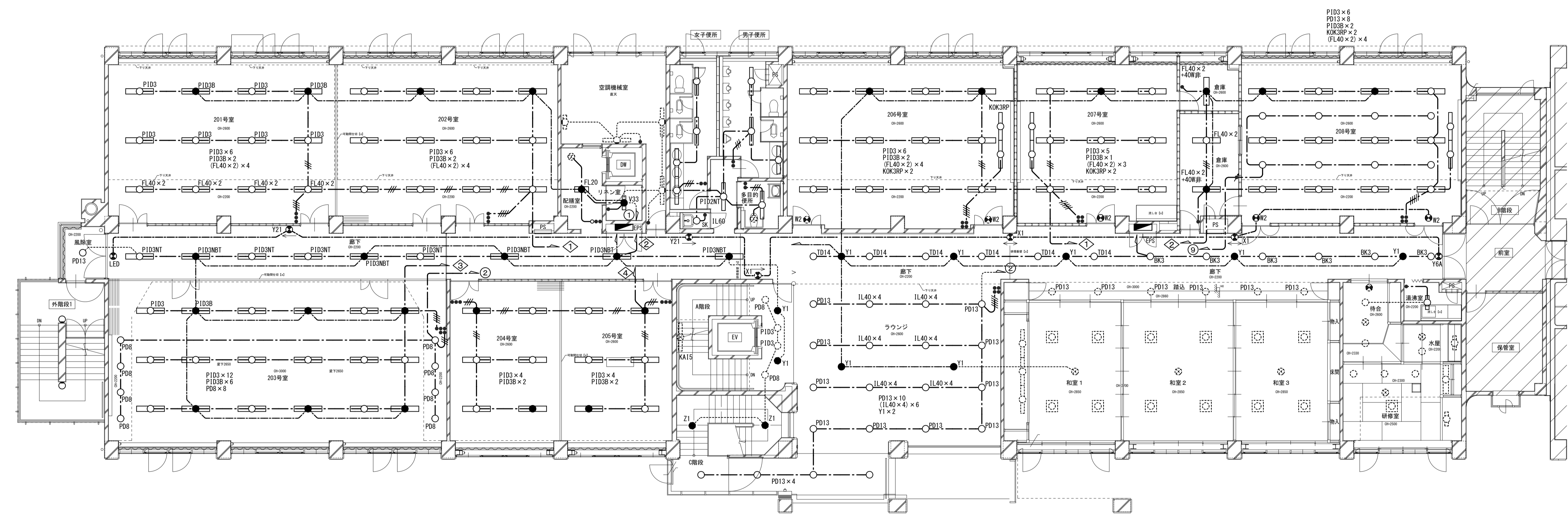
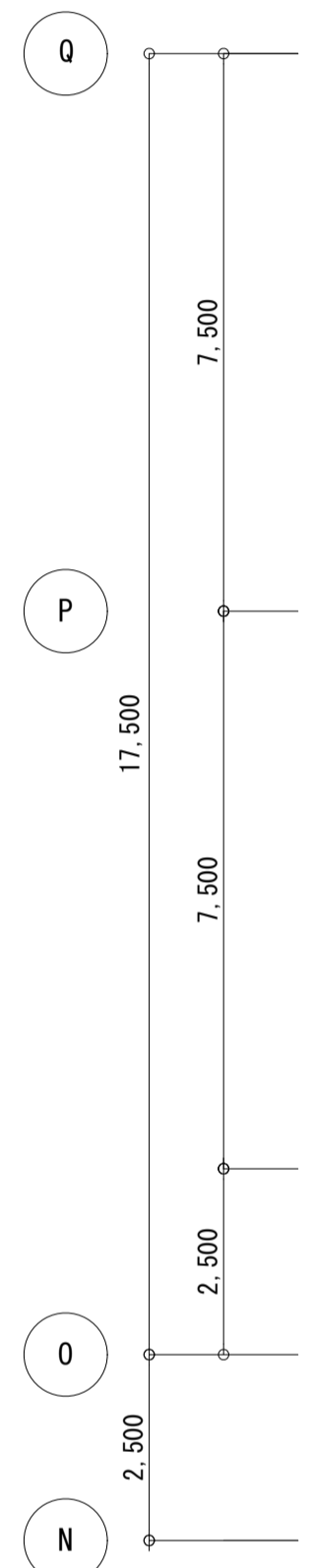
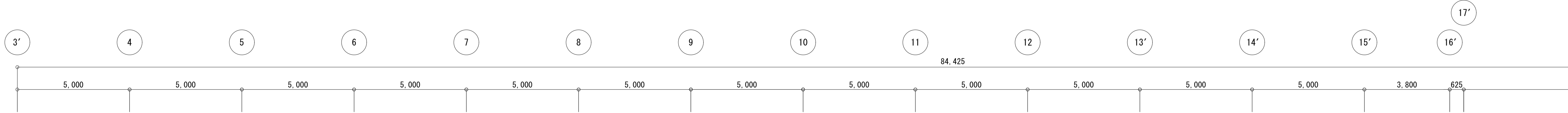
食品庫	V5	×1	撤去
	H1	×1	撤去
休養室	P1D1	×1	撤去
通用口	V33	×1	撤去
	V35	×1	撤去
厨房事務室	U8	×1	撤去
	U36	×1	撤去
厨房トイレ	V35	×1	撤去
下洗室リネン室	V33	×2	撤去
厨房	V11	×10	撤去
	Y1	×2	撤去
	V5	×3	撤去
空調機械室	KT3	×4	既設のまま
女子便所	LSS9-4-48	×4	撤去
男子便所	LSS6-4-48	×3	撤去
多目的便所	IL60	×1	撤去
食堂	TR7	×32	撤去
	PD13	×26	撤去
	TR5	×16	撤去
	Y1	×4	撤去
テラス	PD21	×15	既設のまま
A階段	PD8	×2	取外し
	PD13	×2	取外し
	Y1	×2	撤去
	KA15	×1	既設のまま
C階段	PD8	×2	既設のまま
	Y2	×1	撤去

執務室	PD3R	×3	取外し
	P1D3LB	×1	取外し
	FL40×2	×2	撤去
地域づくりセンター	PD3R-L	×6	取外し
	P1D3LB	×2	取外し
	FL40×2	×10	撤去
医務室	P1D3	×3	取外し
	P1D3B	×1	取外し
湯沸室	U7	×1	取外し
	KC20P	×1	取外し
印刷室	V5	×1	取外し
廊下	PD13	×12	取外し
	P1D2NT	×1	取外し
ホール	PD8	×12	取外し
	Y1	×2	撤去
テラス	PD8	×4	取外し
	Y1	×2	撤去
事務室	P1D3L	×3	取外し
	P1D3R	×3	取外し
	P1D3NB	×3	取外し
館長室	P1D32	×3	取外し
	Y1	×1	撤去
応接室	FL40×2	×6	撤去
	Y1	×1	撤去

図示の器具を撤去及び取外する

— // —	IV2.0×2 (E19)	撤去
— // —	IV1.6×4 (E19)	撤去
— // —	IV1.6×3 (E19)	撤去
— // —	IV1.6×2 (E19)	撤去
— // —	WV1.6-3Cコログシ	撤去
.....	既設配線のまま	

工事名	文化センター大規模改修工事	N. 06047	管理建築士 楠田 和美
図名	会館棟電灯設備1F平面図(改修前)	設計 R08.02	一級建築士登録番号 200667号
株式会社 フケタ設計		図面N. K-E058	一級建築士登録番号 273244号
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号 89479号	一級建築士登録番号 273244号
本社	栃木県宇都宮市大宮1丁目5番8号	TEL 028(622)8928	一級建築士登録番号



照明器具

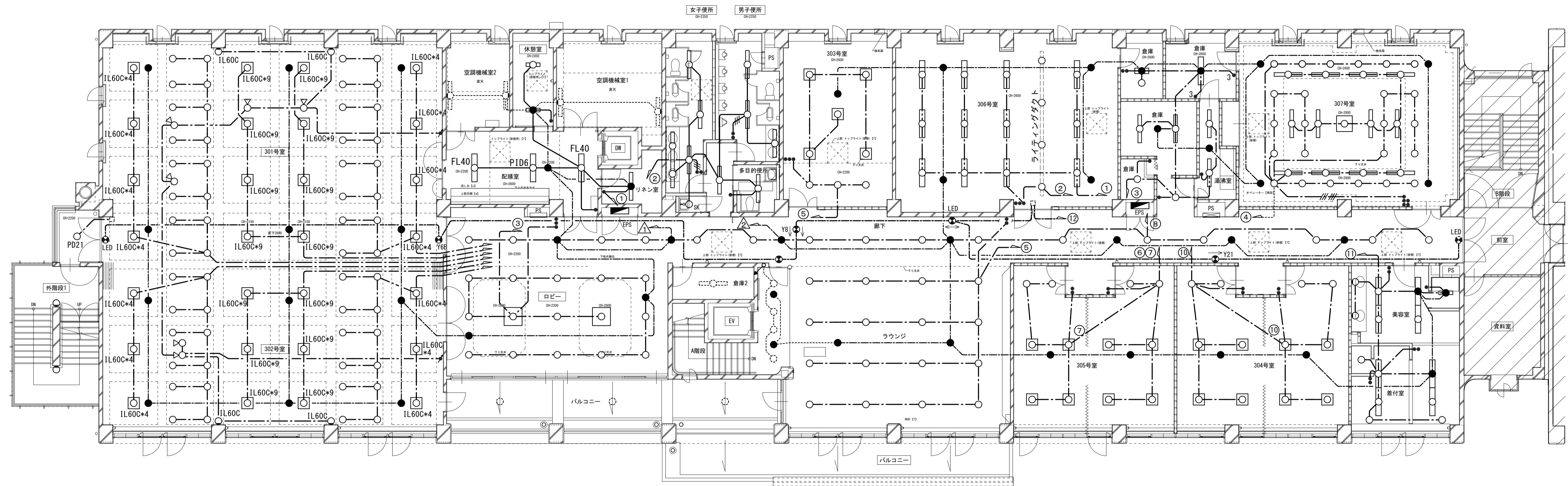
風除室	PID13	×1	取外し
廊下	PID3NT	×4	取外し
	PID3BNT	×5	取外し
	TD14	×6	取外し
	BK3	×6	取外し
	Y21	×1	取外し 誘導灯
	Y6A	×1	取外し 誘導灯
	LED誘導灯	×1	取外し
Y1	×5	撤去	
踏込	PD13	×6	取外し
201号室	PID3	×6	取外し
	PID3B	×2	取外し
202号室	FL40	×2	撤去
	PID3	×6	取外し
	PID3B	×2	取外し
203号室	FL40	×4	撤去
	PID3	×12	取外し
	PID3B	×6	取外し
204号室	PD8	×8	取外し
	PID3	×4	取外し
	PID3B	×2	取外し
205号室	PID3	×4	取外し
	PID3B	×2	取外し
配膳室	FL20	×1	撤去
リネン庫	V33	×1	撤去
WC前室	PID2NT	×1	取外し
男子女子便所	LSS9-4-48	×4	撤去
多目的便所	LSS6-4-48	×3	撤去
SK	IL60	×1	撤去

206号室	PID3	×6	取外し
	PID3B	×2	取外し
	FL40	×4	撤去
207号室	KOK3RP	×2	取外し
	PID3	×5	取外し
	PID3B	×1	取外し
	FL40	×3	撤去
倉庫 (美術準備室)	LED	×1	取外し
	LED	×2	取外し
208号室	PID3	×6	取外し
	PID3B	×2	取外し
	FL40	×4	撤去
	PID3	×8	取外し
A階段	KOK3RP	×2	取外し
	W2	×2	撤去 誘導灯
	PD8	×2	既設のまま
C階段	PID3	×2	既設のまま
	Y1	×2	撤去
	Z1	×2	撤去
ラウンジ	PD13	×1	取外し
	PID3	×10	取外し
	IL40 × 4	×6	取外し
テラス	Y1	×2	撤去
	PD13	×4	取外し
湯沸室	U7	×1	取外し

図示の器具を撤去及び取外する

———	IV2.0 × 2 (E19)	撤去
———	IV1.6 × 4 (E19)	撤去
———	IV1.6 × 3 (E19)	撤去
———	IV1.6 × 2 (E19)	撤去
— · — · —	WVF1.6-3C コロガシ	撤去
.....	既設配線のまま	

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟電灯設備2F平面図(改修前)	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
		細尺		従事する建築士	甲斐 雅人
		図面N.	K-E059	一級建築士登録番号	273244号
		代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号
		本 社	栃木県宇都宮市大宮1丁目5番8号	TEL	028 (622) 8928
		承認		一級建築士登録番号	



照明器具

風除室	PD21	×1	取外し
301号室	IL60C*9	×8	取外し
	IL60C*4	×8	取外し
	IL60C*1	×32	取外し
	IL60C*1	×4	取外し
ブラケット スポット	IL60C*1	×2	取外し
	IL60C*9	×6	取外し
302号室	IL60C*4	×6	取外し
	IL60C*1	×24	取外し
	IL60C*1	×2	取外し
	IL60C*1	×2	取外し
廊下	IL60C*1	×2	取外し
	IL40L	×8	取外し
配膳室	PD32	×1	取外し
	FL40	×2	撤去
休憩室	PID6	×1	取外し
	U28	×1	取外し
リネン室	U7	×1	取外し
	V115BT	×1	取外し
男子女子便所	LSS9-4-48	×4	撤去
多目的便所	LSS6-4-48	×3	撤去
SK	IL60	×1	撤去

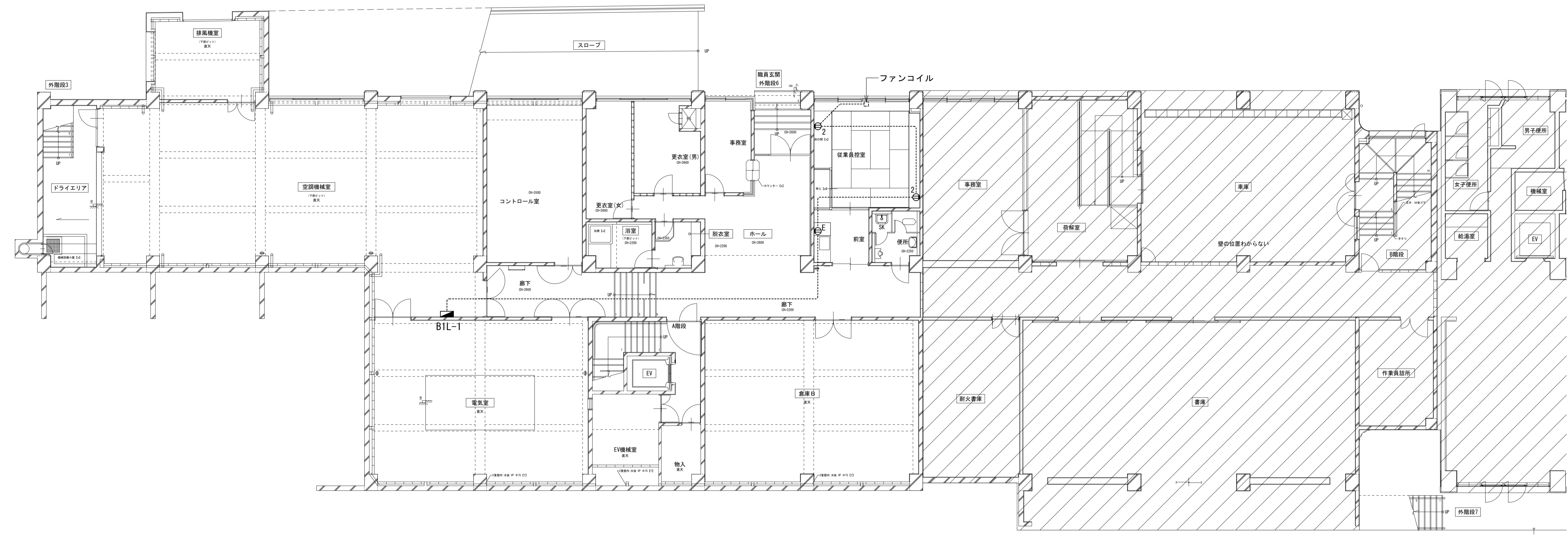
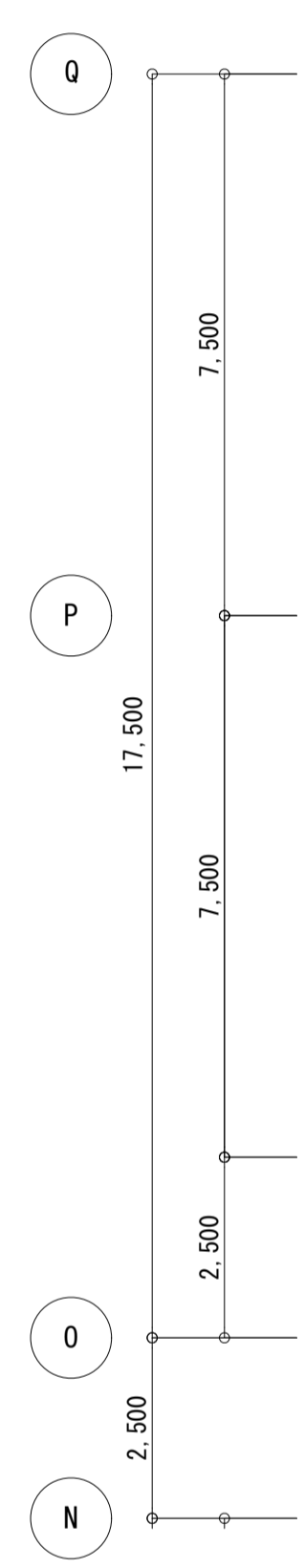
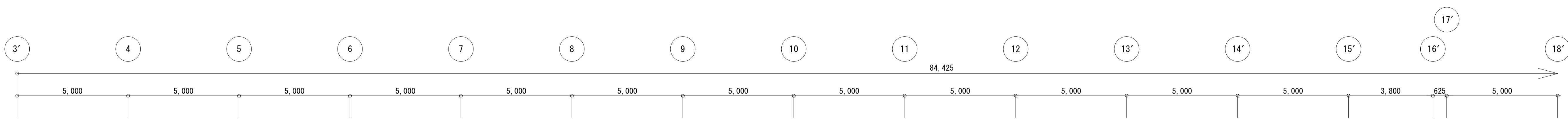
ロビー	PD13	×13	取外し
	IL60L*8	×2	取外し
倉庫2	V1	×1	取外し
303号室	SQ2	×5	取外し
	PD13	×3	取外し
306号室	PID1	×12	取外し
	PD13	×4	取外し
着替室	U28BT	×1	取外し
	PD13	×1	取外し
ラウンジ	TD14	×16	取外し
	IL60*4	×5	撤去
バルコニー	PD20	×3	取外し
305号室	SQ2	×8	取外し
	PD21	×4	取外し
304号室	SQ2	×8	取外し
	PD21	×4	取外し
倉庫(着替室)	PID11NT	×2	取外し
	PD13	×1	取外し
湯沸室	PID11NT	×2	取外し
倉庫(式場控室)	PID3B	×1	取外し
	TD1	×24	取外し
307号室	IL60*9	×1	取外し
	PID1	×12	取外し

美容室	PID3L	×1	取外し
	PID3R	×2	取外し
	PID3LB	×1	取外し
	IL60L	×2	取外し
衣装室	V33	×1	取外し
	PID3L	×1	取外し
	PID3R	×2	取外し
	PID3LB	×1	取外し
着替室	SP4	×2	取外し
	TD14	×1	取外し
外階段1	m1	×2	撤去

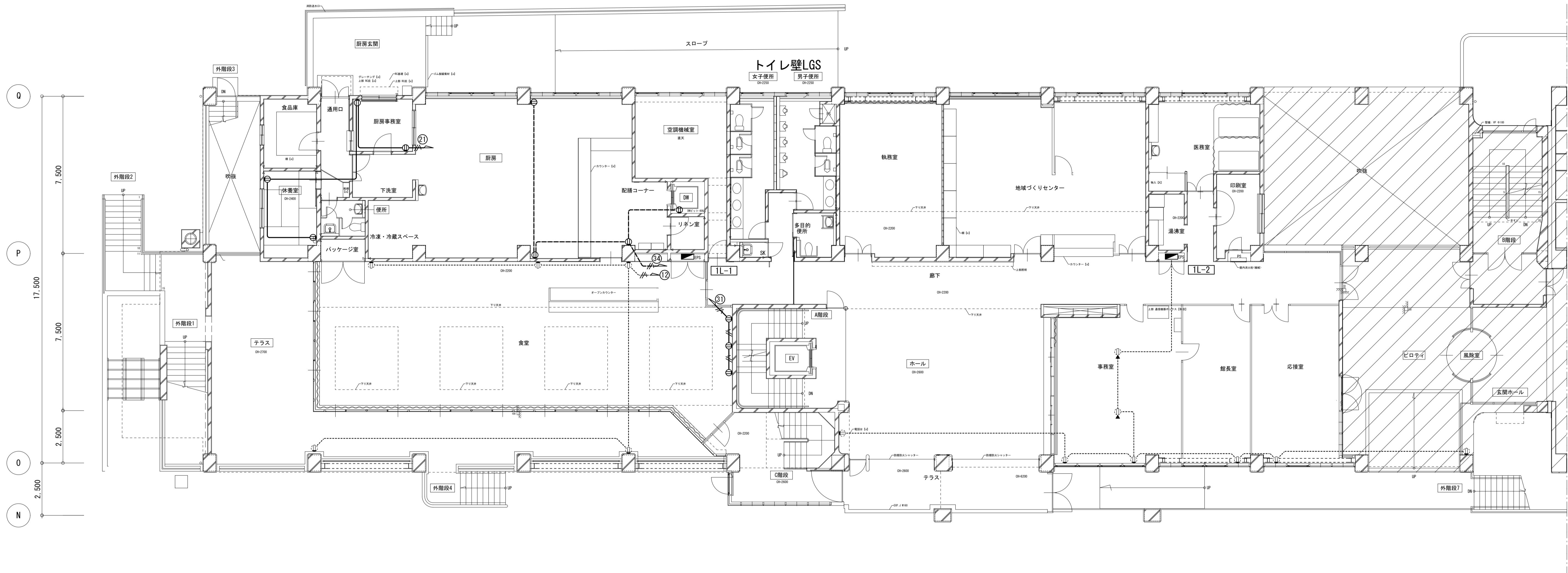
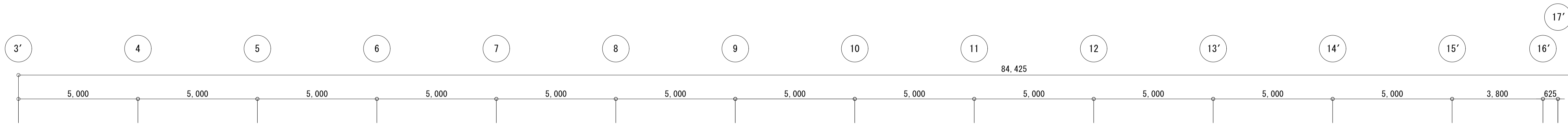
図示の器具を撤去及び取外しする

—#—	IV2.0×2(E19)	撤去
—#—	IV1.6×4(E19)	撤去
—#—	IV1.6×3(E19)	撤去
—#—	IV1.6×2(E19)	撤去
—#—	VVF1.6-3Cコロガシ	撤去
.....	既設配線のまま	

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟電灯設備3F平面図(改修前)	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
株式会社 フケタ設計		図面N.	K-E060	従事する建築士	甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	従事する建築士	一級建築士登録番号 273244号
本社	栃木県宇都宮市大宮1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	一級建築士登録番号	

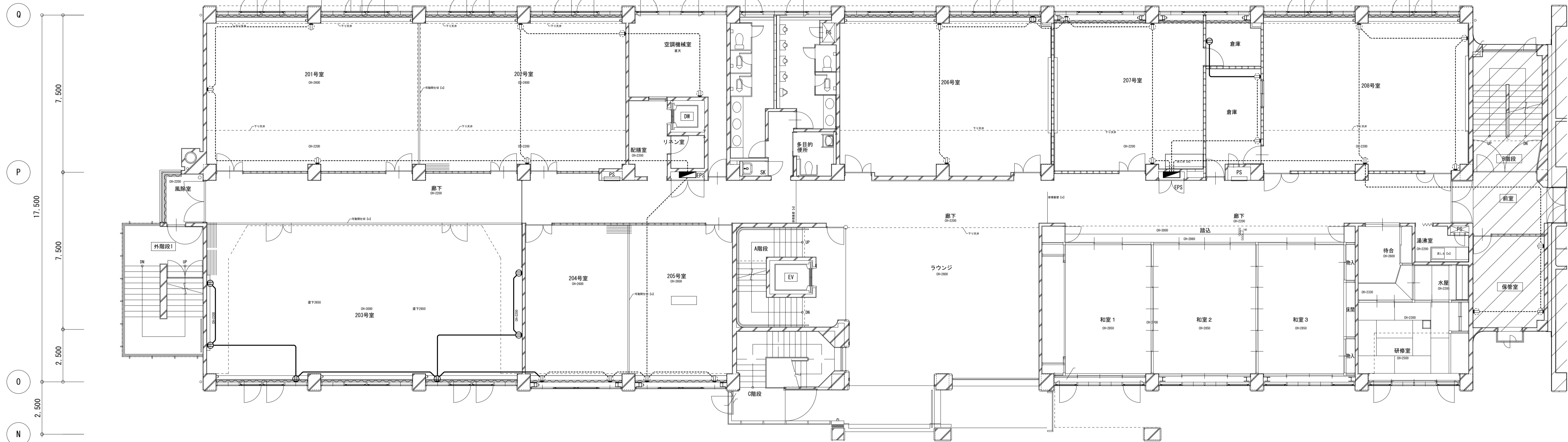
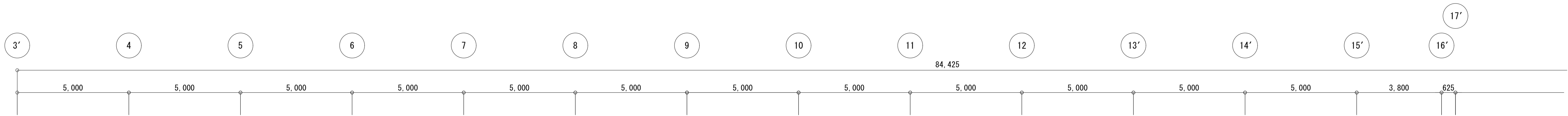


工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士	榑田 和美
図名	会館棟電灯設備B1F平面図(改修前)	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
		縮尺		従事する建築士	甲斐 雅人
		図面N.	K-E061	一級建築士登録番号	273244号
	株式会社 フケタ設計	承		従事する建築士	
	代表取締役 三架 富男 一級建築士登録番号 89479号	検		一級建築士登録番号	
	本 社 栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号 TEL 028(622)8928	認			



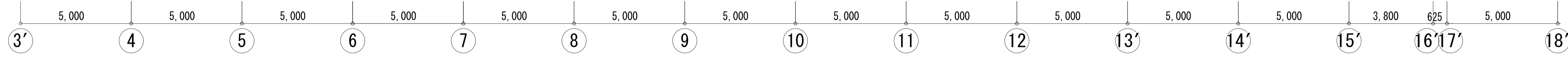
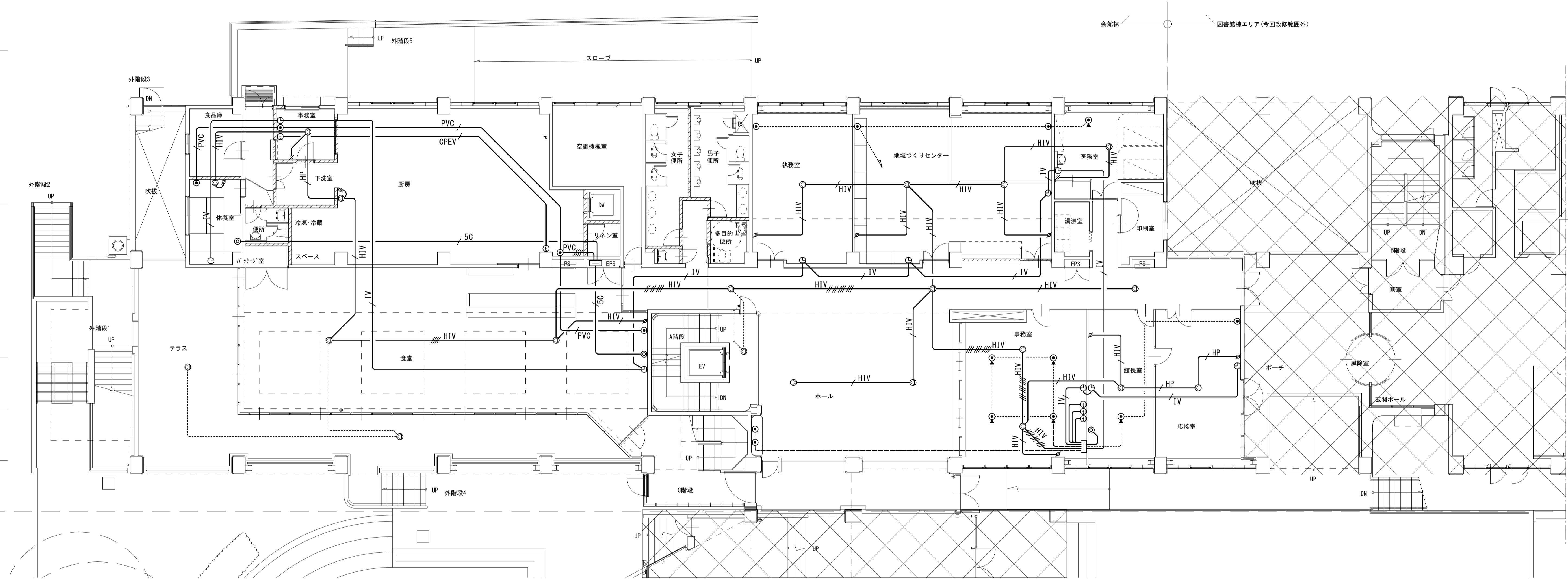
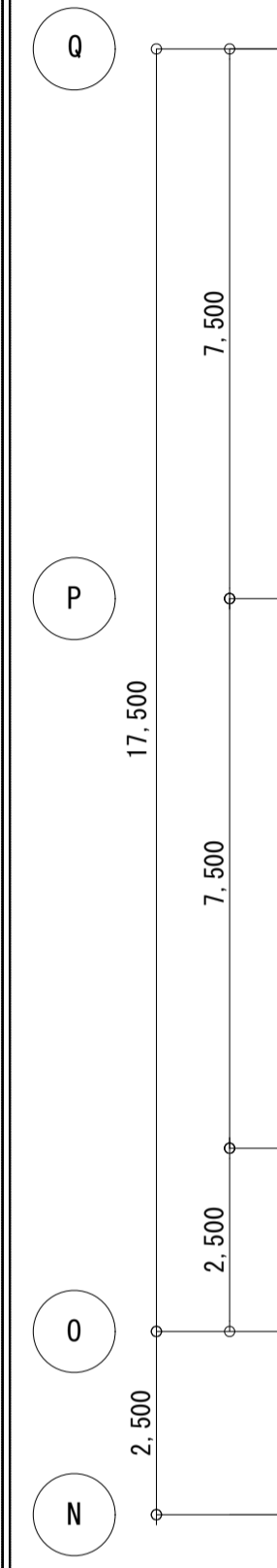
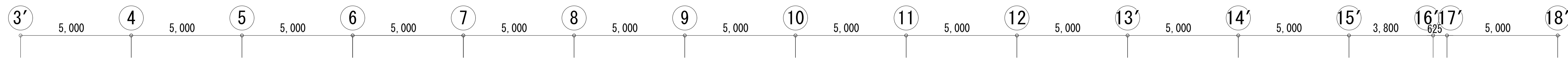
図示のコンセント及び配線を撤去する
 IV2.0×3(PF22)埋込電線管は残置

工事名	文化センター大規模改修工事	No.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟コンセント設備1F平面図(改修前)	設計		一級建築士登録番号	200667号
		縮尺		従事する建築士	甲斐 雅人
		図面No.		一級建築士登録番号	273244号
		代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号
		本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928
承認		検		一級建築士登録番号	



図示のコンセント及び配線を撤去する
 ———— IV2.0×3(PF22) 埋込電線管は残置

工事名 文化センター大規模改修工事	N. 06047	管理建築士 楠田 和美
図名 会館棟コンセント設備2F平面図(改修前)	設計 R08.02	一級建築士登録番号 200667号
株式会社 フケタ設計 代表取締役 三架 富男 一級建築士登録番号 89479号 本 社 栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号 TEL.028(622)8928	図面N. K-E063	従事する建築士 甲斐 雅人 一級建築士登録番号 273244号 従事する建築士
承認	検	一級建築士登録番号



◎◎	天井吊下げ両面スピーカー	
◎	アッテネーター無し壁面取付スピーカー	取外し
◎	アッテネーター付き壁面取付スピーカー	取外し
◎	アッテネーター無し天井埋込スピーカー	取外し
◎	アッテネーター付き天井埋込スピーカー	取外し
◎	アッテネーター	取外し
◎	壁面取付時計	撤去
◎	インターホン	取外し
◎	電話端子	取外し
◎	T V 端子	取外し
◎	情報コンセント	取外し

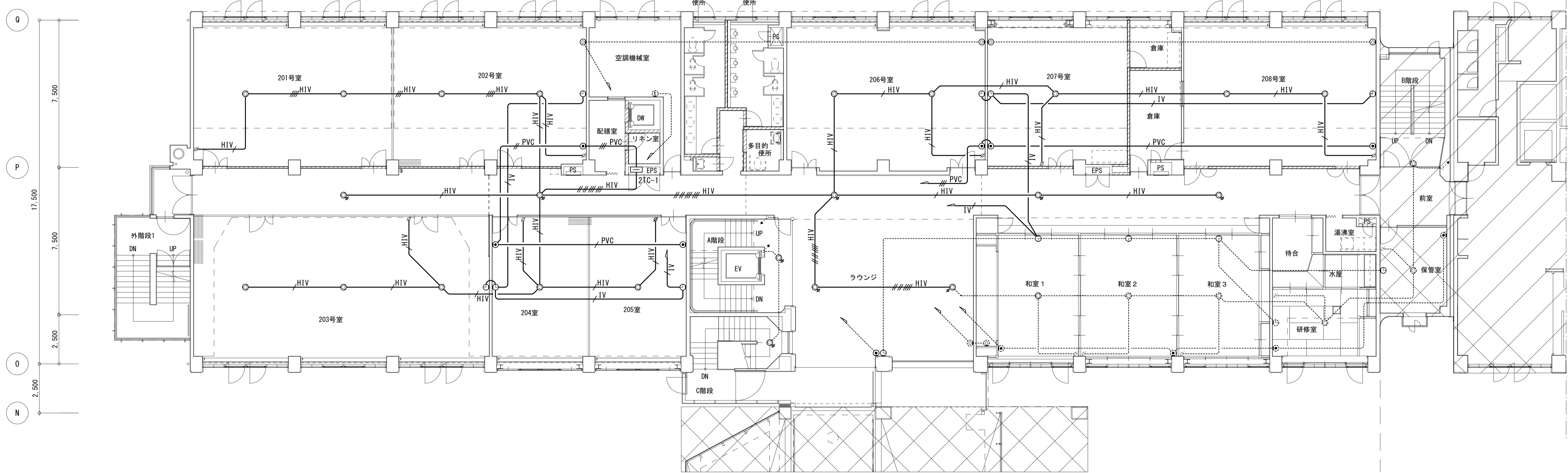
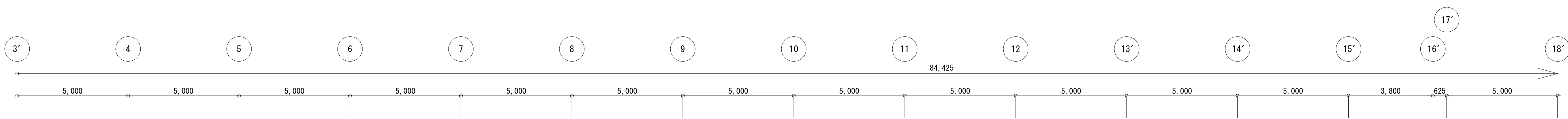
— IV	IV1. 2-2C	時計
— CPEV	CPEV0. 9-10P	インターホン
— 5C	5C-2V	T V
— PVC	PVC0. 8×2C	電話
— PVC	PVC0. 8×2C×4	電話
— HIV	HIV1. 2×3	放送
— HIV	HIV1. 2×4	放送
— HIV	HIV1. 2×7	放送
— HIV	HIV1. 2×10	放送

— 撤去機器・器具
 — 撤去配線
 - - - 残置機器・器具・残置配線

備考

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟弱电設備1F平面図(改修前)	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
		細尺		従事する建築士	甲斐 雅人
		図面N.	K-E066	一級建築士登録番号	273244号
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	従事する建築士	
本 社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	一級建築士登録番号	

△出力可能範囲(1/100系「1/10系」) (作図はこの中で行って下さい)



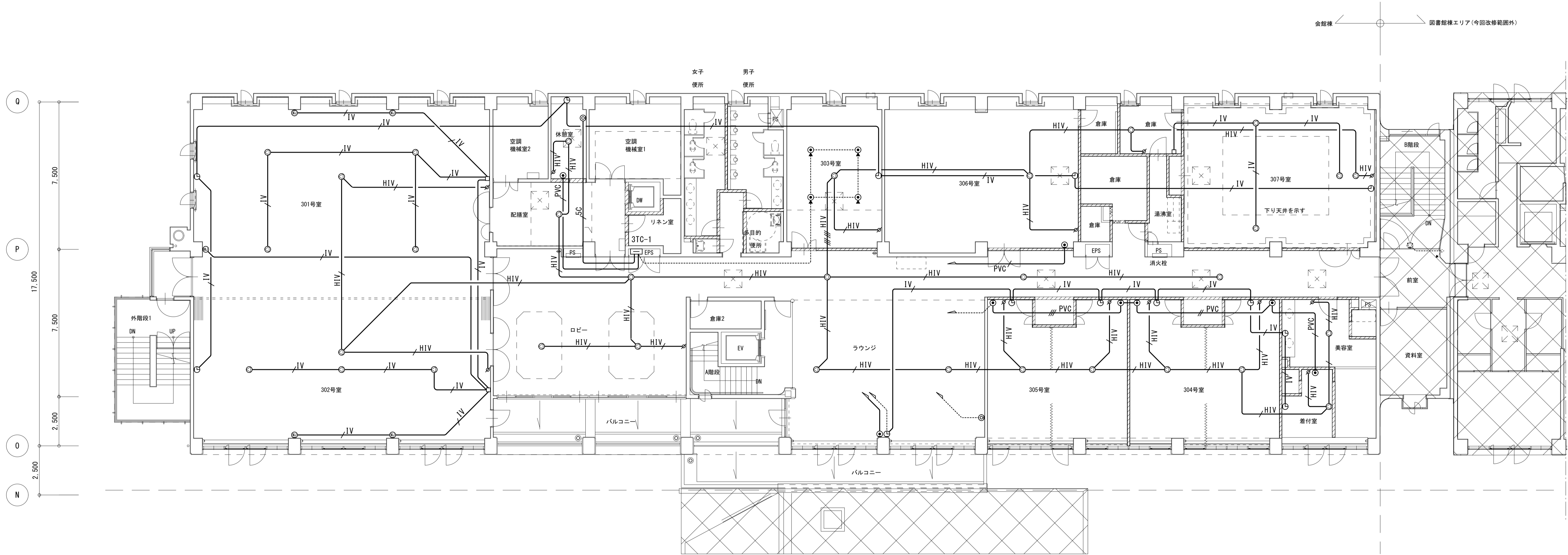
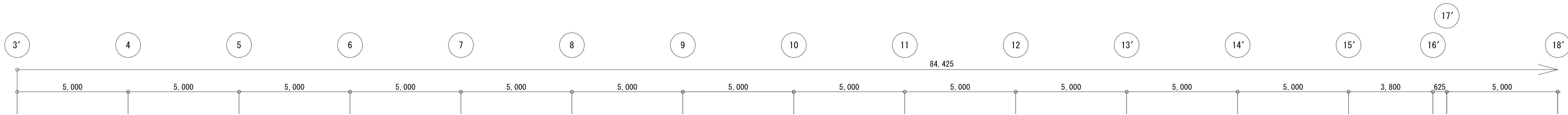
⊙	天井吊下げ両面スピーカー	
⊙	アッテネーター無し壁面取付スピーカー	取外し
⊙	アッテネーター付き壁面取付スピーカー	
⊙	アッテネーター無し天井埋込スピーカー	取外し
⊙	アッテネーター付き天井埋込スピーカー	取外し
⊙	アッテネーター	取外し
⊙	壁面取付時計	撤去
⊙	インターホン	
⊙	電話端子	取外し
⊙	T V 端子	取外し
⊙	情報コンセント	

IV	IV1. 2-2C	時計
CPEV	CPEV0. 9-10P	インターホン
SC	SC-2V	T V
PVC	PVC0. 8×2C	電話
PVC	PVC0. 8×2C×4	電話
HIV	HIV1. 2×3	放送
HIV	HIV1. 2×4	放送
HIV	HIV1. 2×7	放送
HIV	HIV1. 2×10	放送

— 撤去機器・器具
 — 撤去配線
 残置機器・器具・残置配線

備考

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	会館棟弱电設備2F平面図(改修前)	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
株式会社 フケタ設計		図面No.	K-E067	従事する建築士	甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	一級建築士登録番号	273244号
本社	栃木県宇都宮市大宮1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士	
承認		検		一級建築士登録番号	



⊙	天井吊下げ両面スピーカー	
⊙	アッテネーター無し壁面取付スピーカー	取外し
⊙	アッテネーター付き壁面取付スピーカー	
⊙	アッテネーター無し天井埋込スピーカー	取外し
⊙	アッテネーター付き天井埋込スピーカー	取外し
⊙	アッテネーター	取外し
⊙	壁面取付時計	撤去
⊙	インターホン	
⊙	電話端子	取外し
⊙	T V 端子	取外し
⊙	情報コンセント	

IV	IV1. 2-2C	時計 ローカル放送
CPEV	CPEV0. 9-10P	インターホン
5C	5C-2V	T V
PVC	PVC0. 8×2C	電話
PVC	PVC0. 8×2C×4	電話
HIV	HIV1. 2×3	放送
HIV	HIV1. 2×4	放送
HIV	HIV1. 2×7	放送
HIV	HIV1. 2×10	放送

— 撤去機器・器具
 — 撤去配線
 残置機器・器具・残置配線

備
考

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士 楠田 和美
図名	会館棟弱電設備3F平面図(改修前)	設計	R08.02	一級建築士登録番号 200667号
株式会社 フケタ設計		図面N.	K-E068	従事する建築士 甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	従事する建築士 一級建築士登録番号 273244号
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	一級建築士登録番号

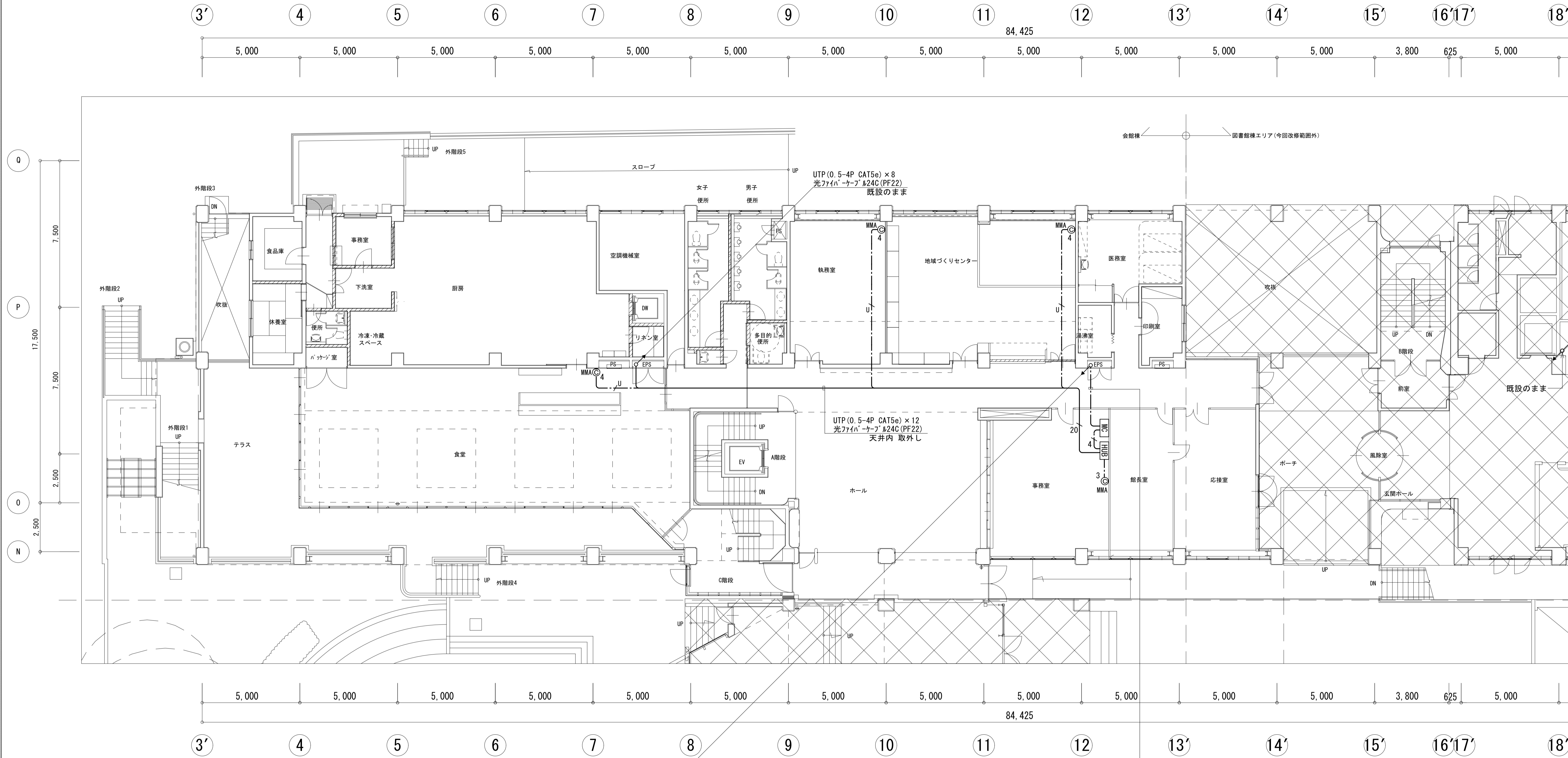
△出力可能範囲(1/500系~1/100系) (作図はこれで行なっています)



◎4	情報コンセント 4口	
◎3	情報コンセント 3口	
MC	メディアコンバーター	
HUB	HUB	
U	EM-UTP-CAT5e-4P	
U×n	EM-UTP-CAT5e-4P × n	

—	配管配線	
- - -	天井内コログシ配線	
MMA	メタルモールA型	

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士 楠田 和美
図名	会館棟情報設備B1F平面図(改修前)	設計	R08.02	一級建築士登録番号 200667号
縮尺		図面N.	K-E069	従事する建築士 甲斐 雅人
株式会社 フケタ設計	代表取締役 三架 富男 一級建築士登録番号 89479号	承認		一級建築士登録番号 273244号
本社 栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号 TEL 028(622)8928		図		従事する建築士 一級建築士登録番号



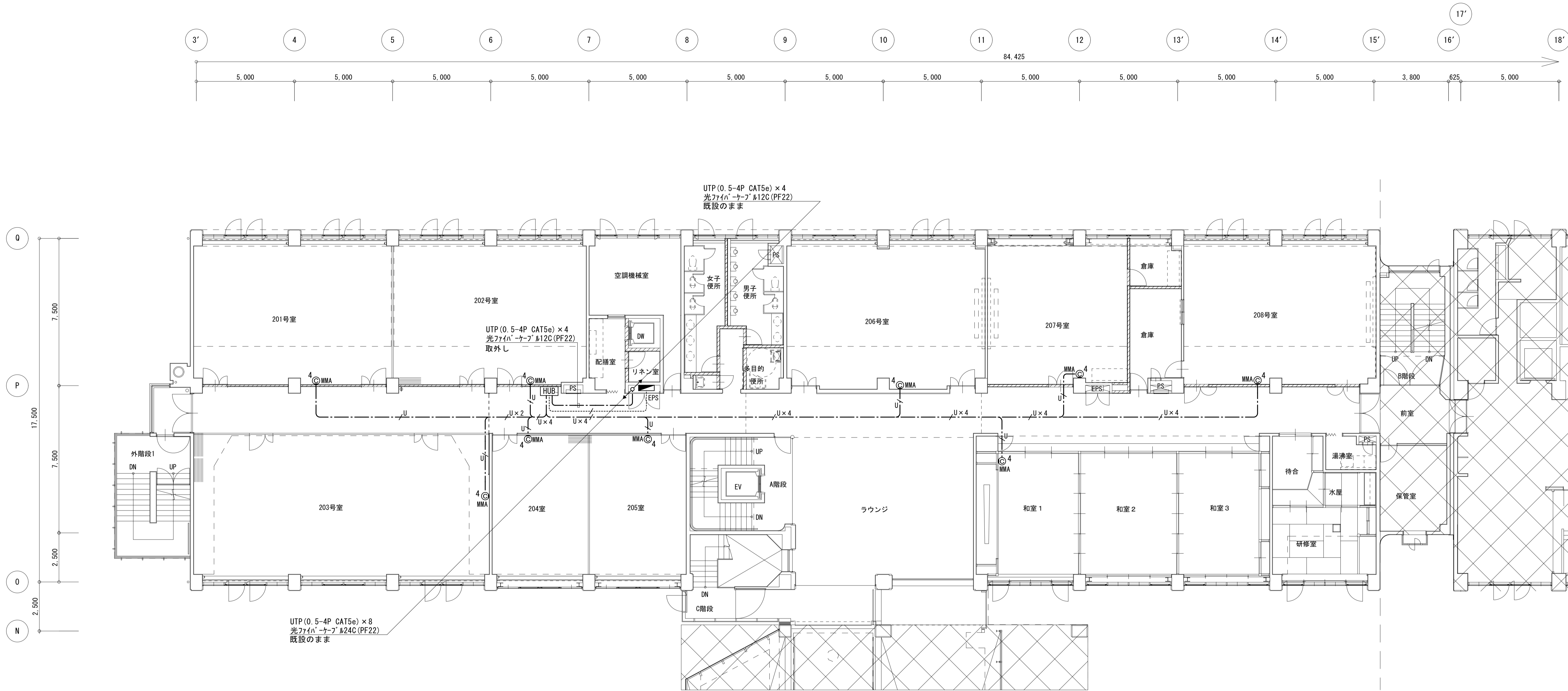
LG-WAN系、基幹系、インターネット系、予備光ケーブル(8C)
 図書館3階から会館棟1階事務室まで敷設
 既設のまま

LG-WAN系、基幹系、インターネット系、予備光ケーブル(8C)
 図書館3階から会館棟1階事務室まで敷設
 取外し工事中EPS内保管

◎4	情報コンセント 4口	取外し
◎3	情報コンセント 3口	取外し
MC	メディアコンバーター	取外し
HUB	HUB	取外し
U	EM-UTP-CAT5e-4P	撤去
U×n	EM-UTP-CAT5e-4P × n	撤去

———	配管配線	
- - - - -	天井内コログシ配線	
——— MMA	メタルモールA型	

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士 楠田 和美
図名	会館棟情報設備1F平面図(改修前)	設計	R08.02	一級建築士登録番号 200667号
設計者	株式会社 フケタ設計	図面No.	K-E070	従事する建築士 甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	一級建築士登録番号 273244号
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士 一級建築士登録番号

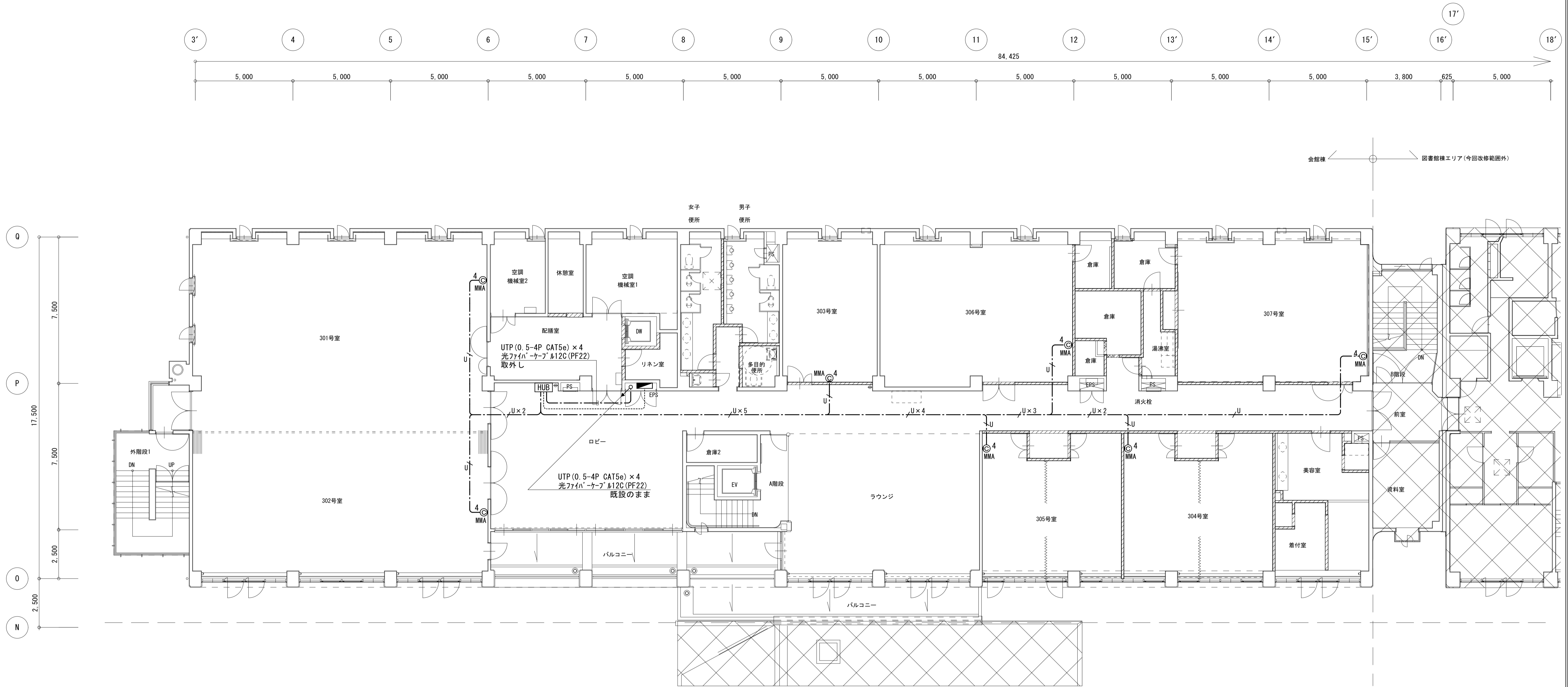


◎4	情報コンセント 4口	取外し
◎3	情報コンセント 3口	取外し
MC	メディアコンバーター	取外し
HUB	HUB	取外し
U	EM-UTP-CAT5e-4P	撤去
U×n	EM-UTP-CAT5e-4P × n	撤去

———	配管配線	
- - - - -	天井内コロガシ配線	
——— MMA	メタルモールA型	

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士 楠田 和美
図名	会館棟情報設備2F平面図(改修前)	設計	R08.02	一級建築士登録番号 200667号
		縮尺		従事する建築士 甲斐 雅人
		図面No.	K-E071	一級建築士登録番号 273244号
代表取締役	三栄 富男	一級建築士登録番号	89479号	従事する建築士
本 社	栃木県宇都宮市大宮1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	一級建築士登録番号

改修前

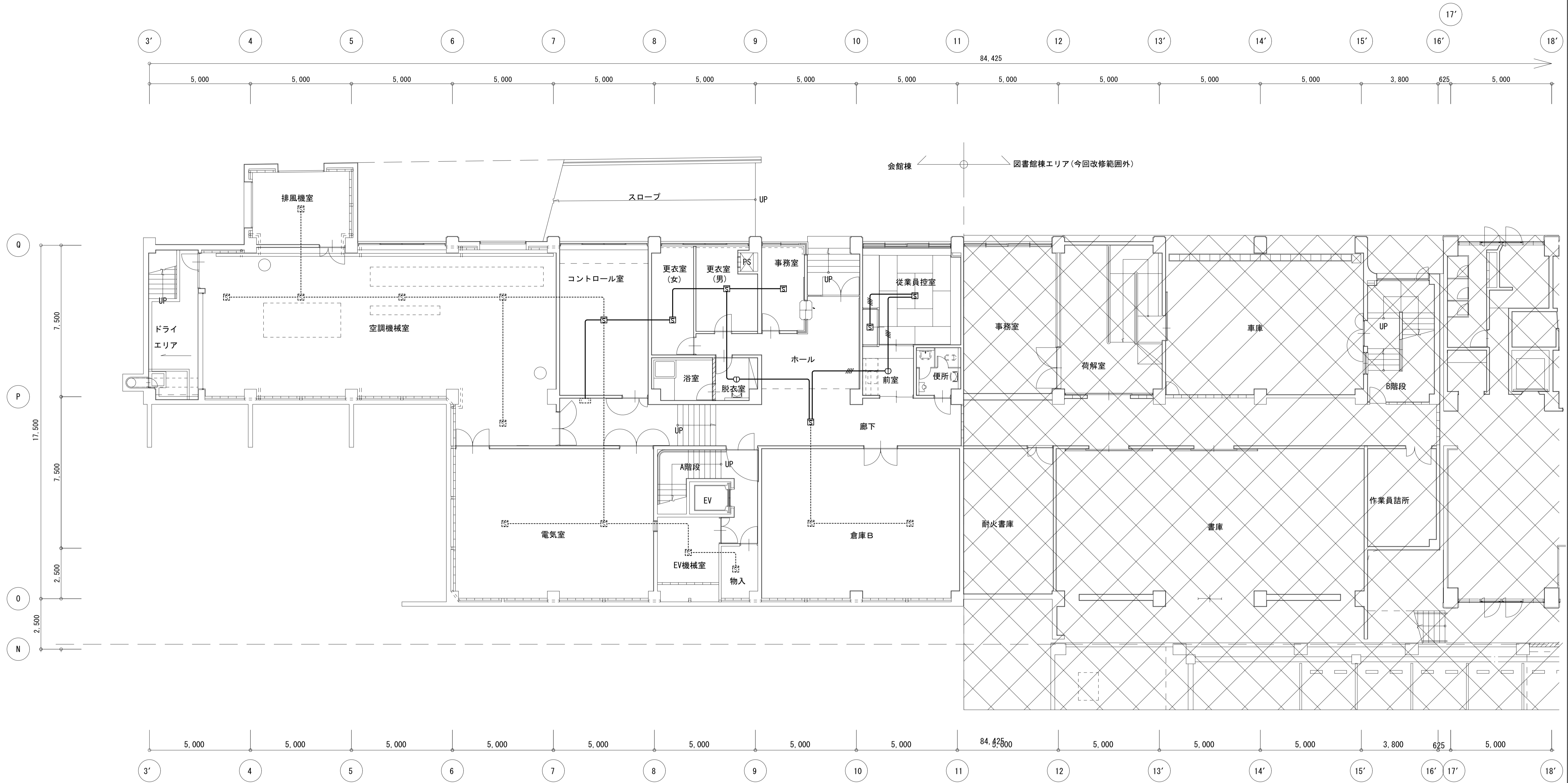


◎4	情報コンセント 4口	取外し									
◎3	情報コンセント 3口	取外し									
MC	メディアコンバーター	取外し									
HUB	HUB	取外し									
U	EM-UTP-CAT5e-4P	撤去									
U×n	EM-UTP-CAT5e-4P × n	撤去									
<table border="1"> <tr> <td>—</td> <td>配管配線</td> <td></td> </tr> <tr> <td>---</td> <td>天井内コロガシ配線</td> <td></td> </tr> <tr> <td>MMA</td> <td>メタルモールA型</td> <td></td> </tr> </table>			—	配管配線		---	天井内コロガシ配線		MMA	メタルモールA型	
—	配管配線										
---	天井内コロガシ配線										
MMA	メタルモールA型										

備考欄

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士 楠田 和美
図名	会館棟情報設備3F平面図(改修前)	設計	R08.02	一級建築士登録番号 200667号
設計者	株式会社 フケタ設計	図面No.	K-E072	従事する建築士 甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	一級建築士登録番号 273244号
本社	栃木県宇都宮市大宮1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士
承認		検		一級建築士登録番号

△出力可能範囲(1/100案「LP140系全図」(作図はこの中で行って下さい))

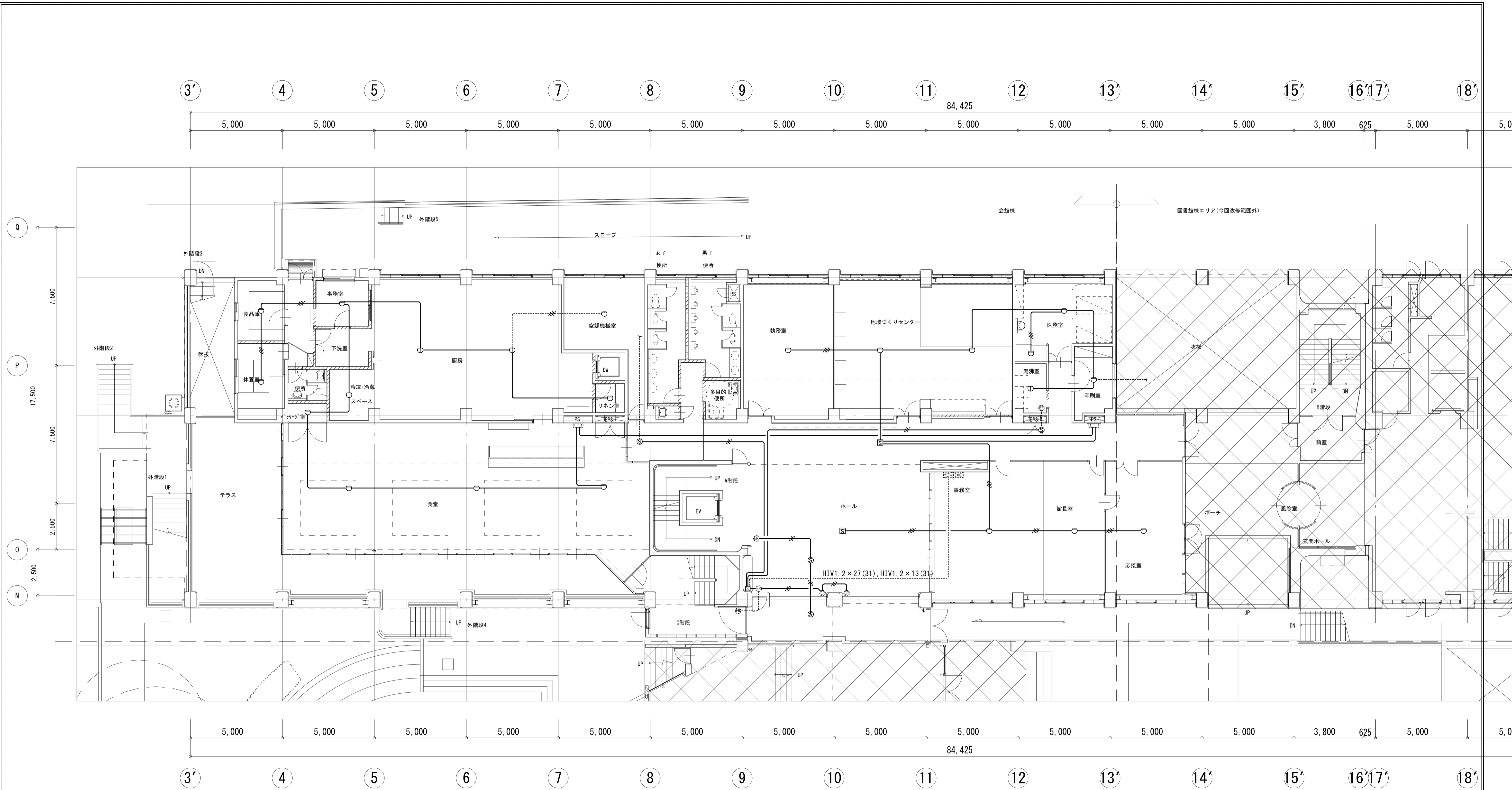


☒	イオン化式非蓄積型煙感知器2種
○	差動式スポット型熱感知器2種
⊖	定温式スポット型熱感知器1種防水
⊞	機器收容窓(既設のまま)
☒	イオン化式非蓄積型煙感知器2種(既設のまま)
○	差動式スポット型熱感知器2種(既設のまま)
⊖	定温式スポット型熱感知器1種防水(既設のまま)

— 撤去機器・器具
 — 撤去配線 IV1.2×2(19)
 — 撤去配線 IV1.2×4(19)
 - - - 残置機器・器具・残置配線

備考

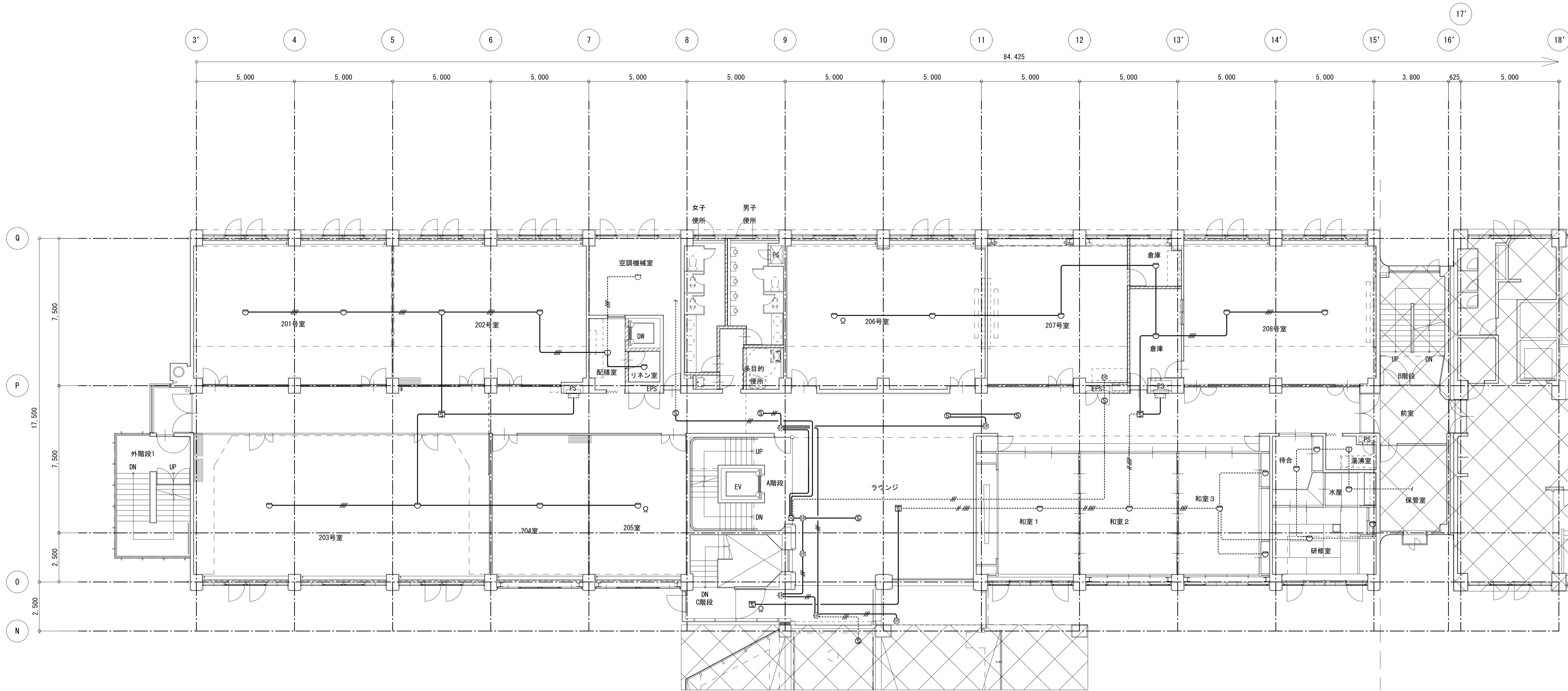
工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士 楠田 和美
図名	会館棟自動火災報知設備B1F平面図(改修前)	設計	R08.02	一級建築士登録番号 200667号
株式会社 フケタ設計		図面N	K-E073	従事する建築士 甲斐 雅人
代表取締役 三架 富男	一級建築士登録番号 89479号	承認		一級建築士登録番号 273244号
本社 栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL 028(622)8928	検		従事する建築士
		図		一級建築士登録番号



⊖	イオン化式非蓄積型煙感知器2種 撤去
○	差動式スポット型熱感知器2種 撤去
⊕	定温式スポット型熱感知器1種防水 撤去
⊙	イオン化式蓄積型煙感知器3種 撤去
□	機器収容函(既設のまま)
⊖	差動式スポット型熱感知器2種(既設のまま)
⊕	定温式スポット型熱感知器1種防水(既設のまま)
⊙	自動開閉装置(既設のまま)

—	撤去機器・器具
—	撤去配線 IV1.2×2(19)
—	撤去配線 IV1.2×4(19)
—	残置機器・器具・残置配線

備 考	工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士 楠田 和美
	図名	会館棟自動火災報知設備1F平面図(改修前)	設計	R08.02	一級建築士登録番号 200667号
		株式会社 フケタ設計	図面N.	K-E074	従事する建築士 甲斐 雅人
	代表取締役 三架 富男 一級建築士登録番号 89479号 本社 栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号 TEL 028(622)8928	承認	承認	承認	従事する建築士 一級建築士登録番号

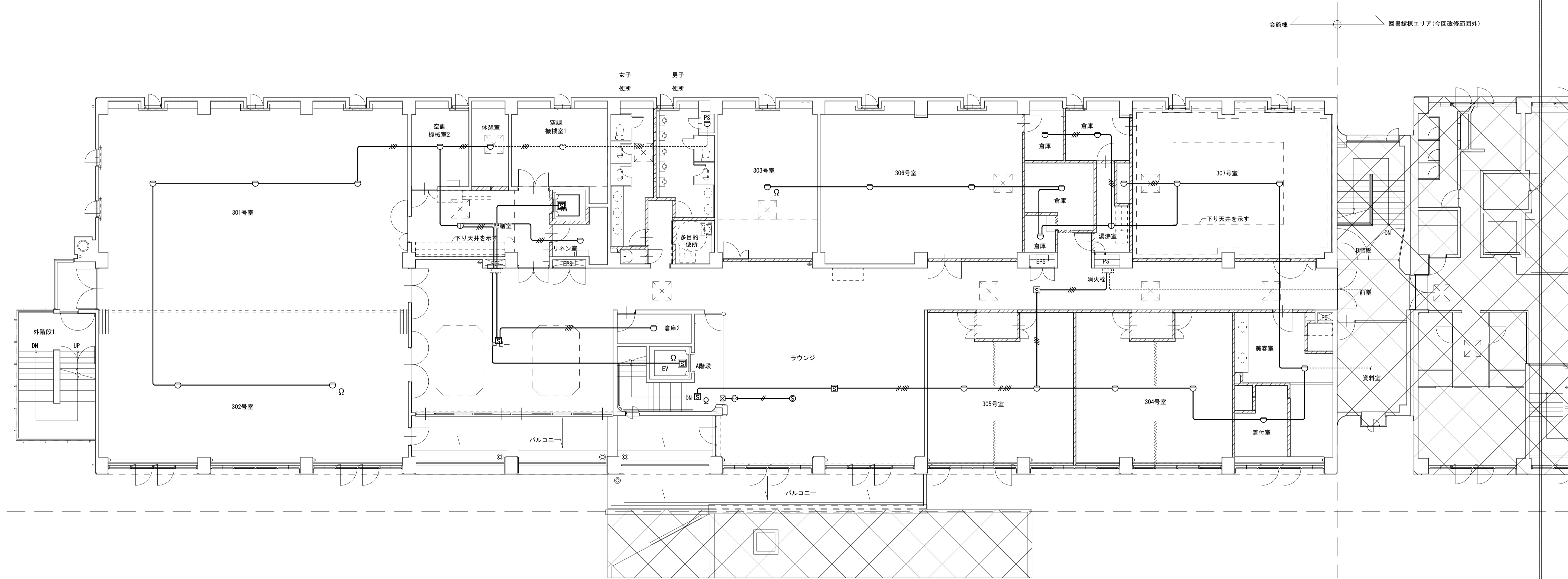
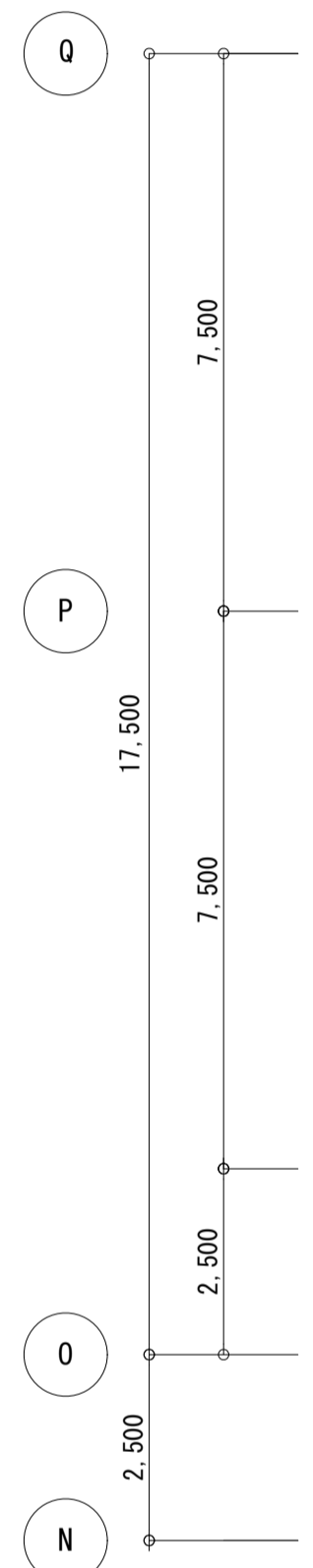
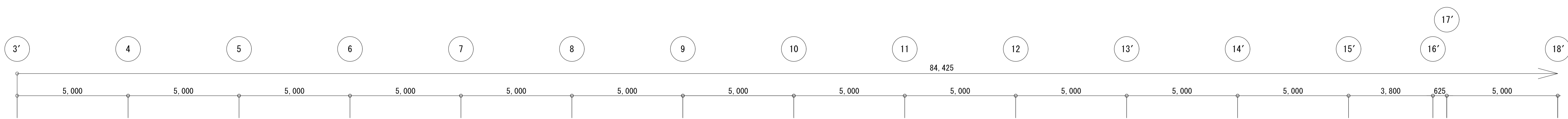


Ⓜ	イオン化式非蓄積型煙感知器2種 撤去
○	差動式スポット型熱感知器2種 撤去
⊖	定温式スポット型熱感知器1種防水 撤去
Ⓢ	イオン化式蓄積型煙感知器3種 撤去
Ⓜ	機器収容箇(既設のまま)
⊖	差動式スポット型熱感知器2種(既設のまま)
⊖	定温式スポット型熱感知器1種防水(既設のまま)
Ⓜ	自動開閉装置(既設のまま)

— 撤去機器・器具
 — 撤去配線 IV1.2×2(19)
 — 撤去配線 IV1.2×4(19)
 残置機器・器具・残置配線

備
考

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士 楠田 和美
図名	会館棟自動火災報知設備2F平面図(改修前)	設計	R08.02	一級建築士登録番号 200667号
縮尺		図面N	K-E075	従事する建築士 甲斐 雅人 一級建築士登録番号 273244号
株式会社	フケタ設計	代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号 89479号
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士 一級建築士登録番号



会館棟 ← 図書館棟エリア(今回改修範囲外)

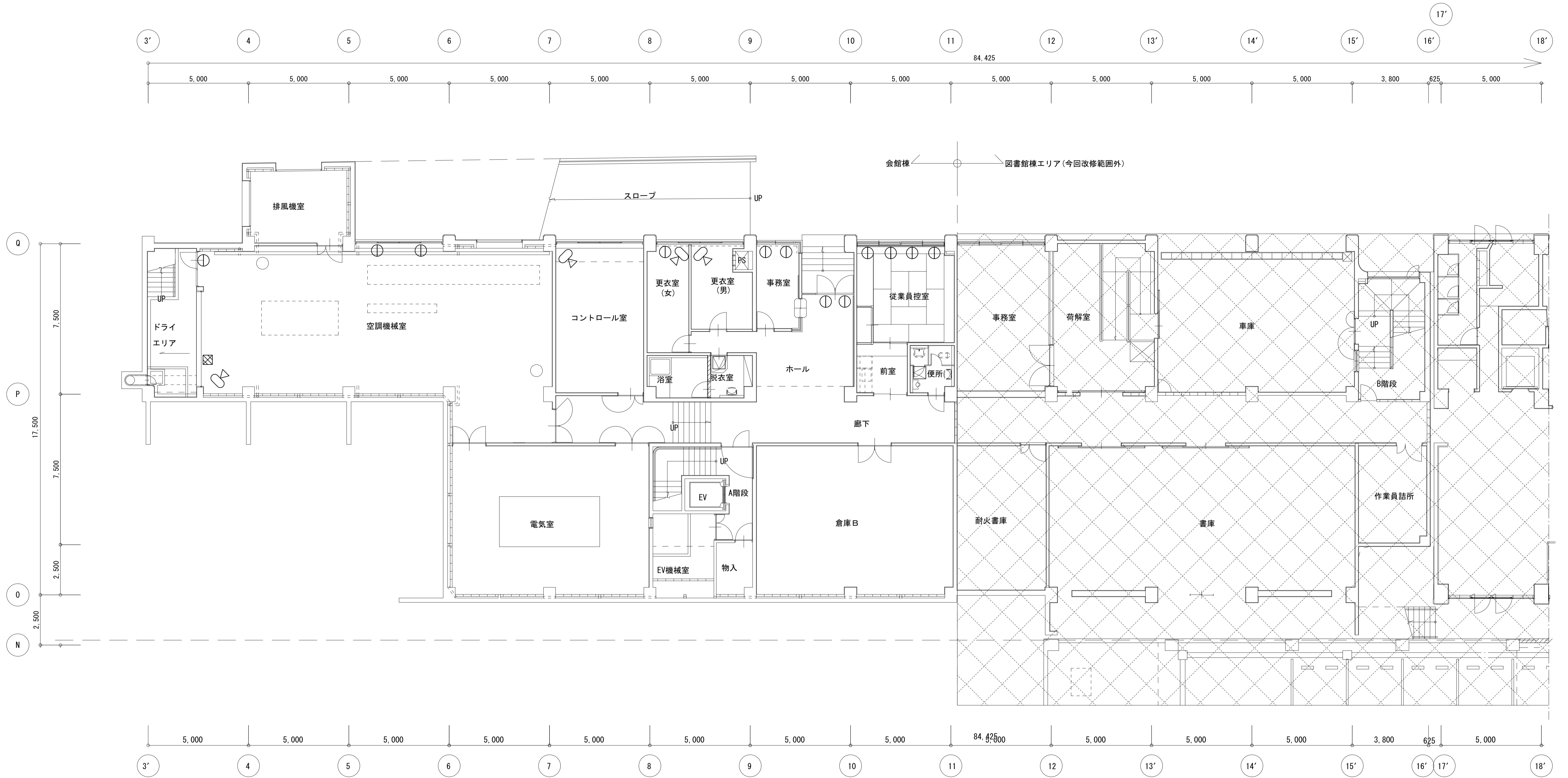
☒	イオン化式非蓄積型煙感知器2種 撤去
○	差動式スポット型熱感知器2種 撤去
⊙	定温式スポット型熱感知器1種防水 撤去
⊛	イオン化式蓄積型煙感知器3種 撤去
⊞	機器収容函(既設のまま)
⊟	差動式スポット型熱感知器2種(既設のまま)
⊠	定温式スポット型熱感知器1種防水(既設のまま)
⊡	自動開閉装置(既設のまま)

- 撤去機器・器具
- 撤去配線 IV1.2×2(19)
- 撤去配線 IV1.2×4(19)
- ⋯ 残置機器・器具・残置配線

備考	

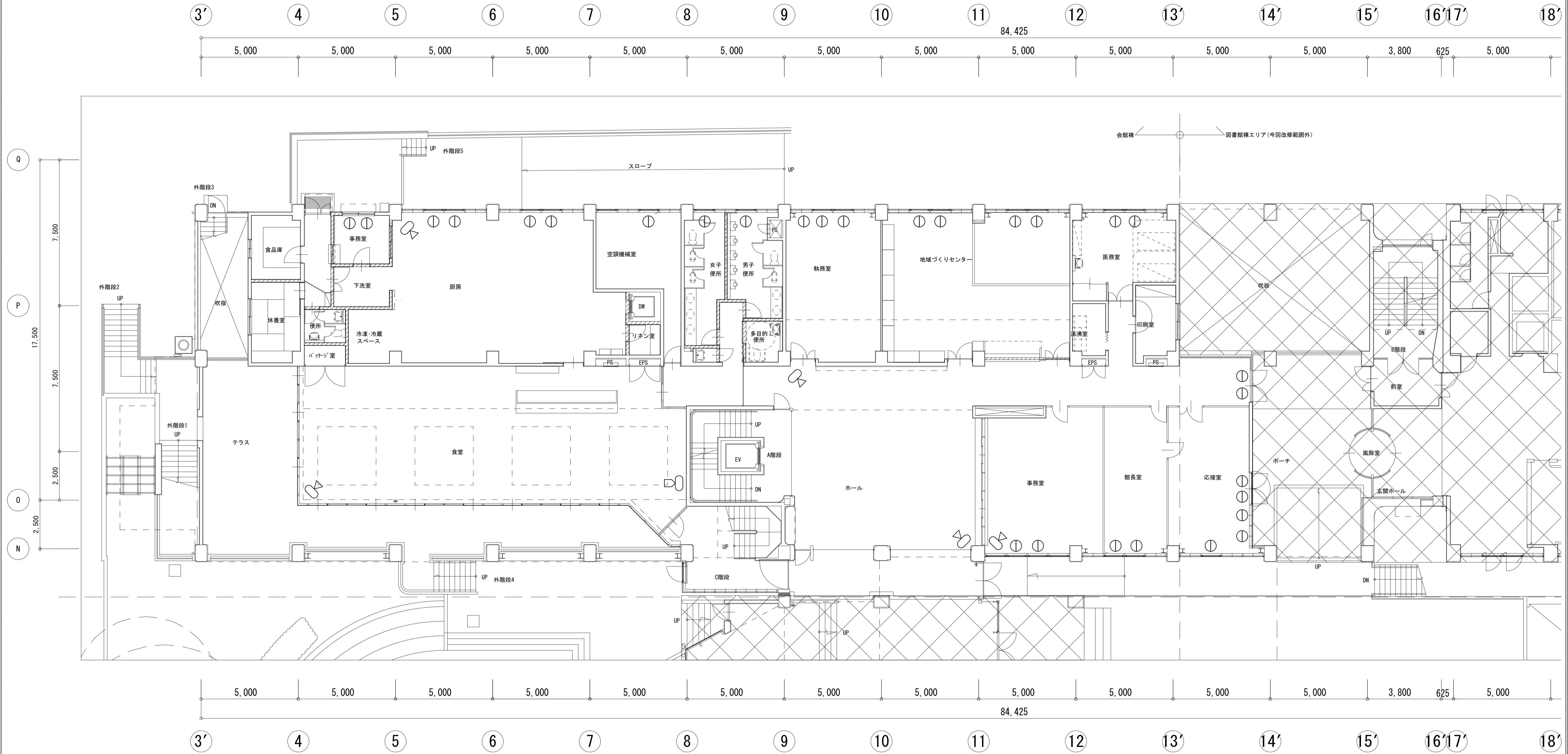
工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士 楠田 和美
図名	会館棟自動火災報知設備3F平面図(改修前)	設計	R08.02	一級建築士登録番号 200667号
	株式会社 フケタ設計	図面N	K-E076	従事する建築士 甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	一級建築士登録番号 273244号
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士
				一級建築士登録番号

△出力可能範囲(1/100案) [1/100案全図] (作図はこれで行なって下さい)



⊕	マグネットセンサー	12
◁	インフラレッドセンサー	4
◻	インフラレッドセンサー	-
⊗	シャッターセンサー	1
⇒	赤外線ボーダーセンサー	-

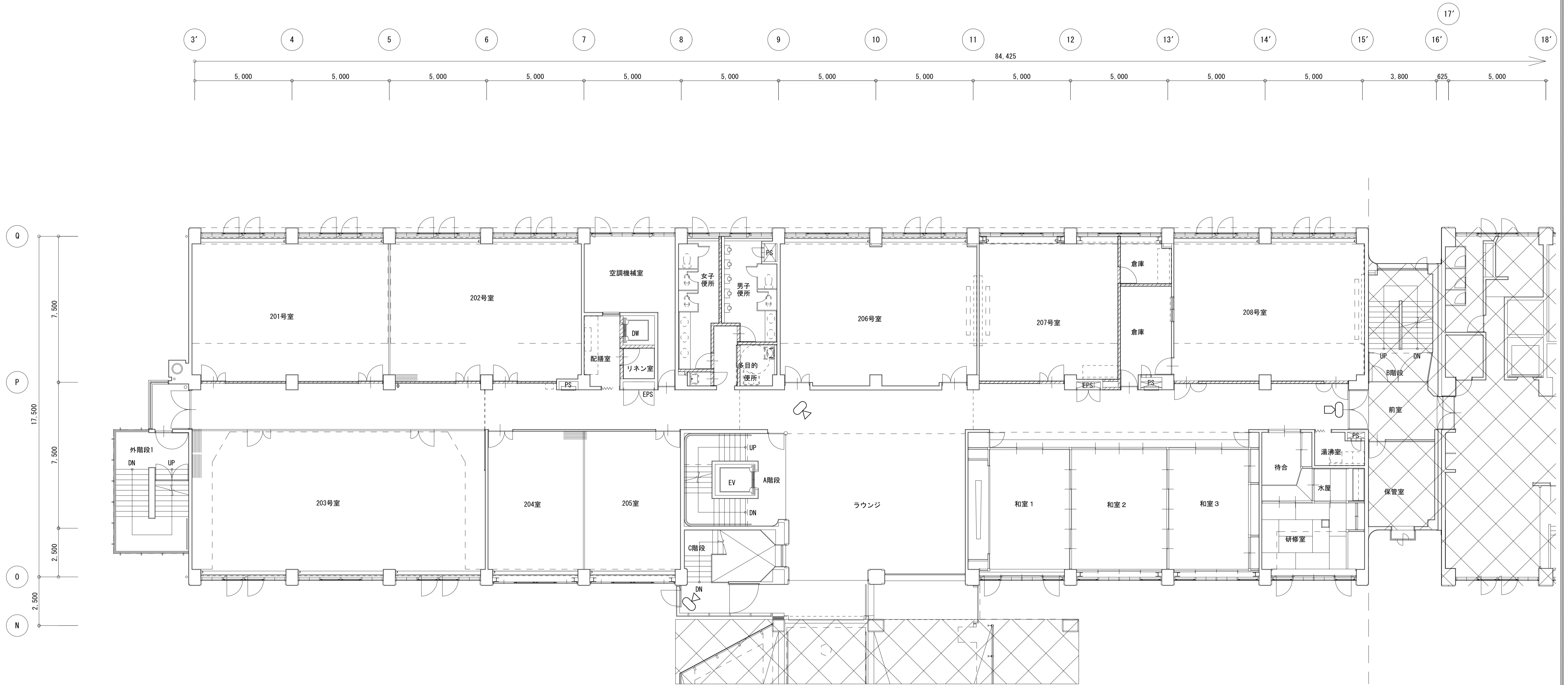
工事名	文化センター大規模改修工事	N. No.	06047	管理建築士 楠田 和美
図名	会館棟情報設備B1F平面図(改修前)	設計		一級建築士登録番号 200667号
		縮尺		従事する建築士 甲斐 雅人
		図面No.		一級建築士登録番号 273244号
		承認		従事する建築士
		検		一級建築士登録番号
		図		号
株式会社 フケタ設計				
代表取締役 三架 富男 一級建築士登録番号 89479号				
本社 栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号 TEL 028(622)8928				



⊙	マグネットセンサー	29
⊙	インフラレッドセンサー	5
⊙	インフラレッドセンサー	1
⊙	シャッターセンサー	-
⊙	赤外線ボーダーセンサー	-

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士 楠田 和美
図名	会館棟機械警備1F平面図(改修前)	設計	R08.02	一級建築士登録番号 200667号
設計者	株式会社 フケタ設計	図面N.	K-E078	従事する建築士 甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	一級建築士登録番号 273244号
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士 一級建築士登録番号

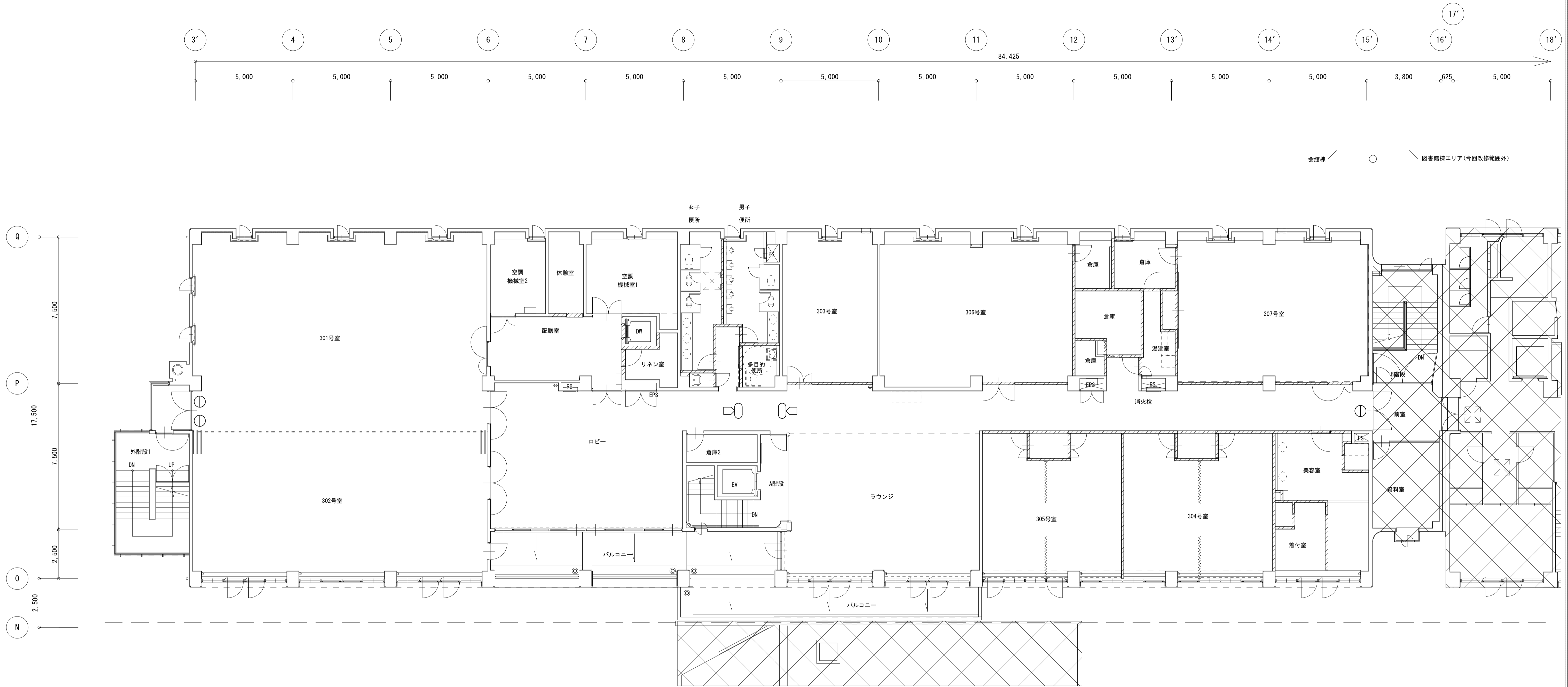
改修前



⊕	マグネットセンサー	-
◀	インフラレッドセンサー	2
◻	インフラレッドセンサー	1
⊗	シャッターセンサー	-
⇄	赤外線ボーダーセンサー	-

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士 楠田 和美
図名	会館棟機械警備2F平面図(改修前)	設計	R08.02	一級建築士登録番号 200667号
		縮尺		従事する建築士 甲斐 雅人
		図面N.	K-E079	一級建築士登録番号 273244号
	株式会社 フケタ設計	承		従事する建築士
	代表取締役 三架 富男 一級建築士登録番号 89479号	検		
	本 社 栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号 TEL 028(622)8928	認		一級建築士登録番号
		図		号

改修前

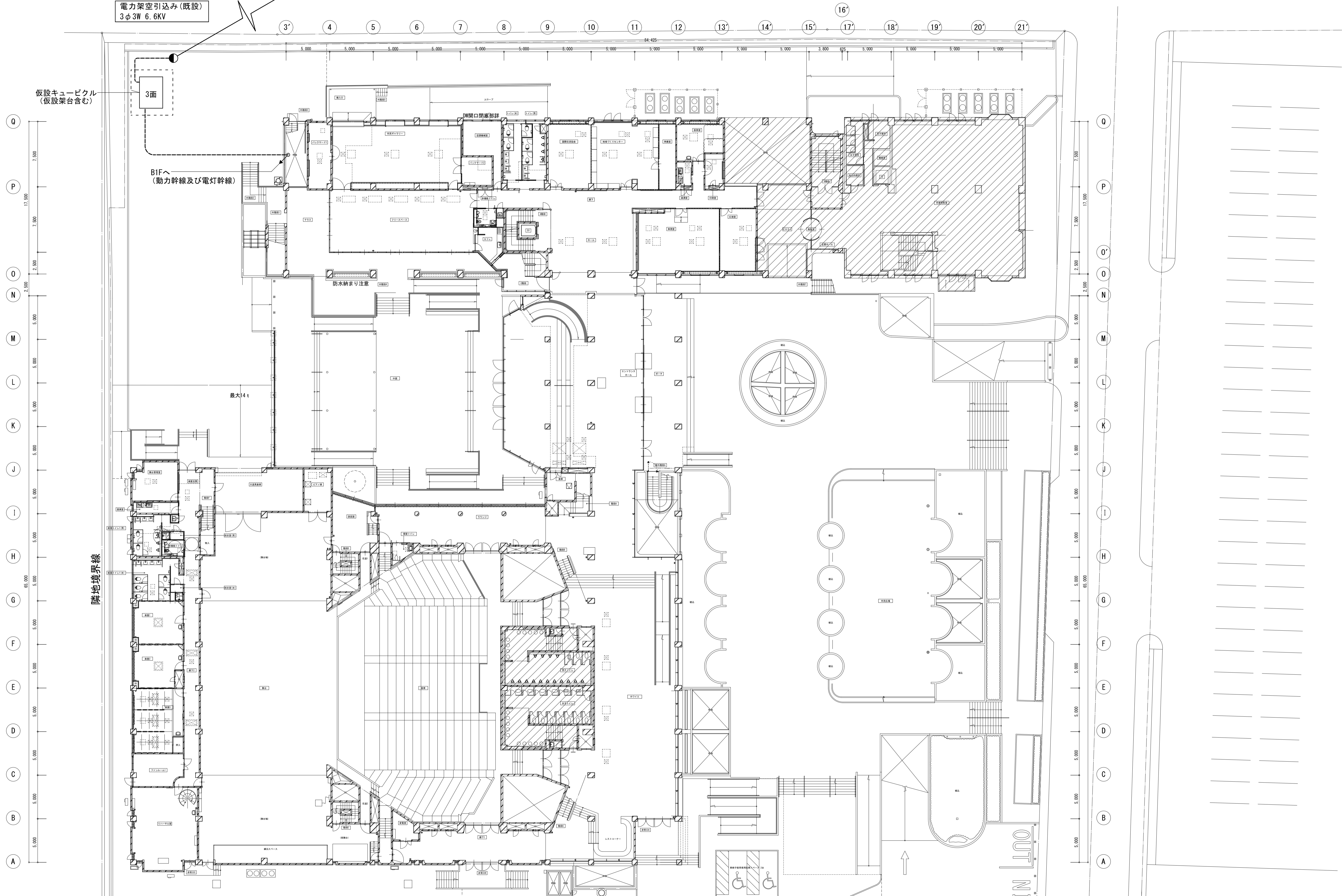


⊕	マグネットセンサー	3
◀▶	インフラレッドセンサー	-
◻	インフラレッドセンサー	2
⊠	シャッターセンサー	-
⊞	赤外線ボーダーセンサー	-

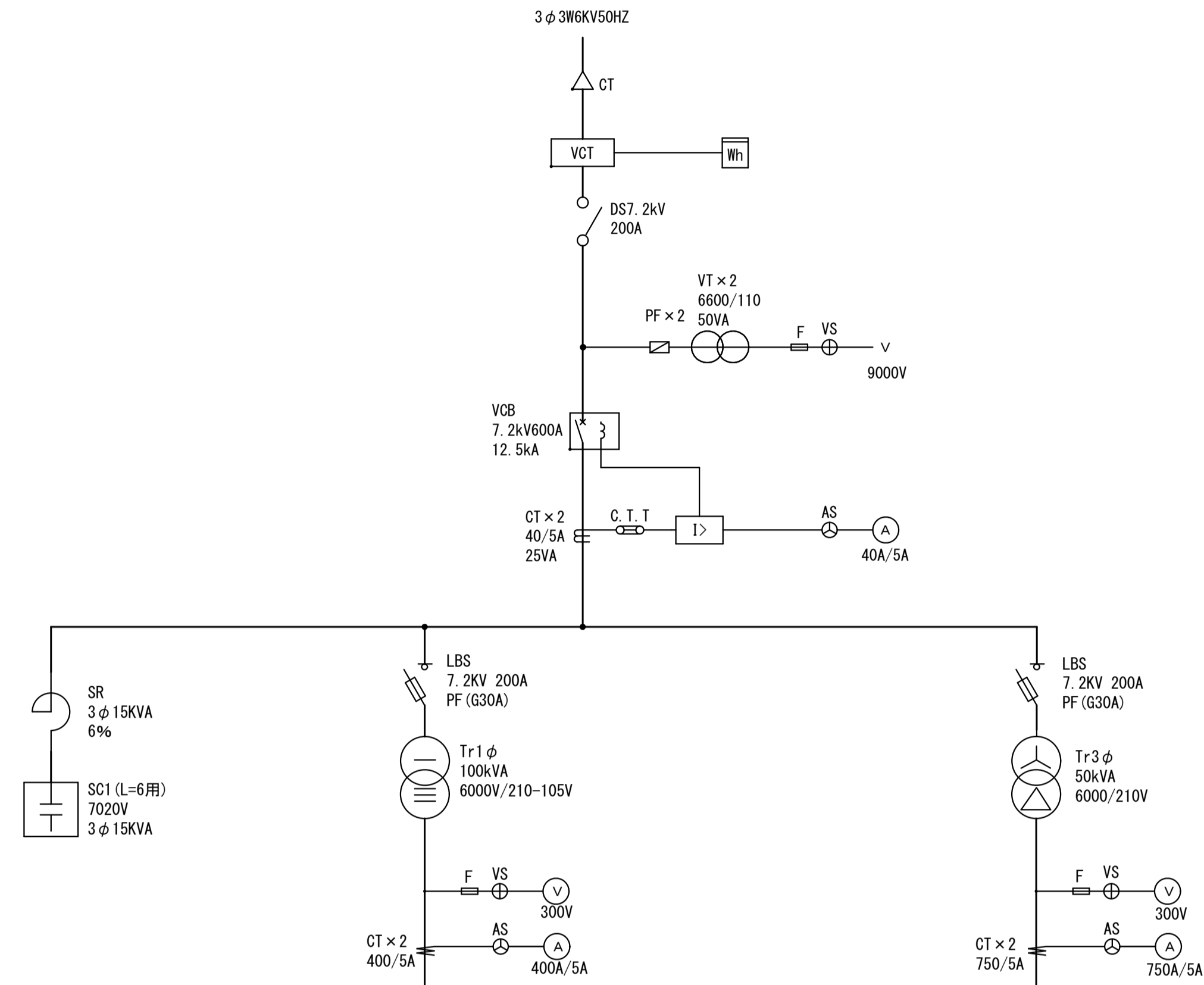
備考欄

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士 楠田 和美
図名	会館棟機械警備3F平面図(改修前)	設計	R08.02	一級建築士登録番号 200667号
設計者	株式会社 フケタ設計	図面N.	K-E080	従事する建築士 甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	一級建築士登録番号 273244号
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士
承認		検		一級建築士登録番号
承認		図		号

電力架空引込み(既設)
3φ3W 6.6KV



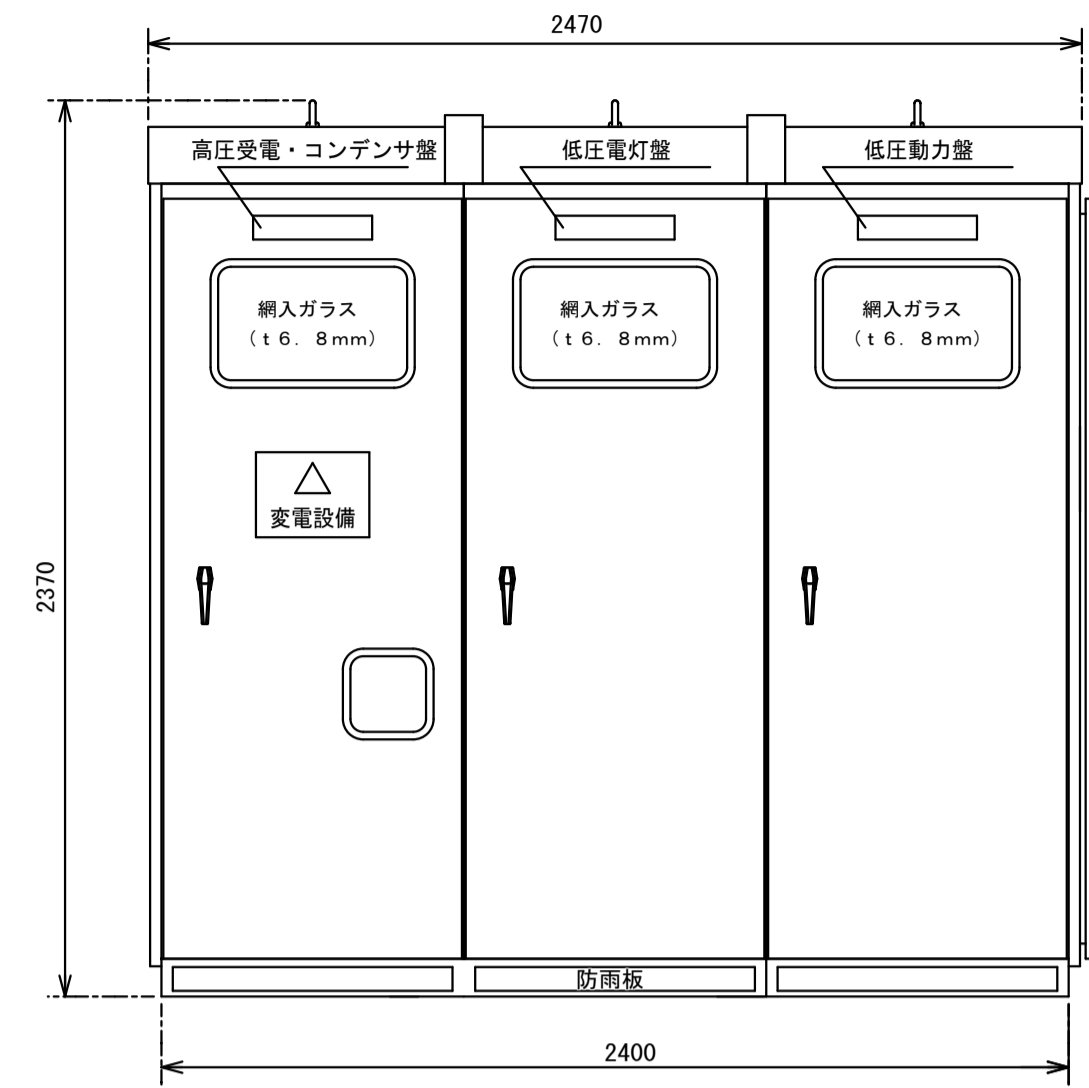
工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	仮設電源配置図	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
設計者	株式会社 フケタ設計	図面No.	K-E081	従事する建築士	甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	一級建築士登録番号	273244号
本 社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士	
承認		検 査		一級建築士登録番号	



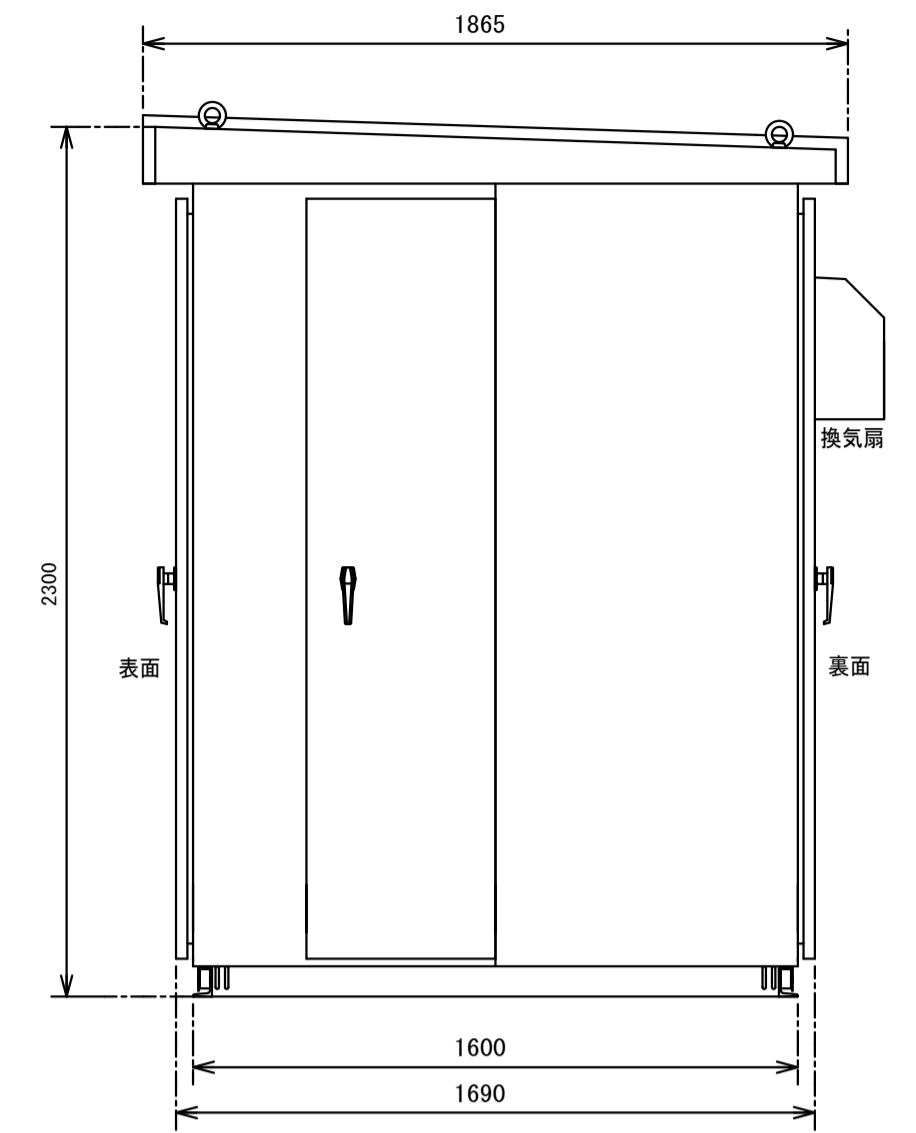
名称	開閉器容量	電線サイズ
L1 1L-1 B1L-1	MCCB3P 225AF/200AT	CVT100°
L2 2L-1 3L-1	MCCB3P 225AF/150AT	CVT100°
L3 コンピュータ	MCCB3P 225AF/100AT	CVT60°
L4 非常照明	MCCB3P 225AF/150AT	CVT60°
L5 予備SP	MCCB3P 100AF	
L6 予備SP	MCCB3P 100AF	

名称	開閉器容量	電線サイズ
図書館動力	MCCB3P 225AF/100AT	EM-CET38°
予備	MCCB3P 100AF/100AT	

単線結線図(仮設)



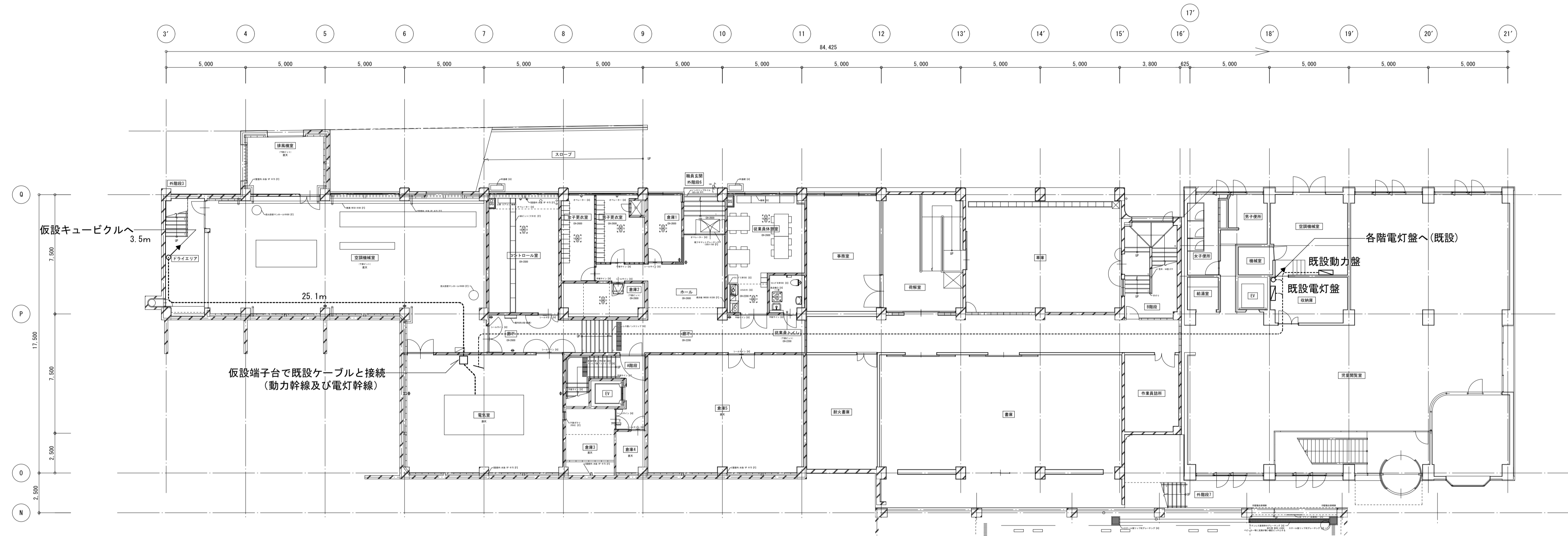
正面



側面

参考姿図

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	仮設受変電設備単線結線図	設計	R08.02	一級建築士登録番号	200667号
株式会社 フケタ設計		図面No.	K-E082	従事する建築士	甲斐 雅人
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	一級建築士登録番号	273244号
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士	
承認		検		一級建築士登録番号	



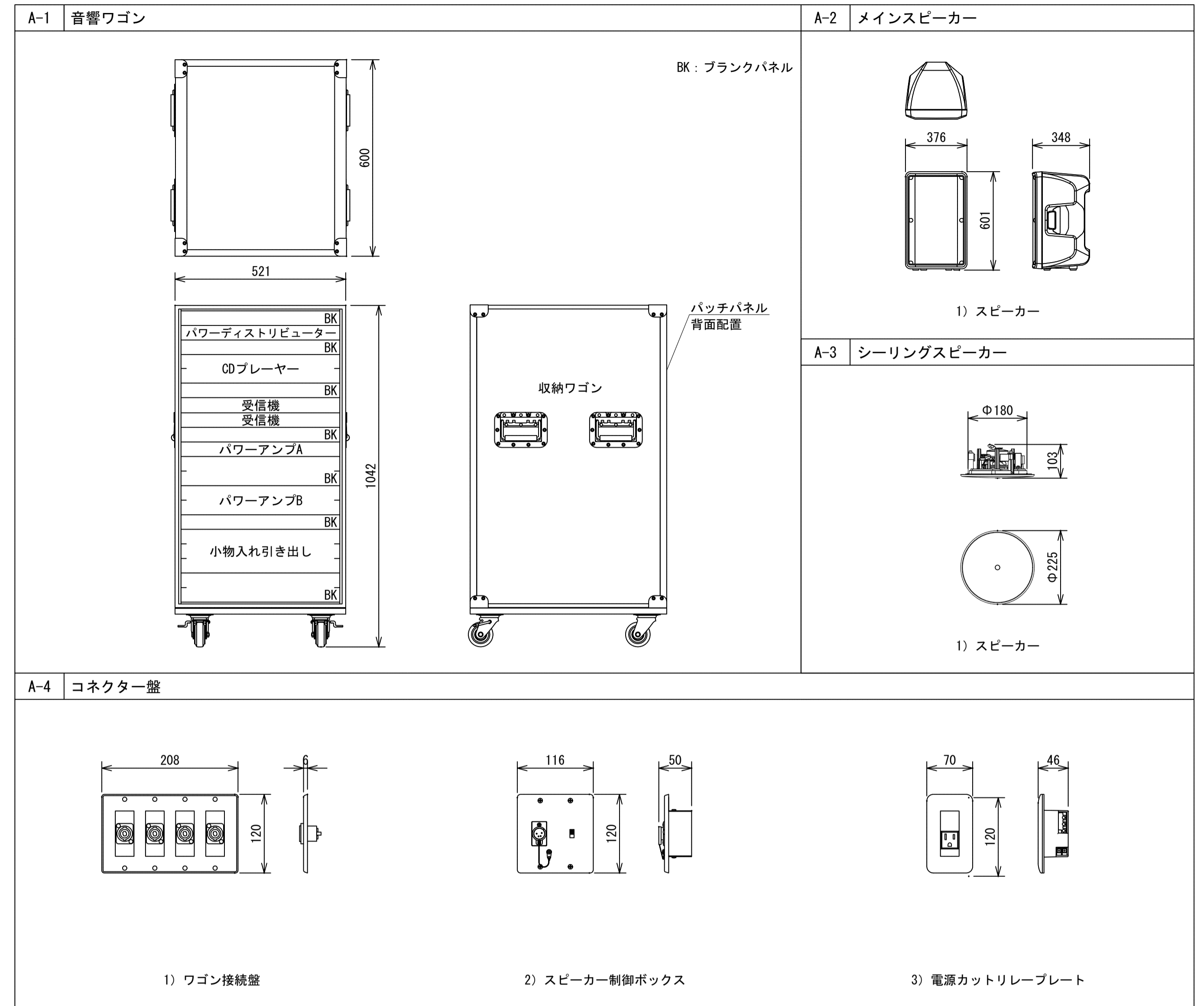
備
考

工事名	文化センター大規模改修工事	No.	06047	管理建築士 楠田 和美
図名	図書館棟仮設電源B1F平面図(改修後)	設計	R08.02	一級建築士登録番号 200667号
縮尺		図面No.	K-E083	従事する建築士 甲斐 雅人
株式会社 フケタ設計		承認		一級建築士登録番号 273244号
代表取締役 三架 富男	一級建築士登録番号 89479号	検		従事する建築士
本社 栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL 028(622)8928	図		一級建築士登録番号
		号		号

△出力可能範囲(1/100案「1/100案全図」(作図はこれで行なって下さい))

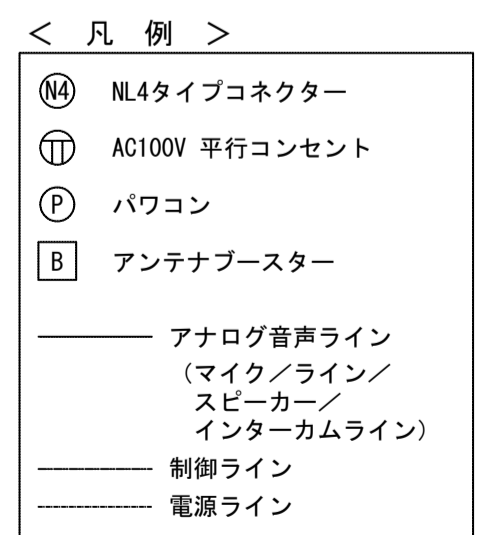
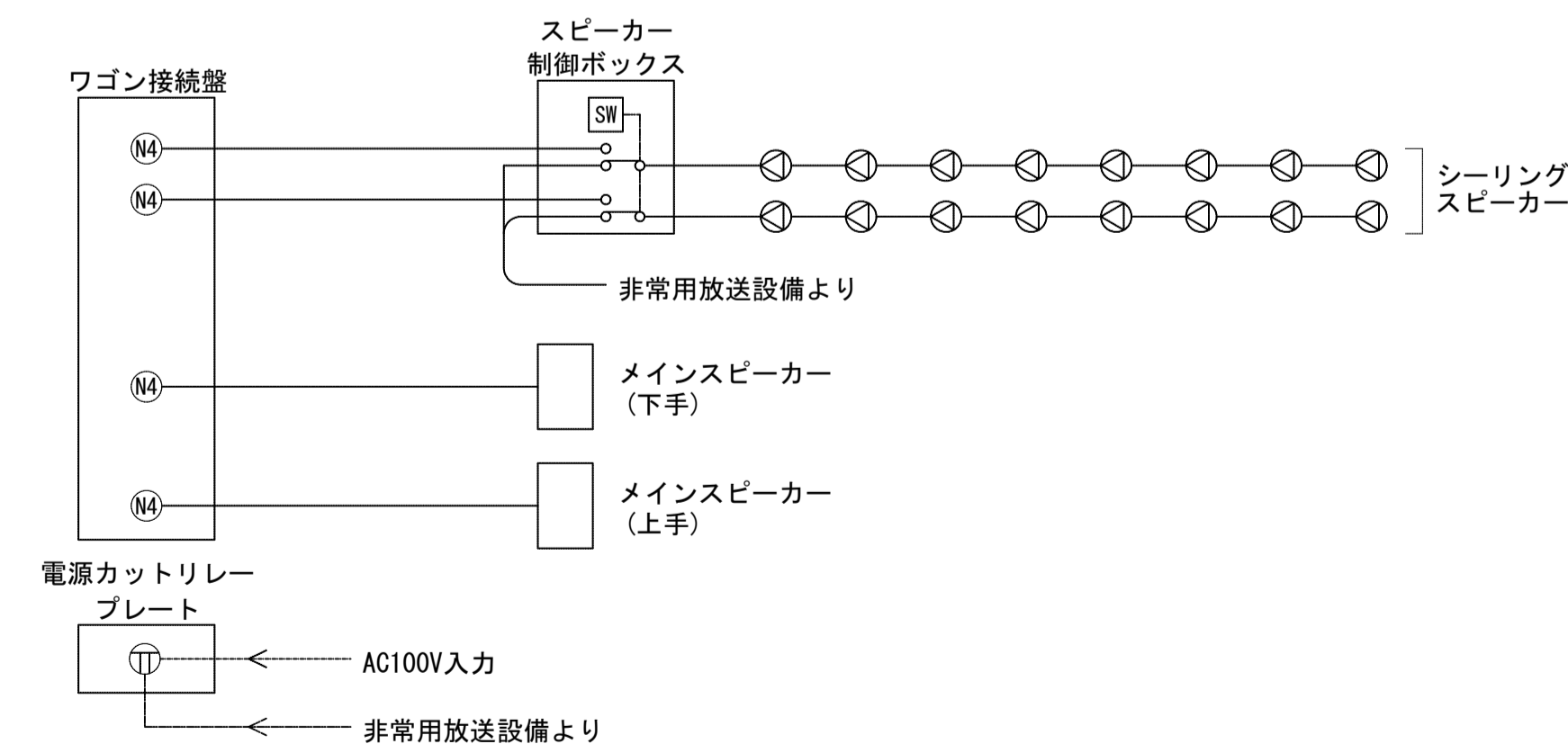
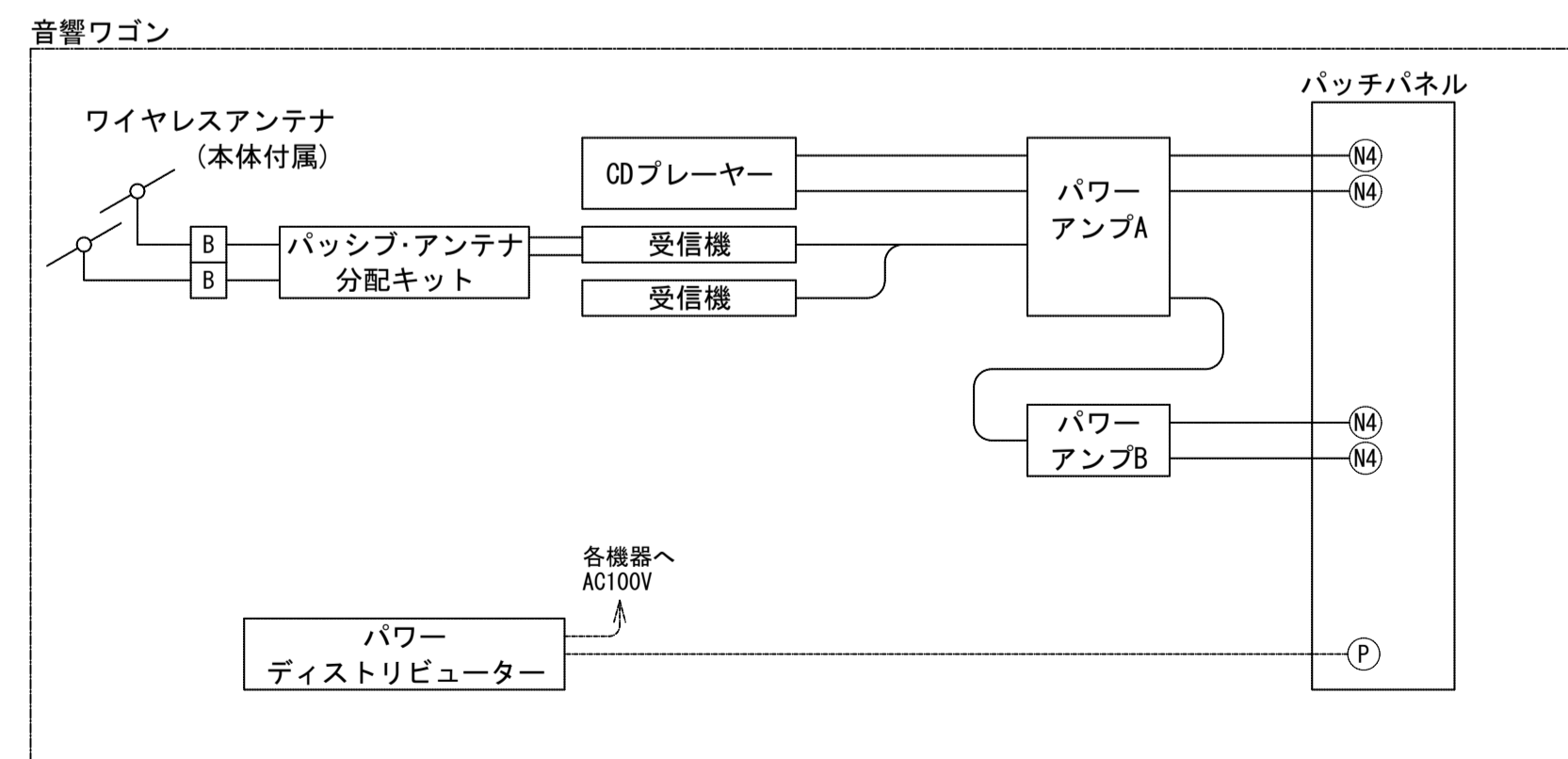
番号	機器名称	数量	仕様	参考型番
A	会議室301号室音響設備			
1	音響ワゴン	<1式>		
	1) パワーアンプA	1台	DSP搭載、6モノマイク/ライン入力+2ステレオライン入力ミキシング機能付、 定格出力 (1kHz, THD+N=1%) ローインピーダンス: 120Wx2 (4Ω) /100Wx2 (3Ω/8Ω)、 or ハイインピーダンス: 120Wx2/200Wx1 (70系/100系)、 消費電力 60W (1/8出力, 4Ωピンクノイズ)、全高調波歪率 0.2%以下 (1/8出力、1/2出力)、 電圧利得 34.8dB (3Ω) /36.8dB (4Ω) /39.0dB (8Ω) /47.0dB (70系) /50.0dB (100系)	YAMAHA MA2120
	2) パワーアンプB	1台	定格出力 800Wx2 (1kHz, 8Ω)、消費電力 280W (1/8出力、4Ωピンクノイズ)、 SN比 101dB (A-weighted, 8Ω)、全高調波歪率 0.1%以下 (1kHz, 10W出力)、 電圧利得 32dB (8Ω)、冷却ファン 2x16段階変速ファン、DSP機能内蔵	YAMAHA PX8
	3) CDプレーヤー	1台	対応ディスク CD/CD-R/CD-RW、再生ファイル形式 CD-DA/MP2/MP3/WAV、 アナログ・アンバランス出力、及びデジタル出力 (COAXIAL, OPTICAL)	TASCAM CD-200BT
	4) 受信機	2台	受信チャンネル数 2ch、受信周波数 B帯、 アンテナ入力インピーダンス 50Ω、RF感度 -97dBm@10-5 BER、1/4波長アンテナx2付	SHURE SLXD4DJ-JB
	5) バッシブ・アンテナ分配キット	1組	構成: 分配器x2、同軸ケーブルx4、バルクヘッドアダプターx2、接続アダプターx2	SHURE UA221
	6) アンテナプースター	2台	対応周波数帯域 470~810MHz、ゲイン 6/12dB選択	SHURE UA834WB
	7) バッチパネル	1面	特型、回路数及び機能は系統図を参照	
	8) パワーディストリビューター	1台	最大定格電流 14.9A、電源コンセント 運動: 後面3Px10/非運動: 前面3Px3、 サージノイズフィルター・ラインノイズフィルター内蔵	TASCAM AV-P250
	9) 小物入れ引き出し	1台	3U、ラックマウント型	
	10) 収納ワゴン	1台	特型、キャスター、ブランクパネル、接続ケーブル付、内部配線含	
2	メインスピーカ	<1式>		
	1) スピーカ	2台	2Way、構成: 12インチLFx1、1.4インチHFx1、指向角度 水平: 90°、垂直: 60°、 許容入力 350W (PGM)、音圧レベル 96dB SPL (1W, 1m)、 周波数特性 48Hz~20kHz (-10dB)、インピーダンス 8Ω、質量 13.9kg	YAMAHA CBR12
	2) 取付金具	2組	特型、落下防止ワイヤー処理含む	
3	シーリングスピーカ	<1式>		
	1) スピーカ	16台	2Way同軸、構成 LF:10cmコーン型/HF:2cmフィルムドーム型、許容入力 30W (PGM)、 音圧レベル 88dB SPL (1W, 1m)、周波数特性 85Hz~20kHz (-10dB)、質量 1.4kg インピーダンス Lo-Z: 16Ω, 100Vライン接続/70Vライン接続、グリル、落下防止ワイヤー付	YAMAHA VC4NW
4	コネクター盤	<1式>		
	1) ワゴン接続盤	1面	特型、回路数は系統図及び姿図を参照、プレート: 4連新金属プレート	
	2) スピーカ制御ボックス	1台	被制御電力 120W (ハイインピーダンス100系)、非常時出力自動切換、 メインアンプ/ローカルアンプ切替スイッチ付	UNI-PEX BK-30
	3) 電源カトリレープレート	1台	AC100V、3Pプラグ対応、非常時カット機能付、プレート: 1連樹脂プレート	TOA E-17P+プレート
5	マイクホン類	<1式>		
	1) ハンド型マイクロホン	4台	ダイナミック型、送信周波数 B帯、送信出力 1mW/10mW、最大同時使用波数 10ch	SHURE SLXD2/SM58-JB
	2) 充電電池	4台	リチウムイオンバッテリー	SHURE SB903
	3) 充電器	2台	マイクホン充電器、2台充電可能	SHURE SBC203-J
	4) 床上型マイクスタンド	2台	2段フリーストップ式、有効伸長 908±50~1515±50mm	TOA ST-310F
	5) 卓上型	2台	2段式、高さ調整範囲 225~340mm、卓上型、クリップ式マイクホルダー付	TOA ST-66A

※仕様はメーカーカタログより引用
※型番は参考とし、同等品以上とする



※寸法値は参考とする

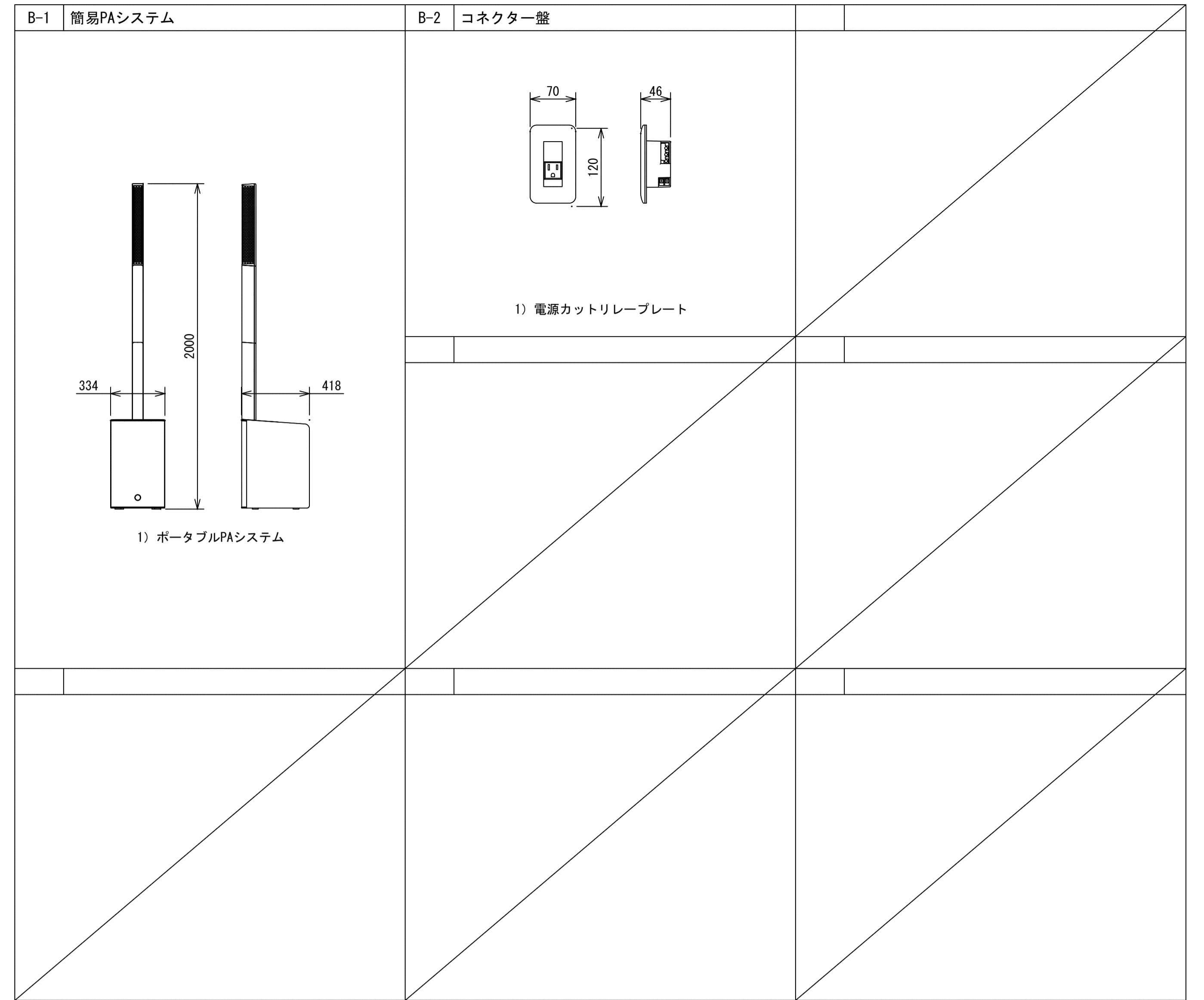
システム系統図



工事名	文化センター大規模改修工事	N.	0.6.0.4.7	管理建築士	楠田 和美
図名	多目的スタジオ1音響設備 機器構成表・システム系統図・機器姿図	設計	R.O.S.O.2	一般建築士登録番号	200667号
		縮尺	N.S.	従事する建築士	伊藤 雅人
		図面N.	K-E084	一般建築士登録番号	273244号
株式会社	株式会社 フケタ設計	承認	○	従事する建築士	
代表取締役	三栄 富男	一般建築士登録番号	89479号	承認	○
本社	〒600-0001 京都市東山区大倉1丁目5番8号	TEL	028.0221.8928	一般建築士登録番号	

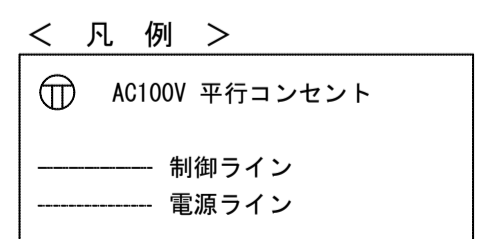
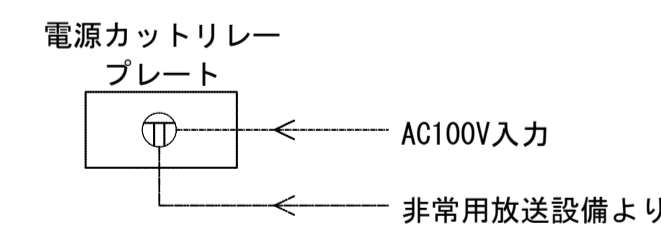
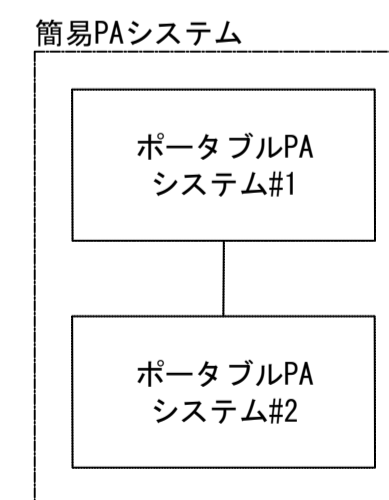
番号	機器名称	数量	仕様	参考型番
B	会議室302号室音響設備			
1	簡易PAシステム			
	1) ポータブルPAシステム	2 台	1.5インチx10基ラインアレイスピーカー+12インチパワードサブウーハー、指向角度 水平：170°、垂直：30°、周波数特性 37Hz~20kHz (-10dB)、定格出力 1100W、5チャンネルデジタルミキサー搭載 (3モノ+1ステレオ入力、デジタルリバーブ/1-Knob EQ搭載、Bluetooth接続)	YAMAHA STAGEPAS 1K mkII
2	コネクター盤			
	1) 電源カットリレープレート	1 台	AC100V、3Pプラグ対応、非常時カット機能付、プレート：1連樹脂プレート	TOA E-17P+プレート
3	マイクロホン類	<1 式>		
	1) ダイナミック型	2 本	ダイナミック型、指向特性 単一指向性 (カーディオイド)、周波数特性 50Hz~15kHz、インピーダンス 150Ω、寸法 φ51x165mm、ON/OFFスイッチ付	
	2) マイクケーブルA	2 本	XLR3-11Cタイプ - XLR3-12Cタイプ、電磁シールドマイクケーブル、10m	
	3) マイクケーブルB	1 本	XLR3-11Cタイプ - XLR3-12Cタイプ、電磁シールドマイクケーブル、15m	
	4) 電源タップ	1 本	2口、並行アース付、5m	

※仕様はメーカーカタログより引用
※型番は参考とし、同等品以上とする



※寸法値は参考とする

システム系統図

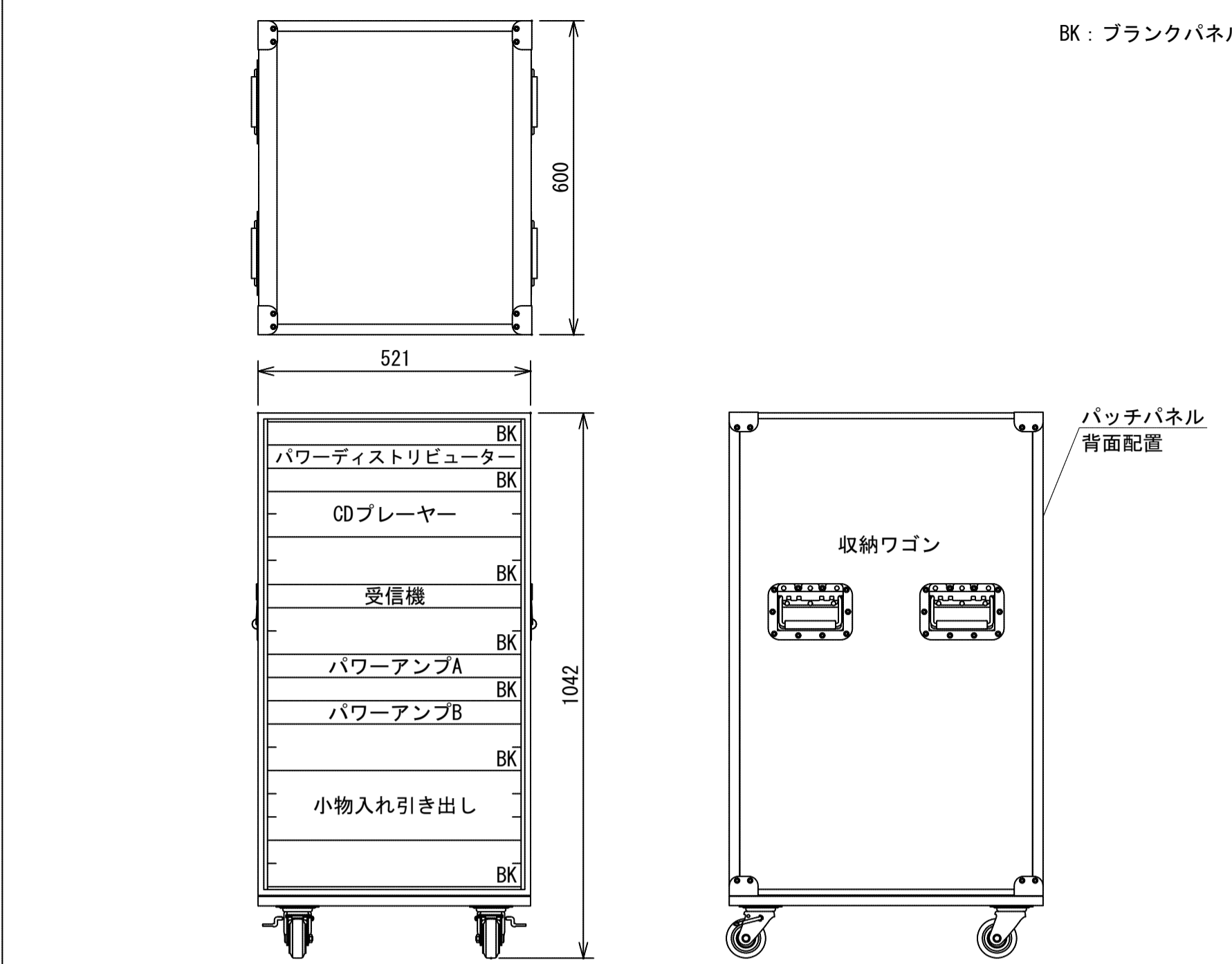


工事名	文化センター大規模改修工事	N.	0.6.0.4.7	管理建築士	楠田 和美
図名	多目的スタジオ2音響設備 機器構成表・システム系統図・機器姿図	設計	R.O.S.O.2	一般建築士登録番号	200667号
縮尺	N.S.	縮尺	N.S.	従事する建築士	甲斐 雅人
図面N.	K-E085	図面N.	K-E085	一般建築士登録番号	273244号
代表取締役	三架 富男	一般建築士登録番号	89479号	従事する建築士	
本社	〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1	TEL	03-6221-8928	一般建築士登録番号	

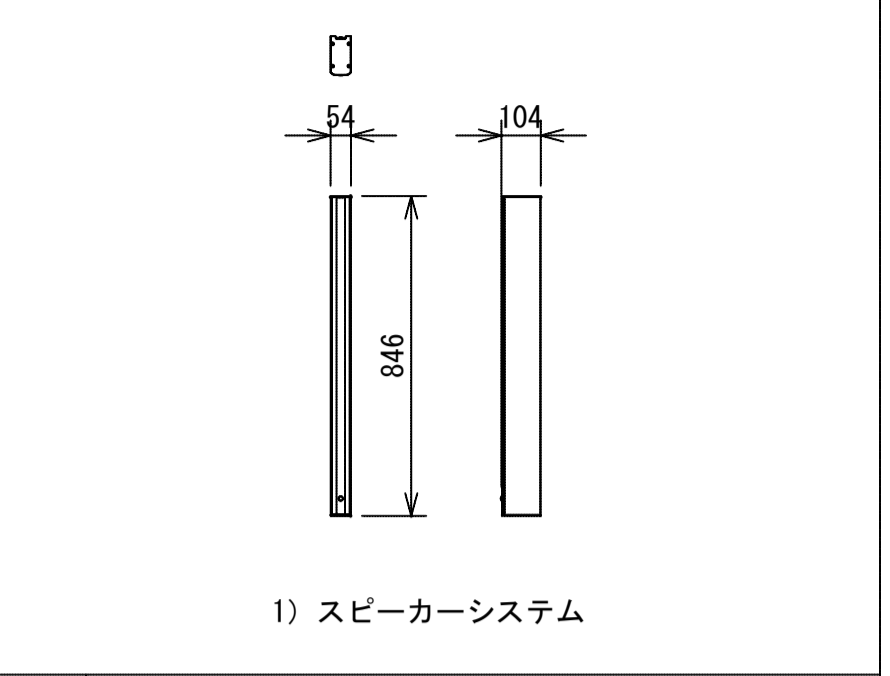
番号	機器名称	数量	仕様	参考型番
C	会議室303号室音響設備			
1	音響ワゴン	<1式>		
	1) パワーアンプA	1台	DSP搭載、6モノマイク/ライン入力+2ステレオライン入力ミキシング機能付、 定格出力 (1kHz, THD+N=1%) ローインピーダンス: 120Wx2 (4Ω) /100Wx2 (3Ω/8Ω)、 or ハイインピーダンス: 120Wx2/200Wx1 (70系/100系)、 消費電力 60W (1/8出力, 4Ωピンクノイズ)、全高調波歪率 0.2%以下 (1/8出力、1/2出力)、 電圧利得 34.8dB (3Ω) /36.8dB (4Ω) /39.0dB (8Ω) /47.0dB (70系) /50.0dB (100系)	YAMAHA MA2120
	2) パワーアンプB	1台	定格出力 (1kHz, THD+N=1%) ローインピーダンス: 120Wx2 (4Ω) /100Wx2 (3Ω/8Ω)、 or ハイインピーダンス: 120Wx2/200Wx1 (70系/100系)、 消費電力 60W (1/8出力, 4Ωピンクノイズ)、全高調波歪率 0.2%以下 (1/8出力、1/2出力)、 電圧利得 29.6dB (3Ω) /30.8dB (4Ω) /39.0dB (8Ω) /47.0dB (70系) /50.0dB (100系)	YAMAHA PA2120
	3) CDプレーヤー	1台	対応ディスク CD/CD-R/CD-RW、再生ファイル形式 CD-DA/MP2/MP3/WAV、 アナログ・アンバランス出力、及びデジタル出力 (COAXIAL, OPTICAL)	TASCAM CD-200BT
	4) 受信機	1台	受信チャンネル数 2ch、受信周波数 B帯、 アンテナ入力インピーダンス 50Ω、RF感度 -97dBm@10-5 BER、1/4波長アンテナx2付	SHURE SLXD4DJ-JB
	5) アンテナブースター	2台	対応周波数帯域 470~810MHz、ゲイン 6/12dB選択	SHURE UA834WB
	6) パッチパネル	1面	特型、回路数及び機能は系統図を参照	
	7) パワーディストリビューター	1台	最大定格電流 14.9A、電源コンセント 連動: 後面3Px10/非連動: 前面3Px3、 サージノイズフィルター・ラインノイズフィルター内蔵	TASCAM AV-P250
	8) 小物入れ引き出し	1台	3U、ラックマウント型	
	9) 収納ワゴン	1台	特型、キャスター、ブラックパネル、接続ケーブル付、内部配線含	
2	メインスピーカー	<1式>		
	1) スピーカーシステム	2台	構成: 1.5インチ (3.75cm) フルレンジx16、 指向角度 水平: 170°、垂直: 25° (Normal, -6dB) /30° (Wide, -6dB)、許容入力 160W (PGM)、 音圧レベル 91dB SPL (1W, 1m)、周波数特性 81Hz~20kHz (-10dB)、インピーダンス 12Ω、質量 3.9kg	YAMAHA VXL1W-16
	2) 取付金具	2組	特型	
3	シーリングスピーカー	<1式>		
	1) スピーカー	8台	2Way同軸、構成 LF:10cmコーン型/HF:2cmフィルムドーム型、許容入力 30W (PGM)、 音圧レベル 88dB SPL (1W, 1m)、周波数特性 85Hz~20kHz (-10dB)、質量 1.4kg インピーダンス Lo-Z: 16Ω、100Vライン接続/70Vライン接続、グリル、落下防止ワイヤー付	YAMAHA VC4NW
4	コネクター盤	<1式>		
	1) ワゴン接続盤	1面	特型、回路数は系統図及び姿図を参照、プレート: 4連新金属プレート	
	2) スピーカー制御ボックス	1台	被制御電力 120W (ハイインピーダンス100系)、非常時出力自動切換、 メインアンプ/ローカルアンプ切換スイッチ付	UNI-PEX BK-30
	3) 電源カトリレープレート	1台	AC100V、3Pプラグ対応、非常時カット機能付、プレート: 1連樹脂プレート	TOA E-17P+プレート
5	マイクホン類	<1式>		
	1) ハンド型マイクホン	2台	ダイナミック型、送信周波数 B帯、送信出力 1mW/10mW、最大同時使用波数 10ch	SHURE SLXD2/SM58-JB
	2) 充電電池	2台	リチウムイオンバッテリー	SHURE SB903
	3) 充電器	1台	マイクホン充電器、2台充電可能	SHURE SBC203-J
	4) 床上型マイクスタンド	1台	2段フリーストップ式、有効伸長 908±50~1515±50mm	TOA ST-310F
	5) 卓上型	1台	2段式、高さ調整範囲 225~340mm、卓上型、クリップ式マイクホルダー付	TOA ST-66A

※仕様はメーカーカタログより引用
※型番は参考とし、同等品以上とする

C-1 音響ワゴン

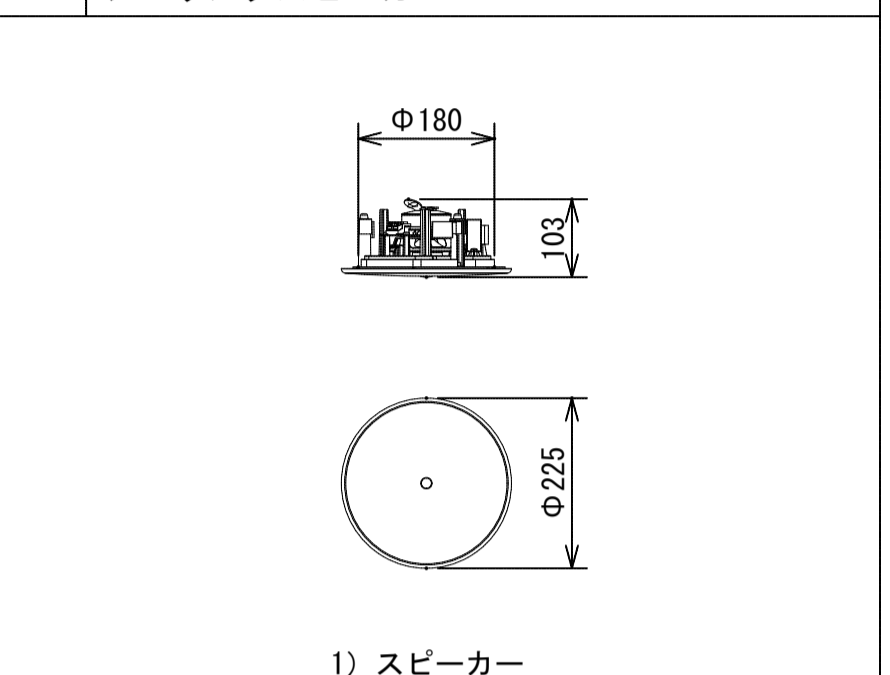


C-2 メインスピーカー



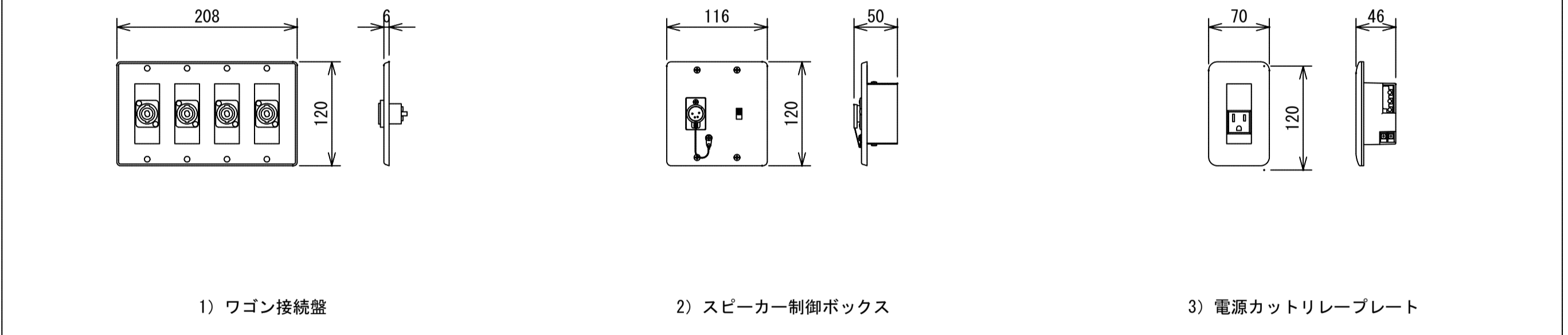
1) スピーカーシステム

C-3 シーリングスピーカー



1) スピーカー

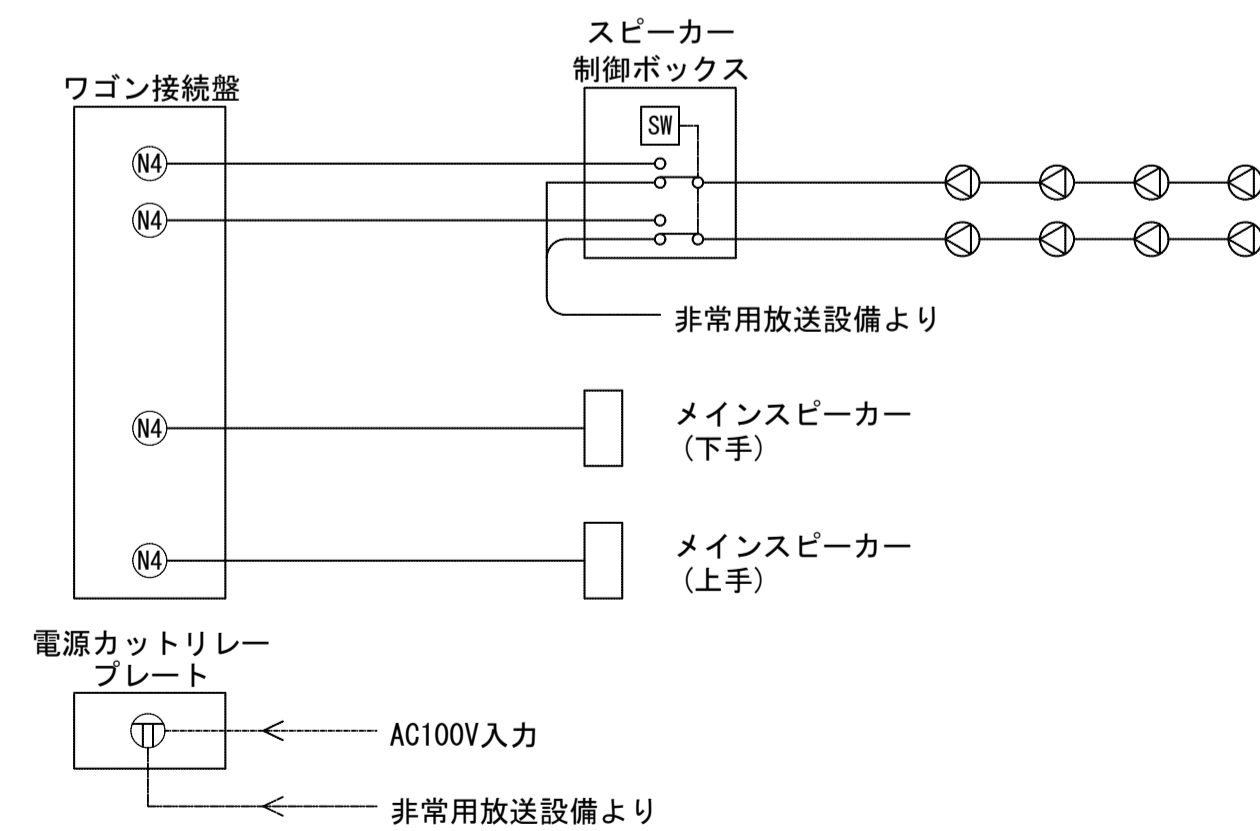
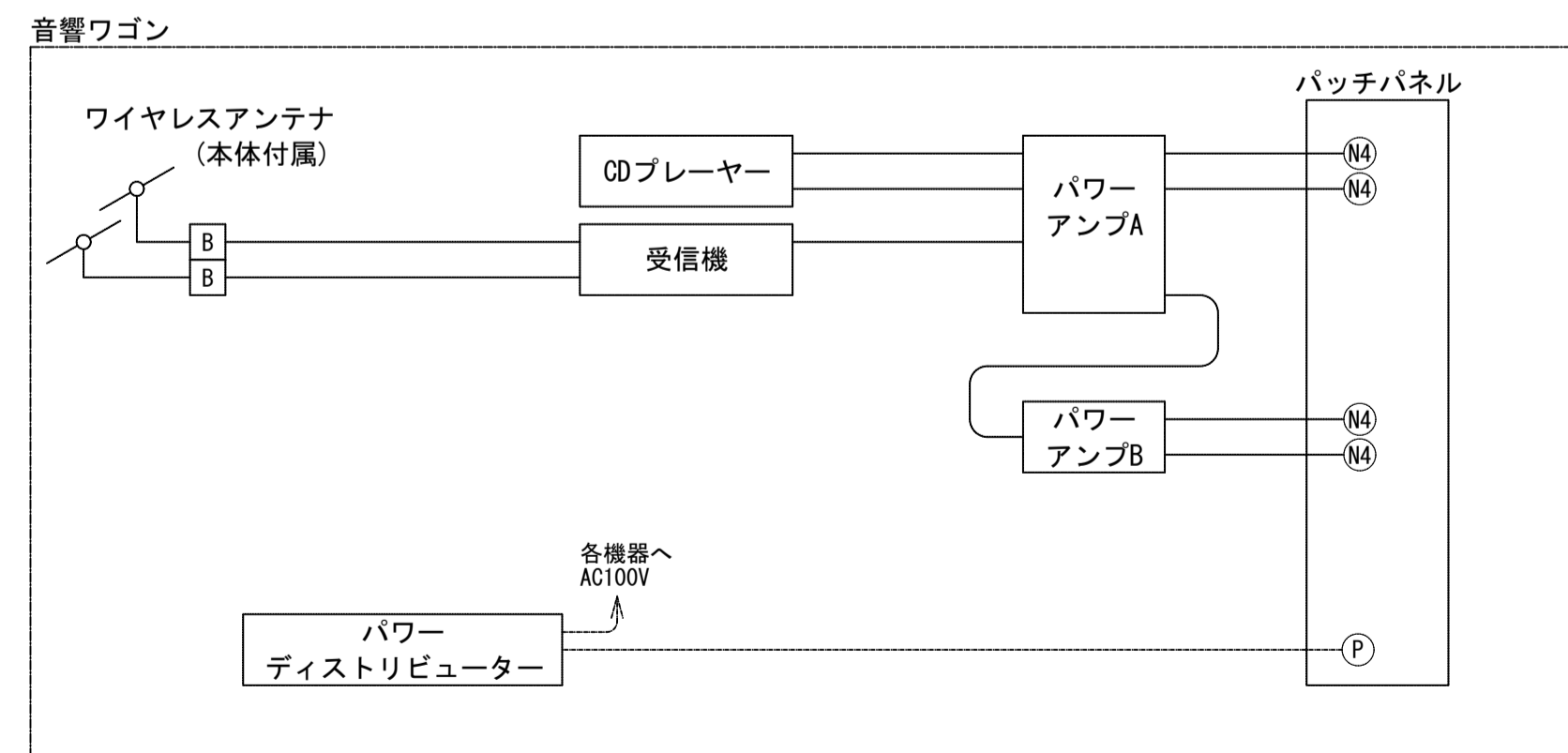
C-4 コネクター盤



1) ワゴン接続盤 2) スピーカー制御ボックス 3) 電源カトリレープレート

※寸法値は参考とする

システム系統図

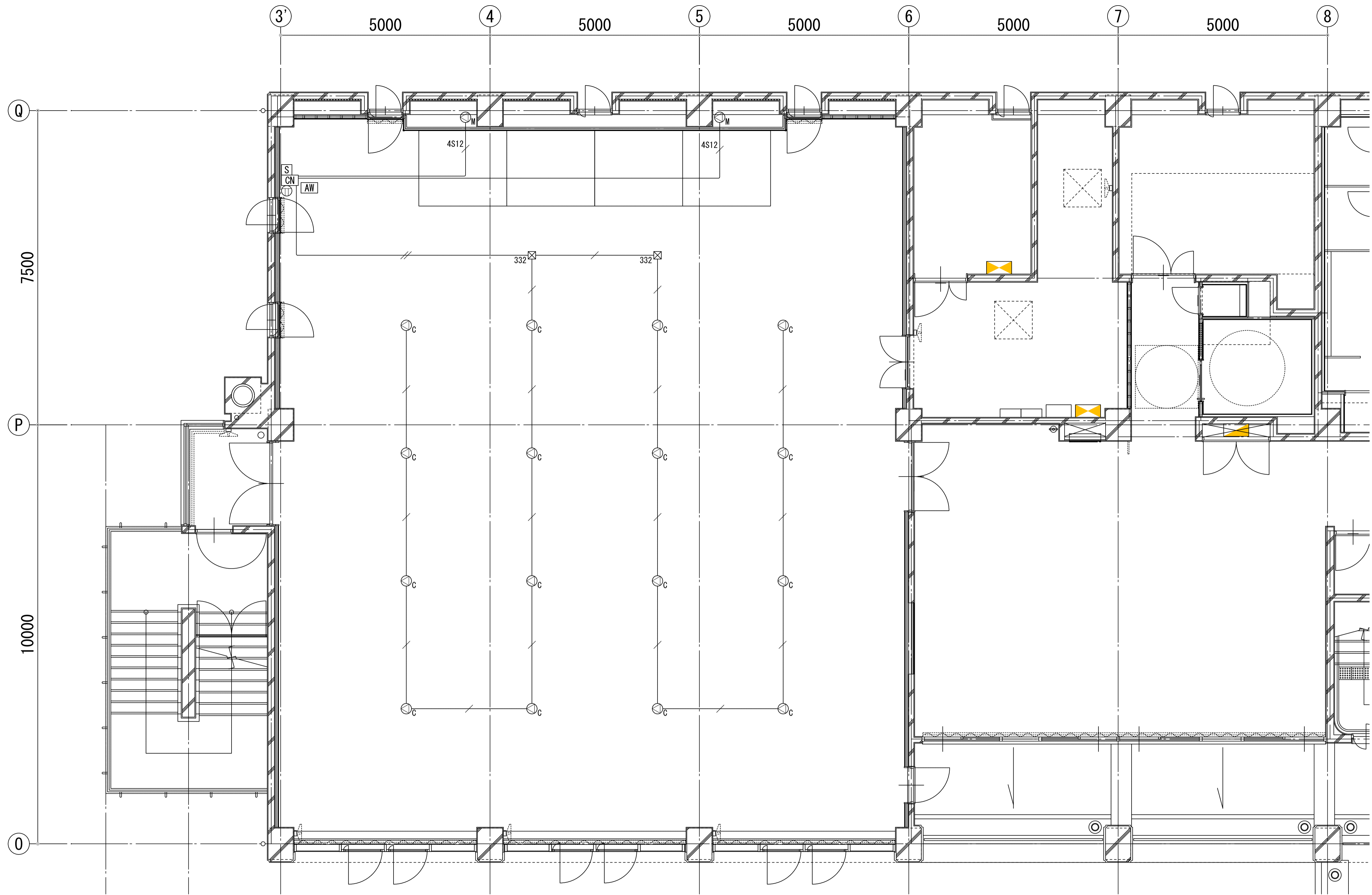


< 凡 例 >

(M)	NL4タイプコネクター
(P)	AC100V 平行コンセント
(P)	パワコン
(B)	アンテナブースター

— アナログ音声ライン (マイク/ライン/スピーカー/インターカムライン)
— 制御ライン
— 電源ライン

工事名	文化センター大規模改修工事	No.	0.6.0.4.7	管理建築士	楠田 和美
図名	多目的スタジオ3音響設備 機器構成表・システム系統図・機器姿図	設計	R.O.S.O.2	一級建築士登録番号	200667号
		縮尺	N.S.	従事する建築士	伊藤 雅人
		図面No.	K-E086	一級建築士登録番号	273244号
株式会社	株式会社 フケタ設計	承認		従事する建築士	
代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号	一級建築士登録番号	
本社	〒600-0001 京都市東山区大宮1丁目5番8号 TEL. 028.622.8928				



機器凡例

記号	名称
AW	音響ワゴン
CN	ワゴン接続盤
⊙M	メインスピーカー
⊙C	シーリングスピーカー
S	スピーカー制御ボックス
⊕	電源カットリレープレート

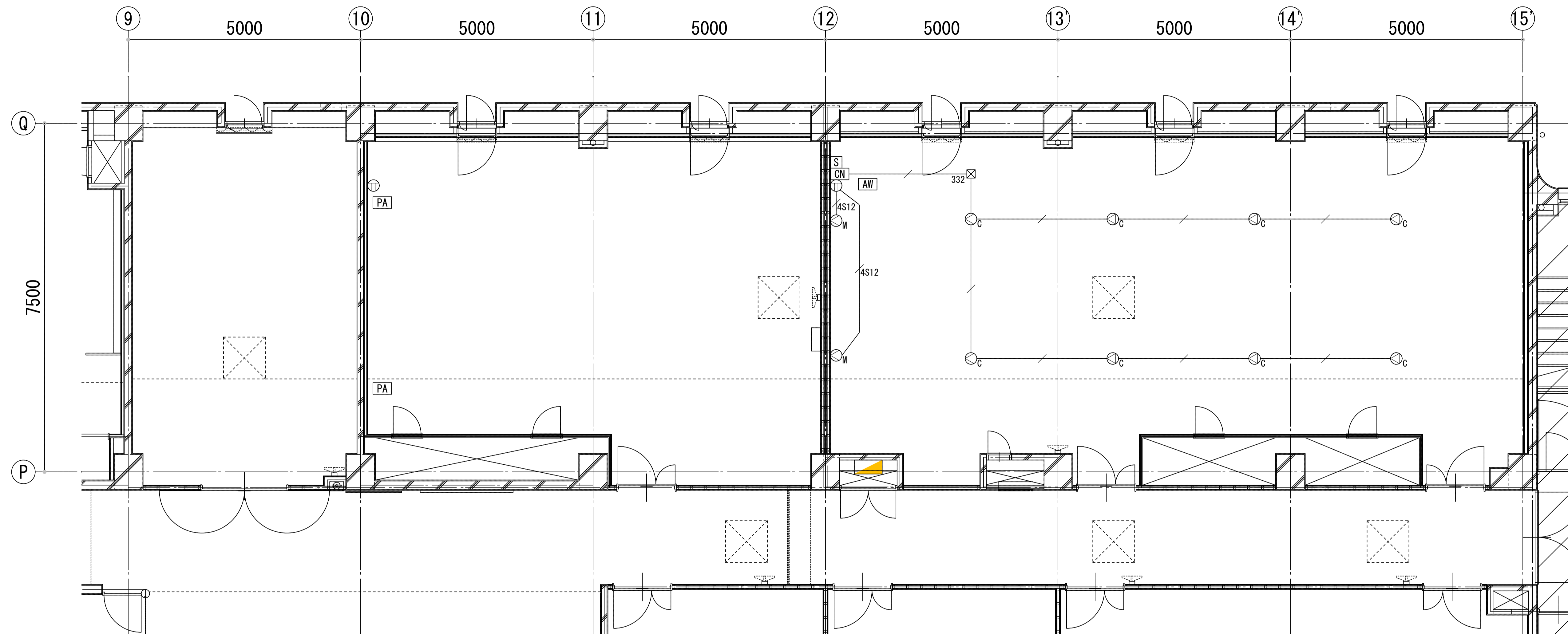
※nはOH数を表す

配管配線凡例

記号	名称
☒	フルボックス
—	天井隠蔽配線
—/—	AE1. 2-3C x1 (PF16)
—//—	EM-AE1. 2-3C x2 (PF16)
4S12	4S12 x1 (PF22)

フルボックス左下の数字はサイズを示す
例) 22 ☒ 200 x 200 x 100

工事名	文化センター大規模改修工事	No.	0.6.0.4.7	管理建築士	楠田 和美
図名	多目的スタジオ.1配線図	設計	R.O.B...O.2	一級建築士登録番号	200667号
		縮尺	N.S.	従事する建築士	甲斐 雅人
		図面No.	K-E087	一級建築士登録番号	273244号
株式会社	株式会社 フケタ設計	承認	○	一級建築士登録番号	
代表取締役	三栄 富男	検	○	一級建築士登録番号	
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-5 5階8号	TEL. 03(622)8928	図	○	一級建築士登録番号	



機器凡例

記号	名称
AW	音響ワゴン
CN	ワゴン接続盤
PA	ポータブルPAシステム
⊙M	メインスピーカー
⊙C	シーリングスピーカー
S	スピーカー制御ボックス
⊕	電源カットリレープレート

配管配線凡例

記号	名称
☒	フルボックス
—	天井隠蔽配線
—	AE1. 2-3C x1 (PF16)
—	EM-AE1. 2-3C x2 (PF16)
4S12	4S12 x1 (PF22)

フルボックス左下の数字はサイズを示す
例) 22☒ 200 x 200 x 100

工事名	文化センター大規模改修工事	No.	0.6.0.4.7	管理建築士	楠田 和美
図名	多目的スタジオ2・3配線図	設計	R.O.S...O.2	一級建築士登録番号	200667号
		縮尺	N.S	従事する建築士	甲斐 雅人
		図面No.	K-E088	一級建築士登録番号	273244号
株式会社	株式会社 フケタ設計	代表取締役	三架 富男	一級建築士登録番号	89479号
本社	〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 5階8号	TEL	03-6222-8928	一級建築士登録番号	